

レーザビームプリンタ **Satera** LBP5300 CAPT

ユーザーズガイド



取扱説明書の分冊構成について

本製品の取扱説明書は、次のような構成になっています。目的に応じてお読みいただき、本製品を十分にご活用ください。

CD-ROM

20マークが付いているガイドは、製品に同梱されている紙マニュアルです。

- ・トラブルの簡単な解決方法を知るには
- ・プリンタの簡単な使いかたを知るには
- ・プリンタを設置するには
- ・基本的な使いかたを知るには
- ・困ったときには
- ・ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには
- ・ネットワーク環境でプリンタを管理するには
- ・Web ブラウザからプリンタを操作・設定するには

Macintosh の取扱説明書

Macintosh 用プリンタドライバの使用方法を説明しています。 「オンラインマニュアル」は、CD-ROM の [CAPT] - [Japanese] - [Documents] フォルダに [GUIDE-CAPT-x.xxJP.pdf] *という ファイル名で収められています。

このマークが付いているガイドは、付属の CD-ROM に収められ

CD-ROM

CD-ROM

ている PDF マニュアルです。

かんたん操作ガイド

ユーザーズガイド

(太書)

ネットワークガイド

リモート UI ガイド

* 「x.xx」はお使いのプリンタドライバのバージョンによって異なります。

Macintosh をお使いのお客様は、本プリンタに付属の CD-ROM に収められている「ユーザーズガイド」、「ネットワークガイド」、「リモート UI ガイド」もあわせてお読みください。「ネットワークガイド」、「リモート UI ガイド」は、付属の CD-ROM 内の [Manuals] フォルダに収められています。



本書に記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。あらかじめ、ご了承ください。
 本書に万一ご不審な点や誤り、または記載漏れなどお気付きのことがありましたら、ご連絡ください。
 本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

目次

はじめにix
本書の読みかた .ix マークについて .ix キー・ボタンの表記について .ix 画面について .x 略称について .x
規制について xi 電波障害規制について xi 国際エネルギースタープログラムについて xi 商標について xi 原稿などを読み込む際の注意事項 xii
安全にお使いいただくために xiii 設置について xiii 電源について xiv 取り扱いについて xvi 保守/点検について xvii 消耗品について xviii

第1章 お使いになる前に

製品の特長	1-2
CD-ROM について	1-4
CD-ROM Setup について	1-6
各部の名称と機能	1-8
本体	1-8
前面	. 1-8
背面	. 1-9
プリンタ内部	1-10
操作パネルについて	1-11
オプション品について1	-12
ペーパーフィーダ	1-12

第2章 プリンタの設置

設置手順について	
設置場所について	

設置環境	2-3
温度/湿度条件	
電源条件	
設置条件	
設置スペース	2-5
周囲に必要なスペース	
足の位置	
パッケージの内容を確認する	2-8
設置場所に運び、プリンタ外部の梱包材を取り外す	2-9
トナーカートリッジをセットする	2-15
用紙をセットする.......	2-25
電源コードとアース線を接続する.	2-26
コンピュータと接続する	2-29
USB ケーブルで接続する場合	2-29
LAN ケーブルで接続する場合	2-31
印刷環境を設定する	2-33
電源のオン、オフ	2-34
電源をオンにする	2-34
雷源をオフにする	2-35
消費電力の節約(スリープモード)について	2-36

第3章 給紙/排紙のしかた

用紙について	3-2
使用できる用紙	3-2
用紙サイズ	3-2
	3-3
用紙サイズの略号について	3-7
印刷 じざる 戦田	3-8
(使用でさない)用紙	3-9
田椒の保官について	-10
- ノリノトのほ官について	-
給紙部について	12
給紙部について	- 12 -13
給紙部について	- 12 -13 -14
給紙部について	- 12 -13 -14 -14
給紙部について	-12 -13 -14 -14 -16
給紙部について	-12 -13 -14 -14 -16 -16
給紙部について	-12 -13 -14 -14 -16 -16 -17

給紙カセットに用紙をセットする	.3-19
定形の用紙をセットする場合	3-21
ユーザ定義用紙(不定形用紙)をセットする場合	3-26
手差しトレイに用紙をセットする	. 3-33
普通紙、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、コート紙をセットする場合	3-34
はがき、封筒をセットする場合	3-39
ユーザ定義用紙(不定形用紙)をセットする場合	3-46
プリンタドライバの設定をして印刷する	. 3-52
両面に印刷する	. 3-58

第4章 Windows の印刷環境を設定するには

印刷するときに必要な作業	4-2
プリンタを設置したあとに行う作業	4-2
印刷のたびに行う作業	4-2
必要なシステム環境	4-3
CAPT ソフトウェアをインストールする	4-5
CD-ROM からインストールする	4-6
プラグ・アンド・プレイでインストールする	4-15
Windows Vista の場合	4-15
Windows XP/Server 2003の場合	4-21
Windows 2000 の場合	
「フリンタと FAX」または「フリンタ」フォルタルウインストールする	4-39
WINDOWS VISLA の場合 Windows XP/Server 2003の場合	4-39 Д-ДД
Windows 2000 の場合	
Windows 98/Me の場合	
インストールが完了すると	4-61
Windows Vista の場合	4-61
Windows XP/Server 2003 の場合	4-62
Windows 98/Me/2000 の場合	4-63
プリンタステータスプリントを印刷して動作を確認する	4-64
プリンタの共有機能を使用してネットワーク上のコンピュータから印刷する .	4-67
プリントサーバの設定	4-68
クライアントへのインストール	4-76
CD-ROM Setup からインストールする	
[プリンタとFAX] または [プリンタ] フォルダからインストールする	4-84
[エクスプローラ] からインストールする	
CAPT ソフトウェアのアンインストール	4-89

印刷前のプリンタ情報設定	. 5-3
アプリケーションソフトから印刷する	. 5-5
印刷条件を設定する	. 5-9
Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaの場合	5-9
アプリケーションソフトから[ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示する	. 5-10
[プリンタとFAX] または [プリンタ] フォルダから [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示する	. 5-11
[プリンタプロパティ] ダイアログボックスを表示する Windows 98/Me の場合	. 5-12 5-13
アプリケーションソフトから[ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示する [プリンタ] フォルダから[プリンタプロパティ]ダイアログボックスを表示する	. 5-13 . 5-15
印刷を中止/一時停止/再開する	5-16
プリンタステータスウィンドウで印刷を中止/一時停止/再開する	5-16
ジョブキャンセルキーでジョブをキャンセルする	5-18
いろいろな印刷機能を使用する	5-19
こんなことができます	5-19
プリンタドライバのページについて	5-26
[ページ設定] ページ	. 5-27
[仕上げ] ページ	. 5-32
[給紙] ページ	. 5-36
[印刷品質] ページ	. 5-38
「ナバイ人の設定」ページ	. 5-44
しの気に入り」ヘーン(WINDOWS 2000/XP/Server 2003/VISta のみ) プレビュー画面について	. 5-45 5-47
田紙 1 枚に複数ページを印刷する	5-48
	5-50
白動で倍率を設定する	5-50
任意に倍率を設定する	. 5-51
ポスター印刷を行う	5-52
スタンプを付けて印刷する	5-53
スタンプを付けて印刷する	. 5-53
スタンプを編集する	. 5-54
ページに枠や日付を付けて印刷する	5-55
印刷方法を選択して印刷する	5-57
とじしろを付けて印刷する	5-58
排紙方法を設定して印刷する	5-59
用紙の左上を原点として印字する	5-61
印刷の向きを 180 度回転して印刷する	5-62
粗い画像を補正してなめらかに印刷する	5-63
トナー濃度を調節して印刷する	5-65

色の設定をする	5-67
明るさやコントラストの設定をする	5-69
色調整サンプルを印刷する(Windows 2000/XP/Server 2003/Vista のみ)	5-71
「お気に入り」を設定する	5-72
「お気に入り」の新規追加................................	. 5-72
お気に入りの編集/削除....................................	. 5-74
ジョブを編集する	5-75
オンラインヘルプの使いかた	5-78
画面上の項目に対するオンラインヘルプを表示する	5-78
操作方法に対するオンラインヘルプを表示する	5-79
キーワードで知りたい項目を検索して、オンラインヘルプを表示する	5-81
取扱説明書について	E 02
	0-00
取扱説明書をインストールする	5-83
取扱説明書をアンインストールする	5-86
プリンタステータスウィンドウについて	5-87
プリンタステータスウィンドウの各部の名称と機能	5-88
プリンタステータスウィンドウの表示方法	5-90
[環境設定] メニューについて	5-92
[消耗品 / カウンタ情報] メニューについて	5-93
[ユーティリティ] メニューについて	5-93
[デバイス設定] メニューについて	5-94
[最新の情報に更新] について	5-96
[エラー復帰] について	5-96
プリントサーバを使用しているときの表示	5-96

第6章 日常のメンテナンス

トナーカートリッジを交換する	. 6-2
メッセージが表示されたときは	. 6-2
トナーカートリッジの交換	. 6-3
使用済みトナーカートリッジ回収のお願い	6-13
トナーカートリッジの取り扱いのご注意	6-14
トナーカートリッジの保管について	6-16
プリンタのキャリブレーションを行う	6-17
手動でキャリブレーションを行う	6-17
設定した時刻に自動でキャリブレーションを行う	6-18
電源を入れた直後にキャリブレーションを行う	6-19
プリンタの色ずれを補正する	6-21
定着ローラを清掃する	6-23
印字位置を調整する	6-25
印字位置の確認	6-25
印字位置の調整	6-27

プリンタの外部を清掃する6	-30
プリンタを移動する6	-32
プリンタの取り扱いについて6	-39

第7章 困ったときには

トラブル解決マップ	7-2
紙づまりが起こったときには	7-3
紙づまりの位置	
紙づまりの除去手順	
紙つまりのメッセーシが消えないときは	
両面ユニットが正しくセットされていないときには	7-23
エラーランプが点灯/点滅している	7-29
エラーランプが点灯している(サービスエラーと表示されている)	7-30
エラーランプが点滅している	7-33
印字品質のトラブル	7-34
用紙のトラブル	7-46
インストールのトラブル(Windows のみ)	7-48
インストールのトラブル (Windows のみ) ローカルインストール時のトラブル	7-48
インストールのトラブル (Windows のみ) ローカルインストール時のトラブル プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブル	7-48
インストールのトラブル (Windows のみ) ローカルインストール時のトラブル プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブル テストページを印刷する	7-48
インストールのトラブル (Windows のみ) ローカルインストール時のトラブル プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブル テストページを印刷する アンインストールできなかったときは	7-48 7-49 7-50 7-51 7-52
インストールのトラブル(Windows のみ) ローカルインストール時のトラブル プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブル テストページを印刷する アンインストールできなかったときは USB クラスドライバの削除.	7-48 7-50 7-51 7-52 7-54
インストールのトラブル (Windows のみ) ローカルインストール時のトラブル プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブル テストページを印刷する アンインストールできなかったときは USB クラスドライバの削除 データがプリンタへ送られないときには	
 インストールのトラブル (Windows のみ) ローカルインストール時のトラブル プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブル テストページを印刷する アンインストールできなかったときは USB クラスドライバの削除 データがプリンタへ送られないときには プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続している場合 	
 インストールのトラブル (Windows のみ) ローカルインストール時のトラブル プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブル テストページを印刷する アンインストールできなかったときは USB クラスドライバの削除 データがプリンタへ送られないときには プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続している場合 プリンタの共有機能を使用している場合 	
 インストールのトラブル (Windows のみ) ローカルインストール時のトラブル プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブル テストページを印刷する アンインストールできなかったときは USB クラスドライバの削除 データがプリンタへ送られないときには プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続している場合 ブリンタの共有機能を使用している場合 その他のトラブル 	

第8章 オプション品の取り付け

ペーパーフィーダ	8-2
プリンタ本体を移動する	8-3
梱包材を取り外し、ペーパーフィーダを取り付ける	
ペーパーフィーダを取り外す	8-13

第9章 付録

おもな仕様	3
ハードウェアの仕様9-3	3
ソフトウェアの仕様9-5	5

各部の寸法	9-6
カラープリントのしくみ 光の3原色と色の3原色. 色を表現する方法. カラープリントのしくみ. より美しく快適にカラープリントするために.	9-8 9-8 9-9 9-10 9-11
Macintosh をお使いのお客様へ	9-13
NetSpot Device Installer について	9-14
Print Monitor Installer について(Windows のみ)	9-15
Windows ファイアウォール機能について クライアントとの通信に対する Windows ファイアウォールのブロック解除をする Windows ファイアウォールでクライアント側との通信を遮断(ブロック)する サーバとの通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除する	9-16 9-17 9-19 9-20
FontGallery について 必要なシステム環境 コード表について インストール方法について FontGallery 製品使用許諾契約書 ソフトウェア製品使用許諾契約書 BITSTREAM 使用許諾契約 保証の拒否および限定保証 米国政府の限定権利 FontGallery 同梱書体見本	9-22 9-23 9-23 9-24 9-24 9-24 9-26 9-27 9-27 9-28
 ※51 保守サービスのご案内 キヤノン保守契約制度とは キヤノン保守契約制度のメリット キヤノンサービスパックとは キヤノンサービスパックのメリット 補修用性能部品 	9-34 9-39 9-39 9-39 9-40 9-40 9-40
無償保証について	9-41
シリアルナンバーの表示位置について	9-42
ソフトウェアのバージョンアップについて 情報の入手方法 ソフトウェアの入手方法	9-43 9-43 9-43
サテラ ご購入者アンケート協力のお願い	9-44

はじめに

このたびはキヤノン LBP5300 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能 を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお 読みください。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

本書の読みかた

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、 下記のマークを付けています。

- ▲警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれ ています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りくださ い。
- ▲注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
- 重要 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。
- ※ メモ 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおす すめします。

キー・ボタンの表記について

本書では、キー・ボタン名称を以下のように表しています。

- ・操作パネル上のキー:<キーアイコン>+(キー名称)
 例:◎(ジョブキャンセル)
- ・コンピュータ画面上のボタン:[ボタン名称]
 - 例:[OK] [設定]

画面について

本書で使われているコンピュータ操作画面は、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。

操作時にクリックするボタンの場所は、()、(丸)で囲んでいます。

また、操作を行うボタンが複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいますので、 ご利用に合わせて選択してください。

)[次へ] をクリ	リックします 。	
CAPT Printer Driver	- セットアップウィザード 🛛 🗙	
- DARD	CAPT Printer Driverセットアップウィザードへようこそ	
3 Harrison	このウィザードでは、ご使用のコンピュータにCAPTプリンタドライバを インストールします。	
1111111	[Peadmeファイリムの表示]をグリックすると、Peadmeファイリルを読むこ とができます。じたへ】をクリックすると、セットアップを統行します。	
1 - Contraction	Readmeファイルの表示(R)	
		┃ 操作時にクリックするボタ

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。	
Microsoft Windows 95 日本語版:	Windows 95
Microsoft Windows 98 日本語版:	Windows 98
Microsoft Windows Millennium Edition 日本語版:	Windows Me
Microsoft Windows 2000 日本語版:	Windows 2000
Microsoft Windows XP 日本語版:	Windows XP
Microsoft Windows Server 2003 日本語版:	Windows Server 2003
Microsoft Windows Vista operating system 日本語版:	Windows Vista
Microsoft Windows operating system :	Windows
本書では、郵便事業株式会社製のはがきを「郵便はがき」と記載し	ています。

規制について

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI)の基準に基づくクラス B 情報 技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラ ジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがありま す。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品 が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断しま す。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオ フィス機器の省エネルギー化推進のための、国際的なプログラムです。 このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備 えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断 により、参加することができる任意制度となっています。対象となる 製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび 複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準並びにマーク(ロゴ)は、 参加各国の間で統一されています。

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP、NetSpot、PageComposer は、キヤノン株式会社の商標です。 FontComposer、FontGallery は、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アド ビシステムズ社)の商標です。

Apple、Mac OS、Macintosh、TrueType は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

IBM は、米国 International Business Machines Corporation の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国および その他の国における登録商標または商標です。

Ethernet は、米国 Xerox Corporation の商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

原稿などを読み込む際の注意事項

以下を原稿として読み込むか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合があ りますのでご注意ください。

■ 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに 準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合を除き違法となります。また、人 物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題となることがあります。

■ 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい ものを作成することは法律で罰せられます。

- •紙幣、貨幣、銀行券(外国のものを含む)
- •株券、社債券•手形、小切手

その他の有価証券

• 定期券、回数券、乗車券

- 国債証券、地方債証券郵便為替証書
- 郵便切手、印紙

■ 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許証、登記簿謄本その他の証明書や文書
- •私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- ・役所または公務員の印影、署名または記号
- •私人の印影または署名

関係法律	• 刑法	 郵便法
	 著作権法 	• 郵便切手類模造等取締法
	• 通貨及証券模造取締法	• 印紙犯罪処罰法
	 外国二於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽 造変造及模造二関スル法律 	• 印紙等模造取締法



本製品をお使いになる前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき、 正しくご使用ください。ここに書かれている警告・注意事項は、お使いになる人や他の人へ の危害、財産への損害を未然に防ぐための内容ですので、必ずお守りください。また、本書 に記載されていること以外は行わないでください。

設置について

▲ 警告 ・アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品 内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

・製品の上に次のような物を置かないでください。これらが製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
 製品内部に入った場合は、直ちにプリンタとコンピュータの電源をオフにし①、USBケーブルを接続している場合は、USBケーブルを抜いてください②。そのあと、電源プラグを抜いて③、アース線を取り外し④、お買い求めの販売店にご連絡ください。

・アクセサリーなどの金属物

・コップや花瓶、植木鉢などの水や液体が入った容器





- ・ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
 - 製品には通気口がありますので、壁や物でふさがないように設置してください。またベッドやソファー、毛足の長いじゅうたんなどの上に設置しないでください。通気口をふさがれると製品内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
 - ・製品を次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
 - ・湿気やほこりの多い場所
 - ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
 - ・雨や雪が降りかかるような場所
 - ・水道の蛇口付近などの水気のある場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・高温になる場所
 - ・火気に近い場所
 - 製品を設置する場合は、製品と床面、製品と製品の間に手などを挟まないように、ゆっくりと慎重に行ってください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。
 - インタフェースケーブルを接続する場合は、本書の指示に従って正しく接続してください。
 正しく接続しないと、製品の故障や感電の原因になることがあります。
 - ・製品を持ち運ぶ場合は、本書の指示に従って正しく持ってください。製品を落としたりして、けがの原因になることがあります。(→ プリンタを移動する: P.6-32)

電源について

▲ 警告 ・電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを置いたり、引っぱったり、無理に曲げたりしないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

- ・電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因になります。
- •濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- タコ足配線はしないでください。火災や感電の原因になります。
- ・電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- ・電源プラグは電源コンセントの奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まないと、火災や感電の原因になります。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

 アース線を接続してください。アース線を接続しないで万一漏電した場合は、火災や感電の 原因になります。



•アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。

[アース線を接続してもよいもの]

- ・電源コンセントのアース線端子
- ・接地工事(D種)が行われているアース線端子

[アース線を接続してはいけないもの]

- ・水道管・・・配管の途中でプラスティックになっている場合があり、その場合にはアースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。
- ・ガス管・・・ガス爆発や火災の原因になります。
- ・電話線のアースや避雷針・・・落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因になります。
- ・原則的に延長コードを使用しての接続やタコ足配線はしないでください。やむを得ず延長 コードを使用したり、タコ足配線をする場合は使用者の責任において、以下の点に注意して ご使用ください。誤った使いかたをすると、火災や感電の原因になります。
 - ・延長コードに延長コードの接続はしないでください。
 - ・製品を使用した状態で、電源プラグの接続部分の電圧が、定格銘版ラベル(製品背面に記載)に明示されている電圧になっているかを確認してください。
 - ・延長コードは定格銘版ラベル(製品背面に記載)に明示されている製品に必要な電流値に 比べて十分に余裕のあるものをご使用ください。
 - ・使用時は束ねをほどき、電源コードと延長コードの接続が確実になるように奥まで電源プ ラグを差し込んでください。
 - ・延長コードが異常に発熱していないか、定期的に確認してください。
- アース線を接続する場合は、必ず電源プラグを電源コンセントに接続する前に行ってください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
- ▲ 注意 ・表示された以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがありま す。
 - 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱると、
 電源コードの芯線の露出、断線など電源コードが傷つき、その部分から漏電して、火災や感電の原因になることがあります。
 - いつでも電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。

取り扱いについて

- ▲ 警告
 - ・製品を分解したり、改造したりしないでください。内部には高圧・高温の部分があり、火災 や感電の原因になります。
 - ・電気部品は誤って取り扱うと思わぬけがをして危険です。電源コードやケーブル類、製品内部のギアや電気部品に子供が触れないように注意してください。
 - 異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、変なにおいがした場合は、直ちにプリンタと コンピュータの電源をオフにし、USBケーブルを接続している場合は、USBケーブルを抜 いてください。そのあと、電源プラグを抜いて、アース線を取り外し、お買い求めの販売店 にご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 製品の近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスなどが製品 内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
 - ・製品を移動させる場合は、必ずプリンタとコンピュータの電源をオフにし、電源プラグを抜き、インタフェースケーブルを取り外してください。そのまま移動すると、電源コードやインタフェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
 - 製品内部にクリップやステイプルの針などの金属片を落とさないでください。また、水、液体や引火性溶剤(アルコール、ベンジン、シンナーなど)をこぼさないでください。これらが製品内部の電気部分に接触すると、火災や感電の原因になります。これらが製品内部に入った場合は、直ちにプリンタとコンピュータの電源をオフにし、USBケーブルを接続している場合は、USBケーブルを抜いてください。そのあと、電源プラグを抜いて、アース線を取り外し、お買い求めの販売店にご連絡ください。
 - ・電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
 - 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを抜き差しするときは、 コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。
- ▲ 注意 ・製品の上に重いものを置かないでください。置いたものが倒れたり、落ちてけがの原因にな ることがあります。
 - ・夜間などで長時間ご使用にならない場合は、安全のため電源をオフにしてください。また、 連休などで長時間ご使用にならない場合は、安全のため電源をオフにし、電源プラグを抜い てください。
 - ・排紙部のローラには衣服や手などを近づけないでください。印刷中でなくてもローラが急に
 回転し、衣服や手などが巻き込まれて、けがの原因になることがあります。
 - レーザー光は、人体に有害となる恐れがあります。そのため本製品では、レーザー光はレー ザースキャナユニット内にカバーで密閉されており、お客様が通常の操作をする場合には レーザー光が漏れる心配は全くありません。安全のために以下の注意事項を必ずお守りくだ さい。
 - ・本書で指示された以外のカバーは、絶対に開けないでください。

・レーザースキャナユニットのカバーに貼ってある注意ラベルをはがさないでください。



- ・万一レーザー光が漏れて目に入った場合、目に障害が起こる原因になることがあります。
- この製品は IEC60825-1:1993 においてクラス 1 レーザ製品であることを確認しています。

保守/点検について



- 清掃のときは、プリンタとコンピュータの電源をオフにし、USB ケーブルを抜き、電源プラグを抜いてください。火災や感電の原因になります。
 - ・電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを、乾いた 布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差した ままにすると、その周囲にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因にな ります。
 - 清掃のときは、必ず水または水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
 - 製品内部には高圧になる部分があります。紙づまりの処理など内部を点検するときは、ネックレス、ブレスレットなどの金属物が製品内部に触れないように点検してください。やけどや感電の原因になります。
 - 使用済みのトナーカートリッジを火中に投じないでください。トナーカートリッジ内に残ったトナーに引火して、やけどや火災の原因になります。



製品内部の定着器周辺は、使用中に高温になります。紙づまりの処理など内部を点検するときは、定着器周辺に触れないように点検してください。やけどの原因になることがあります。





- 紙づまり処理やトナーカートリッジを交換するときは、トナーで衣服や手を汚さないように 注意してください。衣服や手が汚れた場合は、直ちに水で洗い流してください。温水で洗う とトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあります。
- 紙づまりで用紙を製品内部から取り除くときは、紙づまりしている用紙の上にのっているトナーが飛び散らないように、丁寧に取り除いてください。トナーが目や口などに入ることがあります。トナーが目や口に入った場合は、直ちに水で洗い流し、医師と相談してください。
- 用紙を補給するときや紙づまりを取り除くときは、用紙の端で手を切ったりしないように、 注意して扱ってください。

消耗品について

- ▲ 警告 ・トナーカートリッジを火中に投じないでください。トナーに引火して、やけどや火災の原因 になります。
 - トナーカートリッジ、用紙は火気のある場所に保管しないでください。トナーや用紙に引火して、やけどや火災の原因になります。



トナーカートリッジなどの消耗品は幼児の手が届かないところへ保管してください。もしト ナーカートリッジ内のトナーを飲んだ場合は、直ちに医師と相談してください。



お使いになる前に

この章では、本プリンタのおもな特長と基本的な機能について説明しています。

製品の特長	1-2
CD-ROM について	1-4
CD-ROM Setup について	1-6
各部の名称と機能	1-8
本体	1-8
操作パネルについて1	-11
オプション品について	12
ペーパーフィーダ	-12



本プリンタのおもな特長を説明しています。

■ 高品位フルカラープリント

印字機構に 600dpi のカラーレーザープリンタエンジンを搭載。さらに階調制御により、 9600dpi 相当× 600dpi の高画質プリントを実現しました。また、キャリブレーショ ン処理により常に安定した画像を提供します。

■ ハイパフォーマンスプリンティングシステム「CAPT」 搭載

Windows OS および Mac OS に対応したキヤノン最新のハイパフォーマンスプリン ティングシステム「CAPT」(Canon Advanced Printing Technology)を搭載。この システムは従来プリンタで行っていた印刷時のデータ処理をコンピュータで一括処理す るため、コンピュータの性能をフルに活かした高速印刷を実現しています。また、重い データでもプリンタ側のメモリの追加なしに処理できます。

■ コンパクト設計

LBP5300はカラー機でありながら非常にコンパクトな設計でデスクサイドでお使い頂けます。

■ ネットワーク対応プリンタ

本プリンタは標準で、Ethernetのネットワークプリンタとして使用できます。また、ブ ラウザを使ってプリンタの機能が設定できる「リモート UI」を内蔵しており、プリンタ の設定・管理をネットワーク上のコンピュータから行えます。また、ジョブが終了した り、消耗品の残量不足または少なくなった状態が発生したときに E-mail にて通知する E-mail 通知機能があります。

✓ メモ 対応 OS、設定のしかた、詳細については「ネットワークガイド」を参照してください。

■ USB 2.0 Hi-Speed 標準搭載

最高 480Mbps の高速 I/F USB 2.0 Hi-Speed への対応により高速転送を実現しています。

■ 両面ユニット標準搭載

両面ユニットを標準装備することで、手差しトレイや給紙カセットにセットした用紙 (A4、リーガル、レターサイズ)を自動両面印刷できます。これにより、用紙の節約や ファイルスペースの効率化が図れます。

■ イージーメンテナンス

トナーとドラムが一体化したシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの4色のトナーカー トリッジ(キヤノン純正品)により、手を汚しやすいトナーの補給や面倒なドラムの交 換がなくなり、このトナーカートリッジを交換するだけで簡単に日常のメンテナンスが 行えます。さらに、カバーが前面に配置されているため、トナーカートリッジなどの交 換が簡単に行え、用紙が機器内部につまったときも簡単に取り除けます。これは、給紙・ 現像・転写・定着というプロセスをすべてプリンタの前面で行わせ、用紙の搬送経路を 簡略化することで可能になりました。

■ 省電力設計&クイックスタート

「オンデマンド定着方式」の採用により省電力とクイックスタートを実現しました。「オ ンデマンド定着方式」とは、定着ヒータを印刷時のみ瞬間的に加熱するキヤノン独自の 方式です。

■ さまざまなマテリアルに対応

普通紙、厚紙、はがき、往復はがき、4 面はがき、封筒(洋形 2 号、洋形 4 号)、コート紙、ラベル用紙、OHP フィルム(モノクロ時のみ使用可能)などさまざまな用紙に対応。また、A4 機であっても、縮小モードにより、A3、B4 サイズの原稿を A4 サイズ に縮小する定形変倍印刷ができます。

また、不定形なユーザ定義用紙サイズにも印刷できます。

■ 簡単操作のカラーコントロール

サムネイルを使ったユーザーインターフェースにより直感的でわかりやすい色調整を実現しています。

CD-ROM について

プリンタに付属の CD-ROM には、次のソフトウェアが同梱されています。

■ CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェア、USB クラスドラ イバ

付属の CD-ROM に同梱されている CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェアは本 プリンタを使用して印刷するために必要なソフトウェアです。お使い のコンピュータに必ずインストールしてください。

USB クラスドライバは、USB ポートを使用して印刷するためのソフトウェアです。 CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェアおよび USB クラス ドライバには以下のものがあります。

- Windows 98 /Me 用 CAPT プリンタドライバ
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 用 CAPT プリンタドライバ
- Windows 98 用 USB クラスドライバ*
- Mac OS X 用プリンタドライバ
 - * Windows Me/2000/XP/Server 2003/Vista 用 USB クラスドライバは、OS に標準の USB クラスド ライバを使用します。
- Windowsでお使いになる前には、必ずインストール画面で[]]をクリックしてREADME ファイルをお読みください。

おまかせインスト	ール ソフトウェアのA REAL	説明を表示: 1 DMEを表示:「1
	プリンタドライバ プリンタドライバ マニュアル	
		24 MB
上記のソフトウェアをイン い、ソフトウェア名の右 表示します。	ノストールします。「インストール」をクリッ 黄のアイコンをクリックすると、各ソフトウ	クレ、画面の指示に従って実行してくださ フェアの簡単な説明やREADMEファイルを
キャンセル		Cドライブの空き容量 555 MB インストールに必要な容量 94 MB 戻る インストール

- Mac OS Xでお使いになる前には、必ず付属の CD-ROM 内(または、キヤノンホームページからダウンロードしたファイル内)の[CAPT] [Japanese] [Documents] フォルダに収められている、README ファイル(README-CAPT-x.xxJP.rtf)をお読みください。
 - * 「x.xx」はお使いのプリンタドライバのバージョンによって異なります。

NetSpot Device Installer、Print Monitor Installer

付属の CD-ROM には、ネットワークプロトコルの初期設定を行う「NetSpot Device Installer」やTCP/IPネットワーク上のプリンタに接続するためのポート(Canon CAPT Port)を作成する「Print Monitor Installer」が同梱されています。なお、Windowsを お使いの場合、CD-ROM Setup からプリンタドライバをインストールすると、自動的に ネットワークの初期設定やポートの作成が行われます。「NetSpot Device Installer」、 「Print Monitor Installer」は、CD-ROM Setup を使用せずに手動で IP アドレスを設 定しなおす場合やポート(Canon CAPT Port)を作成したい場合に、必要に応じてご使 用ください。

- ・「NetSpot Device Installer」、「Print Monitor Installer」の詳細については、ネット ワークガイド「第2章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してく ださい。
 - •「Print Monitor Installer」は Windows をお使いの場合にのみ、ご使用になれます。

■ FontGallery (TrueType フォント)

「FontGallery」は、Windows、Macintosh 対応の TrueType フォントです。Windows 98/Me、Windows 2000/XP、および Macintosh 上のアプリケーションで自由に使うことができます。アウトラインフォントで作成され、フォントサイズも自由に変更して表示、印刷できます。

また、「FontGallery」の各書体と「かなデータ」を組み合わせて、新しい書体として登録するためのユーティリティ「FontComposer」もお使いいただけます。

- Macintosh をお使いの場合は、かな書体および FontComposer はご利用いただけません。詳細は「第9章 付録」を参照してください。
 - ・Windows で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の [FGALLERY] フォルダにある README ファイルをお読みください。
 - Macintosh で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の [FGallery] フォルダにある [FontGallery 取扱説明] をお読みください。
 - Windows Vistaをお使いの場合は、FontGalleryおよびFontComposerはご利用いただけません。

CD-ROM Setup について

Windows をお使いの場合は、付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると、次の CD-ROM Setup が自動的に表示されます。

CD-ROM Setup から各ソフトウェアのインストールなどを始めることができます。

Canon	LBP5300 CD-ROM Setup
この画面からソフトウェアの インストールなどができま す。右の項目から選択してく ださい。	おまかせインストール
	遅んでインストール
The country of the co	付属ソフトウェア
In It	マニュアル表示
	オンラインユーザ登録
	終了

■ おまかせインストール

このボタンをクリックすると、プリンタドライバのインストールと同時に、取扱説明書 をインストールすることができます。

■ 選んでインストール

このボタンをクリックすると、プリンタドライバのみインストールするか、取扱説明書のみインストールかを選択することができます。

■ 付属ソフトウェア

このボタンをクリックすると、「NetSpot Device Installer」を起動することができます。

「NetSpot Device Installer」の詳細については、ネットワークガイド「第2章ネット ワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。

■ マニュアル表示

このボタンをクリックすると、LBP5300の取扱説明書([ユーザーズガイド]、[ネットワークガイド]、[リモート UI ガイド])が表示されます。

各ガイドの横にある [] をクリックすると、PDF マニュアルが表示されます。PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

* 付属のCD-ROM の「Manuals」フォルダには、以下の PDF マニュアルが収められています。

ユーザーズガイド:UsersGuide.pdf

ネットワークガイド:NetworkGuide.pdf

リモートリガイド:RemoteUlGuide.pdf

■ オンラインユーザ登録

このボタンをクリックすると、キヤノンホームページのご購入者アンケートページへア クセスします。大変お手数ではございますが、質問事項にご回答ください。ご回答いた だきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用し、それ 以外の目的に使用することはありません。

- * アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があります。
- 例) 商品名称 LBP5300

本体機番 LSLA000001 (保証書および本体内部、梱包箱外側に記載されています。)

■ 終了

CD-ROM Setup を閉じます。

- Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、 [AUTORUN.EXE の実行]をクリックします。
 - CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータ によって異なります。)
 - ・Windows Vista以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して [D:¥Japanese¥MInst.exe] と入力し、[OK] をクリックします。
 - ・Windows Vistaの場合は、[スタート]メニューの[検索の開始]に「D:¥Japanese¥MInst.exe」 と入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。
 - Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示 された場合は、[許可] をクリックします。

各部の名称と機能

本プリンタは、いろいろな機能を持つ部品で構成されています。本プリンタを正しく使用 し、機能を十分に活用していただくために、各部の名称と機能を覚えてください。

本体

プリンタ本体の各部の名称と機能を説明しています。

▲注意 本プリンタには通気口がありますので、壁や物でふさがないように設置してください。通 気口をふさがれるとプリンタ内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

前面

前面の各部の名称と機能を説明しています。



①通気口

プリンタ内部冷却用の通気口です。

② 補助トレイ(排紙トレイ) リーガルサイズの用紙を排紙トレイに排紙するとき に、用紙が垂れ下がらないように引き出します。

③ 排紙トレイ

印刷された用紙が下向きで排紙されます。 (→P.3-17)

④ 上カバー

紙づまりを除去するときに、ここを開けて作業します。(→P.7-3)

⑤ 電源スイッチ プリンタの電源をオン/オフします。(→P.2-34)

⑥ 操作パネル

プリンタの状態を示すランプとジョブをキャンセル することができるキーです。(→P.1-11)

- ⑦ 前カバー トナーカートリッジの交換や紙づまりを除去するときに、ここを開けて作業します。(→P.6-3)
- ⑧ 通気口 プリンタ内部冷却用の通気口です。

1

⑨ 運搬用取っ手

プリンタを運ぶときは、ここを持ちます。 (→P.6-32)

- ⑩ 給紙力セット
 普通紙(64g/m²の場合)で最大250枚までの用
 紙をセットすることができます。(→P.3-19)
- ① 補助トレイ(手差しトレイ)
 手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず補助 トレイを引き出してください。

12 延長トレイ

A4 サイズの用紙など長いサイズの用紙をセットするときに、用紙が垂れ下がらないように開けます。

13 手差しトレイ

用紙を手差しトレイから給紙するときに、用紙を セットします。(→P.3-33)

⑭ 用紙ガイド

手差しトレイにセットした用紙の幅に合わせてガイ ドの位置を調整します。積載制限ガイドが付いてお り、このガイドの下まで用紙をセットできます。

背面

背面の各部の名称と機能を説明しています。



① アース線端子

付属のアース線をこの端子に接続します。

② 定格銘板ラベル

プリンタ識別のためのシリアルナンバー(Serial No.)が記載されています。サービスや修理を受けるときに必要になります。明示されている電流値は、 平均消費電流です。

③ 通気口

プリンタ内部冷却用の通気口です。

④ カセット保護カバー

給紙カセットにゴミやホコリが入らないようにする ためのカバーです。リーガルサイズの用紙を給紙カ セットにセットすると、自動的にカセット保護カ バーが上がります。

⑤ 後カバー

このカバーは使用しません。

⑥ LAN コネクタ

10BASE-T/100BASE-TX の LAN ケーブル接続 部です。

⑦ 100 ランプ(緑色)

プリンタのネットワークボードが100BASE-TXで ネットワークに接続されているときに、点灯します。 10BASE-T 接続の場合は、点灯しません。

⑧ LNK ランプ(緑色)

プリンタのネットワークボードがネットワークに正 しく接続されているときに、点灯します。

- (9 ERR ランプ (オレンジ色)
 プリンタのネットワークボードが正常に動作していないときに、点灯または点滅します。
- ① USB コネクタ
 USB ケーブルの接続部です。コンピュータなどの
 USB ポートに接続します。

付属の電源コードをここに接続します。

プリンタ内部

プリンタ内部の各部の名称と機能を説明しています。



- K (ブラック) トナーカートリッジスロット
 K (ブラック) トナーカートリッジをセットするス ロットです。
- ② Y (イエロー) トナーカートリッジスロット Y (イエロー) トナーカートリッジをセットするス ロットです。
- ③ C (シアン) トナーカートリッジスロット C(シアン) トナーカートリッジをセットするスロットです。
- ④ M (マゼンタ) トナーカートリッジスロット M (マゼンタ) トナーカートリッジをセットするス ロットです。
- ⑤ ETB (Electro static Transfer Belt:静電 搬送ベルト)ユニット
 用紙を搬送しながら4色のトナーを用紙に転写する 装置です。
- 6 両面ユニット
 両面印刷するための装置です。

1

操作パネルについて

Ø メモ

プリンタ状態の詳しい情報は、お使いのコンピュータからプリンタステータスウィンドウ (Windows) /ステータスモニタ (Macintosh) で確認することができます。プリンタ ステータスウィンドウ については、「プリンタス テータスウィンドウ について」 (→P.5-87) を参照してください。ステータスモニタについては、オンラインマニュアル 「第4章 便利な印刷機能」を参照してください。



① エラーランプ (オレンジ色)

点灯:サービスエラーが発生している状態。 (→P.7-30) 点滅:エラーが発生していて印刷できない状態。 (→P.7-30)

② 紙づまりランプ(オレンジ色)

点滅:紙づまりが発生していて印刷できない状態。 (→P.7-3)

③印刷可ランプ(緑色)

点灯:印刷可能な状態、スリープ中。 点滅:印刷中、ウォームアップ中、キャリブレーショ ン中、一時停止中など、プリンタが何らかの処理ま たは動作を行っている状態。 ④ トナーランプ(オレンジ色)

点灯:トナーカートリッジの交換が必要な状態。 (→P.6-2) 点滅:トナーカートリッジの交換が必要で印刷でき ない状態、またはトナーカートリッジが正しい位置 にセットされていない状態。(→P.6-2) 交換が必要な色(K、Y、C、M)のトナーカート リッジのランプが点灯、点滅します。"K"はブ ラック、"Y"はイエロー、"C"はシアン、"M"は マゼンタの各トナーカートリッジを表しています。

⑤ 給紙ランプ (オレンジ色)

点灯:すべての給紙部に用紙がない状態。 (→P.3-19、3-33) 点滅:用紙なしの状態、または印刷するサイズの用 紙がセットされていない状態。(→P.3-19、3-33)

⑥ ジョブキャンセルキー/ジョブキャンセルラ ンプ(オレンジ色)

このキーを押すと、エラーが発生しているジョブや 印刷中のジョブをキャンセルすることができます。 キーを押している間はランプが点灯します。ジョブ のキャンセル処理中はランプが点滅します。 (→P.5-18)

<mark>オプシ</mark>ョン品について

本プリンタの機能をフルに活かしてお使いいただくために、次のようなオプション品を用意 しています。必要に応じてお買い求めください。オプション品については、本プリンタをお 買い求めになった販売店にお問い合わせください。

ペーパーフィーダ

本プリンタは、標準状態で給紙カセットと手差しトレイの合計2つの給紙部があります。オ プションのペーパーフィーダを装着すると、最大3つの給紙部を使用することが可能です。 ペーパーフィーダユニット PF-93は、ペーパーフィーダと給紙カセットがセットになって います。

給紙カセットには、A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズと以下のサ イズのユーザ定義用紙を普通紙(64g/m²の場合)で最大約 500 枚までセットできます。

・幅148.0~215.9mm、長さ210.0~355.6mm



- メモ ・ペーパーフィーダは、LBP5300 専用です。他の機種用のペーパーフィーダは使用できません。
 - ペーパーフィーダの取り付けかたについては、「ペーパーフィーダ」(→P.8-2)を参照してください。

2 CHAPTER

プリンタの設置

この章では、本プリンタをパッケージから取り出して設置するまでの手順について説明しています。

設置手順について	2-2
設置場所について 設置環境 設置マペーマ	2-3 2-3 2-5
い しん くう くう いっち ひょう	2-0
ハックークの内谷を唯認9る	2-0
設置場所に運び、プリンタ外部の梱包材を取り外す	2-9
トナーカートリッジをセットする	
用紙をセットする	
電源コードとアース線を接続する	
コンピュータと接続する USB ケーブルで接続する場合	
LAN ケーブルで接続する場合	
印刷環境を設定する	
電源のオン、オフ	
電源をオンにする	
電源をオフにする	
消費電力の節約(スリープモード)について	

設置手順について

お客様の設置状況に合わせ、該当する手順にそって作業を進めてください。オプション品を 取り付けない場合は、(オプション)と表記された手順は読み飛ばしてください。





本プリンタを安全かつ快適にご使用いただくために、「設置環境」に記載されている「温度 /湿度条件」、「電源条件」、「設置条件」を満たした場所に設置してください。

設置環境

本プリンタの設置場所は、次の環境条件を考慮の上、お選びください。

温度/湿度条件

温度、湿度が次の範囲内の場所でご使用ください。

- •周囲温度:10~30℃
- 周囲湿度:10~80%RH(結露のないこと)
- 重要
 ・次のような場合は、プリンタ内部に水滴が生じる(結露)ことがあります。本プリンタを 周囲の温度や湿度に慣らすために、2時間以上放置してからご使用ください。
 ・本プリンタが設置されている部屋を急激に暖めた場合
 - ・本プリンタを温度や湿度が低い場所から高い場所へ移動させた場合
 - プリンタ内部に水滴が生じると、用紙の搬送に不具合が起こり、紙づまりの原因となったり、プリント不良となることがあります。

■ 超音波加湿器をご使用のお客様へ

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が 大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際 には、純水など不純物を含まない水のご使用をおすすめします。

電源条件

本プリンタの最大消費電力は 920W 以下です (AC100V ± 10%、50/60Hz ± 2Hz)。 電気的なノイズや許容範囲を超える電源電圧の降下は、本プリンタだけでなく、パソコン本 体の誤作動やデータ消失の原因になることがあります。

電源を接続するときは、次の事項をお守りください。

- ・必ず 15A 以上の電源コンセントに、プリンタの電源を接続してください。
- アース線を接続してください。

お使いの電源について不明な点があれば、ご契約の電力会社またはお近くの電気店などにご 相談ください。

[●] 重要 本プリンタを設置する前に、「安全にお使いいただくために」(→P.xiii)を必ずお読みください。



アース線を接続してください。 アース線を接続しないで万一漏電した場合は、火災や感電 の原因になります。



- 重要 ・一つの電源コンセントを本プリンタ専用にしてください。同一電源コンセント上の他の差し込み口は、使用しないでください。
 - •コンピュータ本体の補助コンセントに電源を接続しないでください。
 - ・ 複写機やエアコン、シュレッダーなど、消費電力の大きな機器や電気的ノイズを発生する 機器と同じコンセントに電源を接続しないでください。

設置条件

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

- •十分なスペースが確保できる場所
- ・風通しがよい場所
- 平坦で水平な場所
- •本プリンタおよびオプション品の質量に耐えられる十分な強度のある場所
- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- ▲注意 ・本プリンタを次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
 - ・湿気やほこりの多い場所
 - ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
 - ・雨や雪が降りかかるような場所
 - ・水道の蛇口付近などの水気のある場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・高温になる場所
 - ・火気に近い場所
 - ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- ・急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所
- ・風通しの悪い場所
- ・磁気や電磁波を発生する機器の近く
- ・実験室など、化学反応を起こすような場所
- ・空気中に、塩分やアンモニアガスなどの腐食性または毒性のガスを含んでいるような場所
- ・本プリンタおよびオプション品の質量で歪んだり、沈む可能性のある場所(じゅうたん、 畳などの上)

設置スペース

本プリンタの周囲には、次のような空間を確保し、本プリンタの質量に耐えられる場所を選 んで設置してください。周囲に必要な寸法、足の位置は次のようになっています。









足の位置



ダモ
前側の足の高さは 3mm、先端は 12mm × 12mm の正方形です。
後側の足の高さは 3.2mm、先端の直径は 12mm です。

■ ペーパーフィーダユニット PF-93



 2 プリンタの設置

パッケージの内容を確認する

プリンタを設置する前に、パッケージに次のものがすべて揃っているかどうかを確認してく ださい。万一不足しているものや破損しているものがあった場合には、お買い求めの販売店 までご連絡ください。



ダメモ 本プリンタにはインタフェースケーブルは付属していません。お使いのコンピュータ、または接続方法に合わせてご用意ください。USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。



設置場所に運び、プリンタ外部の梱包材を取り外す

設置場所が確保できたら、設置場所へ運び、プリンタ外部の梱包材を取り外します。プリン タ本体を持ち運ぶときは、給紙力セットを引き出してから持ち運びます。

- ▲注意 給紙カセットを取り付けた状態で持ち運ばないでください。給紙カセットが落下し、けが の原因になることがあります。
- 重要 ・オプションのペーパーフィーダを取り付けるときは、プリンタ本体を設置場所に運ぶ前にペーパーフィーダを設置してください。ペーパーフィーダの設置方法については、「ペーパーフィーダ」(→P.8-2)を参照してください。
 - 設置場所には、オプション品の取り付けやケーブルの接続などを行うためのスペースを確保しておいてください。
 - 取り外した梱包材は、移転や移設、修理などの輸送時に必要になります。なくさないよう 大切に保管しておいてください。
- メモ 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

🔹 給紙カセットを引き出します。

給紙力セットをゆっくりと引き出します ①。



図のように両手で持って、プリンタ本体から取り外します②。



2 プリンタ本体を設置場所へ運びます。

プリンタ本体下部にある運搬用取っ手の中央部に 2人以上で手を掛け、同時に持ち上げて 運びます。





- ▲注意 ・本プリンタは、給紙カセットを取り付けていない状態で約 25.8kg あります。必ず 2 人以 上で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。
 - ・絶対に給紙カセットや排紙部など、運搬用取っ手以外の部分を持たないでください。落と してけがの原因になることがあります。





● 重要 後カバーなどを止めているテープは、付けたまま持ち運んでください。



- ▲注意
- プリンタはゆっくりと慎重におろしてください。手などを挟むと、けがの原因になること があります。





5 プリンタに貼られているテープ(11箇所)を取り外します。





6 排紙トレイを取り付けます。

排紙トレイの突起をプリンタに差し込んで ①、排紙トレイを下ろします ②。



図のように排紙トレイの裏側にある(A)がプリンタの(B)に掛かるように、カチッと音



7 給紙カセットをプリンタにセットします。

給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。





▲注意 給紙カセットをセットするときは、指を挟まないように注意してください。

トナーカートリッジをセットする

本プリンタには、梱包材が付いたトナーカートリッジが装着されています。

必ず次の手順にしたがって、一度トナーカートリッジをプリンタから取り出して、梱包材を 取り外してください。

- ▲注意 トナーで衣服や手を汚さないように注意してください。衣服や手が汚れた場合は、直ちに 水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあり ます。
- ① 重要 取り外した梱包材は、地域の条例にしたがって処分してください。
- メモ
 ・トナーカートリッジの取り扱いについては、「トナーカートリッジの取り扱いのご注意」 (→P.6-14)を参照してください。
 - 梱包材は予告なく位置 · 形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

1 前カバーを開けます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと開けます。







2 ETB ユニット (A) の搬送ベルトの上に、図のようにご使用の用紙 (A4 サイズの用紙を推奨)をずれないように置きます。



● 重要 ・トナーカートリッジを着脱するときは、ETB ユニットの搬送ベルトを保護するため、必ず 用紙を搬送ベルトの上に置いて作業を行ってください。 • ETB ユニットの上に物を置いたり、ETB ユニットの搬送ベルト (A) に触れたりしないで ください。また、ETB ユニットの搬送ベルトは自動的に清掃する機能が付いていますの で、トナーが付着している場合でも清掃しないでください。ETB ユニットが破損したり 搬送ベルトに傷がつくと、給紙不良や印字品質の低下の原因になります。





3 トナーカートリッジの左右にある青色の取っ手を持ち、水平に引き抜きます。

トナーカートリッジはしっかりと両手で持って、ETB ユニットの搬送ベルトに触れないように引き抜きます。



🕛 重要

図の位置にある高圧接点部(A)や電気接点部(B)には、絶対に触れないでください。 プリンタ故障の原因になることがあります。





4 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと5~6回振って、内部のトナーを均一にならします。



とがあります。

● 重要
 ・トナーが均一になっていないと、印字品質が低下します。この操作は必ず行ってください。
 ・トナーカートリッジはゆっくり振ってください。ゆっくり振らないとトナーがこぼれるこ

5 トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえ ながら、図のようにタブを取り外し①②、シーリングテープ(約48cm) をゆっくりと引き抜きます③。

シーリングテープは、タブに指をかけ、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。





▲注意 シーリングテープを勢いよく引き抜いたり、途中で止めたりするとトナーが飛び散ること があります。トナーが目や口に入った場合は、直ちに水で洗い流し、医師と相談してくだ さい。



● 重要 ・曲げて引いたり、上向きや下向きに引っ張らないでください。シーリングテープが途中で 切れ、完全に引き抜けなくなることがあります。



- ・シーリングテープは最後まで完全に引き抜いてください。シーリングテープがトナーカー トリッジ内に残っていると、印字不良の原因になります。
- ・シーリングテープを引き抜くときは、ドラム保護シャッター(A)を手で押さえつけない ように気を付けて作業を行ってください。





6 図のようにタブに指をかけ、梱包材を取り外します。



7 図のように矢印のついている面を上にして、トナーカートリッジを正し く持ちます。



🕛 重要

指示された以外の持ち方をしないでください。



8 トナーカートリッジを両手で持ち、本体に取り付けます。

トナーカートリッジの(A)を同じ色のラベルが貼られているスロット(B)に合わせて止 まるまで差し込みます。



- 🕛 重要 トナーカートリッジはしっかりと奥まで押し込んで取り付けてください。トナーカート リッジが確実に取り付けられていないと印字品質が低下します。
 - 9 すべてのトナーカートリッジの梱包材を取り外し、トナーカートリッジ を取り付けたら、用紙を取り除きます。



① 重要 用紙を取り除くときに、ETB ユニットの搬送ベルトに触れたり、傷をつけないように気 を付けてください。

10 前カバーを閉めます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと閉めます。





前カバーを閉めるときは、指を挟まないように注意してください。

- 重要 前カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジの取り付け状態を確認してください。 無理に前カバーを閉めると故障の原因になります。
 - トナーカートリッジを取り付けたあと、前カバーを開けたまま長時間放置しないでくださ い。



本プリンタは、標準状態では給紙力セット(カセット 1)と手差しトレイの合計 2 つの給 紙部から給紙することができます。また、オプションのペーパーフィーダ(カセット 2)を 装着することにより、最大 3 つの給紙部から給紙することができます。

用紙をセットする方法や、オプションのペーパーフィーダをプリンタに取り付ける方法については、以下の項目を参照してください。

- ・給紙カセットに用紙をセットする場合 「給紙カセットに用紙をセットする」(→P.3-19)
- ・手差しトレイに用紙をセットする場合
 「手差しトレイに用紙をセットする」(→P.3-33)
- オプションのペーパーフィーダをプリンタに取り付ける場合 「ペーパーフィーダ」(→P.8-2)
- ペーパーフィーダの給紙カセットに用紙をセットする場合
 「給紙カセットに用紙をセットする」(→P.3-19)

また、本プリンタの排紙先については、「排紙先について」(→P.3-17)を参照してください。

電源コードとアース線を接続する

本プリンタの電源コードとアース線の接続方法を説明します。接続する際には「安全にお使いいただくために」(→P.xiii)を参照してください。

- ▲注意 ・感電防止のため、プリンタの電源コードが接続されていないことを確認してからアース線 を接続してください。
 - プリンタとコンピュータがUSBケーブルで接続されているときは、感電防止のため、USB ケーブルを抜くか、コンピュータの電源コードを抜いてからアース線を接続してください。
- 重要 ・アース線を接続するときは、プリンタ、コンピュータ双方とも接続してください。片方だけ接続すると、機器間に電位差が生じ故障の原因になることがあります。
 - コンピュータ本体の補助コンセントに電源を接続しないでください。
 - なるべくひとつのコンセントを専用にしてお使いください。
 - 本プリンタを無停電電源に接続しないでください。停電発生時に誤動作を起こしたり、故障する恐れがあります。
- アース線の取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズのものをご用意ください。

1 プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認します。

電源スイッチの"○"側を押した状態がオフです。



2 アース線端子のネジをゆるめて取り外し、付属のアース線をネジ止めします。



● 重要
 ・アース線が電源コード差し込み口にかからないようにアース線を取り付けてください。
 ・アース線端子のネジを取り外すときは、ワッシャーをアース線端子の下にある溝に落とさないように気を付けて取り外してください。











本プリンタをコンピュータやネットワークに接続します。

本プリンタは標準で USB コネクタ、LAN コネクタを装備しています。USB ケーブルでコ ンピュータに接続したり、LAN ケーブルで直接ネットワークに接続することができます。

USB ケーブルで接続する場合

USB ポートを装備したコンピュータに USB ケーブルで本プリンタを接続します。

- ▲ 警告 ・電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを接続するときは、 アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されてい ない状態で行うと、感電の原因になります。
 - 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを抜き差しするとき は、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。
- 重要 ・コンピュータまたはプリンタの電源がオンになっている状態で USB ケーブルを抜き差ししないでください。プリンタの故障の原因になります。
 - 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のプリントサーバやUSBハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。
- メモ ・本プリンタのUSBインタフェースは、接続するコンピュータのOSによって以下のように なっています。詳細については、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
 - ·Windows 98/Me:USB Full-Speed (USB1.1 相当)
 - · Windows 2000/XP/Server 2003/Vista :USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed (USB1.1 相当)
 - · Mac OS X: USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed (USB1.1 相当)
 - •本プリンタを USBケーブルで接続する場合は、メーカーによって USBの動作が保証され ているコンピュータをご使用ください。
 - 本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご 用意ください。USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。



- **1** プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。
- 2 USB ケーブルの B タイプ(四角い)側を本プリンタの USB コネクタへ接続します。



3 USB ケーブルの A タイプ(平たい)側をコンピュータのUSB ポートへ接続します。



- メモ ・USB ケーブルの接続後に、プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ウィザードが表示された場合(Windowsのみ)は、以下のいずれかの方法で本プリンタのソフトウェアをインストールしてください。詳しくは、「CAPT ソフトウェアをインストールする」(→P.4-5)を参照してください。
 - ・[キャンセル]をクリックして、CD-ROM Setup からインストールする
 - ・プラグ・アンド・プレイでインストールする
 - •お使いのコンピュータに対応したUSBケーブルがおわかりにならない場合は、コンピュータを購入した販売店にお問い合わせください。

LAN ケーブルで接続する場合

カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルで本プリンタをネットワークに接続することができます。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。

メモ 本プリンタをネットワークに接続した場合、ネットワーク OS の設定やネットワークプリンタとしてのインストール作業、プリントサーバの設定などが必要です。これらの作業についてはネットワーク OS に付属の取扱説明書や「ネットワークガイド」を参照してください。

■ ネットワークの環境について

本プリンタは、10BASE-T/100BASE-TX 接続に対応しています。



- 重要 ・本プリンタは、上記以外のネットワークには接続できません。
 - •プリンタを接続するハブの空きポートを確認してください。空きポートがない場合は、ハ ブの増設が必要になります。
- メモ

 100BASE-TX Ethernet ネットワークに接続する場合は、ハブやLANケーブル、コン ピュータ用ネットワークボードなど、LAN に接続している機器は、すべて 100BASE-TX に対応しているものが必要になります。詳しくはお買い求めの販売店、または「お客様相 談センター」(巻末参照)へお問い合わせください。

1 本プリンタのLAN コネクタにLAN ケーブルを接続します。

お使いのネットワークに合わせて、本プリンタの LAN コネクタに対応した LAN ケーブル を接続してください。



2 LAN ケーブルの反対側をハブに接続します。





プリンタを設置したあとに行う作業は、次のとおりです。

 Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第2章 プリンタドライバのイン ストールと印刷方法」を参照してください。

■ プリンタドライバをインストールする

プリンタドライバは、アプリケーションソフトから印刷するときに必要なソフトウェア です。プリンタドライバで印刷に関する設定を行います。プリンタドライバのインストー ル方法はご使用の環境によって異なります。

- プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続して、印刷する場合 (→P.4-5)
- ・プリンタとコンピュータをLANケーブルで接続して、印刷する場合(→ネットワークガイド)

■ コンピュータでプリンタの共有機能を使用する(→P.4-67)

コンピュータでプリンタの共有機能を使用して、本プリンタをネットワーク上のコン ピュータから使用する場合に、コンピュータの設定やクライアントへプリンタドライバ をインストールします。



本プリンタの電源は、本体右側面の電源スイッチでオン、オフを行います。思わぬトラブル を避けるため、正しい手順を覚えてください。

電源をオンにする

本プリンタを使用するには、電源スイッチの"I"側を押して、オンにします。本体やオプション品の状態チェック(自己診断)を実行したあと、印刷可能な状態になります。

- 重要 ・電源をオフにした直後に、再度電源をオンにしないでください。電源をオフにしたあとに 再度電源をオンにするときは、電源をオフにしてから10秒以上経ったあと、電源をオン にしてください。
 - 正しく動作しなかったり、プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ(Macintosh)にエラーメッセージが表示されたときは、「困ったときには」 (→P.7-1)を参照してください。

1 プリンタの電源スイッチの"」"側を押します。



プリンタのすべてのランプが点滅し、本体やオプション品の状態を自己診断します。 自己診断の結果に異常がなければ、印刷可ランプ(緑色)が点灯し、印刷可能な状態にな ります。



電源をオフにする

本プリンタは、次の手順で電源をオフにします。

- 重要
 ・ネットワークに接続している場合は、他のコンピュータから印刷していないか確認してから、電源をオフにしてください。
 - プリンタの電源をオフにすると、プリンタのメモリに残っている印刷データは消去されます。必要な印刷データは、出力し終わるまで待ってから電源をオフにしてください。
 - プリンタが以下の状態のときに電源をオフにしないでください。

·印刷中

・プリンタの電源をオンにした直後の自己診断中



1 プリンタの電源スイッチの"○"側を押します。

2

消費電力の節約(スリープモード)について

本プリンタが動作していないときや、ご使用になっていないときに、スリープモードにする ことで効率的に節電することができます。スリープモードを使用する場合は、以下の手順で 行います。

- 重要 ・電源スイッチをオフにした場合でも、電源プラグを電源コンセントに差し込んだ状態では、わずかですが電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - スリープ中は、自動でキャリブレーションや色ずれ補正は行われませんので、スリープが 解除された直後に印刷すると、適切な印刷結果が得られないことがあります。そのような 場合は、手動でキャリブレーション(→P.6-17)や色ずれ補正(→P.6-21)を行ってく ださい。
- メモ ・スリープモードの [移行時間]の設定は、[5分]、[10分]、[15分]、[30分]、[60分]、 [90分]、[120分]、[150分]、[180分]から選択でき、工場出荷時は [30分] に 設定されています。また、スリープモードに移行しないように設定することもできます。
 - スリープモードは、次のような状態になった場合に解除されます。
 ・印刷が実行された
 - ・キャリブレーションが実行された
 - · 色ずれ補正が実行された
 - ・クリーニングが実行された
 - ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使い の場合は、オンラインマニュアル「第4章 便利な印刷機能」を参照してください。
 - **1** プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

2 プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューから [デバイ ス設定] → [スリープ設定] を選択します。

😫 Gano	n LBP5300						
ジョブ(<u>J</u>)	オプション(5) ヘルプ(日)						
S	環境設定(<u>F</u>)_						
	消耗品/カウンタ情報(C)_	<u>**</u>					
	デバイス設定(①)	カセット用紙サイズの登録(乙)					
	最新の情報に更新(B)	印字位置調整(P)_					
		スリープ設定(1)					
		カヤット設定(1)					
LL_pro-		警告表示設定(W)_					
		ネットワーク設定(N) 印刷補助設定(A)					
		1					
<u>タイト</u>	ル内容						
F#1 7-+	火) 1名 142						
コンピ							
スリープの話	定を行います。						

3 [スリープ設定] ダイアログボックスの [スリープモードを使用する] に チェックマークを付け、[移行時間] でスリープモードに移行するまでの 時間を設定します。

スリープ設定	? 🗙
マ スリーブモードを使用するS 移行時間(T): 30 ▼ 分	
OK ++>\tzµ ∧	 ກ⊰ເ⊎ [







3 CHAPTER

給紙/排紙のしかた

この章では、本プリンタで使用できる用紙や給紙、排紙のしかたについて説明しています。

用紙について 使用できる用紙 印刷できる範囲 使用できない用紙 用紙の保管について プリントの保管について	. 3-2 3-2 3-8 3-9 . 3-10 . 3-11
給紙部について … 給紙部の種類 … 給紙部の積載枚数 … 給紙部の選択 … 手差しトレイや給紙カセットの取り扱いのご注意 …	3-12 . 3-13 . 3-14 . 3-14 . 3-16
排紙先について 排紙トレイ 排紙先の積載枚数	3-17 . 3-17 . 3-18
給紙カセットに用紙をセットする 定形の用紙をセットする場合 ユーザ定義用紙(不定形用紙)をセットする場合	3-19 . 3-21 . 3-26
手差しトレイに用紙をセットする 普通紙、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、コート紙をセットする場合 はがき、封筒をセットする場合 ユーザ定義用紙(不定形用紙)をセットする場合	3-33 . 3-34 . 3-39 . 3-46
プリンタドライバの設定をして印刷する	3-52
両面に印刷する	3-58

用紙について

使用できる用紙

本プリンタの性能を十分に引き出していただくため、用紙は適切なものを使用してください。用紙が適切でないと印字品質の低下や紙づまりの原因になります。

● 重要 ・印刷速度は、用紙サイズ、用紙タイプ、印刷枚数の設定により遅くなることがあります。 ・郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがき:約5.8ページ/分

- ・封筒:約3.2ページ/分
- •幅が210.0mm未満の用紙を連続印刷した場合、熱による故障などを防止する安全機能が 働き、印刷速度が段階的に遅くなることがあります。(最終的に約1.6ページ/分まで遅 くなることもあります。)

用紙サイズ

本プリンタでは次の用紙を使用できます。表中の◎は片面印刷と自動両面印刷が可能、"○" は片面印刷のみ可能、×は不可です。

	給紙部			
用紙サイズ	手差しトレイ	カセット 1	カセット2 (オプション)	
A4	O	O	O	
B5	0	0	0	
A5	0	0	0	
リーガル	O	O	O	
レター	O	0	0	
エグゼクティブ	0	0	0	
ユーザ定義用紙	0*1	O *2	O *2	
はがき 100.0mm × 148.0mm	0	×	×	
往復はがき 148.0mm × 200.0mm	0	×	×	
4 面はがき 200.0mm × 296.0mm	0	×	×	
封筒				
洋形 4 号 105.0mm × 235.0mm	0	×	×	
洋形 2 号 114.0mm × 162.0mm	0	×	×	

*¹ 幅 76.2 ~215.9mm、長さ127.0 ~ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることができます。

*² 幅 148.0 ~ 215.9mm、長さ 210.0 ~ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることができます。
用紙タイプ

本プリンタでは次の用紙タイプを使用できます。表中の◎は片面印刷と自動両面印刷が可能、○は片面印刷のみ可能、×は不可です。

用紙タイプ		プリンタドライバ	給紙部		
		の設定	手差しトレイ	カセット 1	カセット2(オプション)
		[普通紙]	O	O	O
普通紙	$60\sim 105 { m g/m^2}$	[普通紙 H] * ¹	O	O	O
		[ラフ紙] * ²	0	O	O
	$106 \sim 120 { m g/m^2}$	[厚紙 1]	0	×	×
厚紙	121~176g/m²	[厚紙 2]	0	×	×
	177~220g/m ^{2*3}	[厚紙 3]	0	×	×
OHP フィルム (モノクロ印 刷時のみ使用可能)		[OHP フィルム]	0	×	×
ラベル用約	紙	[ラベル用紙]	0	×	×
コート 紙	$105 \sim 120 { m g/m^2}$	[コート紙] *4	0	×	×
はがき		[はがき]	0	×	×
封筒		*5	0	×	×

*1 普通紙(75~105g/m²)を印刷するとき、光沢感を出したい場合に設定します。

*² 表面の粗い用紙 (75~105g/m²)を [普通紙] に設定して印刷した結果、紙づまりが起こったときや定着性を より改善したいときに設定します。

*3 177 ~ 220g/m²の厚紙(郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき以外) への印刷はおすすめしません が、やむを得ず印刷しなければならない場合は、[厚紙3]に設定して印刷してください。

*4 121~160g/m²のコート紙を印刷するときは、「用紙タイプ」の設定を [コート紙] にしてから、 [仕上げ] ペー ジの [仕上げ詳細] ボタンをクリックして、 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] ボタンをク リックし、 [処理オプション] ダイアログボックスにある [特殊定着モード] の設定を [モード1] にします。

*5 封筒の場合は、用紙サイズの設定をすると自動的に封筒に適した印刷モードで印刷されます。用紙サイズの設定は以下のプルダウンメニューで行います。

- ・Windows の場合:
- [ページ設定] ページの [出力用紙サイズ]

・ Macintosh の場合: :

[ページ属性] パネルの [用紙サイズ] (Mac OS X 10.4 以降の場合は [用紙処理] パネルの [出力用紙サイズ] でも設定できます)

● メモ 用紙の厚さは、1m² あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的に g/m²
という単位が使われます。用紙の厚さについては用紙メーカーにお問い合わせください。

■ 普通紙

本プリンタでは、A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ、はがき、往復は がき、4 面はがきサイズの定形用紙を含む、幅 76.2 ~ 215.9mm、長さ 127.0 ~ 355.6mm、重さ 60 ~ 105g/m² の普通紙を使用できます。

普通紙は、給紙カセットや手差しトレイから給紙できます。また、A4、リーガル、レターサイズは、自動両面印刷が可能です。

■ 厚紙

本プリンタでは、A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ、はがき、往復は がき、4 面はがきサイズの定形用紙を含む、幅 76.2 ~ 215.9mm、長さ 127.0 ~ 355.6mm、重さ 106 ~ 220g/m²の厚紙を使用できます(ただし、177 ~ 220g/ m²の厚紙(郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき以外) への印刷はおすすめ しません。やむを得ず印刷しなければならない場合は、プリンタドライバの[給紙]ペー ジの[用紙タイプ]を[厚紙 3] に設定して印刷してください)。

厚紙は、手差しトレイから給紙できます。また、A4、リーガル、レターサイズで重さ 106~120g/m²の厚紙は、自動両面印刷が可能です。

- 重要 厚紙に印刷する場合、印刷速度が遅くなります。
- Ø メモ はがき、往復はがき、4面はがきサイズは、重さ106~176g/m²の厚紙で使用できます。

■ OHP フィルム

本プリンタでは、A4 またはレターサイズの OHP フィルムを使用できます。

- 重要 OHP フィルムは、モノクロ印刷時のみ使用可能です。
 - OHP フィルムは、「キヤノン推奨品 LBP 用 OHP フィルム A4」を使用してください。キヤ ノン推奨品 LBP 用 OHP フィルム A4 の重さは 1 枚 8.7g です。
 - OHP フィルムどうしが離れにくい場合があるので、一枚ずつよくさばいてから使用して ください。
 - OHP フィルムに印刷する場合、印刷速度が遅くなります。

■ ラベル用紙

本プリンタではラベル用紙を使用できます。

- 重要 ・ラベル用紙は、「キヤノン推奨品ラベル用紙 A4」をご使用ください。「キヤノン推奨品ラベル用紙 A4」の重さは1枚7.8gです。
 - 次のようなラベル用紙は使用しないでください。仕様に合わない用紙をお使いになると、
 復旧の困難な紙づまりやプリンタ故障の原因になります。
 - ・ラベルが剥がれていたり、一部使いかけている用紙
 - ・台紙から剥がれやすいコート紙でできている用紙
 - ・糊がはみ出ている用紙
 - ラベル用紙に印刷する場合、印刷速度が遅くなります。

■ コート紙

本プリンタでは、コート紙を使用できます。コート紙は手差しトレイにセットします。また、A4、リーガル、レターサイズで重さ 105 ~ 120g/m² のコート紙は、自動両面印刷が可能です。

重要 コート紙は、「キヤノン推奨品イメージコート A4」をご使用ください。

■ はがき / 往復はがき /4 面はがき

本プリンタでは、郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがきとキヤノン推奨4面は がきを使用できます。はがき、往復はがき、4面はがきは印刷面を下にして手差しトレ イにセットします。

- 重要 ・郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがき、およびキヤノン推奨の4面はがき以外のはがきへの印刷は、印字品質が低下したり、紙づまりの原因となることがあります。
 - •印刷可能な往復はがきは、折り目なしのもののみです。
 - はがきがカールしているときは、逆向きに曲げて反りをなおしてからセットしてください。
 - •インクジェット用の郵便はがき、郵便往復はがきを使用することはできません。
 - はがきは横置きにはセットできません。印刷面を下にして、必ず縦置きにセットしてください。



・往復はがき





・はがきや往復はがき、4面はがきに印刷する場合、印刷速度が遅くなります。

■ 封筒

本プリンタで使用できる封筒は、洋形4号、洋形2号で次のような構造のものに限ります。 封筒は宛名を書く面(貼り合わせのない面)を下にして手差しトレイにセットします。

洋形4 号(105mm×235mm)



洋形2号(114mm×162mm)



※短辺にふたが付いているものは使用できません。

- 重要 ・次のような封筒は使用しないでください。仕様に合わない封筒をお使いになると、復旧の 困難な紙づまりやプリンタ故障の原因になります。
 - ファスナーや留め具の付いている封筒
 - ・窓付きの封筒
 - ・糊付きの封筒
 - ・しわになっていたり、折れ曲がっている封筒
 - ・折り目や貼り合わせ部分の凹凸が大きい封筒
 - ・長方形でない封筒や不規則な形の封筒
 - セットする前に、上から手で押さえて封筒内部の空気を抜き取り、折り目をよく押さえて ください。

- 裏面(貼り合わせのある面)には印刷しないでください。
- ・封筒をセットする場合は、ふたがプリンタを前面から見て左側になるようにセットします。
 (← : 給紙方向)



•封筒に印刷する場合、印刷速度が遅くなります。

メモ 封筒に印刷した場合、しわがよる場合があります。

用紙サイズの略号について

給紙カセットのサイズの表示は、次の用紙について以下のような略号で表示されます。

用紙サイズ	用紙ガイド
リーガル	LGL
レター	LTR
エグゼクティブ	EXEC

印刷できる範囲

本プリンタで印刷できる領域は、次の範囲です。プリンタドライバの[仕上げ詳細]ダイア ログボックスで[用紙の左上を原点として印字する]にチェックマークを付けた場合は、有 効印字領域を用紙の端近くまで広げることができます。ただし、印刷する原稿によっては、 用紙の端が一部欠けて印刷されたり、カラー印刷時に用紙の端がにじんだように印刷される ことがあります。詳しくは、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

■ 普通紙 / 厚紙 /OHP フィルム / ラベル用紙 / コート紙

用紙の周囲 5mm より内側の範囲に印刷できます。



■ はがき / 往復はがき /4 面はがき

はがきの周囲 5mm より内側の範囲に印刷できます。



● 重要 はがきの有効印字領域いっぱいのデータを印刷した場合、最適な印字品質が得られない場合があります。データをはがきの有効印字領域より少し小さ目に設定することをおすすめします。

■ 封筒

以下の範囲に印刷できます。

お使いのアプリケーションによっては、印刷時に位置を調整してお使いください。

(洋形4号封筒の例)



重要 封筒の有効印字領域いっぱいのデータを印刷した場合、最適な印字品質が得られない場合 があります。データを封筒の有効印字領域より少し小さ目に設定することをおすすめしま す。

使用できない用紙

紙づまりやプリンタの故障、トラブルを防ぐため、次にあげるような用紙はお使いにならな いでください。

- 重要 ・紙づまりを起こしやすい用紙
 - ・厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
 - ・不規則な形の用紙
 - ・湿っている用紙、濡れている用紙
 - ・破れている用紙
 - ·表面が粗い用紙、つるつるしすぎている用紙
 - ・バインダ用の穴やミシン目のある用紙
 - ・カールした用紙や折り目のある用紙
 - ・紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙(インクジェットプリンタ専用コーティン グ用紙など)
 - ・裏紙が簡単にはがれてしまうラベル用紙
 - ・複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙(裏面も不可)
 - ・バリのある用紙
 - ・しわのある用紙
 - ・角折れのある用紙

- 高温によって変質する用紙
 - ・定着器の加熱温度(約275℃)以下で溶解、燃焼、蒸発したり有毒なガスを発するインクを使用した用紙
- ·感熱用紙
- ・表面加工したカラー用紙
- ・紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙(インクジェットプリンタ専用コーティン グ用紙など)
- ・糊などがついた用紙
- プリンタ本体の故障や損傷の原因となる用紙
 - ・カーボン紙
 - ·ステイプル針、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
 - · 複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙(裏面も不可)
- トナーが定着しにくい用紙
 - ·ざら紙、和紙のように表面がざらざらしている用紙
 - ・紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙(インクジェットプリンタ専用コーティン グ用紙など)
 - ・繊維の粗い用紙

用紙の保管について

規格にあった用紙でも、保管が悪いと変質してしまうことがあります。 変質した用紙は給紙 不良や紙づまりの原因になったり、印字品質の低下を招くことがあります。 用紙を保管するときは、次のことに気を付けてください。

重要 ・用紙は特に水分を嫌いますので、湿らせないようにしてください。

- 用紙の包装紙は、湿気および乾燥を防ぐ働きをします。使用するまでは包装したままにしておいてください。また、使用しない用紙は包装紙に包んでおいてください。
- 平らな場所に保管してください。
- •床面は一般に湿度が高いので、用紙を床に直接置かないでください。
- 用紙が丸まったり折り目がつくような置きかたをしないでください。
- 用紙を立てて保管したり、あまり多く積み重ねないでください。
- 直射日光の当たる場所や湿度の高い場所、乾燥している場所に保管しないでください。
- 保管場所と使用する場所の温度や湿度に著しく差がある場合は、包装したままで一日ほど 使用する場所に置いて、室温に慣らしてから使ってください。急激な温度や湿度の変化 は、用紙の丸まりやしわの原因になります。

プリントの保管について

本プリンタで印刷したプリントの取り扱いや保管するときは、次の点に気を付けてください。

- ① 重要 ・クリアホルダなど PVC 素材のものといっしょに保存しないでください。トナーが溶けて 用紙と PVC 素材が貼り付いてしまうことがあります。
 - ・糊付けするときは、必ず不溶性の接着剤をご使用ください。溶解性の接着剤を使用すると、トナーが溶けてしまいます。接着剤をご使用になる場合は、不要になった印刷物で試してから使用してください。
 プリントを重ねる場合は、完全に乾いていることを確認してください。乾ききらないうち

ノリントを重ねる場合は、元全に乾いていることを確認してくたさい。乾ききらないつち に重ねると、 トナーが溶けることがあります。

- 平らな場所に保管してください。折れたりしわになったりすると、トナーが剥がれることがあります。
- ・高温の場所に保管しないでください。トナーが溶けて色がにじむことがあります。
- •長期間(2年以上)保管する場合は、バインダーなどに入れて保管してください。(長時間保管すると、用紙の変色によって、プリントが変色したように見える場合があります。)

給紙部について

本プリンタは、標準状態で給紙カセット(カセット 1)と手差しトレイの合計 2 つの給紙 部があります。また、オプションのペーパーフィーダ(カセット 2)を装着することによ り、最大 3 つの給紙部を使用することが可能です。

● 用紙残量表示について

給紙力セットには、セットされている用紙の量を示す用紙残量表示(A)があります。用 紙がいっぱいまで入っていると、用紙残量表示が上がります。用紙が減るにしたがって 表示が下がってきますので、用紙の残量を知る目安になります。



給紙部の種類

本プリンタには、次の給紙部があります。

- (A):手差しトレイ
- (B): カセット1
- (C):カセット2(オプション)



● 重要 手差しトレイやカセット 2 から印刷する場合は、必ずカセット 1 がセットされていることを確認してから印刷してください。カセット 1 がセットされていない状態で、手差しトレイやカセット 2 から印刷すると紙づまりが起こります。

給紙部の積載枚数

	給紙部			
用紙の種類	手差しトレイ	カセット 1	カセット2 (オプション)	
普通紙(64g/m²)	約100枚	約 250 枚	約 500 枚	
厚紙(128g/m ²)	約 50 枚	×	×	
OHP フィルム(モノクロ 印刷時のみ使用可能)	約 50 枚	×	×	
ラベル用紙	約 40 枚	×	×	
コート紙	約 50 枚	×	×	
郵便はがき	約 50 枚	×	×	
郵便往復はがき	約 50 枚	×	×	
郵便4面はがき	約 50 枚	×	×	
キヤノン推奨 4 面はがき	約 50 枚	×	×	
封筒	約10枚	×	×	

給紙部の選択

給紙部の選択は、プリンタドライバの [給紙] ページで行います。

1 [給紙]ページを表示して、給紙部の設定を行います。

プリンタドライバの [給紙] ページの表示方法は、「印刷条件を設定する」(→P.5-9) を参照してください。

🍓 Canon LBP5300 印刷設定	2
ページ設定(仕上げ)給紙 は、劇品質)	
お気に入り(E):	🔤 👻 🕎 🔟 出力方法(M) : 🚳 印刷 💗
	結紙方法(S): 全ページを同じ用紙に印刷 結紙部(C):
A4倍平:自動) 設定確認(少)	用紙タイブ(ジ): 普通紙 ♥ □ 手差しから印刷する場合に一時停止する(型) □ 手差しで続けて印刷する (型) □ 印刷茶み用紙の裏面に印刷する (型)
	標準に戻す(2)
	OK キャンセル 道用(A) ヘルプ

[✓] メモ ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第3章基本的な印刷機能」を参照してください。



❷ メモ [給紙部]の設定を [自動] にした場合(自動給紙選択時)に、どの給紙カセットを自動 給紙選択の対象とするかを、プリンタステータスウィンドウの [デバイス設定] メニュー にある[カセット設定]で選択することができます。

カセット設定	? 🛛
自動選択設定 ▼ <u>力セット1を使用する(U)</u> ▼ 力セット2を使用する(<u>C</u>)	
0K キャンセル ^	ルプ田

2 必要に応じて以下の項目を設定します。

設定項目	設定値	説明	
	[全ページを同じ用紙 に印刷]	すべてのページを同じ給紙部から給紙します。	
「紒紙去注]	[最初と最後の用紙を 指定して印刷]		
	[最初と2枚目、最後の 用紙を指定して印刷]	表紙を異なる用紙に印刷するときなど、 ページごとに用紙を指定して印刷します。	
	[表紙の用紙を指定し て印刷]		
[給紙部]			
[最初のページ]	 「白動]		
[2 枚目のページ]	[手差し(トレイ)]	どの給紙部から給紙するかを設定します。 「給紙方法] の設定によって表示される設定	
[表紙]	[カセット 1] 「カセット 2] *	項目が変わります。	
[その他のページ]			
[最後のページ]			
[用紙タイブ]	 [普通紙] [普通紙 H] [厚紙 1] [厚紙 2] [厚紙 3] [OHP フィルム] [ラベル用紙] [コート紙] [ラフ紙] [はがき] 	使用する用紙のタイプを選択します。 (→P.3-3)	
[手差しから印刷 する場合に一時停 止する]	_	手差 しトレイから印刷するとき、メッセー ジを表示して 一時停止するか、そのまま印 刷するかどうかを設定します。	
[手差しで続けて 印刷する]	_	給紙カセットからの給紙中に用紙がなくな り、[ページ設定]ページの[出力用紙サイ ズ]で指定した用紙サイズがどのカセット にもセットされていない場合、給紙部を自 動的に切り替えて手差しトレイから給紙す るかどうかを設定します。	

設定項目	設定値	説明
[印刷済み用紙の 裏面に印刷する]	_	通常、本プリンタで一度印刷した用紙の裏面 への印刷はおすすめしませんが、やむを得ず 用紙の両面に印刷しなければならないときに は、裏面への印刷時に[印刷済み用紙の裏面 に印刷する]にチェックマークを付けます。

* オプションのペーパーフィーダが装着されている場合にのみ設定できます。

3 設定内容を確認し、[OK]をクリックします。

手差しトレイや給紙力セットの取り扱いのご注意

手差しトレイや給紙カセットを取り扱うときは、次の点に気を付けて取り扱ってください。

- 🕛 重要 🔹 ・印刷中に給紙力セットを抜き取らないでください。紙づまりや故障の原因になることがあ ります。
 - 印刷中は、手差しトレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原 因になります。
 - 給紙力セットに用紙を補充する場合は、セットした用紙がすべてなくなってから補充してく ださい。なくならないうちに補充すると給紙不良の原因になります。
 - 手差しトレイの上には印刷する用紙以外のものは置かないでください。また上から押したり、 無理な力を加えないでください。手差しトレイが破損することがあります。
 - 給紙力セットの黒いゴムパッド(A)には触れないでください。給紙不良の原因になります。 カセット1 カセット2





- 手差しトレイやカセット2から印刷する場合は、必ずカセット1がセットされていること を確認してから印刷してください。カセット 1 がセットされていない状態で、手差しト レイやカセット2から印刷すると紙づまりが起こります。
- @ メモ 手差しトレイを閉めるときは、セットされている用紙を取り除いて閉めます。手差しトレ イを使わないときは、閉めておいてください。

排紙先について 3-17

3 給紙/排紙のしかた

排紙先について

排紙トレイ

本体上面の排紙トレイに印字した面が下向き(フェースダウン)で排紙されます。用紙は ページ順に積み重なります。



リーガルサイズの用紙を排紙トレイに排紙するときは、用紙が垂れ下がらないようにするために補助トレイを引き出します。引き出すときは、止まるまでゆっくり引き出してください。



▲注意 排紙部のローラには衣服や手などを近づけないでください。印刷中でなくてもローラが急に回転し、衣服や手などが巻き込まれて、けがの原因になることがあります。

● 重要 両面印刷中は排紙トレイに用紙が完全に排紙されるまで用紙に触れないでください。両面 印刷中は表面を印刷したあと一度途中まで排紙され、裏面を印刷するために再度給紙され ます。



排紙先の積載枚数

田姓の延来	排紙先 *
用和の権要	フェースダウン排紙トレイ
普通紙(64g/m ² の場合)	約 200 枚
厚紙(128g/m ² の場合)	約 40 枚
OHP フィルム (モノクロ印刷時のみ使用可能)	約 50 枚
ラベル用紙	約 40 枚
コート紙	約 50 枚
郵便はがき	約 40 枚
郵便往復はがき	約 40 枚
郵便4面はがき	約 40 枚
キヤノン推奨4 面はがき	約 40 枚
封筒	約10枚

* 設置環境や使用する用紙の種類によっては、実際の積載枚数は異なります。

<mark>給紙カ</mark>セットに用紙をセットする

給紙カセットには、A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブと以下のサイズの ユーザ定義用紙を普通紙(64g/m²)で約 250 枚までセットできます。

・幅148.0~215.9mm、長さ210.0~355.6mm

給紙部にセットした用紙がなくなったり、プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ ステータスモニタ(Macintosh)の[カセット用紙サイズの登録]の設定とプリンタドラ イバの[ページ設定]ページの[出力用紙サイズ]*の設定が異なっている場合に、プリン タステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ(Macintosh)にメッセージが 表示され、給紙ランプ(オレンジ色)が点灯または点滅しますので用紙をセットして、用紙 に関する設定を行ってください。

* Macintosh の場合は、[ページ属性] パネルの [用紙サイズ](Mac OS X 10.4 以降の場合は [用紙処理] パネ ルの [出力用紙サイズ] でも設定できます)

給紙力セットに用紙をセットするときは、必ず縦置きにセットしてください。





カセット 2



定形の用紙とユーザ定義用紙とではセット方法が異なりますので、次の手順で正しく用紙を セットしてください。

- 定形の用紙をセットする場合 (→P.3-21)
- ・ユーザ定義用紙(不定形用紙)をセットする場合(→P.3-26)
- 重要 使用できる用紙の詳細は、「使用できる用紙」(→P.3-2)を参照してください。
 - 給紙カセットの取り扱いについては「手差しトレイや給紙カセットの取り扱いのご注意」 (→P.3-16)を参照してください。
 - 普通紙(60 ~ 105g/m²)以外の用紙をセットしないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。

「給紙]ページの「給紙部]を「カセット1]または「カセット2]に指定した場合、プリンタドライバの「仕上げ詳細」ダイアログボックスにある「用紙サイズのチェックを行う」にチェックマークが付いていないと、用紙サイズのチェックは行われません。
 「用紙サイズのチェックを行う」にチェックマークが付いていると(工場出荷時の設定)、以下の例のように給紙カセットにセットされている用紙サイズや設定が異なる場合にメッセージを表示します。

例)

給紙カセットにセッ トした用紙サイズ	[出力用紙 サイズ] *1	[カセット用紙サ イズの登録] * ²	プリンタの動作	
АБ	A4	A5	[出力用紙サイズ] と [カセット 用紙サイズの登録] の設定が異 なっているため、プリンタステー タフロ・ンドウ (Windows)	
Α4	A4	A5	タスワイントワ(Windows)/ ステータスモニタ(Macintosh) に「用紙が指定と異なります」と いうメッセージが表示され、印刷 を一時停止します。	
A5	Α4	Α4	[出力用紙サイズ]と給紙カセットにセットした用紙サイズが異なっているため、先頭ページの印刷後にププリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ(Macintosh)に「用紙が指定と異なります」というメッセージが表示され、印刷を一時停止します。	

*1 · Windowsの場合:

[ページ設定] ページにある設定

Macintoshの場合:::

[ページ属性] パネルの [用紙サイズ] (Mac OS X 10.4 以降の場合は [用紙処理] パネルの [出力用紙サイズ] でも設定できます)

*² プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ(Macintosh)の [オプション] メニューの [デバイス設定] にある設定

メッセージが表示された場合、[出力用紙サイズ] で設定した用紙サイズに印刷するとき は、給紙カセットに正しい用紙をセットしなおして、[カセット用紙サイズの登録] ダイ アログボックスの設定を正しい用紙サイズに設定します。

現在セットされている用紙に印刷するときは、[エラー復帰] ボタン(Windows) / [再 開] ボタン(Macintosh)をクリックします。

なお、 [給紙部] を [自動] に指定した場合は、 [用紙サイズのチェックを行う] の設定に 関わらず用紙サイズのチェックを行います。

定形の用紙をセットする場合

定形の用紙をセットするときは、以下の手順で行います。

1 給紙カセットを引き出します。

> カセット1 カセット2 給紙力セットをゆっくりと引き出します①。給紙力セットをゆっくりと引き出します①。



1

図のように両手で持って、プリンタ本体から 図のように両手で持って、ペーパーフィーダ 取り外します②。

から取り外します②。







用紙をセットするときは、必ず給紙力セットをプリンタから取り出してセットしてくださ い。給紙力セットを途中まで引き出した状態で用紙をセットすると、給紙力セットが落ち たりプリンタが倒れたりして、けがの原因になることがあります。

- 2 セットする用紙のサイズを変更するときは、給紙カセットの長さと用紙 ガイドの位置を変更します。
 - ●側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの 位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

側面の用紙ガイドは左右が連動しています。(A)の部分をセットする用紙サイズに合わせます。

カセット 1

カセット2



●後端の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの 位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

(A)の部分をセットする用紙サイズに合わせます。

カセット 1

カセット2







カセット 1

カセット2





- 重要・必ず用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っているかを確認してください。用紙 ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っていないと、給紙不良の原因となります。
 - 裁断状態が悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合 は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。
- ✓ メモ レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を上に向け、以下のようにセットします。
 (←: 給紙方向)

カセット 1

カセット2



4 用紙を図のように下へ押さえ、積載制限マーク(A)を超えていないか確認し、用紙ガイドに付いているツメ(B)の下に用紙を入れます。

用紙ガイドのツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分 にない場合は用紙を少し減らします。

カセット 1

カセット2



① 重要 カセット1にセットできる用紙の枚数は、普通紙(64g/m²の場合)で約250枚、カ セット2にセットできる用紙の枚数は、普通紙(64g/m²の場合)で約500枚です。絶 対に用紙ガイドの積載制限マークを超えない範囲でセットしてください。積載制限マーク を超す量の用紙をセットすると、給紙不良の原因となります。

5 給紙カセットをプリンタにセットします。

給紙力セット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。



▲注意 給紙力セットをセットするときは、指を挟まないように注意してください。

6 以降の手順でセットした用紙サイズの登録を行います。

本プリンタの給紙カヤットは自動的に用紙サイズの検知ができないため、プリンタステー タスウィンドウでセットした用紙サイズを登録する必要があります。

🖉 メモ ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使い の場合は、オンラインマニュアル「第4章便利な印刷機能」を参照してください。

7 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方 法 | (→P.5-90) を参照してください。

8 [オプション] メニューから [デバイス設定] → [カセット用紙サイズの 登録] を選択します。



9 給紙カセットにセットした用紙サイズを選択し、[OK] をクリックします。

カセット用紙サイズの登録 🔹 💽 🗙			
カセット <u>1</u> : カセット <u>2</u> :	A4 💌 B5 💌		
ОК	キャンセル ヘルプ(出)		

次にプリンタドライバの設定を行います (→P.3-52)

ユーザ定義用紙(不定形用紙)をセットする場合

ユーザ定義用紙をセットするときは、次の手順で行います。 以下のユーザ定義用紙をセットすることができます。

・幅148.0~215.9mm、長さ210.0~355.6mm

1 給紙カセットを引き出します。

カセット 1 カセット2 給紙力セットをゆっくりと引き出します①。給紙力セットをゆっくりと引き出します①。





取り外します②。

図のように両手で持って、プリンタ本体から 図のように両手で持って、ペーパーフィーダ から取り外します②。





▲注意 用紙をセットするときは、必ず給紙力セットをプリンタから取り出してセットしてくださ い。給紙カセットを途中まで引き出した状態で用紙をセットすると、給紙カセットが落ち たりプリンタが倒れたりして、けがの原因になることがあります。

2 用紙を給紙カセットの手前側に合わせてセットします。

カセット 1

カセット2





● 重要 裁断状態が悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。

● メモ レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を上に
 向け、以下のようにセットします。
 (◆ : 給紙方向)

カセット 1

カセット2









3 側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットした用紙 のサイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

側面の用紙ガイドは左右が連動しています。

カセット 1

カセット2





🕛 重要

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正し く送られなかったり、紙づまりの原因になります。





4 後端の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットした用紙 のサイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

カセット 1

カセット2



5 用紙を図のように下へ押さえ、積載制限マーク(A)を超えていないか確 認し、用紙ガイドに付いているツメ(B)の下に用紙を入れます。

用紙ガイドのツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分 にない場合は用紙を少し減らします。

カヤット1

カセット2



① 重要 カセット 1 にセットできる用紙の枚数は、普通紙(64g/m²の場合)で約 250 枚、カ セット2にセットできる用紙の枚数は、普通紙(64g/m²の場合)で約500枚です。絶 対に用紙ガイドの積載制限マークを超えない範囲でセットしてください。積載制限マーク を超す量の用紙をセットすると、給紙不良の原因となります。

6 給紙カセットをプリンタにセットします。

給紙力セット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。





7 以降の手順でセットした用紙サイズの登録を行います。

本プリンタの給紙カセットは自動的に用紙サイズの検知ができないため、プリンタステー タスウィンドウでセットした用紙サイズを登録する必要があります。

✓ メモ ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第4章便利な印刷機能」を参照してください。

8 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

9 [オプション] メニューから [デバイス設定] → [カセット用紙サイズの 登録] を選択します。



10 [ユーザ定義]を選択し、[OK] をクリックします。

カセット用紙サイズの登録			
カセット <u>1</u> : カセット <u>2</u> :	ユーザ定義 ■5 ▼		
ОК	キャンセル ヘルプ(出)		

11 以降の手順でセットしたユーザ定義用紙の登録を行います。

ユーザ定義用紙を印刷する場合は、あらかじめユーザ定義用紙のサイズをプリンタドライ バに登録しておく必要があります。 🖉 メモ

- ユーザ定義用紙の設定は、以下のダイアログボックスを表示して行います。
 - ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合 [プリンタと FAX] フォルダ (Windows 2000/Vista は [プリンタ] フォルダ) から [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示して設定します。
 - ・Windows 98/Meの場合 [プリンタ]フォルダから[プリンタプロパティ]ダイアログボックスを表示して設定 します。
 - ・ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお 使いの場合は、オンラインマニュアル「第4章 便利な印刷機能」を参照してください。

12 [ページ設定] ページを表示し、[ユーザ定義用紙] をクリックします。

🎍 Canon LBP5300 印刷設定		? 🔀
ページ設定 土上げ 給紙 印刷品	۲ ۲	
お気に入り(E): 📔 標準設定	🚽 🚰 🧾 出力方法(10) : 💣 印刷	*
	原稿サイズ(S): A4	~
	📥 出力用紙サイズ(2): 原稿サイズと同じ	~
	部数(C): 1 🗊 部 (1~999)	
	印刷の向き(1)	
)横
	ページレイアウト(L): 1ページ/枚(標準)	*
A4(倍率:自動)	□ 倍率を指定する(W) 倍率(G): 100 (○) % (25~200)	
	□スタンブ(1): マル秘	~
		(タンブ編集 (D
	ーザ定義用紙(凹) ページオブション(E) 標	判に戻す(<u>R</u>)
	OK キャンセル 適用(A)	

13 必要に応じて以下の項目を設定します。

名前	サイブ	~	新規 N 語称
 しター ・レター ・リーガル ・エグゼクティブ ・A5 ・B5 ・A4 ・B4 ・A3 	215.9 × 279.4 215.9 × 355.6 184.1 × 266.7 148.0 × 210.0 182.0 × 257.0 210.0 × 297.0 257.0 × 364.0 297.0 × 420.0		 単位(U) ③ ジリメートル ヘンチ 用紙サイズ 幅(W): 2100 mm (762~215.9) 満去(E): 2970 mm (1270~355.6)
	育山民	ậ(<u>D</u>)	登録(<u>R</u>)

[用紙一覧]: 定形用紙と登録済みのユーザ定義用紙の[名前]と[サイズ]が 表示されます。

[ユーザ定義用紙名]: 登録するユーザ定義用紙の名称を入力します。Windows 98/Meの場合は、半角31文字/全角15文字まで、Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaの場合は、半角/全角31文字まで入力できます。

- [単位]: ユーザ定義用紙のサイズを設定するときに使用する単位([ミリ メートル]または[インチ])を選択します。
- [用紙サイズ]: ユーザ定義用紙の高さと幅([高さ]≧[幅])を設定します。用紙 サイズは、縦長([高さ]≧[幅])かつ、定義可能な範囲内で指定 してください。

14 [登録] をクリックします。

15 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

次にプリンタドライバの設定を行います (→P.3-52)。

手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには、A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブと以下のサイズの ユーザ定義用紙を普通紙(64g/m²)で約100枚までセットできます。

・幅76.2~215.9mm、長さ127.0~355.6mm

厚紙や OHP フィルム、はがき、封筒など、給紙力セットにセットできない用紙もセット可 能です。

用紙の種類によってセット方法が異なりますので、それぞれの手順を参照してください。

- ・普通紙、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、コート紙(→ 普通紙、厚紙、OHP フィルム、 ラベル用紙、コート紙をセットする場合: P.3-34)
- ・はがき、封筒 (→ はがき、封筒をセットする場合: P.3-39)
- ・ユーザ定義用紙 (→ ユーザ定義用紙 (不定形用紙)をセットする場合: P.3-46)
- 重要 ・使用できる用紙の詳細は、「使用できる用紙」(→P.3-2)を参照してください。
 - •手差しトレイの取り扱いについては「手差しトレイや給紙カセットの取り扱いのご注意」 (→P.3-16)を参照してください。
 - 「給紙」ページの「給紙部」を「手差し(トレイ)」に指定した場合、プリンタドライバの [仕上げ詳細]ダイアログボックスにある「用紙サイズのチェックを行う]にチェックマー クが付いていないと、用紙サイズのチェックは行われません。
 [用紙サイズのチェックを行う]にチェックマークが付いていると(工場出荷時の設定)、 以下の例のように「出力用紙サイズ」の設定と直前に印刷したジョブの「出力用紙サイズ」の設定が異なる場合に、メッセージを表示します。

IT		۱)	
17	IJ	J	

手差しトレイにセッ トした用紙サイズ	[出力用紙 サイズ] *	直前に印刷した ジョブの [出力 用紙サイズ] * の設定	プリンタの動作	
Α4	Α4	A5	手差しトレイにセットした用紙 サイズによらず、[出力用紙サイズ]の記と直前に印刷したジョ	
A5	Α4	A5	「フの「出力用紙サイス」の設定が 異なる場合に、プリンタステータ スウィンドウ(Windows)/ス テータスモニタ(Macintosh)に 「用紙が指定と異なります」とい うメッセージが表示され、印刷を 一時停止します。	

* · Windows の場合:

[ページ設定] ページにある設定

 Macintosh の場合::
 [ページ属性] パネルの[用紙サイズ](Mac OS X 10.4 以降の場合は[用紙処理] パネルの [出力用紙サイズ]でも設定できます)

メッセージが表示された場合、手差しトレイに正しい用紙をセットしなおします。 現在セットされている用紙に印刷するときは、[エラー復帰] ボタン(Windows) / [再 開] ボタン(Macintosh)をクリックします。 ただし、以下のジョブは「出力用紙サイズ」の設定に関わらず、メッセージは表示されず に、現在セットされている用紙で印刷します。 ・電源をオフ/オンした直後のジョブ

・スリープモードから復帰した直後のジョブ

・用紙をセットしなおした直後のジョブ

なお、「給紙部」を「自動」に指定した場合は、「用紙サイズのチェックを行う」の設定に 関わらず用紙サイズのチェックを行います。

普通紙、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、コート紙をセッ トする場合

手差しトレイに普通紙や厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、コート紙をセットするときは、 以下の手順で行います。

手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず縦置きにセットしてください。



● 重要 ・OHP フィルムは、モノクロ印刷時のみ使用可能です。

• 177~220g/m²の厚紙(郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがき以外)への印 刷はおすすめしませんが、やむを得ず印刷しなければならない場合は、プリンタドライバ の [給紙] ページの [用紙タイプ] を [厚紙3] に設定して印刷してください。

1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。



2 補助トレイを引き出します。



● 重要 手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず補助トレイを引き出してください。





4 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



5 OHP フィルムやラベル用紙、コート紙をセットする場合は、用紙を少量 ずつさばき、端を揃えます。





- 重要 OHP フィルムやラベル用紙、コート紙は、よくさばいてからセットしてください。十分にさばけていないと、重送されて、紙づまりの原因になります。
 - OHP フィルムやコート紙をさばいたり、揃えたりするときは、できるだけ端を持ち、印 刷面に触れないようにしてください。
 - OHP フィルムやコート紙に手あかや指紋、ホコリや油分などが付着しないようにしてください。印字不良の原因になります。

6 用紙の印刷面を下にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

用紙束は積載制限ガイド(A)の下を通してください。



- ▲注意 用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。
- 重要 ・手差しトレイには、次の枚数までセットできます。用紙束の高さが積載制限ガイドを超えていないことを確認してください。
 - ·普通紙 :約100枚(64g/m²の場合)
 - ·厚紙 :約50枚(128g/m²の場合)
 - ·OHP フィルム :約 50 枚
 - ・ラベル用紙 :約 40 枚
 - ・コート紙 :約50枚
 - •用紙を斜めにセットしないでください。
 - 用紙の後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
 - •用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットして ください。
 - 裁断状態の悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合 は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。

 レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を下に 向け、以下のようにセットします。
 (
 : 給紙方向)





7 用紙ガイドを、用紙の左右にぴったりと合わせます。




必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正し く送られなかったり、紙づまりの原因になります。





次にプリンタドライバの設定を行います (→P.3-52)。

はがき、封筒をセットする場合

手差しトレイには、郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき、キヤノン推奨 4 面は がき、洋形 4 号、洋形 2 号の封筒をセットできます。はがき、封筒を手差しトレイにセッ トするときは、次の手順でセットします。

- 重要 Windows をお使いの場合は、アプリケーションソフトで用紙サイズを [はがき] や [ハガキ] に設定しても、プリンタドライバの用紙タイプは [はがき] に設定されません (アプリケーションソフトの用紙サイズの設定は、通常 [ファイル] メニューの [ページ設定] や [印刷設定] で行います)。
 - 例) Adobe Reader 7.0([ファイル] メニューから [印刷設定] を選択します)



郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがきに印刷する場合は、必ずプリンタドライ バの [給紙] ページの [用紙タイプ] を [はがき] に設定してください。

爹 Ganon LBP5300のプロパティ		? 🗙
ページ設定(仕上げ)給紙 印刷品質		
お気に入り(E): 🎾 標準設定	💌 💯 🔟 出力方法(10): 🚳 印刷	~
	給紙方法(S):	
	(上)) 全ページを同じ用紙に印刷	~
	給紙部(E): 自動 手差し(トレイ)	
	用紙タイプ (1): (はがき	~
▲ A4 -> はがき(倍率:自動)	 手差しから印刷する場合に一時停止する(U) 手差しから印刷する場合に一時停止する(U) 	
設定確認⊘	□印刷済み用紙の裏面に印刷する(2)	
<u> </u>		
	標準に	実す(<u>R</u>)
	OK キャンセル (ヘルプ

ダモ 本プリンタは、はがき、往復はがき、4面はがきサイズの普通紙(60~105g/m²)、厚
 紙(106~176g/m²)に印刷することもできます。はがき、往復はがき、4面はがき
 サイズの普通紙、厚紙に印刷する場合は、「普通紙、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、
 コート紙をセットする場合」(→P.3-34)を参照してください。

1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。



2 補助トレイを引き出します。



● 重要 手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず補助トレイを引き出してください。







4 用紙ガイドの幅を用紙の幅より少し広めにセットします。



5 封筒をセットする場合は、次のように揃えます。

● 封筒の束を平らな場所へ置き、上面を押して空気を抜いてから、縁の折り目をき ちんと付けて、平らにします。



▲注意

用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

● 封筒の四隅の固い部分を図のように取り除き、カールをなおします。



● 封筒を平らな場所で揃えます。



6 用紙の印刷面を下にして、図のように手差しトレイの奥に当たるまで ゆっくりと差し込みます。

用紙束は積載制限ガイド(A)の下を通してください。





f 用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。



重要 ・はがき、封筒は以下のようにセットします。

(🛑 : 給紙方向) ·洋形4号/洋形2号

ふたがプリンタを前面から見て左側になるようにセットします。



・はがき/4面はがき

はがきの上端がプリンタを前面から見て奥側になるようにセットします。





・往復はがき

はがきの上端がプリンタを前面から見て左側になるようにセットします。



- 手差しトレイには、郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがき、キヤノン推奨4面は がきを約50枚まで、封筒を約10枚までセットできます。用紙束の高さが積載制限ガイ ドを超えていないことを確認してください。
- 封筒は、裏面(貼り合わせのある面)には印刷できません。
- 往復はがきに印刷するときは、アプリケーションソフトの用紙設定と印字方向をセットす る用紙の方向に合わせて設定してください。(例: Windows 2000/XP/Server 2003/ Vistaの場合は、「往復はがき横」を選択してください。)
- はがきがカールしているときは、逆向きに曲げて反りをなおしてからセットしてください。
- ・裁断状態の悪いはがきを使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合
 は、はがきを平らな場所でよく揃えてからセットしてください。





必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正し く送られなかったり、紙づまりの原因になります。





次にプリンタドライバの設定を行います (→P.3-52)。

ユーザ定義用紙(不定形用紙)をセットする場合

手差しトレイにユーザ定義用紙をセットするときは、次の手順で行います。 以下のユーザ定義用紙をセットすることができます。

・幅76.2~215.9mm、長さ127.0~355.6mm

1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。







重要 手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず補助トレイを引き出してください。





4 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



5 用紙の印刷面を下にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

用紙束は積載制限ガイド(A)の下を通してください。



▲注意 用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

- 重要・手差しトレイには、次の枚数までセットできます。用紙束の高さが積載制限ガイドを超えていないことを確認してください。
 - ·普通紙:約100枚(64g/m²の場合)
 - ·厚紙:約50枚(128g/m²の場合)
 - 用紙を斜めにセットしないでください。
 - 用紙の後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
 - 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。
 - ・裁断状態の悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。
- レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を下に 向け、以下のようにセットします。
 (←:給紙方向)





6 用紙ガイドを、用紙の左右にぴったりと合わせます。





必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正し く送られなかったり、紙づまりの原因になります。





7 以降の手順でセットしたユーザ定義用紙の登録を行います。

ユーザ定義用紙を印刷する場合は、あらかじめユーザ定義用紙のサイズをプリンタドライ バに登録しておく必要があります。

- ✓ メモ ユーザ定義用紙の設定は、以下のダイアログボックスを表示して行います。
 - ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaの場合 [プリンタと FAX] フォルダ (Windows 2000/Vista は [プリンタ] フォルダ) から [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示して設定します。
 - ・Windows 98/Meの場合 「プリンタ」フォルダから「プリンタプロパティ」ダイアログボックスを表示して設定 します。
 - ・ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお 使いの場合は、オンラインマニュアル「第4章 便利な印刷機能 | を参照してください。







必要に応じて以下の項目を設定します。

ユーザ定義用紙			<u>? 🛛</u>
用紙一覧(L):			ユーザ定義用紙名(N):
名前	サイズ	^	新規名称
 レター リーガル エグゼクティブ A5 B5 A4 B4 A2 	215.9 x 279.4 215.9 x 355.6 184.1 x 266.7 148.0 x 210.0 182.0 x 257.0 210.0 x 297.0 267.0 x 364.0 2920.0		単位(1) ③ ジメートル 〇 インチ 用紙サイズ 幅(1) 「電(1) 「電(1) 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「この」 「一〇 「一〇 「一〇 「一〇 「一〇 「一〇 「一〇 「一〇
		2	・ を縁 ・ を参 ・ ・

- [用紙一覧]:定形用紙と登録済みのユーザ定義用紙の[名前]と[サイズ]
が表示されます。
- 【ユーザ定義用紙名】: 登録するユーザ定義用紙の名称を入力します。Windows 98/Meの場合は、半角31文字/全角15文字まで、Windows2000/XP/Server 2003/Vistaの場合は、半角/全角31文字まで入力できます。
- [単位]: ユーザ定義用紙のサイズを設定するときに使用する単位([ミリ メートル]または[インチ])を選択します。
- [用紙サイズ]: ユーザ定義用紙の高さと幅([高さ]≧[幅])を設定します。用紙サ イズは、縦長([高さ]≧[幅])かつ、定義可能な範囲内で指定して ください。

10 [登録] をクリックします。

11 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

次にプリンタドライバの設定を行います (→P.3-52)。

プリンタドライバの設定をして印刷する

用紙を給紙部にセットしたあと、次の手順でプリンタドライバの設定をして印刷します。

🕛 重要

Windows をお使いの場合は、アプリケーションソフトで用紙サイズを [はがき] や [ハ ガキ] に設定しても、プリンタドライバの用紙タイプは [はがき] に設定されません(ア プリケーションソフトの用紙サイズの設定は、通常 [ファイル] メニューの [ページ設 定] や [印刷設定] で行います)。

例) Adobe Reader 7.0([ファイル] メニューから [印刷設定] を選択します)

プリンタの設定 🔹 💽 🔀	
日照の向き サイズ(2) (江)だ (江)だ (江)だ (本紙方法(3)) 自動 (本) (-(-(-(-(-(-(-(-(-(-(-(-(-(-(-(-(-(─ ここで [はがき] を 選択しても、用紙タ イプは [はがき] に は設定されません。

郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがきに印刷する場合は、必ずプリンタドライ バの [給紙] ページの [用紙タイプ] を [はがき] に設定してください。

🗳 Canon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定仕上げ給紙 印刷品質		
お気に入り(E): 🗾 標準設定	🚽 🚰 💇 出力方法MD : 💣 印刷	~
	給紙方法(Q):	
	全ページを同じ用紙に印刷	~
	給紙部(E): (手差しキレイ)	
	用紙タイプ(2):	•
	手差しから印刷する場合に一時停止する(U)	
時定確認(V)	手差しで続けて印刷する(W)	
	□印刷済み用紙の裏面に印刷する(Q)	
<u></u>		
	標準に見	₹す(<u>R</u>)
	OK キャンセル	ヘルプ

- メモ ・プリンタドライバのインストール方法については、「CAPT ソフトウェアをインストール する」(→P.4-5)を参照してください。
 - ・プリンタドライバの設定項目の詳しい説明については、「プリンタドライバのページについて」(→P.5-26)またはオンラインヘルプをご覧ください。オンラインヘルプの表示方法については、「オンラインヘルプの使いかた」(→P.5-78)を参照してください。
 - ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使い の場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択し ます。次に [名前] または [プリンタ名] で本プリンタを選択し、[プロ パティ] をクリックします。



2 [ページ設定] ページを表示して、[原稿サイズ] からアプリケーション ソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



🧭 🗲 🛛 • [原稿サイズ] を [はがき]、[往復はがき]、[4 面はがき] に設定すると、以下のメッセー ジが表示され自動的に [用紙タイプ] が設定されます。

警告	\mathbf{X}
⚠	選択した用紙サイスに対応した用紙サイプに自動開整します。 必要に応じて、使用できる用紙サイプから選択しなおすこともできます。

• [原稿サイズ] を [封筒洋形2号]、[封筒洋形4号] に設定すると、以下のメッセージが 表示され自動的に「用紙タイプ」が設定されます。

警告	
1	選択された出力用紙サイズは現在設定している用紙タイプでは給紙できません。 自動調整します。 OK

3 必要に応じて [出力用紙サイズ] でセットした用紙のサイズを選択しま す。

[原稿サイズ] と給紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要 はありませんので、[原稿サイズと同じ] に設定しておきます。

👙 Canon LBP5300のプロパティ		? 🗙
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質		
お気に入り(E): ・ 「」標準設定	👻 🎒 🌌 出力方法 🕪 : 🚳 印刷	~
B	原稿サイズ(S): A4	~
	▲ 出力用紙サイズ②: 厚紙サイズと同じ - 827 n×1169 n - 827 n×169 n - 757 c ページレイアウト①: 倍率を指定する() 倍率(): - 827 n×169 n - 927 n×169 n - 928 n - 9	
設定確認──	□ スタンプ W: マル 秘	~
<i>₽</i>	スタンブ編	集Φ
-ב	ザ定義用紙(山) ページオブション(ロ) 標準に戻す	®
	OK キャンセル	117

🕛 重要

[原稿サイズ] と [出力用紙サイズ] の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印 刷されます。

4 給紙カセットから印刷する場合は、プリンタステータスウィンドウの[カ セット用紙サイズの登録]ダイアログボックスの設定と[出力用紙サイ ズ]の用紙サイズが一致していることを確認します。

[カセット用紙サイズの登録] ダイアログボックスの表示方法は、「給紙カセットに用紙を セットする」(→P.3-19)を参照してください。

カセット用紙サイ:	ズの登録 🥐 🔀
カセット <u>1</u> : カセット2:	H4 ▼ B5 ▼
ОК	

5 [給紙] ページを表示して、[給紙部] を選択します。

[給紙方法]を[全ページを同じ用紙に印刷]以外に設定している場合は、[給紙部]の設定が[最初のページ]や[その他のページ]などに変わりますが、[給紙部]の設定と同様に設定します。

🎍 Canon LBP5300 印刷設定	? 🛛
ページ設定仕上げ 給紙 し 刷品質	1
お気に入り(E): 📔 標準設定	💌 🚰 💯 出力方法 🐠 : 🚳 印刷 👻
	給紙方法(<u>©</u>):
A	
	給紙部(E):
	カセット1 カセット1 カセット2
	用紙タイブ(1): 普通紙 💌
	■手差しから印刷する場合に一時停止する(U)
設定確認い	□ 手差しで続けて印刷する(₩)
	「日本時代の用金の範囲に日本明まで」
	標準に戻す(<u>R</u>)
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ



∲ Canon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定仕上げ給紙 印刷品質		
お気に入り(E): ・ 『 』 標準設定	🔪 🕎 🧾 出力方法(M):	م الآلي ا من الآلي ا
	給紙方法(S):	
	(二)) 全ページを同じ用紙に印刷	~
	給紙部(E): 手差し(トレイ) 力セット1 力セット2	
A4(倍平:自動) 自動 設定確認(少)	用紙タイプ(): 日本型しから印刷す 日本型しから印刷す 日本型したのから印刷す 日本型して続けて日 用電器 日本型したのから印刷す 日本型したのから印刷す 日本型したのの 日本型したの 日本型したのの 日本型したの 日本 日本型したの 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	V
		標準に戻す(<u>R</u>)
	ОК	キャンセル ヘルプ

🖉 メモ

[用紙タイプ] に応じて、次のように設定してください。

	用紙タイプ	プリンタドライバの設定
		[普通紙]
普通紙	$60 \sim 105 \mathrm{g/m^2}$	[普通紙 H] *1
		[ラフ紙] *2
	$106 \sim 120 \mathrm{g/m^2}$	[厚紙 1]
厚紙	$121 \sim 176 \mathrm{g/m^2}$	[厚紙 2]
	$177 \sim 220 \text{g/m}^{2*3}$	[厚紙 3]
OHP フ・	rшД	[OHP フィルム]
ラベル用約	£	[ラベル用紙]
コート紙	$105 \sim 120 \mathrm{g/m^2}$	[□−ト紙] * ⁴
はがき		[はがき]
封筒		*5

*¹ 普通紙 (75 ~ 105g/m²)を印刷するとき、光沢感を出したい場合に設定します。

- *² 表面の粗い用紙(75 ~ 105g/m²)を[普通紙]に設定して印刷した結果、紙づまりが起こった ときや定着性をより改善したいときに設定します。
- *³ 177 ~ 220g/m² の厚紙(郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき以外) への印刷はお すすめしませんが、やむを得ず印刷しなければならない場合は、[厚紙 3] に設定して印刷してく ださい。
- *⁴ 121 ~ 160g/m² のコート紙を印刷するときは、「用紙タイプ」の設定を「コート紙」にしてから、「仕上げ】ページの「仕上げ詳細」ボタンをクリックして、「仕上げ詳細」ダイアログボックスの「処理オプション」ボタンをクリックし、「処理オプション」ダイアログボックスにある「特殊定着モード」の設定を「モード 1」にします。
- *5 封筒の場合は、「ページ設定」ページの「出力用紙サイズ」を設定すると自動的に封筒に適した印刷モードで印刷されます。

7 [OK] をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



8 [OK] をクリックして、印刷を実行します。

プリンタ 名前(M): Canon LBP5300 ▼	プロパティ(<u>P)</u> 釈とフォーム(<u>M</u>):
1人服: 年期第二子 7年が モデル: Canon LBP5300 文	文書とスタンプ
印刷短冊	LÉ3- 296.93 296.93 296.93 X-L: 100K X - L: 100K

両面に印刷する

本プリンタは標準で両面印刷することができます。自動両面印刷で使用できる用紙は、A4、 リーガル、レターサイズの普通紙と厚紙(106~120g/m²)、コート紙(105~120g/ m²)です。

- 重要
 ・厚紙(121~220g/m²)、OHP フィルム、ラベル用紙、コート紙(121~160g/m²)、 はがき、封筒には、自動両面印刷できません。
 - 自動両面印刷中は排紙トレイに用紙が完全に排紙されるまで用紙に触れないでください。
 自動両面印刷中は表面を印刷したあと一度途中まで排紙され、裏面を印刷するために再度 給紙されます。
- ✓ メモ [両面印刷時に最後のページを片面モードで印刷する] にチェックマークを付けると、両面印刷ジョブの最後のページが片面の場合、通常の両面印刷時よりも速く印刷することができます。ただし、パンチ紙やプレプリント紙(あらかじめ印刷している紙)に両面印刷する場合、最後のページの向きや表裏が他のページと異なることがあります。そのときはチェックマークを消してください。[両面印刷時に最後のページを片面モードで印刷する] は、以下の画面で設定します。
 - ・Windows の場合:
 [仕上げ]ページの[仕上げ詳細]をクリックし、[仕上げ詳細]ダイアログボックスの
 [処理オプション]をクリックすると表示される[処理オプション]ダイアログボックス
 - ・Macintosh の場合: [仕上げ]パネルの[仕上げ詳細]をクリックし、[仕上げ詳細]ダイアログの[処理オ プション]をクリックすると表示される[処理オプション]ダイアログ

1 手差しトレイまたは給紙カセットに用紙をセットします。

・自動両面印刷では、裏面から印刷されますので、用紙をセットする向きが片面印刷のとき と逆になります。レターヘッドなど、用紙の表裏や向きのある用紙に印刷するときは次の ように用紙をセットします。 ・給紙カセットから給紙する場合:用紙の表面(1面目)を下に向け、以下のようにセットします。(<table-cell-rows> : 給紙方向)

カセット 1

カセット2



・手差しトレイから給紙する場合:用紙の表面(1面目)を上に向け、以下のようにセットします。(←: 給紙方向)





カセット2(オプションのペーパーフィーダ装着時)の用紙のセット方法は、カセット1と同じです。

2 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。次に [名前] または [プリンタ名] で本プリンタを選択し、[プロパティ] をクリックします。



∅ メモ

ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第3章 基本的な印刷機能」を参照してください。

3 [ページ設定] ページを表示して、[原稿サイズ] からアプリケーション ソフトで作成した原稿のサイズを選択します。

🛸 Canon LBP5300のプロパティ		? 🗙
ページ設定 上げ 給紙 印刷品質	t]	
お気に入り(E): • 📑 標準設定	💙 📳 💇 出力方法(M): 💣 印刷	~
	■ 原稿サイズ©: ▲ 出力用紙サイズ©: 部数©:	
A4(倍率:自動)	倍率(g): 100 👽 % (25~200)	
	□スタンプ(W): マル秘 スタンプ編	▼ 集Q
	ーザ定義用紙(山). ページオブション(丘) 標準に戻す	®
	OK ++v>tz/ /	117

4 必要に応じて [出力用紙サイズ] でセットした用紙のサイズを選択します。

原稿サイズと給紙部にセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありま せんので、[原稿サイズと同じ]に設定しておきます。

🥩 Canon LBP5300のプロパティ		? 🔀
ページ設定仕上げ給紙 印刷品質		
お気に入り(E): 🏾 🎦 標準設定	👻 🊰 🧾 出力方法(10) : 🚳 印刷	~
	原稿サイズ(S): A4	*
	出力用紙サイズ②: 原稿サイズと同じ - 2100 mm 2870 n - 2100 mm 2870 n - 2100 mm 2870 n - 2100 mm 2870 n - 210 mm 28	
A4(信半:目動)	□スタンブW: マル総	~
₽	23	マンブ編集の
2~	ザ定義用紙(山)	に戻す(<u>R</u>)
	OK キャンセル	~117

● 重要 [原稿サイズ] と [出力用紙サイズ]の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。

5 [仕上げ] ページを表示して、[印刷方法] で [両面印刷] を選択します。

🥩 Canon LBP5300のプロパティ	2
ページ設定住上げ、紙印刷品質	
お気に入り(E): 🧾 標準設定	💙 🚰 🖾 出力方法 🕪 : 🥥 印刷 🛛 👻
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	(1開方法) (1日前方法) (1日前方法) (1日前方法) (1日前日前月) (1日前日前日) (1日前日前月) (1日前日) (1日前日前月) (1日前日) (11)(11)(11)(11)(11)(11)(11)(11)(11)(1
	仕上げ詳編(S)_ 標準に戻す(R)
	OK キャンセル ヘルブ

6 [給紙] ページを表示して、[給紙部] を選択します。

[給紙方法]を[全ページを同じ用紙に印刷]以外に設定している場合は、[給紙部]の設定が[最初のページ]や[その他のページ]などに変わりますが、[給紙部]の設定と同様に設定します。

🎍 Canon LBP5300 印刷設定		? 🗙
ページ設定仕上げ 給紙 日刷品質		
お気に入り(E): 🚺 標準設定	🗾 🖌 🚰 🔟 出力方法(19): 🚳 印刷	~
	給紙方法(Q): 金ページを同じ用紙に印刷 給紙部(E): 金ページを同じ用紙に印刷	
A4(倍率:自動) 設定時22(小) 受定時22(小)	 用紙タイブ(ゾ): 普通紙 二手差しから印刷する場合に一時停止する(少) 二手差しで続けて印刷する(少) □ 印刷済み用紙の裏面に印刷する(少) 	V
	標準に戻す	®
	OK キャンセル 適用(A) ・	NI7

7 [用紙タイプ] でセットした用紙のタイプを選択します。

🥩 Ganon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質		
お気に入り(E): ・ 『 』 標準設定	🖌 🚰 🧾 出力方法(M): 🗳 印刷	~
	給紙方法(S):	
	□□ 全ページを同じ用紙に印刷	~
	給紙部(E): 手差し(トレイ) 力セット1	
))12912	
	用紙タイブ(2): 普通紙 普通紙	~
A4(倍率:自動)	□手差しから印刷す 54 置紙1	
設定確認(⊻)	● 手差しで続けて「」) 「厚紙2 厚紙3」	
P	うべい用紙	
	標準	に戻す(R)
·	<u> </u>	~,117

● メモ [用紙タイプ] に応じて、次のように設定してください。

	用紙タイプ	プリンタドライバの設定
		[普通紙]
普通紙	$60\sim105 m g/m^2$	[普通紙 H] *1
	[ラフ紙] * ²	
厚紙	$106 \sim 120 \mathrm{g/m^2}$	[厚紙 1]
コート紙	$105\sim 120 { m g/m^2}$	[コート紙]

*¹ 普通紙(75~105g/m²)を印刷するとき、光沢感を出したい場合に設定します。

*² 表面の粗い用紙(75 ~ 105g/m²)を[普通紙]に設定して印刷した結果、紙づまりが起こった ときや定着性をより改善したいときに設定します。

8 [OK] をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。

🥩 Ganon LBP5300のプロパティ		? 🔀
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質		
お気に入り(E): 🏾 📲 標準設定	💙 🚰 💇 出力方法MD : 🥥 印刷	~
	給紙方法⑤: 全ページを同じ用紙に印刷 結紙部(E):	~
A4(倍率:自動) 設定編2公	用紙タイプ(2):	

9 [OK] をクリックして、印刷を実行します。

印刷	
- プリンタ 名前100: Canon LBP5300 ▼ 状態: 準備完了 モデル: Canon LBP5300	プロパティ(P) 注釈とフォーム(M): 文書とスタップ ▼
日期期間 ● すべて(4) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
□ ファイルへ出力(E) 印刷のビント① 【詳細設定①】	业 単位 別 ズーム: 100% 1/1 (1) ○K キャンセル

3 給紙/排紙のしかた

Windows の印刷環境を設定 するには



この章では、Windows にプリンタドライバをインストールする手順、プリンタの共有機能を 使用してネットワーク上のコンピュータから印刷するための設定について説明しています。 Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第2章 プリンタドライバのインス トールと印刷方法」を参照してください。

印刷オスとキに必要な作業	4.0
ノリンダを設置しためとに行つ作業	
印刷のたびに行う作業....................................	4-2
必要なシステム環境	4-3
CAPT ソフトウェアをインストールする	4-5
CD-ROM からインストールする	4-6
プラグ・アンド・プレイでインストールする	4-15
「プリンタと FAX】または「プリンタ】フォルダからインストールする	
	4.01
イノストールの元」9 ると	
Windows Vistaの場合	
Windows XP/Server 2003の場合	4-62
Windows 98/Me/2000 の場合	4-63
プリンタステータスプリントを印刷して動作を確認する	4-64
プリンタの共有機能を使用してネットワーク上のコンピュータから印刷する.	4-67
プリントサーバの設定	4-68
クライアントへのインストール	
CAPT ソフトウェアのアンインストール	

印刷するときに必要な作業

Macintoshをお使いの場合は、オンラインマニュアル「第2章プリンタドライバのイン ストールと印刷方法」を参照してください。

プリンタを設置したあとに行う作業

プリンタを設置したあとに行う作業は、次のとおりです。

■ プリンタドライバをインストールする

プリンタドライバは、アプリケーションソフトから印刷するときに必要なソフトウェア です。プリンタドライバで印刷に関する設定を行います。プリンタドライバのインストー ル方法はご使用の環境によって異なります。

- ・プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続して、印刷する場合(→P.4-5)
- ・プリンタとコンピュータをLANケーブルで接続して、印刷する場合(→ネットワークガイド)

■ コンピュータでプリンタの共有機能を使用する (→P.4-67) コンピュータでプリンタの共有機能を使用して、本プリンタをネットワーク上のコン

ビュータから使用する場合に、コンピュータの設定やクライアントへプリンタドライバ をインストールします。

印刷のたびに行う作業

印刷のたびに行う作業は、次のとおりです。

■ 印刷設定をする

プリンタの用紙サイズ、原稿サイズ、印刷部数などをプリンタドライバで設定します。これらの設定が適切でないと、期待した結果が得られない場合があります。

■ 印刷を実行する

アプリケーションソフトから印刷するためのメニューを選択します。この操作は、アプ リケーションソフトごとに異なりますので、各アプリケーションソフトに付属の取扱説 明書を参照してください。

必要なシステム環境

プリンタドライバを利用するには、次のシステム環境が必要です。

■ OS ソフトウェア環境

- Microsoft Windows 98 日本語版
- Microsoft Windows Me 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版*
- Microsoft Windows Server 2003 日本語版*
- Microsoft Windows Vista 日本語版*
- * 32 ビットプロセッサバージョンのみ

● 重要 日本語以外の OS には対応していません。

·最低動作環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/ Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium II 300MHz以上	Pentium II 300MHz以上	Windows Vistaの 最低システム要件
メモリ (RAM) ^{*1}	64MB 以上	128MB以上	に準拠
ハードディスク空き容量*2	120MB以上	120MB以上	120MB 以上

(IBM-PC 互換機)

- *1 お使いのコンピュータのシステム構成や使用するアプリケーションにより実際に使用できるメモリ容量が 異なるため、上記の環境はどんな場合でも印字を保証するものではありません。
- *2 おまかせインストールでプリンタドライバと取扱説明書をインストールする場合に必要なハードディスクの空き容量です。必要なハードディスクの空き容量は、お使いのシステム環境やインストールの方法によって異なります。
- ·推奨動作環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/ Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium III 1.2GHz以上	Pentium III 1.2GHz以上	Windows Vista の推奨システム要
メモリ (RAM)	128MB以上	256MB以上	件に準拠

■ インタフェース環境

USB 接続時

- •Windows 98/Me: USB Full-Speed (USB1.1 相当)
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista: USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed (USB1.1 相当)

ネットワーク接続時

- ・コネクタ: 10BASE-T または 100BASE-TX
- ・プロトコル:TCP/IP

4

- - •本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のプリントサーバや USB ハブ・切替 器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

CAPT ソフトウェアをインストールする

本プリンタをお使いのコンピュータに USB ケーブルで直接接続するときの、ソフトウェアのインストール方法を説明します。

インストール方法には以下の種類があります。

インストール方法	インストールの内容	参照ページ
おまかせインストール	プリンタに付属の CD-ROM (CD-ROM Setup)からプリンタ ドライバのインストールと同時に、 取扱説明書もインストールします。	P.4-6
選んでインストール	プリンタに付属の CD-ROM (CD-ROM Setup) からプリンタ ドライバのみインストールするか、 取扱説明書のみインストールする かを選択できます。* ¹	P.4-6
プラグ・アンド・プレイで インストールする フリンタに付属の CD-ROM から- ンストールに必要なファイルを 択し、プリンタドライバをイン	プリンタを自動的に検索して、プ	Windows Vista : P.4-15
	フタる リンタに付属の CD-ROM からイ ンストールに必要なファイルを選 択し、プリンタドライバをインス トールします。	Windows XP/Server 2003 : P.4-21
		Windows 2000 : P.4-26
		Windows 98/Me : P.4-30
[プリンタと FAX] または [プ	X] または [プ ダからインス は [プリンタの追加] を使用して、 プリンタに付属の CD-ROM から インストールに必要なファイルを	Windows Vista : P.4-39
リンタ」フォルタからインス トールする * ²		Windows XP/Server 2003 : P.4-44
	選択し、プリンタドライバをイン ストールします	Windows 2000 : P.4-51
		Windows 98/Me : P.4-56

*1 取扱説明書のみをインストールする場合は、「取扱説明書をインストールする」(→P.5-83)を参照してください。

- *2 [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからインストールする場合は、本プリンタを接続するための USB ポートがすでに登録されている必要があります。
- 重要
 CAPT ソフトウェアは本プリンタを使用して印刷するために必要です。必ずインストール してください。
 - ハードディスクの空き容量が不足している場合は、インストールの途中でメッセージが表示されます。インストールを中止し、ディスクの空き容量を増やしたあとインストールをやりなおしてください。
- メモ ・プリンタとコンピュータを LAN で接続するときの、ソフトウェアのインストール方法は 「ネットワークガイド」を参照してください。
 - コンピュータでプリンタの共有機能を使用して、ネットワーク上のコンピュータから印刷 するときの、ソフトウェアのインストール方法は、「プリンタの共有機能を使用してネッ トワーク上のコンピュータから印刷する」(→P.4-67)を参照してください。

4

- Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第2章 プリンタドライバのイン ストールと印刷方法」を参照してください。
- ・追加ドライバ(代替ドライバ)を更新(アップデート)するときは、プリントサーバで使用しているプリンタドライバをアンインストールして、新しいプリンタドライバをインストールしたあと、「プリントサーバの設定」(→P.4-68)を参照して再度追加ドライバをインストールし直してください。
- •本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご 用意ください。USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。



CD-ROM からインストールする

ここでは、Windows XPの画面例で手順を説明します。

プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

2 USB ケーブルの B タイプ(四角い)側を本プリンタの USB コネクタへ接続します。



3 USBケーブルのAタイプ(平たい)側をコンピュータのUSBポートへ接続します。





- ① 重要 プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ウィザードやダイアログボックスが表示 された場合は、[キャンセル]をクリックして、本手順でインストールを行ってください。
 - 5 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットします。

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度 セットします。

- 重要
 Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、 [AUTORUN.EXE の実行] をクリックします。
 - CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータ によって異なります。)
 - ・Windows Vista以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して [D:¥Japanese¥MInst.exe] と入力し、[OK] をクリックします。
 ・Windows Vistaの場合は、[スタート] メニューの[検索の開始]に[D:¥Japanese¥MInst.exe] と入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。
- Vindows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[許可] をクリックします。

6 [おまかせインストール] または [選んでインストール] をクリックしま す。

[おまかせインストール]は、プリンタドライバの他に取扱説明書も同時にインストールで きます。取扱説明書をインストールしない場合は、[選んでインストール]を選択します。

Canon	LBP5300 CD-ROM Setup
この画面からソフトウェアの インストールなどができま す。右の項目から違訳してく たさい。	おまかせインストール
	選んでインストール
And worth An Annual	付属ソフトウェア
1111	マニュアル表示
	オンラインユーザ登録
	終了
Content and the second second second	

7 [インストール] をクリックします。

おまかせインス	いたール ソフトウェアの(REAL	説明を表示: 1 DMEを表示:
	🝏 プリンダドライバ	1 m 70 MB
	オンラインマニュアル	1 24 MB
上記のソフトウェアを い。ソフトウェア名の 表示します。	インストールします。[インストール]をクリッ 右横のアイコンをクリックすると、各ソフトウ	・久、画面の指示に従って実行してくださ フェアの簡単な説明やREADMEファイルを
		C:ドライブの空き客量 509 MB インフトールに必要な家母 94 MP
		Total Mindale
手順6で [選んでインストール] を選択した場合は、[オンラインマニュアル] のチェック マークを外してから [インストール] をクリックします。

選んでインストール	ソフトウェアの説明 READMI	を表示: を表示:	
	トラゲライバ	1	
🗆 🎱 t	ンラインマニュアル	1 24 MB	
上記でチェックマークの付いているソフト 指示に従って実行してください。ソフトウ な説明やREADMEファイルを表示します	ウェアをインストールしま ェア名の右横のアイコンを *	す。【インストール】をクリックし、 クリックすると、各ソフトウェア	画面の の簡単
キャンセル	ĺ	Cドライブの空き容量 インストールに必要なかっ 戻る	508 MB 20 MB

8 内容を確認して、[はい] をクリックします。

0C/0 aT ab 大+ 9	ソフトウェアをインストールする前に、次の使用許諾契約を注意深くま 読みください。
STEP 2 インストール STEP 3 完了	Lapan 本条項中で使用される"the Softwars"とは、本契約書中で定義さ れる「ホンフトウェア」を意味し、指し示すものとしよう。 9. 分離可能性 本契約書のいずれかの条項またはその一部が法律により無効であ るに決定されて場合でも、その意の条項見完全に有効に有能するも
	いています。 以 上 キヤノン株式会社
	内容に同意する場合は(はい、同意)よい場合は(しいえ)をクリック でたさい。 使用許諾約90内容に同意しないと、このフログラムを使用できません。 ん。

9 [Readme ファイルの表示] をクリックして、Readme ファイルの内容 を確認し、閉じます。



10 [次へ] をクリックします。



11 [USB 接続でインストール] を選択したあと、[次へ] をクリックします。

📚 CAPT Printer Driver - セットアップウィザード
プリンタのインストール方法 プリンタのインストール方法を選択してください。
- プリンタのインストール方法0 ○ ポートを手動で設定してインストール ○ ネットワーク上のプリンタを探索してインストール ○ ISB接該でインストール
USB接続するプリンタをインストールします。
< 戻る(図) (法へ(図) キャンセル

お使いの環境によっては、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示される場合があ ります。その場合は、コンピュータの再起動後にインストールを続けてください。

Windows XP Service Pack 2などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合、以下の画面が表示されますので、プリンタ共有時のクライアント側 との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除するかどうかを設定します。

プリンタの共有機能を使用する場合は、[はい]をクリックします。インストールが完了したあと、「プリンタの共有機能を使用してネットワーク上のコンピュータから印刷する」 (→P.4-67)を参照してプリンタの共有機能の設定を行ってください。 プリンタの共有機能を使用しない場合は、[いいえ]をクリックします。



 ダモ インストール後でも、付属の CD-ROM に収められている「CAPT Windows ファイア ウォールユーティリティ」を使用して、Windows ファイアウォールの設定を変更するこ とができます。詳しくは、「Windows ファイアウォール機能について」(→P.9-16)を 参照してください。

12 Windows Vista を使用している場合は、以下の画面が表示されますので、[はい]をクリックします。

[いいえ]は、プリンタとインストール中のコンピュータを LAN ケーブルで接続して使用することがない場合にのみ選択してください。



13 「インストール開始後は中止することができません。よろしいですか?」 というメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。



- Windows 2000 をお使いの場合、「デジタル署名が見つかりませんでした」ダイアログボックスが表示された場合は、「はい」をクリックします。
 - Windows XP/Server 2003 をお使いの場合、[ハードウェアのインストール] ダイアロ グボックスが表示された場合は、 [続行] をクリックします。
 - Windows Vista をお使いの場合、[Windows セキュリティ] ダイアログボックスが表示 された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。





プリンタの電源スイッチの "I"側を押して、プリンタの電源をオンにします。



USB クラスドライバおよびプリンタドライバのインストールが自動的に開始されます。

- メモ ・USB ケーブルを接続しても自動認識されない場合は、「インストールのトラブル (Windows のみ)」(→P.7-48)を参照してください。
 - Windows XP/Server 2003 をお使いの場合、[ハードウェアのインストール] ダイアロ グボックスが表示された場合は、[統行] をクリックします。
 - Windows Vista をお使いの場合、[Windows セキュリティ] ダイアログボックスが表示 された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。

15 手順6で [おまかせインストール] を選択した場合は、取扱説明書がインストールされます。

STEP 1 ✔ 使用許諾契約	インストール	
STEP 2 インストール	オンラインマニュアル	インストール中です。
STEP 3 完了	本機の使用に必要なマニッア ールすると、OD-ROMを使わり	ルです。オンライノマニュアルをインスト ユ・ママニュアルを表示できます。 次へ

16 インストール結果を確認して、[次へ] をクリックします。

STEP 1	インストール	
• 0.701010000077	🖌 ヨリンタドライバ	インストールしました。
STEP 2	✔ オンラインマニュアル	インストールしました。
STEP 3 完了		
	上記のインストール結果を確認	肌、「次へ」をクリックしてください。

 ● メモ
 正常にインストールされなかった場合は、「インストールのトラブル (Windows のみ)」
 (→P.7-48) を参照してください。

17 [今すぐコンピュータを再起動する] にチェックマークを付けたあと、[再 起動] をクリックします。



Windows が再起動します。

USB クラスドライバとプリンタドライバのインストールが完了しました。

プラグ・アンド・プレイでインストールする

Windows Vista の場合

Windows Vista 以外の OS をお使いの場合は、以下を参照してください。

- Windows XP/Server 2003 の場合 (→P.4-21)
- Windows 2000 の場合 (→P.4-26)
- Windows 98/Me の場合 (→P.4-30)

1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

2 USB ケーブルの B タイプ (四角い)側を本プリンタの USB コネクタへ接続します。



3 USBケーブルのAタイプ(平たい)側をコンピュータのUSBポートへ接続します。







5 コンピュータの電源を入れて、Windows Vistaを起動します。

6 Administrators のメンバとしてログオンします。

[新しいハードウェアが見つかりました] ダイアログボックスが表示されます。

プリンタドライバのインストールを行うためには、プリンタに関するフルコントロールアクセス権が必要です。

7 [ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)]をクリックします。



ダメモ
 「ユーザーアカウント制御]ダイアログボックスが表示された場合は、[続行]をクリック
 します。

8 次の画面が表示された場合は、[オンラインで検索しません]をクリックします。



9 [ディスクはありません。他の方法を試します] をクリックします。



10 [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)]を クリックします。

		×
G	🎐 🚊 新しいハードウェアの検出 - CanonLBP5300	
	このデバイス用のドライバ ソフトウェアが見つかりませんでした。	
	◆ 解決策を確認します(<u>C</u>) デバイスが動作するために必要な手順があるかどうかが確認されます。	
	◆ コンビュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します (上級)(B) ドライバ ソフトウェアを手動で検索してインストールします。	
	+	マンセル

11 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットし、[参照] をクリックします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、「終了」をクリックします。

🚱 🗕 新しいソレードウェアの検出 - CanonLBP5300	
コンピュータ上のドライバ ソフトウェアを参照します。	
次の場所でドライバ ソフトウェアを検索します: ▼ ● 参照(R)	
☑ サブフォルダも検索する(1)	
灰へ(1) 年77.	ンセル

12 [D:¥Japanese¥Win2K_Vista] を選択し、[OK] をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お 使いのコンピュータによって異なります。

フォルダの参照	×	
ハードウェアのドライバを含むフォルダを選んでください。		
·		
▲ 🔮 DVD/CD-RW ドライブ (D:) CANONLBP5300	*	
🔺 퉲 Japanese		
FGALLERY		
Manuals		
De MISC	Ξ	
De Res		
SEAMLESS		
DISBPORT		
ME LITTI		
Win2K_Vista		
	-	
サブ フォルダを表示するには、フォルダの横の記号をクリックしてください。		
OK キャンセル		

13 [次の場所でドライバソフトウェアを検索します] に参照するフォルダが 表示されていることを確認し、[次へ] をクリックします。

		×
G	0 新しいハードウェアの検出 - CanonLBP5300	
	コンピュータ上のドライバ ソフトウェアを参照します。	
	次の場所でドライバ ソフトウェアを検索します:	
	⊻ サノノオルタも検系する(1)	

ファイルのコピーがはじまります。

Øメモ [Windows セキュリティ] ダイアログボックスが表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。

 ・	
このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました。	
このデバイスのドライバ ソフトウェアのインストールを終了しました:	
Canon LBP5300	

● 重要 プリンタドライバをインストールしたコンピュータをプリントサーバとして使用する場合は、クライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してください。(→P.9-17)

USB クラスドライバ (OS 標準) とプリンタドライバのインストールが完了しました。

Windows XP/Server 2003 の場合

Windows XP/Server 2003 以外の OS をお使いの場合は、以下を参照してください。

- Windows Vista の場合(→P.4-15)
- Windows 2000 の場合 (→P.4-26)
- Windows 98/Me の場合 (→P.4-30)
- ここでは、Windows XPの画面例で手順を説明します。

1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

2 USB ケーブルの B タイプ(四角い)側を本プリンタの USB コネクタへ接続します。



3 USB ケーブルの A タイプ(平たい)側をコンピュータのUSB ポートへ接続します。







5 コンピュータの電源を入れて、Windows XP/Server 2003 を起動します。

6 Administrators のメンバとしてログオンします。

- プリンタドライバのインストールを行うためには、プリンタに関するフルコントロールア クセス権が必要です。
 - 7 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、[終了] をクリックします。

● 次の画面が表示された場合

□ [一覧または特定の場所からインストールする (詳細)] を選択して [次へ] を クリックします。



- 次の画面が表示された場合
 - □ [いいえ、今回は接続しません]を選択し、[次へ]をクリックします。



□ [一覧または特定の場所からインストールする(詳細)] を選択して [次へ] を クリックします。



8 [次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索]のチェックマークを消し、[次の場所を含める] にチェックマークを付け、[参照] をクリックします。



9 [D:¥Japanese¥Win2K_Vista]を選択し、[OK]をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お 使いのコンピュータによって異なります。

フォルダの参照	? 🗙
ハードウェアのドライバを含むフォルダを選んでください。	
CANONLBP5300 (D.)	^
🖃 🚞 Japanese	
🗉 🧰 FGALLERY	
🛅 Manuals	
🗉 🧰 MISC	
🗷 🧰 RES	
C SEAMLESS	
🗉 🧰 USBPORT	
Comparison Compari	
🗁 Win2K_Vista	
C Win98_Me	~
サブ フォルダを表示する(こは、プラス (+) サインをクリックしてください	6
OK ++>	セル・

10 [次の場所を含める] に参照するフォルダが表示されていることを確認 し、[次へ] をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード
検索とインストールのオブションを選んでください。
⑦ 次の場所で最適のドライバを検索する② 下のチャックオルクスを使って、リムーバブルメディアやローカル パスから検索できます。検索された最適のドラ イバがインストールされます。 □ リムーバブル メディア (20ッピー、CD-ROM など)を検索(M) □ いっか HBSKキャルス (へ)
(夏3四) (次へ切) キャンセル

インストール中の画面が表示されます。

ダメモ [ハードウェアのインストール]ダイアログボックスが表示された場合は、[続行]をク
 リックします。





● 重要 Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS のコンピュータをプリントサーバとして使用する場合は、クライアント側との通信に 対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してください。(→P.9-17)

USB クラスドライバ (OS 標準) とプリンタドライバのインストールが完了しました。

Windows 2000 の場合

Windows 2000 以外の OS をお使いの場合は、以下を参照してください。

- Windows Vista の場合 (→P.4-15)
- Windows XP/Server 2003 の場合 (→P.4-21)
- Windows 98/Me の場合 (→P.4-30)

プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

2 USB ケーブルの B タイプ (四角い)側を本プリンタの USB コネクタへ接続します。



3 USB ケーブルの A タイプ(平たい)側をコンピュータの USB ポートへ接続します。



4 プリンタの電源スイッチの"I"側を押して、プリンタの電源をオンにします。



5 コンピュータの電源を入れて、Windows 2000を起動します。

6 Administrators のメンバとしてログオンします。

[新しいハードウェアの検出ウィザード] ダイアログボックスが表示されます。

プリンタドライバのインストールを行うためには、プリンタに関するフルコントロールアクセス権が必要です。

7 [次へ] をクリックします。







ダメモ デバイスの名称が [不明] と表示されることがあります。

ワロッピーディスクドライブ] と [CD-ROM ドライブ] のチェックマークを消し、[場所を指定] にチェックマークを付け、[次へ] をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの特定 ドライバ ファイルをどこで検索しますか?
次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索:
Canon LBP5300
ー このコンピュータ上のドライバ データベースおよび指定の検索場所から適切なドライバを検索します。
検索を開始するには、Dxへ】をクリックしてください。フロッピーディスクまたは CD-ROM ドライブで検索して いる場合は、フロッピーディスクまたは CD を挿入してから Dxへ】をクリックしてください。
 □ フロッピー ディスク ドライブ(1) □ CD-ROM ドライブ(2) □ 陽所を指定(2)
〈東る图 太へ個〉 キャンセル

10 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットし、[参照] をクリックします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、[終了] をクリックします。



11 [D:¥Japanese¥Win2K_Vista] を選択します。[CNAC5STK.INF] を選択し、[開く] をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お 使いのコンピュータによって異なります。

7	アイルの場所						<u>?</u> ×
	ファイルの場所型:	🔄 Win2K_Vista	•	-	(† 🔁 🔁	* 🎫 •	
		CNAC5STKINF]				
	履歴	1	•				
	デスクトップ						- 1
	71 FF1X2F						
							- 1
		, ファイルタ(N):	CNAC5STK INF			•	»
		ファイルの種類(T):	ヤットアップ情報 (* inf)				
	31 4212 2		Test is so them a course				

12 [製造元のファイルのコピー元] に参照するフォルダが表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。



13 [次へ] をクリックします。



ファイルのコピーがはじまります。

ぼデジタル署名が見つかりませんでした]ダイアログボックスが表示された場合は、[は
い]をクリックします。

14 [完了] をクリックします。



USB クラスドライバ (OS 標準) とプリンタドライバのインストールが完了しました。

Windows 98/Me の場合

Windows 98/Me 以外の OS をお使いの場合は、以下を参照してください。

- Windows Vista の場合(→P.4-15)
- Windows XP/Server 2003 の場合 (→P.4-21)
- Windows 2000 の場合 (→P.4-26)
- ここでは、Windows Meの画面例で手順を説明します。

1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

2 USB ケーブルの B タイプ(四角い)側を本プリンタの USB コネクタへ接続します。



3 USBケーブルのAタイプ(平たい)側をコンピュータのUSBポートへ接続します。



4 プリンタの電源スイッチの"I"側を押して、プリンタの電源をオンにします。



5 コンピュータの電源を入れて、Windows 98/Me を起動します。

[新しいハードウェアの追加ウィザード] ダイアログボックスが表示されます。

● Windows Me の場合

次のダイアログボックスが表示された場合は、手順6へ進みます。



次のダイアログボックスが表示された場合は、手順13へ進みます。



● Windows 98 の場合

次のダイアログボックスが表示された場合は、「次へ」をクリックし、手順6へ進みます。



次のダイアログボックスが表示された場合は、「次へ」をクリックし、手順13へ進みます。



6 [ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)]を選択し、[次 へ]をクリックします。

Windows 98 の場合は、[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する] を選択し、[次 へ] をクリックします。



7 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、[終了] をクリックします。

8 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[リムーバ ブルメディア (フロッピー、CD-ROM など)] のチェックマークを消し、 [検索場所の指定] にチェックマークを付け、[参照] をクリックします。

Windows 98 の場合は、[フロッピーディスクドライブ] と [CD-ROM ドライブ] の チェックマークを消し、[検索場所の指定] にチェックマークを付け、[参照] をクリック します。

新しいハードウェアの追加ウィザー	۲
	新しいドライバは、ハードドライブのドライバデータベースと、次の選択 した場所から検索されます。検索を開始するには、Dスペ」をクリックし てください。
	○ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) 「リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROM など)(<u>M</u>) に、たませいのたっい。
N	
	・ 物理の物理である。 するドライバを選択する①
	< 戻る(B) 次へ > キャンセル

9 [D:¥Japanese¥USBPORT¥WinMe]を選択し、[OK] をクリック します。

Windows 98 の場合は、[D:¥Japanese¥USBPORT¥Win98] を選択し、[OK] を クリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お 使いのコンピュータによって異なります。

フォルダの参照 ? >
このデバイス用のドライバ情報 (INF ファイル) があるフォルダを選択してください。
😑 🎡 CANONLBP5300 (D:)
🖻 🧰 Japanese
🕀 🧰 FGALLERY
Manuals
🕀 🛄 MISC
😟 💼 💼 RES
SEAMLESS
🖃 🗋 USBPORT 🛛 🚽
- 🗀 Win98
- 😋 WinMe
WF_UTTL
Min2K Mista
OK キャンセル

10 [検索場所の指定] に参照するフォルダが表示されていることを確認し、 [次へ] をクリックします。



11 [次へ] をクリックします。



USB クラスドライバのインストールがはじまります。

12 [完了] をクリックします。



プリンタを自動で検知します。しばらくお待ちください。

[新しいハードウェアの追加ウィザード] ダイアログボックスが表示されます。Windows 98 の場合は [次へ] をクリックします。



13 [ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)]を選択し、[次 へ]をクリックします。

Windows 98 の場合は、[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する] を選択し、[次 へ] をクリックします。



14 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] が CD-ROM ドライブ に入っていない場合は、付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブにセットします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、[終了] をクリックします。

15 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[リムーバ ブルメディア (フロッピー、CD-ROM など)] のチェックマークを消し、 [検索場所の指定] にチェックマークを付け、[参照] をクリックします。

Windows 98 の場合は、[フロッピーディスクドライブ] と [CD-ROM ドライブ] の チェックマークを消し、[検索場所の指定] にチェックマークを付け、[参照] をクリック します。



16 [D:¥Japanese¥Win98_Me] を選択し、[OK] をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お 使いのコンピュータによって異なります。



17 [検索場所の指定] に参照するフォルダが表示されていることを確認し、 [次へ] をクリックします。





19 プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力します。

ブリンタの追加ウィザード	
	フリンタンを新き付け合います。または、ふのさん前を使ってくださ いる名前を決めたら、「先了」をフリカリしてください。プリンタをイレス トールして、フリンクオルダムの動用します。
and a second second	Canon LBP5300
	Windows ベースのプログラムでは、このプリンタを通常のプリンタとして 使います。
	く戻る(B) 完了 キャンセル

 ダモ すでにコンピュータに他のプリンタドライバがインストールされている場合は、 「Windows ベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使いますか?」 が表示されますので、[はい]または[いいえ]を選択します。

20 [完了] をクリックします。

ファイルのコピーがはじまります。

21 インストール完了のダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックします。

Canon LBP5300 のインストール 🔀
Canon LBP5300 プリンタドライバのインストールは完了しました。





USB クラスドライバとプリンタドライバのインストールが完了しました。

[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからインス トールする

 「プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからインストールする場合は、本プリンタを接続するための USB ポートがすでに登録されている必要があります。

Windows Vista の場合

Windows Vista以外の OS をお使いの場合は、以下を参照してください。

- Windows XP/Server 2003 の場合 (→P.4-44)
- Windows 2000 の場合 (→P.4-51)
- Windows 98/Me の場合 (→P.4-56)
- 重要 テストページを印刷する場合は、CAPT ソフトウェアをインストールする前に、本プリンタがコンピュータに正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

1 コンピュータの電源を入れて、Windows Vistaを起動します。

- 2 Administrators のメンバとしてログオンします。
- 重要
 プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ダイアログボックスが表示された場合 は、[キャンセル]をクリックして、本手順でインストールを行ってください。
- プリンタドライバのインストールを行うためには、プリンタに関するフルコントロールア
 クセス権が必要です。



4 [プリンタのインストール] をクリックします。



,

5 [ローカルプリンタを追加します]をクリックします。

•	ローカル ブリンタを追加します(L) USB ブリンタがない場合のみこのオブションを使用してください。(USB ブリンタはブラグ
	ンされたときに自動的にインストールされます。)
•	ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します(W)
	コンピュータかネットワークに接続されているか、または Bluetooth フリンタがワイヤレス リンタがオンになっていることを確認してください。

6 [既存のポートを使用] が選択されていることを確認し、本プリンタを接続する USB ポートを選択して [次へ] をクリックします。

プリンタ ボートの選択 プリンタ ボートによってコンピュータ)ブリンタと情報を交換できるようになります。	
 既存のポートを使用(<u>U</u>): 	USB001 (USB の仮想プリンタポート)	
○新しいボートの作成(C): ボートの種類	Local Port	

7 [ディスク使用] をクリックします。

プリンタ ドライバのイン	ストール	
プリンタの製造元 使用」をクリックし タンロトロ・アを考	ヒモデルを選択してください。プリンタにインストール ディスクが付 てください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを 1月1.7(ださい	属している場合は、「ディス 参照して互換性のあるプ」
A DALATAN	10 C 1/2 C 16	
製造元	 プリンタ 	
Apollo	Apollo P-1200	
Brother	Apollo P2100/P2300U	
Casio	* Apolio P2200	_
🗊 このドライバはデジタル	客名されています。 Windows Update(M	の ディスク使用(日)…
10 - (1.2 m 000 /m 1/2 - (2.3 m)	27月1日	

8 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットし、[参照] をクリックします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、[終了]をクリックします。

วดงช-	ディスクからインストール	×
	製造売が配定布するインストールディスクを指定したドライブに挿入 して、下の正しいドライブが選択されていることを確認してください。	OK キャンセル
	製造元のファイルのユピー元(<u>C</u>): ▼	(*#B_)

9 [D:¥Japanese¥Win2K_Vista] を選択します。[CNAC5STK.INF]を選択し、[開く] をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お 使いのコンピュータによって異なります。

😽 ファイルの場所						×
ファイルの場所(1):	퉬 Win2K_Vista			G 🥬	⊳	
最近表示した場所	CNAC5STK.IN	F		ズ		
デスクトップ						
User01						
() コンピュータ						
ネットワーク	ファイル:名(<u>N</u>): ファイルの種業(<u>T</u>):	CNAC5STKINF Setup Information	n (*.inf)		•	() () () () () () () () () () () () () (

10 [製造元のファイルのコピー元] の表示内容を確認し、[OK] をクリック します。

例えば、CD-ROM ドライブが [D:] のときは [D:¥Japanese¥Win2K_Vista] と表示 されます。

ี วロッピー	- ディスクからインストール
÷	製造元が配布するインストールディングを指定したドライブに挿入 して、下の正しいドライブが選択されていることを確認してくたさい。 キャンセル
	#WSモニホーノリハロジーニイへ) DはJapaneseWm2K_Vista

11 [次へ] をクリックします。

ブリンタ ドライバのインストール	
グリンタの製造元とモデルを選択してください。 使用1をクリックしてください。フリンタが一覧にな タンフトウェアを選択してください。	カンタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディス・ い場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリ
プリンタ	
Canon L BP5300	
 ○のドライバはデジタル署名されています。 ドライバの署名が重要な理由 	Windows Update(W) ディスク使用(出)…

12 プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力して [次へ] をクリックします。

🚱 🖶 วีบวรดม	色加			×
プリンタ名を入け	カしてください			
プリンタ名(P):				
このプリンタに Cano	n LBP5300 ドライバがインストールさ	intt.		
		G		
			次へ(<u>N</u>)	キャンセル

ファイルのコピーがはじまります。

- ・すでにコンピュータに他のプリンタドライバがインストールされている場合は、〔通常使うプリンタに設定する〕が表示されます。通常使うプリンタに設定する場合には、〔通常使うプリンタに設定する〕にチェックマークを付けます。
 - [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリック します。
 - [Windows セキュリティ] ダイアログボックスが表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。

13 テストページを印刷する場合は、[テストページの印刷] をクリックします。

-
Canon LBP5300 が正しく追加されました
プリンタが正しく動作していることを確認したり、プリンタのトラブルシューティング情報を表示したりするには、テスト ページを 印刷して代きれ。 テスト ページの印刷(P)
売了(E) キャンセル

印刷終了後にダイアログボックスが表示されます。[閉じる]をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

 () 鳥 プリンタの追加 	×
Canon LBP5300 が正しく追加されました	
プリンタが正しく動作していることを確認したり、プリンタのトラブルシューティング情報を表示したりするには、テスト ページ 印刷してくたさい。 テスト ページの印刷(2)	iæ
第1(E) キャンセル	

15 プリンタとコンピュータが接続されていない場合は、コンピュータの電源をオフにして、USB ケーブルで接続し、コンピュータとプリンタの電源をオンにします。

① 重要 プリンタドライバをインストールしたコンピュータをプリントサーバとして使用する場合は、クライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してください。(→P.9-17)

プリンタドライバのインストールが完了しました。

Windows XP/Server 2003 の場合

Windows XP/Server 2003 以外の OS をお使いの場合は、以下を参照してください。

- Windows Vista の場合 (→P.4-39)
- Windows 2000 の場合 (→P.4-51)
- Windows 98/Me の場合 (→P.4-56)
- ここでは、Windows XPの画面例で手順を説明します。
- 重要 テストページを印刷する場合は、CAPT ソフトウェアをインストールする前に、本ブリンタがコンピュータに正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

1 コンピュータの電源を入れて、Windows XP/Server 2003 を起動します。
2 Administrators のメンバとしてログオンします。

- ① 重要 プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ウィザードが表示された場合は、[キャンセル]をクリックして、本手順でインストールを行ってください。
- プリンタドライバのインストールを行うためには、プリンタに関するフルコントロールア クセス権が必要です。

3 [プリンタとFAX] フォルダを表示します。

Windows XP Professional/Server 2003 の場合 [スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選択します。 Windows XP Home Edition の場合 [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハード ウェア] → [プリンタと FAX] の順にクリックします。

4 [プリンタのインストール] をクリックします。

Windows Server 2003 の場合は、[プリンタの追加]をダブルクリックします。



5 [次へ] をクリックします。



6 [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] が選択されていることを確認し、[次へ] をクリックします。



- ダメモ
 「プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする]は選択しない
 でください。
 - 7 [次のポートを使用] が選択されていることを確認し、本プリンタを接続 する USB ポートを選択して [次へ] をクリックします。



8 [ディスク使用] をクリックします。

プリンタの 追加ウィザード		
ブリンタ ソフトウェアのインストール 製造元とモデルでどのプリンタ ソフト	ウェアを使うが決定します。	I
クリンタの製造元とモデルを選れ 使用1をかり9つしてください。ア・ タンフトウェアを選択してください。	むてください。プリンタにインストールディスクが付属している場合は、行 ングが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のある ↓	イスク シブレン
製造元 Atsta Alps Apollo Apple APS-PS	プリンタ AGFA-AccuSet v523 AGFA-AccuSet v523 AGFA-AccuSet 800 AGFA-AccuSet 800 ダ AGFA-AccuSet 8005F v523	~
このドライバはデジタル署名されている ドライバの署名が重要な理由	はす。 Windows Update(W) ディスク使用(4)	<u>H)_</u>
	〈 戻る個〉 次へ(1) > キャンセ	216

9 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットし、[参照] をクリックします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、[終了] をクリックします。



10 [D:¥Japanese¥Win2K_Vista] を選択します。[CNAC5STK.INF] を選択し、[開く] をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。

ファイルの場所			? 🛛
ファイルの場所型:	🛅 Win2K_Vista	🔽 🔾 🖉	D 📂 🛄•
	J		
	-		
	CNAC5STK.INF		
ファイルの種類(①):	セットアップ情報 (*.inf)		キャンセル

11 [製造元のファイルのコピー元] の表示内容を確認し、[OK] をクリック します。

例えば、CD-ROM ドライブが [D:] のときは [D:¥Japanese¥Win2K_Vista] と表示 されます。

70%2~	ディスクからインストール	X
4	製造元が配布するインストールディスクな指定したドライブに挿入 して、下の正しいドライブが遅れたれていることを確認してください。 キャンプル	
	ቜ\፟ኇ፟፝፝፹ብን⊋ፋ ዘ.ብገዞ′ – ፹ (ና.)-	
	D.¥Japanese¥Win2K_Vista 👻 参照(B)_	

12 [次へ] をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
プリンタ ソフトウェアのインストール 製造元とモデルでどのプリンタ ソフトウェアを使うが決定します。
カリンタの数値元とモデルを選択してください。カリンタロインストールディスクが付属している場合は、ビィスク 使用「をワックルてください。フリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タッフトウェアを選択してください。
プリンタ
Canon LBP5300
↓ このドライバはデジタル書名されています。 ドライバの著名が重要な理由
〈戻る(図) () 次へ(型) キャンセル

13 プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力して [次へ] をクリックします。

ブリンタの追加ウィザード
プリンタ名 このプリンダに名前を割り当ててください。
このプリンタの名前を入力してください。一部のプログラムでは、32 文字以上になるプリンタ名とサーバー名 の組み合わせがサポートされていないため、名前はなるべきないしてたさい。
Erron LEPEOU

ダモ すでにコンピュータに他のプリンタドライバがインストールされている場合は、「このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか?」が表示されますので、[はい]または[いいえ]を選択します。

プリンタの追加ウィザード
プリンタ共有 このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。
このプリンダを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するが、また は新しく名前を入力してください。共有名はほかのネットワークユーザーによって参照されます。
●このプリンタを共有しない◎
○共有名(g):

- ダメモ 本プリンタをネットワークで共有する場合には、[共有名]を選択して [次へ]をクリックします。[場所] と [コメント]を入力する画面が表示されますので、必要に応じて入力し [次へ]をクリックします。
 - 15 テストページを印刷する場合は、[はい] を選択して [次へ] をクリック します。

プリンタの追加ウィザード
テスト ページの印刷 テスト ページを印刷すると、プリンタが正し、インストールされたかどうかを確認することができます。
テ2ト ページを印刷しますか? ○ (近い(Y) ○ (以)え(Q)



ファイルのコピーがはじまります。

テストページを印刷する場合は、印刷終了後にダイアログボックスが表示されます。[OK] をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

- ダメモ [ハードウェアのインストール]ダイアログボックスが表示された場合は、[続行]をク
 リックします。
 - 17 プリンタとコンピュータが接続されていない場合は、コンピュータの電源をオフにして、USB ケーブルで接続し、コンピュータとプリンタの電源をオンにします。
- 重要 Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OSのコンピュータをプリントサーバとして使用する場合は、クライアント側との通信に 対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してください。(→P.9-17)

プリンタドライバのインストールが完了しました。

Windows 2000 の場合

Windows 2000 以外の OS をお使いの場合は、以下を参照してください。

- Windows Vista の場合 (→P.4-39)
- Windows XP/Server 2003 の場合 (→P.4-44)
- Windows 98/Me の場合 (→P.4-56)
- 重要 テストページを印刷する場合は、CAPT ソフトウェアをインストールする前に、本プリンタがコンピュータに正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。
 - 1 コンピュータの電源を入れて、Windows 2000を起動します。



- ① 重要 プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ウィザードが表示された場合は、[キャンセル]をクリックして、本手順でインストールを行ってください。
- アリンタドライバのインストールを行うためには、プリンタに関するフルコントロールア クセス権が必要です。
 - 3 [スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択して [プリンタ] フォルダを開き、[プリンタの追加] をダブルクリックします。
 - 4 [次へ] をクリックします。







Ø メモ

[プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする] は選択しないで ください。

● 本プリンタを接続する USB ポートを選択し、[次へ] をクリックします。



7 [ディスク使用] をクリックします。



8 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットし、[参照] をクリックします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、[終了] をクリックします。



D:¥Japanese¥Win2K_Vista]を選択します。[CNAC5STK.INF] を選択し、[開く]をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。



10 [製造元のファイルのコピー元] の表示内容を確認し、[OK] をクリック します。

例えば、CD-ROM ドライブが [D:] のときは [D:¥Japanese¥Win2K_Vista] と表示 されます。

フロッピー デ	ィスクからインストール	×
4	製造元が配布するインストールディスクを指定したドライブに挿入 して、IOKIをクリックしてくたさい。 キャンセル	
	NIRモホファッイル,カフドシーテー(へ) DFJapaneseWin2K_Vista 参照(<u>B</u>)_	

11 [次へ] をクリックします。

プリンタの注意加ウィザード	
プリンタの追加ウィザード 製造元とモデルでどのプリンタを使うが決定します。	
プリンタの製造元とモデルを選択してください。クリンタにインストールディスクが付属している場合は、ビィスク 使用をグリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タを選択してください。	
プリンタ(P). Canon LBP5000	
Windows Update(級) (ディスグ使用(也)	
< 戻る(() 次へ((U) >) キャンセル	

12 プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力して [次へ] をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
プリンタ名 このプリンタに名前を割り当ててください。
このプリンタの名前を指定してただい。一部のプログラムでは、22 文字以上のサーバーとプリンタ名の 組み合わせはオポートされていません。
(Perron LEP/SOO)
< 戻る(B) (次へ(W) > キャンセル

 ダモ

 すでにコンピュータに他のプリンタドライバがインストールされている場合は、
 「Windows アプリケーションで、このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか?」
 が表示されますので、[はい] または
 [いいえ] を選択します。

13 [次へ] をクリックします。

プリンタの注意加つイザード
プリンタ共有 このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。
このプリンタをほかのユーザーが利用できるかを指定します。このプリンタを共有するには共有名を指定する 必要があります。
○ このカンタを共有しない(0)
C 共有する(S):
< 戻る@ (法へ(W) キャンセル

ダメモ 本プリンタをネットワークで共有する場合には、[共有する]を選択して [次へ] をクリックします。[場所] と [コメント] を入力する画面が表示されますので、必要に応じて入力し [次へ] をクリックします。

14 テストページを印刷する場合は、[はい] を選択して [次へ] をクリック します。

プリンタの注意加ウィザード
テストページの印刷 テストページを印刷して、プリンタセットアップを確認することができます。
< 戻る (B) (次へ (W)) キャンセル (



ファイルのコピーがはじまります。

テストページを印刷する場合は、印刷終了後にダイアログボックスが表示されます。[OK] をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

- ダメモ [デジタル署名が見つかりませんでした]ダイアログボックスが表示された場合は、[は
 い]をクリックします。
 - 16 プリンタとコンピュータが接続されていない場合は、コンピュータの電源をオフにして、USBケーブルで接続し、コンピュータとプリンタの電源をオンにします。

プリンタドライバのインストールが完了しました。

Windows 98/Me の場合

Windows 98/Me 以外の OS をお使いの場合は、以下を参照してください。

- Windows Vista の場合 (→P.4-39)
- Windows XP/Server 2003 の場合 (→P.4-44)
- Windows 2000 の場合 (→P.4-51)
- ここでは、Windows Meの画面例で手順を説明します。

【スタート】メニューから【設定】→【プリンタ】を選択して【プリンタ】 フォルダを開き、【プリンタの追加】をダブルクリックします。

[プリンタの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示されます。

 ✓ メモ
 [プリンタの追加ウィザード]ダイアログボックスは、以下の方法でも表示できます。
 · [マイコンピュータ] → [コントロールパネル] → [プリンタ] → [プリンタの追加] の 順にダブルクリックします (Windows Meの場合)。









クリンタの追加ウィザード
カリンダはどこに接続されていますが? カリンダがこのコンピューダに直接ったがっている場合は ローカル カリンダ も知うなどしている場合は はキャワーク カリンダ を運 い。ローカル フリンダし ・コー レムーレン
< 戻る(B) (法へ >) キャンセル

メモ ネットワークの設定を行っていないときは、この画面は表示されません。



プリンタの追加ウィザード	
プリンタの製造元とモデルを (よ、ビディスク使用)をクリック 参照して互換性のあるプリ	選択してください。プリンタにインストールディスクが付いている場合 してください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを ンタを選択してください。
製造元(M):	プリンタ(円):
Artia Apple APTi AST ATAT Brother Bull	AGFA-AccuSet 10005 AGFA-AccuSet 10005F v2013108 AGFA-AccuSet 10005F v2023 AGFA-AccuSet 10005F v2013108 AGFA-AccuSet 10005F v2013108 AGFA-AccuSet 0005F v2013108 ▼
	ディスク使用出ー
	〈 戻る(8) 次へ 〉 キャンセル

5 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットし、[参照] をクリックします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、[終了] をクリックします。

ディスクからインストール	×
_ _	ОК
デバイスの製造元が配布するインストー	キャンセル
ル デイズクを指定したトライラに入れ て、[OK] をクリックしてください。	参照(B)
製造元ファイルのコピー元:	

6 [D:¥Japanese¥Win98_Me]を選択し、[OK]をクリックします。

ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お 使いのコンピュータによって異なります。

猒		<u>?</u> ×
ファイル名(N): cnac5sta.inf	フォルダ(E): D:¥Japanese¥Win98 Me	ОК
cnac5sta.inf	d¥	キャンセル
	Japanese	ネットワーク(E)
Y	v	
	ドライブ <u>(2)</u> : ② d	

7 [製造元ファイルのコピー元] (Windows 98は [配布ファイルのコピー 元])の表示内容を確認し、[OK] をクリックします。

例えば、CD-ROM ドライブが [D:] のときは [D:¥Japanese¥Win98_Me] と表示されます。





プリンタの追	加ウィザード
٩	プリンタの製造売とモデルを選択してください。プリンタにインストール ディスクが付いている場合 は、「ティスク使用をクリックしてください。フリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを 参照して互換性のあるプリンタを選択してください。
Canon L	855001
	「ティスク使用伯」」
	〈戻る(四) (次へ〉) キャンセル

9 本プリンタを接続する USB ポートを選択し、[次へ] をクリックします。

ブリンタの追加ウィザード		
- Laman	プリンタで使用するポートを選択して、[次へ]をクリックしてください。	
The second	利用可能なホート(<u>A</u>): C-XWØNDOWSXALLUperoX元?70hv=3%K pdf PDE Po	
	CANON3DA02A. Canon CAPT Port	
Televe	COM4: 赤外線シリアル (COM) ポート	
	IPTI: 70% ж-ь	
	USB001 Virtual printer port for USB)
	ポートの設定(Q)	ľ
	〈 戻る(四) (次へ > キャンセル	

10 プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力します。

プリンタの追加ウィザード	
Annual Annual Annual Annual Annual Annual Annual Annual Annual Annual	プリングに名前を付けられます。または、次の名前を使っていたさ い。名前を決めたく、民て丁を列ックしていたさい。プリンタをインス トールして、プリンタフルがに道知します。 プロ・ムック い 「Conson Lefacion
	Windows ベースのプログラムでは、このプリンタを通常のプリンタとして 使します。 く 戻る(空) 完了 キャンセル

 ダモ すでにコンピュータに他のプリンタドライバがインストールされている場合は、 「Windows ベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使いますか?」 が表示されますので、[はい] または [いいえ] を選択します。

11 [完了] をクリックします。

ファイルのコピーがはじまります。

- 12 インストール完了のダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックします。
- 13 プリンタとコンピュータが接続されていない場合は、コンピュータの電源をオフにして、USB ケーブルで接続し、コンピュータとプリンタの電源をオンにします。

プリンタドライバのインストールが完了しました。

インストールが完了すると

CAPT ソフトウェアのインストールが完了すると、本プリンタのアイコンやフォルダが作成されます。

Windows Vista の場合

• [プリンタ] フォルダに本プリンタのプリンタアイコンが表示されます。



• [スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が 追加されます。



•取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに [LBP5300 取扱説明書] が作成され、[スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon LBP5300] - [LBP5300 取扱説明書] が追加されます。



Windows XP/Server 2003 の場合

• [プリンタと FAX] フォルダに本プリンタのプリンタアイコンが表示されます。



• [スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が 追加されます。



•取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに [LBP5300 取扱説明書] が作成され、[スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon LBP5300] - [LBP5300 取扱説明書] が追加されます。



Windows 98/Me/2000 の場合

• [プリンタ] フォルダに本プリンタのプリンタアイコンが表示されます。



• [スタート] メニューの [プログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が追加されます。

<u></u>	Ē	プログラム®	,	Canon LBP5300 Canon Printer Uninstaller	▶ ▶ 58	Canon LBP5300 Uninstaller
sion		最近使ったファイル(D)	•			
ofe	5	設定(S)	•			
8		検索②	•			
S 20	2	ヘルプ(<u>H</u>)				
l Se	20	ファイル名を指定して実行(<u>R</u>)				
ž	9	シャットダウン(山)				
	スタート	A remained				

•取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに [LBP5300 取扱説明書] が作成され、[スタート] メニューの [プログラム] に [Canon LBP5300] - [LBP5300 取扱説明書] が追加されます。



プリン タステータスプリントを印刷して動作を確 認する

初めてプリンタをご使用になる前には、次の手順で必ずプリンタステータスプリントを印刷 して動作を確認してください。プリンタステータスプリントには、プリンタのオプション設 定やプリンタステータスウィンドウの [オプション]メニューにある [デバイス設定]の設 定値、[総印刷ページ数] などのプリンタの情報が印字されます。

- - ここでは、Windows XP Professional をお使いの場合の画面で説明します。
 - Macintosh をお使いの場合、プリンタステータスプリントの印刷はできません。

1 [プリンタとFAX] または [プリンタ] フォルダを表示します。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を 選択します。

Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [プリ ンタと FAX] を選択します。

Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX]の順にクリックします。 Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プリンタ] をクリックします。

2 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから[印 刷設定]を選択します。

Windows 98/Me の場合は、本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから [プロパティ]を選択します。

🎍 Canon LBP5300 印刷設定		? 🛛
ページ設定仕上げ 給紙 印刷品質	1	
お気に入り(E): 🎦 標準設定	🚽 🚰 🖾 出力方法 🕪 : 🚳 印刷	~
B	原稿サイズ(S): A4	*
	📥 出力用紙サイズ 🛛 : 原稿サイズと同じ	~
	部数(C): 1 😂 部 (1~999)	
	印刷の向き①	
	A. ●縦 A. ○横	
	ページレイアウト(1): 1ページ/牧(標準)	~
	□ 倍率を指定する(N)	
A4(倍率:自動)	倍率(④): 100 🔅 % (25~200)	
設定確認少	□ スタンプ (10): マル秘	~
	スタンコ	9編集Φ
-ح	-ザ定義用紙心 ページオブション(E) 標準に戻	(†(<u>R</u>)
	OK キャンセル 適用(A)	ヘルプ

- ダメモ
 プリンタステータスウィンドウについては、「プリンタステータスウィンドウについて」
 (→P.5-87)を参照してください。
 - 4 [オプション] メニューから [ユーティリティ] → [プリンタステータス プリント] を選択します。

😫 Cano	n LBP5300	🛛
ジョブ(J)	オプション(S) ヘルプ(H)	
æ	環境設定(E)_	
	消耗品/カウンタ情報(C)_	<u>a</u> 🖗
	ユーティリティ(型) ・	キャリブレーション(B) 色ずれ補正(P)
		E 94 OFBILL OLY
1/~	取新の倍400と更新へ <u>E</u> ク	プリンタステータスプリントの
		印字位置調整プリント(P)
T prove		
		٢
印刷中	ジョブ マイジョブの操作	
- bd b	山内肉肉	
	// 171 日 パント名	
ユーサ	名	
コンピ	1—9名	
ステータスブ	リントを印刷します。	



 オリンタステータスプリント
 区

 ・
 ステータスプリントを印刷します。

 ・
 OK

 ・
 キャンセル

プリンタステータスプリントが印刷されます。



- ① 重要 ここに掲載されているプリンタステータスプリントはサンプルです。お使いのプリンタで 出力したプリンタステータスプリントとは、内容が異なることがあります。
- アリンタステータスプリントが正しく印刷されなかった場合は、「第7章困ったときには」
 を参照してください。

プリンタの共有機能を使用してネットワーク上の コンピュータから印刷する

プリンタを共有プリンタとして設定しておくと、本プリンタに直接接続されていない他のコ ンピュータからも印刷できます。

本プリンタを共有としてお使いになる場合は、下記の設定を行います。ここでは、プリンタ を直接接続するコンピュータをプリントサーバ、ネットワークを経由してプリンタを利用す る他のコンピュータをクライアントと呼びます。



- *¹ ダウンロードインストールとは、プリントサーバに追加ドライバ(代替ドライバ)がインストールされている場合 に、付属の CD-ROMを使わずに、プリンタドライバをプリントサーバからクライアントへダウンロードしてイン ストールすることです。
- *² プリントサーバが Windows Vista の場合、Windows 98/Me へのダウンロードインストールはできません。

プリントサーバ環境を使用する場合は次の設定を行ってください。

	設定内容	参照先
	プリントサーバへのプリンタドライバをインストールする	
1	・プリンタとプリントサーバを USB ケーブルで接続して いる場合	→P.4-5
	・プリンタとプリントサーバを LAN ケーブルで接続して いる場合	→ ネットワークガイド
2	プリントサーバの設定	→P.4-68
З	クライアントへのインストール	→P.4-76

グメモ プリントサーバ、クライアントは共に、Windows 98/Meまたは Windows 2000/XP/ Server 2003/Vista の OS が動作している必要があります。

プリントサーバの設定

ここでは、プリントサーバが Windows2000/XP/Server 2003/Vista の場合の手順で 説明します。

- Vector V
 - 1. [マイコンピュータ] → [コントロールパネル] → [ネットワーク] アイコンの順にダ ブルクリックします。
 - 2. [ネットワークの設定] ページを表示して、[追加] をクリックします。
 - 3. [サービス] アイコンを選択し、[追加] をクリックします。
 - 4. [Microsoft ネットワーク共有サービス] を選択し、[OK] をクリックします。
 - 5. [ファイルとプリンタの共有]をクリックして、[プリンタを共有できるようにする] が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。
 - 6. [アクセスの制御] ページを表示して、[共有レベルでアクセスを制御する] または [ユーザーレベルでアクセスを制御する] のどちらかを選択し、[OK] をクリックし て、Windows を再起動します。
 - 7. 再起動後、[スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。
 - 8. 本プリンタのアイコンを右クリックし、ポップアップメニューから [共有] を選択します。
 - 9. [共有する] を選択します。必要に応じて [共有名] を変更し、[コメント]、[パスワード] を入力します。
 - 10.[OK] をクリックします。
 - ここでは、Windows XP Professionalの画面例で手順を説明します。

【スタート】メニューから【コントロールパネル】を選択し、【ネットワー クとインターネット接続】→【ネットワーク接続】の順にクリックします。

Windows 2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [ネットワークとダイヤ ルアップ接続] を選択します。

Windows Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] → [ネットワーク接続] → [ローカルエリア接続] を選択し、[プロパティ] をクリックして 手順 3 へ進みます。

Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [ネットワークの状態とタスクの表示] → [ネットワーク接続の管理] の順にクリックしま す。

Windows 2000 の場合は、[ネットワークとダイヤルアップ接続] フォルダが表示されます。

Windows XP/Vista の場合は、[ネットワーク接続] フォルダが表示されます。

2 [ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、ポップアップメニューから [プロパティ]を選択します。



Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。

3 [Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有] が選択されている ことを確認し、[OK] をクリックします。

全般	121F	詳細設	定				
接続	方法:						
Ш <mark>Ш</mark>	Intel(R) PRO/1	00 VE Net	work Conr	nectic	構	成(<u>C</u>)
ΞØł	赛続は)欠	の項目を修	見用します(<u>)</u>):			
	Micr	osoft ネッ	トワーク用フ	ァイルとプリ	ンタ共有)	
V	ディン	ターネット ブ	אעבאם? (ד	CP/IP)			
	インストー	Jŀ(<u>N</u>)_) (PU1	ンストール・	U)	プロバ	ティ(<u>R</u>)
(3	月 わのコン ・スにアク	ピュータが、 セスできます	Microsoft t。	ネットワーク	を使ってこ	のコンピュ	ータのリソ
 ■ # ▼ # 	戦続時(ご) 戦売が限	通知領域() られているか	ロンジケー 利用不可	がを表示す 能な場合(る(W) ご通知する	(M)	
				C			

■プリンタの共有設定

🖉 メモ

Windows XP の場合、初期設定(インストール直後の設定)ではプリンタの共有設定はできません。 共有設定をお使いになる場合は、「ネットワークセットアップウィザード」を実行して、

共有設定をの使いになる場合は、「ネットワークセットアップワイリート」を実行して、 プリンタの共有を有効に設定する必要があります。 詳しくは、Windows のオンラインヘルプを参照してください。

1 [プリンタとFAX] または [プリンタ] フォルダを表示します。

Windows 2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。 Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [プリ ンタと FAX] を選択します。

Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX]の順にクリックします。 Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プリンタ] をクリックします。

2 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから[共有]を選択します。





Windows Vista をお使いの場合、[共有オプションの変更]が表示されているときは、 [共有オプションの変更]をクリックします。

😸 Canon LBP5300のプロパティ 🎫
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ デバイスの設定 お気に入り
このプリンタを共有すると、このコンピューダにユーザー名とパスワードを持つネット ワーク上のユーザーのみが、そのプリンダで印刷できます。コンピュータがスリーブ 状態のときは、プリンタを利用することはできません。該定を変更するには、ネッ トワークと共有センターを使用してくたさい。
● 共有オプションの変更()
□このプリンタを共有する(S)
共有名(世):
☑ クライアント コンピュータで印刷ジョブのレンダリングをする(R)
ドライバ このガンン皮を伝わのバーブシンの Windowa を実行しているフーザーと共有す を効合、ユーザーがフリンタ ドライバを検索する必要がななるよどに、追加 ドライバをインストールすることをお勧めします。 適加ドライバ(D)
OK キャンセル 適用(A) ヘルブ

[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[続行] をクリックします。

3 [このプリンタを共有する]を選択します。必要であれば共有名を変更します。

Windows 2000 の場合は [共有する] を選択します。 Windows Vista の場合は [このプリンタを共有する] にチェックマークを付けます。

😻 Canon LBP5300 のプロパティ	? 🗙
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 デバイスの設定 お気に入り	
ネットワーク上のほかのユーザーとこのプリンタを共有することができます。このブリンタの共有を有効に考えては、このプリンタを共有する「をクリックして代名い。 ネットワーク上の他のコンセータによるプリンタの共有する「あつリックして代名い。 ネットワーク上の他のコンセータによるプリンタの共有者とす可るよう、 Windows ファイアウォールは我に構成されています。	
○	
ドライバ このプリンを伝げかのパージョンの Windows を実行しているフーザーと共有 する場合、ユーザーがプリンタドライバを修業する必要がななるように、追 加ドライバをインストールすることをお勧めします。 道加ドライバ(①)	
OK キャンセル 適用(a) へ	117

プリンタの共有設定は、ローカルインストールの途中で選択することもできます。
 ・共有名に、スペースや特殊文字は使わないでください。

4 プリントサーバがWindows Vista以外のOSの場合に、クライアントで Windows 98/Meを使用しているユーザがいるときは、[追加ドライバ] をクリックします。

Windows Vista の場合や、クライアントで Windows 98/Me を使用しているユーザが いない場合は、[OK] をクリックします。プリンタアイコンがプリンタ共有アイコンに変 更され、プリンタの共有設定が終了します。

Senon LBP5300 のプロパティ ア
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 デバイスの設定 お気に入り
ネットワーク上のほかのユーザーとこのカンンタを共有することができます。このブ リンタの共有な有効にするには、このカリンタを共有する」をクリックしてください。 ネットワーク上の他のコレメニーのようスカリンタの共有な日本可なよう、 Windows フォイアウォールは現し構成されています。
○このプリングを共有しない(M) ○このプリングを共有しない(M)
共有名任: (Canon LBP
ドライバ このフリンタを目がのパージョンの Windows を実行しているユーザーと共有 する場合、ユーザーガリングドライバを検索する必要がなくなるように、追 加ドライバをインストールすることをお勧めします。
OK キャンセル 適用(A) ヘルフ

② メモ 追加ドライバ(代替ドライバ)を更新(アップデート)するときは、プリントサーバで使用しているプリンタドライバをアンインストールして、新しいプリンタドライバをインストールしたあと、「プリントサーバの設定」(→P.4-68)を参照して再度追加ドライバをインストールし直してください。

5 [Windows 95、98 および Me] にチェックマークを付け、[OK] をク リックします。

Windows 2000 の場合は、[Windows 95 または 98] にチェックマークを付け、[OK] をクリックします。

Windows Server 2003 の場合は、[Windows 95、Windows 98、または Windows Millennium Edition] にチェックマークを付け、[OK] をクリックします。

追加ドライバ		? 🛛
次のシステムのコ うに、追加ドライル	ーザーが接続したときに、自動的に追加ド 「をインストールすることができます。	ライバをダウンロードできるよ
環境	バージョン	インストー
🗆 Alpha	Windows NT 4.0	いいえ
🗆 IA64	Windows XP	いいえ
<u> </u>		
🗹 Intel	Windows 95、98、および Me	いいえ
□ ×64	Windows XP	(NC)Ž
	ОК	**>セル

6 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットします。

[ディスクの挿入]ダイアログボックスが表示された場合は、[OK]をクリックします。

7 [参照]をクリックし、CD-ROMドライブが[D:]のときは、[D:¥Japanese ¥Win98_Me]を選択し、[OK]をクリックします。



ファイルのコピーがはじまります。

8 [閉じる] をクリックします。

💕 Canon LBP53	800 のプロパティー	? 🔼
全般共有ポ	ペート 詳細設定 色の管理 デバイスの設定 お気に入り	
ネットワ リンタの ネットワ Windov	ワーク上のほれのユーザーとこのプリンタを共有することができます。このプ 共有を補助するには、Eのプリンタを共有する」をプリックしてください。 フーク上の他のプレイーがによるプレックの共有経計のするよう、 ws ファイアウォールは現に構成されています。	
○このプリンタ	を共有しない(N)	
一 このプリンタ	を共有する(<u>S</u>):	
共有名(出):	CanonLBP	
「ドライバー」	を行かのバージョンの Windows を実行しているユーザーと共有	
する場合、	ユーザーがプリンタドライバを検索する必要がなくなるように、追 をインストールすることをお勧めします。	
001 2171		
	道加ドライバ(D)	
	周にる まず、付加 適用(A) へ	16-7
		082

プリンタアイコンがプリンタ共有アイコンに変更されます。



- プリンタの共有設定は、次の方法で解除します。
 - ・Windows Vista以外の OS の場合は、[共有] ページで [このプリンタを共有しない] (Windows 2000 は [共有しない])を選択します。
 - ・Windows Vista の場合は、[共有] ページで [このプリンタを共有する] のチェック マークを外します。([共有オプションの変更] が表示されているときは、[共有オプショ ンの変更] をクリックし、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示され たら、[続行] をクリックします。)

Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS でプリンタの共有設定を解除した場合は、ユーティリティソフトウェアを使用して、 Windows ファイアウォールに登録されている設定を削除する必要があります。 (\rightarrow P.9-17)

■Windows ファイアウォール機能の設定

Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS をプリントサーバとして使用する場合は、クライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除する必要があります。

以下の方法で、Windows ファイアウォールのブロックが解除されていることを確認して ください。

• CD-ROM Setup から CAPT ソフトウェアをインストールしたときに、[警告] ダイア ログボックスが表示されます。

警告	
<u>.</u>	クライアント順で共有プリンタのステータスを表示するには、'Canon LBP6300 RPC Server Process' に対するWindowsファイアウォールのプロックを解除する 必要がなります。 ブロック各解除するよう設定してもよろしいですか?

- ・[はい]を選択した場合は、クライアント側との通信に対するWindowsファイアウォー ルのブロックは解除されています。
- ・[いいえ] を選択した場合は Windows ファイアウォールでクライアント側との通信が 遮断されていますので、以下の方法でブロックを解除してください。
 - 1. [Windows ファイアウォール] (Windows Vista は [Windows ファイアウォー ルの設定]) ダイアログボックスを表示します。
 - ・Windows XPの場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選 択し、[ネットワークとインターネット接続] → [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。
 - ・Windows Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [Windows ファイアウォール] を選択します。
 - Windows Vistaの場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を 選択し、[Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックし ます。([ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[続 行] をクリックします。)

 [Windows ファイアウォール] (Windows Vista は [Windows ファイアウォー ルの設定])ダイアログボックスの [例外] ページで、[Canon LBP5300 RPC Server Process] のチェックボックスにチェックマークを付け、[OK] をクリッ クします。

📴 Windows ファイアウォール
全般例外詳細設定
入力方向のネットワーク接換は、下で遅れされたプログラムおよびサービスのためのものを除き、 Windows ファイアウォールでプロックされています。例外として追加することにより、プログラムによって は動作がよくなる場合もありますが、セキュリティの危険が増加する可能性があります。
プログラムおよびサービス(型):
Canon LBP5300 RPC Server Process
●ファイルとプリンダの共有
「プログラムの注意加(R)…」 (ボートの注意加(Q)…) 編集(E)… 削塚(Q)
✓ Windows ファイアウォールによるプログラムのブロック時に通知を表示する(N)
例外を許可することの危険の詳細を表示します。

• CD-ROM Setup 以外の方法で CAPT ソフトウェアをインストールした場合は、ユー ティリティソフトウェアを使用して、クライアント側との通信に対する Windows ファ イアウォールのブロックを解除してください。(→P.9-17)

クライアントへのインストール

クライアントへのプリンタドライバのインストール方法について説明します。

プリンタドライバのインストール方法には、ローカルインストールとダウンロードインス トールがあります。

■ ローカルインストール (→P.4-77)

付属の CD-ROM を使って、プリンタドライバをインストールします。

■ ダウンロードインストール

付属の CD-ROM を使わずに、プリントサーバからプリンタドライバをダウンロードして インストールします。ダウンロードインストールには以下の2種類があります。

- [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからインストールする (→P.4-84)
- [エクスプローラ] からインストールする (→P.4-88)
- 重要
 Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaをお使いの場合、起動した際に、必ずAdministratorsのメンバとしてログオンしてください。
 - Windows XP Service Pack 2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOS をクライアント側で使用する場合、以下の設定を行ってください。クライアント側で以下 の設定を行わないと、プリンタステータスウィンドウにステータスが正しく表示されない など、一部の機能が正常に動作しない場合があります。
 - 1. [Windows ファイアウォール] (Windows Vista は [Windows ファイア ウォールの設定]) ダイアログボックスを表示します。

- ・Windows Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [コント ロールパネル] → [Windows ファイアウォール] を選択します。
- Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を クリックします。([ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示 された場合は、[続行] をクリックします。)
- 2. [Windows ファイアウォール] (Windows Vista は [Windows ファイアウォール の設定]) ダイアログボックスの [例外] ページで、[ファイルとプリンタの共有] の チェックボックスにチェックマークを付け、[OK] をクリックします。

🗃 Windows ファイアウォール 🔀
全般例外詳細設定
入力方向のネットワーク接続は、下で遅れされたプログラムおよびサービスのためのものを除き、 Windows ファイアウォールでプロックされています。例外として意加することにおり、プログラムによって は動作作がよくなる場合もありますが、セキュリティの危険が増加する可能性があります。
プログラムおよびサービス(空):
名前
マティルとプリンタの共有
ロリモート デスクトップ
[プログラムの追加(R)] (ボートの追加(Q)) 編集(E) 前除(D)
✓ Windows ファイアウォールによるプログラムのブロック時に通知を表示する(№)
例外を許可することの危険の詳細を表示します。
OK ++>tt/l

- - ・プリントサーバが Windows 98/Me の場合、Windows 2000/XP/Server 2003/ Vista へのダウンロードインストールはできません。
 - プリントサーバが Windows Vista の場合、Windows 98/Me へのダウンロードインストールはできません。
 - ・ここでは、Windows XP Professionalの画面例で手順を説明します。

CD-ROM Setup からインストールする

1 付属の CD-ROM 「LBP5300 User Software」を CD-ROM ドライブ にセットします。

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度 セットします。

- 重要
 ・Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、 [AUTORUN.EXEの実行] をクリックします。
 - CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータ によって異なります。)
 - ・Windows Vista以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して [D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、[OK] をクリックします。
 - ・Windows Vistaの場合は、[スタート]メニューの[検索の開始]に「D:¥Japanese¥MInst.exe」 と入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。
- ※ メモ Windows Vista をお使いの場合、「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示された場合は、「許可」をクリックします。

2 [おまかせインストール] または [選んでインストール] をクリックします。

[おまかせインストール] は、プリンタドライバの他に取扱説明書も同時にインストールできます。取扱説明書をインストールしない場合は、[選んでインストール]を選択します。

Canon	LBP5300 CD-ROM Setup
この画面からソフトウェアの インストールなどができま す。右の項目から選択してく たさい。	おまかせインストール
	選んでインストール
And sweet in a second	付属ソフトウェア
11111	マニュアル表示
	オンラインユーザ登録
	終了

3 [インストール] をクリックします。

おまかせインスト	ーール ソフトウェアの創 REAC	Ü明を表示: Ⅲ Eを表示:	
	🍏 プリンダドライバ	1 E 70 MB	
	孔 オンラインマニュアル	1 24 MB	
			_
上記のソフトウェアをイ い。ソフトウェア名の右根 表示します。	ノストールします。[インストール]をクリッ: 黄のアイコンをクリックすると、各ソフトウ	りし、画面の指示に従って実行してくださ ェアの簡単な説明やREADMEファイルを	
		Cドライブの空き容量 509 M インストールに必要な空母 0.4 M	AB AB
キャンセル		戻る インストール	

手順2で [選んでインストール] を選択した場合は、[オンラインマニュアル] のチェック マークを外してから [インストール] をクリックします。

選んでインストール	ソフトウェアの説明を READMEを	表示:1 表示:1
	<i>」</i> ねドライバ	
□ 2 オン	ラインマニュアル	1 24 MB
上記でチェックマークの付いているソフトウ 指示に従って実行してください。ソフトウェ7 な説明やREADMEファイルを表示します。	ェアをインストールします。 ?名の右横のアイコンをク	[インストール]をクリックし、 画面の Jックすると、 各ソフトウェアの 簡単
キャンセル	1	Cドライブの空き容量 508 MB シストールに必要な空間 70.000 戻る インストール

4 内容を確認して、[はい]をクリックします。

0C/0 aT ab 大+ 9	ソフトウェアをインストールする前に、次の使用許諾契約を注意深く 読みください。
STEP 2 インストール STEP 3 完了	しpran 本条項中で使用される"the Softwars"とは、未契約書中で定義さ れる「メンフトウェア」を忽略し、指し示すものとします。 9. 分離可能性 未契約書のいずれかの条項またはその一部が法律により無効であ など起こされ場合でも、その他の条項は完全に有効に有数するも
	いていより。 以 上 キヤノン株式会社
	内容に同意する場合は(はい、同意)よい場合は(しいえ)をクリック などさい 使用許諾契約の内容に同意しないと、このフログラムを使用できません。 ん。

5 [Readme ファイルの表示] をクリックして、Readme ファイルの内容 を確認し、閉じます。







7 [ポートを手動で設定してインストール]を選択したあと、[次へ]をクリックします。



8 [ポートの追加] をクリックします。

CAPT Printer Driver	- セットアップウィザード	\mathbf{X}
プリンタ情報の設定 プリンタで使用するボートを設 また、プリンタに名前を付けら	定してください。 います。	
選択したプリンタ: 使用するドライバ: 使用するボート(<u>P</u>):	Canon LBP5300 Canon CAPT ドライバ Ver. 1.00 床設定	
プリンタ名(E):	Canon LBP5300	
共有名(<u>日</u>):		追加ドライバ(D) 設定中のプリンタ: 1 設定するプリンタの総数: 1
	< 戻る(B)	次八엔> キャンセル
9 [ネットワーク] を選択して、[OK] をクリックします。



10 プリントサーバの中の共有されたプリンタのアイコンを選択して、[OK] をクリックします。

ネットワークボートの設定	X
ポートを作成する共有ブリンタを選択してください。	
Network Computer Network Computer Network Computer Network(Second Dependence) Ne	
0K +7	ンセル

11 通常使うプリンタに設定するかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。

🍓 CAPT Printer Drive	r - セットアップウィザード	×
プリンタ情報の設定 プリンタで使用するボートを調 また、プリンタに名前を付ける	設定してください。 いれます。	
選択したプリンタ: 使用するドライバ: 使用するポート(P)	Canon LBP5300 Canon CAPT ドライバ Ver. 3.00	
-111-16-22 (R) -	¥¥PRINTSERVER¥CanonLBP5300	ポートの追加(1)
□ 通常のブリンタとして使う0	,)	
A THE PARTY &	 調政	道加ドライバ(D) 設定中のプリンタ: 1 定するプリンタの総数: 1
		(N)> キャンセル

💐 CAPT Printer Driver - セットアップウィザード	
以下の設定でインストールを開始します。 確認してください。	
インストールするプリンター 覧(U): (* <u>1000</u> = プリンジン WFRINTSERVERWGaronLBP5300 ドライバ : Canon LBP5300 ポート : WFRINTSERVERWGaronLBP5300	
「開始」をクリックして、インストールを開始してください。	
	ンセル

Windows XP Service Pack 2などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合、以下の画面が表示されますので、[いいえ] をクリックします。



[はい]は、インストール中のコンピュータをプリントサーバとして使用する場合にのみ選択してください。

13 Windows Vista を使用している場合は、以下の画面が表示されますの で、[はい]をクリックします。

[いいえ]は、プリンタとインストール中のコンピュータを LAN ケーブルで接続して使用することがない場合にのみ選択してください。



14 「インストール開始後は中止することができません。よろしいですか?」 というメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。

警告	
⚠	インストール開始後は中止することができません。 よろしいですか?

プリンタドライバのインストールが開始されます。

Windows Vista の場合は、[プリンタ] ダイアログボックスが表示されますので、[ドラ イバのインストール] をクリックします。

15 手順2で [おまかせインストール] を選択した場合は、取扱説明書がインストールされます。



16 インストール結果を確認して、[次へ] をクリックします。

STEP 1 ✓ 使用許諾契約	インストール	
	🖌 プリンタドライバ	インストールしました。
STEP 2	🗸 オンラインマニュアル	インストールしました。
V IDAN IN		
STEP 3 完了		
	上記のインストール結果を確認	別、[次へ]をクリックしてください。
		*

 ● メモ
 正常にインストールされなかった場合は、「インストールのトラブル(Windows のみ)」
 (→P.7-48)を参照してください。

17 [今すぐコンピュータを再起動する] にチェックマークを付けたあと、[再 起動] をクリックします。



Windows が再起動します。

● 重要 Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS をクライアント側で使用する場合は、サーバ側との通信に対する Windows ファイア ウォールのブロックを解除してください。ブロックを解除しないとプリンタステータス ウィンドウにステータスが正しく表示されないなど、一部の機能が正常に動作しない場合 があります。(→P.9-16)

[プリンタと FAX] または[プリンタ] フォルダからインストールする

1 [プリンタとFAX]または[プリンタ]フォルダを表示します。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を 選択します。

Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [プリ ンタと FAX] を選択します。

Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX]の順にクリックします。 Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プリンタ] をクリックします。

2 [プリンタの追加ウィザード] または [プリンタの追加] ダイアログボックスを表示します。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[プリンタの追加] をダブルクリックします。 Windows XP Professional/Home Edition の場合は、[プリンタのインストール] をク リックします。

Windows Server 2003 の場合は、[プリンタの追加] をダブルクリックします。 Windows Vista の場合は、[プリンタのインストール] をクリックして手順4 へ進みます。





4 [ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[ネットワークプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

Windows Vista の場合は、[ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します]をクリックします。

プリンタの 追加ウィザード
ローカル プリンタまたはネットワーク プリンタ 設定するプリンタの種類を指定してください。
使用するプリンタの種類を指定してください。
●ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに摘続されているプリンタ(E)
プリントサーバーに接続されていないネットワーク プリンタの設定を行うには、 ローカル・プリンタのオブションを選択してくたさい。
(戻る個) () 次へ似) キャンセル

Windows Vista をお使いの場合、ネットワーク上のプリンタの検索が自動的に開始され ますので、[探しているプリンタはこの一覧にはありません]をクリックします。

5 [指定したプリンタに接続する (プリンタを参照するにはこのオプション を選択して [次へ] をクリック)]を選択し、[次へ] をクリックします。

Windows 98/Me の場合は、[参照] をクリックします。

Windows Vista の場合は、[共有プリンタを名前で選択する]を選択し、[次へ] をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
プリンタの指定 プリンタの名前またはアドレスが不明な場合は、プリンタを検索することができます。
接続するプリンタを指定してください。 ○ プリ・次を参照するへい/ ○ 指答目、ケプリンタに接続する、(グリンタを参照する」「はこのオプションを選択して「♪☆、1 をグリック」(C)、
- Ginese 例 ¥¥server¥printer のインターネット上または自宅/会社のネットワーク上のプリンタに接続する(Q) URL: 例 http://server/printers/myprinter/printer

6 プリントサーバ内のプリンタを選択して、[次へ] をクリックします。

Windows Vista の場合は、プリントサーバ内のプリンタを選択して、[選択]をクリックします。

7777900E001715	
フリンタの参照 プリンタの一覧が表示されたら、希望のプリンタを選択	elta (#261).
ガリンタ(P): ¥¥PRINTSERVER¥Canon LBP530 共有カリンタ⑤: 繰 Microsoft Windows Network ● DORKGROUP ● DORKGROUP ● DORKGROUP ● CanonLBP5300 Can	0 on LBF5300
- プリンタ情報 コメント・ 状態: 準備完了	印刷特5ドキュント: 0

Windows 98/Me の場合は、手順8へ進みます。

Windows Vista の場合は、[プリンタ] ダイアログボックスが表示されますので、[ドラ イバのインストール] をクリックします。([ユーザーアカウント制御] ダイアログボック スが表示された場合は、[続行] をクリックします。)

- ※ Vindows XP/Server 2003 をお使いの場合、「プリンタの接続」 ダイアログボックスが 表示された場合は、メッセージにしたがって操作してください。
 - •「¥」を使用して直接ネットワークのパスを指定する場合は、「¥¥ プリントサーバ名(プ リントサーバのコンピュータ名)¥ プリンタ名」で指定します。

7 通常使うプリンタに設定するかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。

Windows Vista の場合、プリンタ名を変更するときは、[プリンタ名] に新しい名前を入力します。通常使うプリンタに設定する場合には、[通常使うプリンタに設定する] にチェックマークを付け、[次へ] をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
道常使シブリンタ 指定しないかぎり、常に既定のプリンタからドキュメントを印刷します。
<u>- ハーウド・ハキキ</u> 衛術使うプリンタとして使いますか? ③ (<u>ばいで)</u> ④ いいえ(<u>の</u>)
< 戻る(B) (次へ似) キャンセル

Windows Vista の場合に、テストページを印刷するときは、[テストページの印刷]をク リックします。印刷終了後にダイアログボックスが表示されますので、[閉じる]をクリッ クしてダイアログボックスを閉じます。

8 [完了] をクリックします。

ブリンタの追加ウィザード	
	プリンタの追加ウィザードの完了
	プリンタの追加ウィザードを完了しました。 プリンダには、次の設定が指定されました
	名齢 Canon LBP5300(PRINTSERVER上) 通常使う はい 場所 コメンド
	ウィザードを閉じるには、「死了」をクリックしてください。
	〈 戻る () 完了 キャンセル

● 重要 Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS をクライアント側で使用する場合は、サーバ側との通信に対する Windows ファイア ウォールのブロックを解除してください。ブロックを解除しないとプリンタステータス ウィンドウにステータスが正しく表示されないなど、一部の機能が正常に動作しない場合 があります。(→P.9-16)

【スタート】メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [エクスプローラ] を選択します。

Windows Me/2000 の場合は、[スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサ リ] → [エクスプローラ] を選択します。 Windows 98 の場合は、[スタート] メニューから [プログラム] → [エクスプローラ] を 選択します。

2 [マイ ネットワーク] (Windows 98 の場合は[ネットワークコンピュー タ]、Windows Vista の場合は [ネットワーク]) からプリントサーバを 選択し、本プリンタのアイコンをダブルクリックします。

または、本プリンタのアイコンを [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダにド ラッグ・アンド・ドロップします。



3 画面の指示に従って操作してください。

- 🕛 重要
 - Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS をクライアント側で使用する場合は、サーバ側との通信に対する Windows ファイア ウォールのブロックを解除してください。ブロックを解除しないとプリンタステータス ウィンドウにステータスが正しく表示されないなど、一部の機能が正常に動作しない場合 があります。(→P.9-16)

CAPT ソフトウェアのアンインストール

ソフトウェアを削除して、インストール前の状態に戻すことをアンインストールといいます。CAPT ソフトウェアをアンインストールする場合は、次の手順で行います。

- 重要 ・プリンタドライバが Administrators の権限で Windows 2000/XP/Server 2003/ Vista にインストールされている場合、Administrators 以外の権限ではアンインストー ルできません。必ず、Administrators の権限でログオンしてからアンインストールして ください。
 - 取扱説明書がインストールされている場合、アンインストーラでCAPTソフトウェアのアンインストールを行うことで、インストールした取扱説明書もアンインストールされます。

4

Windowsの 印 刷 環 境 を 設 定 す る に は

- Windows XP Service Pack 2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOS のコンピュータを使用している場合、[Windows ファイアウォール](Windows Vista は [Windows ファイアウォールの設定])ダイアログボックスの [例外]ページに本プ リンタが登録されています。アンインストーラで CAPT ソフトウェアのアンインストー ルを行なうことで、[Windows ファイアウォール](Windows Vista は [Windows ファ イアウォールの設定])ダイアログボックスの [例外]ページの本プリンタの設定も削除 されます。
- Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第2章 プリンタドライバのイン ストールと印刷方法」を参照してください。

1 次のファイルやプログラムをすべて閉じてください。

- ヘルプファイル
- プリンタステータスウィンドウ
- •コントロールパネル
- その他のアプリケーションプログラム

2 [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Canon Printer Uninstaller] → [Canon LBP5300 Uninstaller] を選択します。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[スタート] メニューから [プログラム] → [Canon Printer Uninstaller] → [Canon LBP5300 Uninstaller] を選択します。



Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[許可] をクリックします。





4 [はい] をクリックします。



プリンタ共有している場合は、以下の画面が表示されます。メッセージの内容を確認して、 アンインストールする場合は[はい]をクリックします。

警告	
1	プリンタ 'Canon LBP5300' を 'CanonLBP' として共有しています。このプリンダは使用中の可能性があります。 プリンダを削除すると共有できなくなります。削除してもようしいですか?

アンインストールを開始します。しばらくお待ちください。

5 [終了] をクリックします。







Windows から印刷するには

この章では、Windows から印刷する方法、および本プリンタの機能について説明しています。 Macintosh をお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

オンラインヘルプの使いかた	5-78
画面上の項目に対するオンラインヘルプを表示する	5-78
操作方法に対するオンラインヘルプを表示する	5-79
キーワードで知りたい項目を検索して、オンラインヘルプを表示する	5-81
取扱説明書について	5-83
取扱説明書をインストールする	5-83
取扱説明書をアンインストールする	5-86
プリンタステータスウィンドウについて	5-87
プリンタステータスウィンドウの各部の名称と機能	
プリンタステータスウィンドウの表示方法	
[環境設定] メニューについて	
[消耗品 / カウンタ情報] メニューについて	5-93
[ユーティリティ] メニューについて	5-93
[デバイス設定] メニューについて	5-94
[最新の情報に更新] について	5-96
[エラー復帰] について	5-96
プリントサーバを使用しているときの表示	5-96

印刷前のプリンタ情報設定

印刷前に、ペーパーフィーダの設定をしてください。

 Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第2章 プリンタドライバのイン ストールと印刷方法」を参照してください。

1 [プリンタとFAX] または [プリンタ] フォルダを表示します。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を 選択します。

Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [プリ ンタと FAX] を選択します。

Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX]の順にクリックします。 Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プリンタ] をクリックします。

2 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから [プ ロパティ]を選択します。







ダモ
 「デバイス情報取得」をクリックして、ペーパーフィーダなどのデバイス情報を自動的に
 取得することもできます。

4 [OK] をクリックします。

アプリケーションソフトから印刷する

CAPT ソフトウェアをインストールしたら、印刷してみましょう。

ここでは、Adobe Reader 7.0 を例に、アプリケーションソフトから印刷する手順を簡単に説明します。

Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第2章 プリンタドライバのインストールと印刷方法」を参照してください。

1 給紙カセットまたは手差しトレイに用紙をセットします。

- ※天 給紙カセットに用紙をセットする場合は、「給紙カセットに用紙をセットする」 (→P.3-19)、手差しトレイに用紙をセットする場合は、「手差しトレイに用紙をセット する」(→P.3-33)、両面に印刷する場合は、「両面に印刷する」(→P.3-58)を参照し てください。
 - 2 印刷する PDF ファイルを Adobe Reader で開き、[ファイル] メニュー から [印刷設定] を選択します。
 - 3 印刷する原稿の用紙サイズ、印刷の向きを設定して [OK] をクリックします。

ブリンタの設定	? 🛛
プリンタ プリンタ名(型): Damon LBP5000 状態: 準備完了 種類: Canon LBP5300 場所: USB001 コメント:	✓ Źロパティ℗
用紙 サイズ②: A4 給紙方法③: 自動	・ ・
(ネットワーク)(W))	

● 重要 ここで用紙サイズを [はがき] に設定しても、プリンタドライバの [用紙タイプ] は [は がき] に設定されません。郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがきに印刷する場合は、必ずプリンタドライバの [給紙] ページの [用紙タイプ] を [はがき] に設定して ください。

4 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

[印刷] ダイアログボックスが表示されます。

5 [名前] または [プリンタ名] で本プリンタを選択し、印刷条件を設定します。



- - 6 さらに詳しい印刷条件を設定したい場合は、[プロパティ] をクリックします。



メモ ドキュメントプロパティダイアログボックスは、お使いのアプリケーションソフトによって表示する手順が異なる場合があります。

🔮 Ganon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定仕上げ給紙印刷品	質	
お気に入り(E): 📔 標準設定	🖌 🚽 🚰 😰 出力方法(10): 🚳 印刷	*
	原稿サイズ ⑤: A4	*
	💁 出力用紙サイズ (2): 原稿サイズと同じ	*
	部数(C): 1 🗘 部 (1~999)	
	印刷の向き(1)	
	A ⊙ 縦 A ○	横
	ページレイアウト(1): 1ページ/枚(標準)	~
	倍率を指定する 他 " 倍率 G " 信 年 G G · · 100 ●	
設定確認し		*
<u></u>		タンブ編集(0
	2ーザ定義用紙(U) ページオブション(E) 標準	に戻す(<u>R</u>)
	OK キャンセル	~ <i>1</i> 17

- メモ ・設定項目の詳しい説明については、「プリンタドライバのページについて」(→P.5-26) またはオンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプの表示方法は、「オンラ インヘルプの使いかた」(→P.5-78)を参照してください。
 - •ここで設定した内容は、現在開いているファイルに対してのみ有効です。ドキュメントプロパティの内容は、印刷するたびに確認してください。特に、[ページ設定]ページと[給紙]ページの内容を確認することをおすすめします。
 - すべてのファイルに対しての初期設定は、以下のダイアログボックスで行うことができます。
 - ・Windows 98/Meの場合: [プリンタ] フォルダから [プリンタプロパティ] ダイアロ グボックスを開いて行います。(→ [プリンタ] フォルダから [プリンタプロパティ] ダ イアログボックスを表示する: P.5-15)
 - ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合: [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダから [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを開いて行います。(→ [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダから [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示する: P.5-11)

8 きれいに印刷をしたいときは、[印刷品質] ページを表示して、[印刷品 質] で [きれい] を選択します。

[標準]を選択したときよりも印刷時間はかかりますが、きれいに印刷することができます。

<i>∲</i> Canon LBP5300のプロパティ	`	? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質	1	
お気に入り(圧): 📔 標準設定		出力方法(M): 💣 印刷 🔽 🖌
	-印刷品質(Q)	● きれい ● ユーザ設定 設定S)
	印刷目的(Q):	- 秋 プラフィックス 写真 CAD Webページ
	一般文書に使用できる	汎用的なモードです。
54cmtd9310.0	カラーモード(<u>C</u>) :	カラー/モノクロ自動切替 🗸
arte mass (U/	■ 色の設定を行う(L) ■ 色調整サンブル	 ブリント Ø
		バージョン情報(B) 標準に戻す(R)
		OK キャンセル ヘルブ

9 [OK] をクリックします。

[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

10 [OK] をクリックします。

印刷がはじまります。

- メモ ・正常に印刷できないときは、「第7章困ったときには」を参照してください。
 - •「いろいろな印刷機能を使用する」(→P.5-19)では、プリンタとプリンタドライバの機能を利用することについて説明しています。印刷する原稿と目的に合わせて、プリンタと プリンタドライバを設定して、活用してください。

5

Windowsから印刷するには

印刷条件を設定する

LBP5300 では、CAPT ソフトウェアを使用して、さまざまな印刷条件を設定できます。 [プリンタプロパティ] ダイアログボックス、[ドキュメントプロパティ] ダイアログボック スを表示させ、それぞれのダイアログボックスにある各ページの機能を設定します。お使い のOSに合わせて、以下の手順に従ってプロパティダイアログボックスを表示してください。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合

アプリケーションソフトから [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示した場合、そのジョブのみに対して設定項目を指定できます。

[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダから [ドキュメントプロパティ] ダイアロ グボックスを表示した場合、すべてのジョブに対しての初期設定を指定することができま す。

[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダから [プリンタプロパティ] ダイアログ ボックスを表示した場合、プリンタの各種設定やよく使う機能を「お気に入り」として登録 することができます。

- ・[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダの設定は、プリンタのフルコントロール アクセス権を持っている必要があります。[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォル ダから [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示できない場合は、アプリ ケーションソフトから表示してください。
 - ・プリンタの各種設定をする[デバイスの設定]ページは、「[プリンタとFAX]または[プリンタ]フォルダから[プリンタプロパティ]ダイアログボックスを表示する」(→P.5-12)の手順でのみ表示可能です。

アプリケーションソフトから [ドキュメントプロパティ] ダイアログ ボックスを表示する

ここでは、Adobe Reader 7.0 を例に手順を説明します。

- 7 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから、[印刷] を選択します。
- ∅ メモ

お使いのアプリケーションソフトにより、印刷操作は異なります。詳しくは、アプリケー ションソフトに付属の取扱説明書を参照してください。

2 プリンタ名を確認し、[プロパティ]をクリックします。



[ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。



1 [プリンタとFAX] または [プリンタ] フォルダを表示します。

Windows 2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。 Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [プリ ンタと FAX] を選択します。

Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX]の順にクリックします。 Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プリンタ] をクリックします。

2 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから[印刷設定]を選択します。



[ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。



 Ø メモ Windows 2000/XP/Server 2003 の場合、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスは、本プリンタのアイコンを選択したあと、[ファイル]メニューから [印刷設定]を 選択しても表示できます。

[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダから [プリンタプロ パティ] ダイアログボックスを表示する

1 [プリンタとFAX]または[プリンタ]フォルダを表示します。

Windows 2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。 Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [プリ ンタと FAX] を選択します。

Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX]の順にクリックします。 Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プリンタ] をクリックします。

2 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから [プ ロパティ]を選択します。



「シランノンロバノイ」ノイノロンホノノスが役分に代する	[プリンタプロパティ]	ダイアログボックスが表示されます。
-----------------------------	-------------	-------------------

Canon LePeadd ()		<u> </u>
全般 共有 ポート 影	※翻設定 色の管理 デバイスの設定 お気に入り	
Canon LBF	5300	
場所(L):		
コメント(<u>©</u>):		
モデル(①): Canon LBP	5300	
機能		
色: はい	利用可能な用紙:	
両面: はい	A4	
ホチキス止め: いいえ		
)迷皮:21 ppm 最高解像度:600 doi	~	
actual through a constant		
	ED刷設定Q テストページの印刷(T)	

 Windows 2000/XP/Server 2003の場合、[プリンタプロパティ]ダイアログボック スは、本プリンタのアイコンを選択したあと、[ファイル]メニューから[プロパティ] を選択しても表示できます。

Windows 98/Meの場合

アプリケーションソフトから [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示した場合、その印刷ジョブのみに対して設定項目を指定できます。

[プリンタ]フォルダから[プリンタプロパティ]ダイアログボックスを表示した場合、プリンタの各種設定をしたり、すべてのジョブに対しての初期設定を指定したりすることができます。

② メモ プリンタの各種設定をする [デバイスの設定] ページは、「[プリンタ] フォルダから [プリンタプロパティ] ダイアログボックスを表示する」(→P.5-15)の手順でのみ表示可能です。

アプリケーションソフトから [ドキュメントプロパティ] ダイアログ ボックスを表示する

ここでは、Adobe Reader 6.0 を例に手順を説明します。

アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[印刷]を選択します。

必 メモ お使いのアプリケーションソフトにより、印刷操作は異なります。詳しくは、アプリケーションソフトに付属の取扱説明書を参照してください。

2 [名前] または [プリンタ名] で本プリンタを選択し、[プロパティ] を クリックします。



[ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

Canon LBP5300のプロパティ		? ×
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質) [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1]	
お気に入り(E): 標準設定	🗾 🔄 💇 出力方法伽 : 🚳 印刷	<u>-</u>
	■ 原稿サイズ(S): A4	⊡
	🚔 出力用紙サイズ ②: 🛛 原稿サイズと同じ	•
	部数(<u>C</u>): 1 <u>+</u> 部 (1~999)	
	- 印刷の向き(I)	
	A G縦 A C 横	
	ページレイアウト(L): 1ページ/枚(標準)	-
A4(倍率:自動)	□ 倍率を指定する(W) □ 倍率(④): 100 ± % (25~-200)	
	□ スタンプ W: マル 秘	7
<u></u>	スタンブ編集	ŧØ
	レーザ定義用紙((j) (ページオブション(E) (標準に戻す(f	2
	OK キャンセル 適用(A) へ、	ルプ

[プリンタ] フォルダから [プリンタプロパティ] ダイアログボック スを表示する

- **1** [スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。
- 2 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから[プ ロパティ]を選択します。



[プリンタプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

Canon LBP5300のプロパディ	<u>? ×</u>
金駿 詳細 色の管理 共有 ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質 デバイスの設定	1
Canon LBP5300	
1914 C	
区切りページ(S): (なし) 💌 参照(B)_	
印字テスト(T)	
OK キャンセル 道用(G) へいに	9

「プリンタプロパティ」ダイアログボックスは、本プリンタのアイコンを選択したあと、
 [ファイル] メニューから [プロパティ]を選択しても表示できます。

印刷を中止/一時停止/再開する

本プリンタでは、プリンタステータスウィンドウを使って印刷を中止(印刷するジョブや データの削除)、一時停止、再開することができます。また、操作パネル上の()(ジョブキャ ンセル)キーを押して、エラーが発生しているジョブや現在印刷中のジョブをキャンセルす ることもできます。

プリンタステータスウィンドウで印刷を中止/一時停止/再 開する

⊘ メモ Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第3章基本的な印刷機能」を
参照してください。

1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

2 印刷の中止や一時停止をする場合は、[印刷中ジョブ] タブもしくは [マ イジョブの操作] タブの [一時停止] ボタンをクリックします。

😫 Ganon LBP5300
ジョブ(リ) オブション(5) ヘルブ(H)
前別中です
\$
ED刷中ジョブ マイジョブの操作
1 / 5 ページ印刷終了
タイトル 内容 ドキュント名 UsersQuide.pdf ユーザ名 user01 コンピュー歩名 CANON05
USB001

[印刷中ジョブ] タブの [一時停止] ボタンをクリックすると、以下のメッセージが表示され、[マイジョブの操作] タブに移動します。

情報
[マイジョブの操作[ダブへ移動しています。 ジョブの印刷中止、または再開を行ってください。

3 [ジョブ操作] ボタンで行いたい操作のボタンをクリックします。

🗊 Canon LBP5	300	
ジョブ(リ) オプション	(S) ヘルプ(H)	
劉 一時	亭止中です	<u>.</u>
		٩
印刷中ジョブ マイ	ジョブの操作	
一時停止中です		
\$1.5u	内容	
ドキュメント名	UsersGuide.pdf	
ユーザ名	user01	
コンピュータ名	CANON05	
状態	印刷中〔送信中〕	
JSB001		

● 印刷を中止する

□ [] (印刷中止)をクリックします。

● 印刷を一時停止する

□ [■] (一時停止)をクリックします。

● 印刷を再開する

□ [▶] (再開)をクリックします。

他のユーザのジョブを操作することはできません。詳しくは、「プリントサーバを使用しているときの表示」(→P.5-96)を参照してください。

ジョブキャンセルキーでジョブをキャンセルする

他のユーザのジョブにエラーが発生していて、印刷できない(自分のコンピュータのプリン タステータスウィンドウで他のユーザのジョブを削除できない)ときなどに、ジョブキャン セルキーを使ってジョブを削除します。



1 ◎(ジョブキャンセル) キーを押すと、ジョブをキャンセルします。

- 重要
 ・印刷中のジョブのうち、すでにデータの受信が終わった状態のページは、キャンセルする ことができません。
 - 印刷枚数が1枚のジョブは、キャンセルすることができません。
 - キーを押したときのジョブと、キーを離した時のジョブが異なる場合、ジョブはキャンセルされません。
 - ・ ブリンタステータスウィンドウ(Windows) / ステータスモニタ(Macintosh)の[ジョ ブキャンセルキー設定] ダイアログボックスの[エラー中のジョブをキャンセル可能にす る] や[印刷中のジョブもキャンセル可能にする]の設定によっては、ジョブをキャンセ ルすることができない場合があります。プリンタステータスウィンドウ(Windows)の [ジョブキャンセルキー設定] ダイアログボックスについては、「「デバイス設定] メニュー について」(→P.5-94)を参照してください。ステータスモニタ(Macintosh)の[ジョ ブキャンセルキー設定] ダイアログについては、オンラインマニュアル「第4章便利な 印刷機能」を参照してください。
- メモ キーを押している間はジョブキャンセルランプ(オレンジ色)が点灯し、キーを離した時点でジョブキャンセル処理を開始します。ジョブのキャンセル処理中はジョブキャンセルランプ(オレンジ色)が点滅します。

いろいろな印刷機能を使用する

ここでは、Windowsをお使いの場合のいろいろな印刷機能を説明しています。Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

こんなことができます

プリンタドライバを使用すると、次のような印刷をすることができます。

■ 用紙 1 枚に複数ページを印刷する (→P.5-48)

1 枚の用紙に複数のページを印刷することができます。





■ 拡大/縮小して印刷する (→P.5-50)

A4 サイズの原稿を B5 サイズの用紙に縮小して印刷したり、逆に B5 サイズの原稿を A4 サイズの用紙に拡大して印刷します。任意の倍率で拡大縮小することもできます。



■ ポスター印刷を行う(→P.5-52)

1 ページ分の画像を拡大して、複数枚の用紙上に分割して印刷することができます。この複数枚の出力用紙を貼り合わせて、ポスターのような大きなプリントを作成します。



■ スタンプを付けて印刷する(→P.5-53)

アプリケーションソフトで作成した原稿に、スタンプ([COPY] や [DRAFT] などの 透かし文字)を重ね合わせて印刷することができます。



■ページに枠や日付を付けて印刷する(→P.5-55) 出力する用紙に枠や日付、ページ番号などを一緒に印刷することができます。



■ 印刷方法を選択して印刷する(→P.5-57)

印刷方法を片面印刷だけでなく、両面印刷や製本印刷を選択して印刷することができます。

• [両面印刷]

2ページ分の原稿を、1枚の用紙の表と裏の両面に印刷することができます。



•[製本印刷]

1 枚の用紙の両面にそれぞれ 2 ページずつ印刷し、2 つ折りにするだけで、そのまま本のように 1 ページ目から順序どおりにとじることができます(したがって、1 枚の用紙に表裏で 4 ページ分が印刷されることになります)。

たとえば、全部で12ページの文書を製本印刷するときは、1枚の用紙の両面に2ページずつ印刷され、合計3枚の用紙に出力されます。製本印刷ではページ番号が順番どおり並ぶように印刷順序が調整されるため、出力された用紙3枚をまとめて2つ折りにしてとじるだけで本を作ることができます。

また、2つ折りにする枚数を指定し、指定した枚数ごとに2つ折りにしたものをまとめてとじて、本を作ることもできます。



■ とじしろを付けて印刷する (→P.5-58)
出力する用紙にとじしろを付けて印刷することができます。



■ 排紙方法を設定して印刷する(→P.5-59)

排紙方法を [仕上げ] ページの [排紙方法] にある以下の項目から設定することができます。

• [指定しない]

ページごとに指定された部数を印刷します。

たとえば、1~3ページまでを3部印刷すると、1、1、1、2、2、2、3、3、3の順で印刷されます。



・[ソート]

ページ順に指定された部数を繰り返して印刷します。 たとえば、1 ~3 ページまでを3 部印刷すると、1、2、3、1、2、3、1、2、3の 順で印刷されます。



■ 用紙の左上を原点として印字する(→P.5-61)

通常、有効印字領域である用紙の左上 5mm(封筒は 10mm)を原点として印刷される ため、用紙いっぱいに印刷する原稿などは、一部の方向(右下など)が欠けて印刷され ることがあります。このような場合に、用紙の左上余白 0mm を原点として印字し、上 下左右とも均一に印刷するように設定することができます。



■ 印刷の向きを 180 度回転して印刷する (→P.5-62)

画像を180度回転させて用紙に印字することができます。特定方向のみでしか給紙できない封筒やインデックス紙などを印刷するときに便利な機能です。



■ 粗い画像を補正してなめらかに印刷する (→P.5-63) 低解像度のイメージデータをなめらかにして印刷することができます。





■トナー濃度を調節して印刷する (→P.5-65) 各色(ブラック、イエロー、マゼンタ、シアン)のトナーの濃度を調節して印刷することができます。



■ 色の設定をする(→P.5-67)

独自に色を設定してカラー印刷を行うことができます。



■明るさやコントラストの設定をする(→P.5-69) 明るさやコントラストを設定してカラー印刷を行うことができます。














■ 色調整サンプルを印刷する(Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ)(→P.5-71) [色調整] ページで色の設定を行ったあと、調整した画像のサンプルを印刷することができます。



■ ジョブを編集する(→P.5-75)

2つ以上のジョブを1つに結合して印刷したり、さらに結合したジョブの設定内容を変更して印刷することができます。異なるアプリケーションの印刷ジョブの編集も可能です。また、ジョブのプレビュー表示もできます。



プリンタドライバのページについて

[プリンタプロパティ]ダイアログボックス、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボック スには次のようなページがあり、いろいろな印刷機能を設定できます。ページのタブをク リックすると、表示されるページが切り替わります。

ここでは、どのページでどのような印刷条件が設定できるかを説明します。

■ Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合

- •[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックス
 - ・[ページ設定] ページ
 - ・[仕上げ] ページ
 - ・[給紙] ページ
 - ・[印刷品質] ページ
- •[プリンタプロパティ]ダイアログボックス
 - ・[全般] ページ
 - ・[共有] ページ
 - ・[ポート] ページ
 - ・[詳細設定] ページ
 - ・[色の管理] ページ
 - ・[セキュリティ] ページ
 - ・[デバイスの設定] ページ
 - ・[お気に入り] ページ
- 「プリンタプロパティ]ダイアログボックスの [全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、 [色の管理]、[セキュリティ]ページは、Windows が表示するページです。これらのペー ジの詳細については、Windows のヘルプを参照してください。

■ Windows 98/Meの場合

- •[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックス
 - ・[ページ設定] ページ
 - ・[仕上げ] ページ
 - ・[給紙] ページ
 - ・[印刷品質] ページ
- •[プリンタプロパティ]ダイアログボックス
 - ・[全般] ページ
 - ・[詳細] ページ
 - ・[共有] ページ
 - ・[色の管理] ページ
 - ・[ページ設定] ページ
 - ・[仕上げ] ページ
 - ・[給紙] ページ

5

- ・[印刷品質] ページ
- ・[デバイスの設定] ページ
- 「プリンタプロパティ]ダイアログボックスの [全般]、[詳細]、[共有]、[色の管理]ページは、Windows が表示するページです。これらのページの詳細については、Windowsのヘルプを参照してください。

[ページ設定] ページ

[ページ設定] ページでは、次の印刷条件を設定できます。

∲ Canon LBP5300のプロパティ		? 🗙
ページ設定仕上げ 給紙 印刷品質	t]	
お気に入り(日): 📔 標準設定	🗾 👻 🂯 出力方法(M) : 🛛 🚳 印刷	~
	回線 原稿サイズ(S): A4 出力用紙サイズ(Q): 原稿サイズと同じ	~
	日間の向き① A ◎ 縦 A ○ 検	
	ページレイアウト Q: 1ページ/枚(標準)	*
A4(倍率:自動)	□倍率を指定する(1) 倍率(2): 100 ◆ % (25~200)	
設定確認♡	□ スタンブ W: マル秘	v
	- ザ定義用紙(U) ページオブション(E) 標準に戻す(B
	OK キャンセル ^	JI7

設定項目 / ボタン	内容
[原稿サイズ]	アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択しま す。
[出力用紙サイズ]	実際にプリンタから出力する用紙サイズを選択します。
[部数]	印刷する部数を指定します。
[印刷の向き]	用紙の方向に対する印刷の向きを指定します。
[ページレイアウト] (→P.5-48)	 「Nページ/枚](N=1、2、4、6、8、9、16) 複数ページの原稿を1 枚の用紙に印刷します。アプリケー ションソフトによっては部単位で印刷する機能があります が、本機能と同時に使用しないでください。 [ポスター(N x N)](N=2、3、4) 1ページ分の画像を拡大して、複数枚の用紙上に分割して印 刷します。この複数枚の出力用紙を貼り合わせてポスターの ような大きなプリントができます。
[配置順]	[ページレイアウト] で [Nページ / 枚] (N=2、4、6、8、9、 16)を設定したときに、用紙にページを配置する順序を選択し ます。

設定項目 / ボタン	内容
[倍率を指定する] (→P.5-51)	原稿を任意の倍率で拡大/縮小して印刷するときにチェック マークを付け、目的の拡大/縮小率を入力します。
[スタンプ] (→P.5-53)	ア プリ ケー ションソフト で作成した原稿にスタンプ ([COPY]、[DRAFT] などの透かし文字)を重ね合わせて印 刷することができます。スタンプ印刷を行うには、この項目に チェックマークを付け、右側のリストからスタンプとして印刷 する文字を選択します。
[スタンブ編集] (→P.5-54)	スタンプ印刷の詳細設定を行うには、このボタンをクリックし ます。
[ユーザ定義用紙]	定形サイズ以外の用紙を印刷に使用する場合は、このボタンを クリックして独自のサイズの用紙を設定します。
[ページオブション] (→P.5-55)	このボタンは、日付、ユーザ名、ページ番号を印刷したい場合 や用紙に枠を付けて印刷したい場合にクリックします。

■ [ユーザ定義用紙] ダイアログボックス

[ユーザ定義用紙]をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。

このダイアログボックスでは、印刷に使用する定形サイズ以外の用紙(ユーザ定義用紙) の幅と高さを設定します。

登録できるユーザ定義用紙は、Windows 98/Me の場合は最大 30 個まで、Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaの場合はご使用のシステム環境によって異なります。

用紙一覧(1):			ユーザ定義用紙名(N):
名前	サイズ	-	新規名称
 レター リーガル エグゼクティブ A5 B5 A4 B4 A3 	215.9 x 279.4 215.9 x 355.6 184.1 x 266.7 148.0 x 2100 182.0 x 257.0 210.0 x 297.0 257.0 x 364.0 297.0 x 420.0		単位① ② ジメートル ○ インチ 用紙サイズ 幅倣9: 2100 mm (762~2159) 高さ(£): 297.0 mm (1270~365.6)
	– 前小郎余(□)		登録(<u>R</u>)

設定項目 / ボタン	内容
[用紙一覧]	定形用紙と登録済みのユーザ定義用紙の[名前]と[サイズ]が表示されます。左側に赤印がついている用紙は、定形用紙および[ユーザ定義(名称固定)]です。これらの定形用紙および[ユーザ定義(名称固定)]は削除することができません。
[ユーザ定義用紙名]	登録するユーザ定義用紙の名前を入力します。
[単位]	ユーザ定義用紙のサイズを設定するときに使用する単位 ([ミリメートル] または [インチ])を選択します。

設定項目 / ボタン	内容
[用紙サイズ]	ユーザ定義用紙の高さと幅([高さ]≧[幅])を設定します。 用紙サイズは、縦長([高さ]≧[幅])かつ、定義可能な範 囲内で指定してください。
[削除]	[用紙一覧]で選択されているユーザ定義用紙を削除します。 ただし、あらかじめ用意されている定形用紙と[ユーザ定義 (名称固定)]を削除することはできません。
[登録]	ユーザ定義用紙を登録します。

■ [スタンプ編集] ダイアログボックス (→P.5-54)

[スタンプ編集]をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。

このダイアログボックスでは、新しくスタンプを登録したり、登録済みのスタンプの設 定項目を編集することができます。

スタンプ編集		? 🛛
	スタンブー覧(1): CONFIDENTIAL COPY DRAFT ・社外秘 コビー禁止 sample	×
	スタンブ名(N): テキスト①:	新規追加(D) 前原床(E) sample 秘
★★ X(2): 0 (-50~50) ① (-50~50) ① (-50~50) ● 心へ移動(M)	フォント(E): スタイル(S): サイズ(Z):	MS P6月朝 標準 72 マ ポイント (1~500)
角度(g) ② 白土がり ○ 白下がり ③ 自由設定: 0 ° ^{-160°} 0° 160° ℃	色(2): スタンプの囲み(8) ③ 丸囲み ○ 丸囲み ○ なし	● 50%天 「印刷方法(P) 至 ○ 适かし(印刷 ● 重ね印刷
	 一先頭ページのみ印刷 〇 	する② K キャンセル ヘルブ(出)

設定項目 / ボタン	内容
[座標]	スタンプを印字する位置を縦横それぞれ-50~50の範囲 で設定します(0は用紙の中央の位置を表します)。プレ ビュー画面の右側または下にある、つまみを使って座標を設 定することもできます。
[中心へ移動]	スタンプを印字する位置を中心に戻します。
[角度]	スタンプを印字する角度を設定します(O°は用紙に対して 水平方向を表します)。
[スタンプ一覧]	登録されているスタンプの一覧を表示します。左側に赤印がついているスタンプは、あらかじめ用意されているスタンプです。これらあらかじめ用意されているスタンプは削除することができません。

設定項目 / ボタン	内容
[新規追加]	新しいスタンプを登録するには、このボタンをクリックして、[スタンプ編集]ダイアログボックスで内容を設定します(スタンプは最大 50 個まで追加登録できます)。
[削除]	[スタンプー覧] で選択したスタンプを削除するには、この ボタンをクリックします。ただし、あらかじめ用意されてい るスタンプを削除することはできません。
[スタンプ名]	新しいスタンプを登録するときに、[ページ設定]ページの [スタンプ] に表示する名前を入力します。
[テキスト]	スタンプとして印刷する文字列を入力します。
[フォント]	スタンプとして印刷する文字列のフォントの種類 (TrueTypeフォントのみ)を選択します。
[スタイル]	フォントのスタイルを選択します。
[サイズ]	スタンプとして印刷する文字列のフォントサイズを設定し ます。
[色]	スタンプとして印刷する文字列の色を選択します。
[スタンプの囲み]	スタンプとして印刷する文字列の周囲に枠を付けるかどう かを設定します。
[印刷方法]	スタンプの印刷方法を [透かし印刷]、 [重ね印刷] の 2 種 類から選択します。
[先頭ページのみ印刷する]	スタンプを 1 ページ目だけに印刷する場合にチェックマー クを付けます。

■ [ページオプション] ダイアログボックス (→P.5-55)

[ページオプション]をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。 このダイアログボックスでは、出力する用紙に印刷する枠、日付、ページ番号などを設 定します。

ページオプション	? 🛛
ページ修飾	
	ページ枠(<u>E</u>):
	枠なし 🗸
	日付を印刷(D):
	ปสมา 💌
	ユーザ名を印刷(山):
	ページ番号を印刷(N):
	Utali V
	書式設定(E) 標準に戻す(R)
·	OK キャンセル ヘルプ

設定項目 / ボタン	内容
[ページ枠]	用紙の周囲に印刷する枠の種類を選択します。枠を印刷する と、枠を印刷する分だけ元の原稿は縮小して印刷されます。
[日付を印刷]	日付を印刷することができます。
[ユーザ名を印刷]	コンピュータに登録されているユーザ名を印刷することが できます。
[ページ番号を印刷]	ページ番号を印刷することができます。
[書式設定]	日付、ページ番号などを印刷する際のフォントの書式を設定 するには、このボタンをクリックします。

■ [書式設定] ダイアログボックス

[ページオプション] ダイアログボックスの [書式設定] をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。

このダイアログボックスでは、日付やページ番号などを印刷する際のフォントの書式を 設定します。

書式設定	? 🛛
フォント(E):	MS Pゴシック 💙
スタイル(S):	標準
サイズ(乙):	11 📚 ポイント (1~72)
色(<u>C</u>):	黒 🗸
ОК	キャンセル 標準に戻す(R) ヘルプ(H)

設定項目 / ボタン	内容
[フォント]	印刷する文字列のフォントの種類(TrueType フォントの み)を選択します。
[スタイル]	フォントのスタイルを選択します。
[サイズ]	印刷する文字列のフォントサイズを設定します。
[色]	印刷する文字列の色を選択します。

[仕上げ] ページ

[仕上げ] ページでは、次の印刷条件を設定できます。

🥩 Canon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質		
お気に入り(E): 📔 標準設定	🗾 🔽 🦉 🦉 出力方法(10):	مَنْ اللَّهُ اللَّهُ اللَّهُ اللَّهُ اللَّهُ اللَّهُ اللَّهُ اللَّهُ اللَّهُ الْمَالَةُ الْمَالَةُ الْمَالَةُ ا
	印刷方法(Y) ● 片面印刷 ● 片面印刷 ● 片面印刷 ● 秋本印刷	新华鉄橋(平)
	日期の向きか異なる用紙を組み合わせる とし方向(B):	50D
	長辺とじ(左)	× []
A4(倍率:自動) 設定確認(公)	携紙方法(!) ● 指定しない ● ソート	
	仕上げ詳細(S)	標準に戻す(<u>R</u>)
	ОК	キャンセル ヘルブ

設定項目 / ボタン	内容
[印刷方法](→P.5-57)	印刷方法(片面印刷、両面印刷、製本印刷)を設定します。
[製本詳細]	[製本印刷] の詳細設定を行うには、このボタンをクリックします。
[印刷の向きが異なる用紙を組み合わせる]	1 つのジョブに異なる向きのデータがある場合、[印刷の向きが 異なる用紙を組み合わせる] にチェックマークを付けて、排紙 時の [用紙の揃え方] や [とじしろ] の設定を行います。設定 を行うには、[詳細設定] をクリックします。
[詳細設定]	[用紙の揃え方]の詳細設定を行うには、このボタンをクリック します。
[用紙の揃え方]	[詳細設定]ダイアログボックスで設定した内容を表示する情報 フィールドです。
[とじ方向](→P.5-58)	印刷原稿のとじ方(どの辺をとじるか)を設定します。
[とじしろ] (→P.5-58)	印刷 した用紙をとじる場合は、このボタンをクリックしてとじ しろの幅を設定します。
[排紙方法](→P.5-59)	排紙方法を設定します。
[仕上げ詳細]	[仕上げ詳細]ダイアログボックスを表示して仕上げに関する詳細設定や使用する用紙に合わせた印字処理などを行うには、このボタンをクリックします。

■ [製本詳細] ダイアログボックス

[製本印刷]を選択した場合、必要に応じて[製本詳細]をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。

このダイアログボックスでは、製本印刷に関する設定を行います。

製本詳細	? 🛛
~ 製本印刷の方法(2)	 ・ 企べージをまとめて印刷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
開き方向(0):	左開き
製本とじしろを指定する(G):	5 🗢 mm (0~-30)
	OK キャンセル ヘルプ(出)

設定項目 / ボタン	内容
[製本印刷の方法]	[製本印刷]の単位(まとめて印刷するページ数)を設定します。
[開き方向]	[製本印刷]を行うときのとじる方向を設定します。[ページ 設定]ページの[印刷の向き]の設定が[縦]の場合は[左 開き]または[右開き]を選択できます。また、[印刷の向 き]が[横]の場合は[上開き]または[下開き]を選択で きます。
[製本とじしろを指定する]	[製本印刷]を行うときのとじしろの幅を設定するときに チェックマークを付けます。用紙の中央部(折り目の位置) からの距離(0~30mm)を入力します。

■ [詳細設定] ダイアログボックス

[印刷の向きが異なる用紙を組み合わせる] にチェックマークを付けて、[詳細設定] を クリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。

このダイアログボックスでは、1つのジョブに異なる向きのデータを印刷する場合の、排 紙時の[用紙の揃え方]などを設定します。

詳細設定	?×
用紙の揃え方①	
⊙長辺と01	
○長辺とじ2	
○短辺とじ1	
○短辺とじ2	
組み合わせる用紙のとじ A4/縦向き : 長辺とじ(左)	方向は次の過りです。 A4/横向き : 長辺とじ(上)
+← とじしろ(G): 画像加環(0)	0 🗘 mm (0~30)
 ●縮小して配置 ○そのままずらす 	
	OK キャンセル ヘルプ(出)

設定項目 / ボタン	内容
[用紙の揃え方]	印刷の向きが異なる用紙を組み合わせるときの、[用紙の揃 え方]のパターンを選択します。
[とじしろ]	この項目を設定すると、印刷物の片側に余白が作成されます (この余白を [とじしろ] と呼びます)。この余白は印刷物を とじるときに役立ちます。[とじしろ] として設定できる範 囲は 0 ~ 30mm です。
[画像処理]	[とじしろ]を設定すると、指定した用紙の辺に余白を作成 するために画像をずらします。このときに、画像を縮小する かしないかを指定することができます。

■ [とじしろ指定] ダイアログボックス (→P.5-58)

[とじしろ] をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。 このダイアログボックスでは、とじしろの幅と画像の処理方法を設定します。

とじしる指定	? 🛛
★★ とじしろ(@):	□ \$ mm (0~30)
Lange Contraction of the second secon	 ●縮小して配置 ○そのままずらす
ОК	キャンセル ヘルプ(出)

設定項目 / ボタン	内容
[とじしろ]	この項目を設定すると、印刷物の片側に余白が作成されます (この余白を [とじしろ] と呼びます)。この余白は印刷物を とじるときに役立ちます。[とじしろ] として設定できる範 囲は 0 ~ 30mm です。
[画像処理]	[とじしろ]を設定すると、指定した用紙の辺に余白を作成 するために画像をずらします。このときに、画像を縮小する かしないかを指定することができます。

■ [仕上げ詳細] ダイアログボックス

[仕上げ詳細] をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。 このダイアログボックスでは、印刷処理に適用するさまざまな項目を設定します。

仕上げ詳細	? 🛛
用紙サイズ置換(型):	Utat.)
 用紙の左上を原点として印 用紙サイズのチェックを行う 印刷の向きを180度回転する ビ 白紙節約モードを使う(1) 	₽73@ © 5©
	処理オプション(N)
OK キャンセ	ル 標準に戻す(®) ヘルプ(型)

設定項目 / ボタン	内容
[用紙サイズ置換]	レターサイズの原稿を A4 サイズの用紙に印刷したり、A4 サイズの原稿をレターサイズの用紙に印刷するときに設定 します。
[用紙の左上を原点として印字する] (→P.5-61) * ¹	通常、有効印字領域である用紙の左上5mm(封筒は10mm) を原点として印刷されるため、用紙いっぱいに印刷する原稿 などは、一部の方向(右下など)が欠けて印刷されることが あります。この項目にチェックマークを付けると、用紙の左 上余白0mmを原点として印字されます。
[用紙サイズのチェックを行う] * ²	この項目にチェックマークを付けると、以下の(1)、(2) のいずれかの場合は、プリンタステータスウィンドウに「用 紙が指定と異なります」というメッセージが表示され、印刷 を一時停止します。 (1)給紙カセットから印刷するときに、「ページ設定」ペー ジの「出力用紙サイズ」で設定した用紙サイズとプリ ンタステータスウィンドウの「カセット用紙サイズの 登録」ダイアログボックスで設定した用紙サイズが異 なる場合 (2)手差しトレイから印刷するときに、「ページ設定」ペー ジの「出力用紙サイズ」の設定と直前に印刷したジョ ブの「出力用紙サイズ」の設定と直前に印刷したジョ ブの「出力用紙サイズ」の設定が異なる場合 [出力用紙サイズ]で設定した用紙サイズに印刷するときは、 (1)の場合、給紙カセットに正しい用紙をセットしなおし て、「カセット用紙サイズに設定し、(2)の場合、手差しトレ イに正しい用紙をセットしなおします。 現在セットされている用紙に印刷するときは、(1)、(2)と もに「エラー復帰」ボタンをクリックします。 チェックマークを消すと、用紙サイズの設定が異なっていて もメッセージは表示されずに、現在セットされている用紙で 印刷します。
[印刷の向きを 180 度回転する] (→P.5-62)	画像を180度回転させて用紙に印字します。 特定方向のみでしか給紙できない封筒やインデックス紙な どを印刷するときに便利な機能です。
[白紙節約モードを使う]	この項目にチェックマークを付けると、印刷するジョブに白 紙ページがある場合、白紙ページは排出されません。
[処理オプション]	印刷品質に関するトラブルを解決したい場合は、このボタン をクリックして [処理オプション] ダイアログボックスで設 定します。また、Windows 2000/XP/Server 2003 の 場合、印刷データを EMF(メタファイル)形式でスプール するかどうかの設定を行うこともできます。

*1 印刷する原稿によっては、用紙の端が一部欠けて印刷されたり、カラー印刷時に用紙の端がにじんだように 印刷されることがあります。

*2 • [給紙部] を [手差し (トレイ)] に指定した場合、以下のジョブは [出力用紙サイズ] の設定に関わらず、 メッセージは表示されずに、現在セットされている用紙で印刷します。 ・電源をオフ/オンした直後のジョブ ・スリーブモードから復帰した直後のジョブ

- ・用紙をセットしなおした直後のジョブ
- [給紙部]を[自動]に指定した場合は、この項目の設定に関わらず用紙サイズのチェックを行います。

■ [処理オプション] ダイアログボックス

[仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックすると、以下のダイ アログボックスが表示されます。

このダイアログボックスでは、仕上げに関する詳細な設定を行います。

処理オプション	? 🔀
特殊定着モード(<u>G</u>): 特殊印字処理(<u>P</u>):	使わない しない レない
メタファイルスプーリングを行う(M) 両面印刷時に最後のページを片面モードで印刷する(L)	
OK キャンセノ	レ 標準に戻す(12) ヘルプ(11)

設定項目 / ボタン	内容
[特殊定着モード]	コート紙 (121~160g/m ²) を印刷する場合に、設定し ます。
[特殊印字処理]	使用している用紙やプリンタの使用環境によって、印字品質 が低下することがあります。この[特殊印字処理]には、い くつかの印字品質に関するトラブルを解決するための設定 が用意されています。
[メタファイルスプーリングを行う] (Windows 2000/XP/ Server 2003のみ)	印刷データを EMF(メタファイル)形式でスプールするか どうかを設定します。
[両面印刷時に最後のページを片面 モードで印刷する]	この項目にチェックマークを付けると、両面印刷のジョブの 最後のページが片面の場合、通常の両面印刷時よりも速く印 刷することができます。

[給紙] ページ

[給紙]ページでは、次の印刷条件を設定できます。

🍓 Ganon LBP5300 印刷設定				? 🔼
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質				
お気に入り(E): 🚺 標準設定		出力方法(<u>M</u>):	🗳 印刷	~
	給紙方注(S): ・ 全ページを同 給紙部(E):	に用紙に印刷 自動 手差し(ドレイ) 力セット1 力セット2		~
	用紙タイブ()):	普通紙 あるに一時停止する 削する(W)	Ψ	~
	OK	##222ル	(標準に) 適用(A)	マイ(R) ヘルブ

設定項目 / ボタン	内容
[給紙方法]	給紙方法を選択します。
[用紙の指定]	[給紙方法] で選択した項目に応じて各ページの用紙を指定します。 ・ [自動] 印刷する用紙のサイズやタイプに応じて、給紙する位置を自動的に切り替えます。 ・ 「手差しトレイから給紙します。手差しトレイには以下のタイプの用紙がセットできます。 - 普通紙(60~105g/m ²) - 厚紙(106~220g/m ²) - 「自衛 - 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
[用紙タイプ]	プリンタで使用する用紙の種類を選択します。(→P.3-3)
[手差しから印刷する場合に一時停 止する]	手差しトレイから印刷するとき、メッセージを表示して一時停 止するか、そのまま印刷するかどうかを設定します。
[手差しで続けて印刷する]	カセットからの給紙中に用紙がなくなり、[ページ設定] ページ の[出力用紙サイズ] で指定した用紙サイズがどのカセットに もセットされていない場合、給紙部を自動的に切り替えて手差 しトレイから給紙するかどうかを設定します。
[印刷済み用紙の裏面に印刷する]	通常、本プリンタで一度印刷した用紙の裏面への印刷はおすす めしませんが、やむを得ず用紙の両面に印刷しなければならな いときには、裏面への印刷時に[印刷済み用紙の裏面に印刷す る]にチェックマークを付けます。

[印刷品質] ページ

[印刷品質] ページでは、次の印刷条件を設定できます。

👙 Ganon LBP5800のプロパティ			? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質			
お気に入り(E): 🚺 標準設定		出力方法(M):	🏐 ED,RAJ 💙
	印刷品質②		
	a	 ○きれい ● 標準 ○ ユーザ設定 	設定(<u>S</u>)
	印刷目的心:	ー <u>験</u> グラフィックス 写真 CAD Webページ	
	一般文書に使用できる	汎用的なモードです。	
	カラーモード(Q):	カラー/モノクロ自動 プリントの	切替 💌 色設定(T)_
		バージョン情報(<u>B</u>)	標準に戻す(<u>R</u>)
		ОК	キャンセル ヘルフ

設定項目 / ボタン	内容
[印刷品質]	印刷の品質を [きれい]、[標準]、[ユーザ設定] から選 択します。 [きれい] を選択すると、印刷速度は遅くなりますが印刷 のきれいさを優先して印刷します。[ユーザ設定] 選択時 には、[設定] が有効になり、[設定] をクリックして [ユーザ設定] ダイアログボックスを表示し、印刷設定を お好みに合わせて変更することができます。
[設定]	[ユーザ設定] ダイアログボックスを表示して印刷設定を お好みに合わせて変更するには、このボタンをクリック します。
[印刷目的]	原稿の内容に合わせて適切なモードを[印刷目的]から 選択すると、内容に合った最適な設定で印刷を行うこと ができます。[印刷目的]の各項目を選択すると、その項 目に関するコメントがリストの下に表示されます。[印刷 目的]で選択した印刷設定をお好みに合わせて変更する には、[印刷品質]で[ユーザ設定]を選択し、[設定]を クリックします。
[カラーモード]	カラー印刷を行うか、モノクロ印刷を行うかを選択しま す。
[色の設定を行う] (→P.5-67)	色に関して独自の設定をするときにチェックマークを付けます。色に関して詳細設定を行うには、[色設定]をクリックして[色設定]ダイアログボックスを表示します。
[色設定] (→P.5-67)	[色の設定を行う] にチェックマークを付けて色に関して 独自の設定をするには、このボタンをクリックします。

設定項目 / ボタン	内容
[色調整サンプルプリント] (Windows 2000/XP/ Server 2003/Vista のみ) (→P.5-71)	この項目にチェックマークを付けると、[色設定]をク リックしたときに表示される[色調整]ページで設定を 行ったあと、調整した画像のサンプルを印刷することが できます。用紙の中央に[調整後の画像]が印刷され、 [調整後の画像]の周りに色味をそれぞれ1目盛り分変更 した画像が印刷されます。

■ [ユーザ設定] ダイアログボックス

[設定]をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。 このダイアログボックスでは印刷設定をお好みに合わせて変更することができます。

1 -	ザ設定					? 🛛
	階調(<u>D</u>):				■ 高階調1	~
	カラー中間調(E):				🛃 パターン5	~
	モノクロ中間調(①):				副 バターン1	~
	□ イメージデータを	補正了	≠る(<u>R</u>)			
	トナー濃度				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	두 シアン©:	0	薄く		I	濃く
	マゼンタ(3):	0	薄く			濃く
		0	薄く			濃<
	ブラック(L):	0	薄く			濃く
	□ドラフトモード(S)					
	グレー補償(<u>U</u>):				😼 テキストとグラフィックス	~
	■ 色付きの線や文	宇を優	先してE	巾刷す	S(L)	
					OK キャンセル ヘル:	€₩

設定項目 / ボタン	内容
[階調]	中間調のデータを印刷するときの階調を設定します。
[カラー中間調]	カラーデータの中間調を印刷するときのディザパターンの 種類を選択します。
[モノクロ中間調]	モノクロデータの中間調を印刷するときのディザパターン の種類を選択します。
[イメージデータを補正する] (→P.5-63)	写真画像などのイメージデータをアプリケーションソフト 上で拡大して印刷すると、粗くなったり、ギザギザになった りすることがあります。そのような低解像度のイメージデー タをなめらかにして印刷するときに設定してください。
[トナー濃度] (→P.5-65)	印刷するトナーの濃度を調節します。
[ドラフトモード] *	ドラフトモードは、テスト印刷をするために使用します。ド ラフトモードを使用すると、データを間引いて印刷が行われ ます。
[グレー補償]	グレー補償を行うかどうかを設定します。グレー補償を行う と、黒色と灰色のデータが確実に黒色や灰色で印刷されま す。リストからグレー補償の対象を選択します。

設定項目 / ボタン	内容
[色付きの線や文字を優先して印刷 する]	色の付いた線や文字などがかすれたり、破線のように印刷される場合は、本項目にチェックマークを付けてください。細かい線などがきれいに印刷される場合があります。

- * ドラフトモードを使用すると、印字濃度が薄くなり、文字がかすれる場合があります。

・ドラフトモードを使用して印刷した場合

・ドラフトモードを使用しないで印刷した場合

■ [色設定] ダイアログボックス

[色設定] をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。

このダイアログボックスには [色調整] ページと [マッチング] ページがあります。 • [色調整] ページ

このページでは、印刷するときの色の調整や、明るさ、コントラストを設定します。



設定項目 / ボタン	内容
[調整後の画像]	調整後のサンプルが表示されます。
[元の画像]	調整前のオリジナルのサンプルが表示されます。
[調整領域](→P.5-67)	調整領域の中央にある [プレビューボタン] を上下左右に 移動させて色の調整を行います。
[調整後の位置]	調整後の[プレビューボタン]がどの位置にあるかを X (横方向)、Y(縦方向)で表示します。
[明るさ] (→P.5-69)	印刷するときの明るさを調整します。
[コントラスト] (→P.5-69)	印刷するときのコントラストを調整します。
[調整の対象]	[調整の対象] ダイアログボックスを表示してどの種類の 印刷データに関して調整を行うかを設定します。

• [マッチング] ページ

このページでは、原稿を印刷するときの色補正の処理方法を設定します。

プリンタドライバ側で色補正を行う場合は、イメージデータ、グラフィックスデータ、 テキストデータのそれぞれに対して補正を行うことができます。色補正を行わない場合 は、原稿の明るさを調節する[ガンマ補正]を設定します。

また、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista ではキヤノファインを使って印刷 することもできます。

色設定		? 🛛
色調整 マッチング		
マッチングモード(M):	ドライバ補正モード	
	ガンマ補正	
▼プリケーション0	のカラーマッチングを優先するΦ	
1×-ジ		
· @ .:	マッチング方法(①):	写真調
	モニタ・スキャナの設定(P):	sRGB v1.31 (Canon)
グラフィックス―		
	マッチング方法(円):	モニタの色に合わせる
	モニタ・スキャナの設定(E):	sRGB v1.31 (Canon)
	マッチング方法(N):	鮮やかな色に
1234567	モニタ・スキャナの設定(1)	sRGB v1.31 (Canon)
ガンマ補正(<u>G</u>):	1.4	
▲ □キヤノファイン	ンを使う(U) □ ページ内ー括約 □ 彩度強調(E)	処理(<u>B</u>)
		標準に戻す(風)
		OK ++>211 /117

設定項目 / ボタン	内容
[マッチングモード]	色補正の処理方法を設定します。
[アプリケーションのカラーマッチ ングを優先する] (Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ)	この項目のチェックマークを消すと、プリンタドライバ側 で設定したカラーマッチング処理を優先して印刷するこ とができます。アプリケーション側のカラーマッチングを 優先して印刷するときは、この項目にチェックマークを付 けます。
[マッチング方法]	マッチングを行うときに、どの要素を優先させるかを設定 します。
[モニタ・スキャナの設定]	使用中のモニタまたはスキャナに合わせて適切な項目(お 使いのコンピュータに登録されているプロファイルが表 示されます)を選択します。
[ガンマ補正]	[マッチングモード]を[ガンマ補正]に設定した場合は、 マッチングを行わずに明るさの強弱で色の調節を行いま す。[ガンマ補正]は、原稿中の最も明るい部分や最も暗 い部分を損なわないように、印刷結果の明るさを調節する ことができます。出力した結果がオリジナル画像(スキャ ナで読み込む前の写真やモニタ上で作成された図形・表・ グラフなど)に比べて明るいときや、明るさを変えて出力 したいときなどに使用します。

設定項目 / ボタン	内容
[キヤノファインを使う] (Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ)	キヤノファインを使う場合に選択します。キヤノファイン とは、ページ内のビットマップデータを自動的に補正して きれいに印刷する機能です。デジタルカメラで撮った画像 などをきれいに印刷します。
[ページ内一括処理] (Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ)	ページ内にあるビットマップデータを1つのデータと見な して、キヤノファインの処理を行います。回転や形を切り 抜いたビットマップデータなどを印刷する場合は、この項 目にチェックマークを付けると、きれいに印刷される場合 があります。
[彩度強調] (Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ)	鮮やかさを強調してキヤノファインの処理を行います。

■ [調整の対象] ダイアログボックス

[色設定] ダイアログボックスの [色調整] ページにある [調整の対象] をクリックする と、以下のダイアログボックスが表示されます。

調整の対象	? 🗙
VIX-20	
ABCD 1234563 1234563 1997年ストロ	
OK キャンセル 標準に戻す(R) ヘル	7H)

設定項目 / ボタン	内容
[イメージ]	写真画像などのイメージデータに対する調整を行う場合は チェックマークを付けます。
[グラフィックス]	図形、表、グラフなどのグラフィックスデータに対する調整 を行う場合はチェックマークを付けます。
[テキスト]	文字などのテキストデータに対する調整を行う場合は チェックマークを付けます。

[デバイスの設定] ページ

[デバイスの設定]ページでは、プリンタの給紙オプションやプリンタステータスウィンド ウの表示のしかたなどを設定できます。

👹 Canon LBP5300 のプロパティ			? 🗙
全般 共有 ポート 詳細設定 色	の管理「デバイスの設定」お気に	20	
デバイス情報取得:自動			
	給紙オブション:	▼ 500枚力セット (5)	
	内部スブール処理(P):	自動	~
	プリンタステータスウィンドウ □タスクバーにアイコンを	7: 表示するΦ	
	デノ	バイス情報取得(@) バージョン情	肆服(<u>B)</u>
	ОК	キャンセル 適用(A)	ヘルプ

設定項目 / ボタン	内容
[給紙オプション]	給紙オプションを装着している場合は、チェックマークを付け ます。
[内部スプール処理] (Windows 2000/XP/ Server 2003/Vistaのみ)	[内部スプール処理](コンピュータ内部でのジョブの処理)を 行うかどうかを設定します。[内部スプール処理]を行わない と、使用できる機能が限定されます。[自動]、[ホスト側での処 理を無効にする]のいずれかを選択できます。[自動]に設定す ると、内部スプールを行うかどうかは、印刷する設定内容によっ て自動的に切り替わります。
[タスクバーにアイコンを表示する]	この項目にチェックマークを付けると、画面右下のタスクバー にプリンタステータスウィンドウを表示するためのアイコンが 追加されます。プリンタステータスウィンドウを表示するとき は、タスクバーのアイコンをクリックし、プリンタ名をクリッ クします。
[デバイス情報取得]	このボタンをクリックすると、給紙オプションのデバイス情報 が自動的に取得され、プリンタドライバの設定値に反映されま す。

[お気に入り] ページ (Windows 2000/XP/Server 2003/Vista のみ)

新しい「お気に入り」を追加したり、すでに登録済みの「お気に入り」を編集することができます。「お気に入り」の設定方法については「「お気に入り」を設定する」(→P.5-72)を参照してください。

👹 Canon LBP5300 のプロパティ	?X
全校 共有 水ート 詳細設定 色の管理 あ知こ入り一覧(2): ● 建学設定 ● 型 2ページ/牧供商の ● プ 合語 ● ご 出力サイズA4固定 ● ご モックロ文書	<u>デバイスの設定</u> お気に入り 名称(ψ): 標準設定 コメント(ψ): 文字/画像/グラフィックスなどの混在する一般的な文書の印 開い適したモードとなります。
設定確認⊘	 新規追加型→ 編集 ①→ 削除(E) ファイル読み込み(M)→ ファイル(保存(S)→
ドキュメントブロパティでの許可	☑ お気に入りの選択を許可する型 ☑ 設定の編集を許可する②
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

設定項目 / ボタン	内容
[お気に入り一覧]	現在「お気に入り」として登録されている項目を一覧表示しま す。
[名称]	[お気に入り一覧] で選択されている項目の名前を表示します。
[コメント]	[お気に入り一覧] で選択されている項目に対するコメントを表示します。
[設定確認]	このボタンをクリックすると、[設定確認] ダイアログボックス が表示されます。現在の全てのページの設定を一覧で確認でき ます。
[新規追加]	このボタンをクリックすると、[お気に入りの追加 / 編集] ダイ アログボックスが表示され、新しい「お気に入り」を追加する ことができます。
[編集]	[お気に入り一覧]で目的の「お気に入り」を選択してこのボタ ンをクリックすると、[お気に入りの追加 / 編集]ダイアログ ボックスが表示され、登録済みの「お気に入り」の [名称]、[ア イコン]、[コメント]および設定内容を変更することができま す。ただし、あらかじめ用意されている「お気に入り」を編集 することはできません。
[削除]	[お気に入り一覧] で選択されている項目を削除します。ただし、あらかじめ用意されている「お気に入り」を削除することはできません。

設定項目 / ボタン	内容
[ファイル読み込み]	ファイルとして保存されている「お気に入り」の項目を読み込 み、[お気に入り一覧] に追加します。
[ファイル保存]	[お気に入り一覧] で選択されている項目をファイルとして保存 します。ただし、あらかじめ用意されている「お気に入り」を 保存することはできません。
[ドキュメントプロパティでの許可]	2 つのチェックボックスを使って、[ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスで許可する操作を設定します。
[お気に入りの選択を許可する]	この項目にチェックマークを付けると、[ドキュメントプロパ ティ]ダイアログボックスで「お気に入り」を選択できるよう になります。[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスで 「お気に入り」を選択できないようにするには、この項目の チェックマークを消します。
[設定の編集を許可する]	この項目にチェックマークを付けると、[ドキュメントプロパ ティ]ダイアログボックスであらかじめ用意されている「お気 に入り」の設定の他に、さらに任意の設定を追加できるように なります。

■ [お気に入りの追加 / 編集] ダイアログボックス

[新規追加] または[編集] をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。 このダイアログボックスでは、新しく追加する「お気に入り」または編集対象となる「お 気に入り」の[名称]、[アイコン]、[コメント]や印刷条件を設定します。

お気に入りの追加/雪	集									?×
お気に入りの表示 ぺー	ジ設定(仕上	げ給紙	印刷品質							
名称(N):										
アイコン型:		3	٦	7	A4		2	2	2	
	<									>
=>℃+(©):										~
										~
								/唐淮(二	豆す(F	<u></u>
				 		 		08-1-10		
					OK	+1	シセル		~,	パ

設定項目 / ボタン	内容
[名称]	「お気に入り」の名前を入力します。
[アイコン]	「お気に入り」のアイコンを選択します。
[コメント]	「お気に入り」に関するコメントを入力します。

I● Windowsから印刷するには

プレビュー画面について

[ページ設定]、[給紙]、[仕上げ] ページにあるプレビュー画面には、現在の設定が表示されます。また、プレビュー画面をクリックすることによって [とじ方向]、[ページレイアウト]、[排紙方法] などの設定を行うことができます。

🥩 Canon LBP5300のプロパティ		? 🗙
ページ設定仕上げ 給紙 印刷品質	1	
お気に入り(E): 📔 標準設定	👻 🚰 🧾 出力方法(10): 🚳 印刷	~
3	原稿サイズ(S): A4	~
	🛓 出力用紙サイズ 🛛 : 原稿サイズと同じ	~
	部数(C): 1 📚 部 (1~999)	
	印刷の向き(1)	
	A] ⊙ 縦 A] ○ 柳	t I
	ページレイアウト(1): 1ページ/牧(標準)	~
	□ 倍率を指定する(W) 倍率(④): 100 (↓) % (25~200)	
	□スタンブ(1): マル秘	~
<u> </u>	又久	/ブ編集(0_
<u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>	ーザ定義用紙(山)	.戻す(<u>R</u>)
	OK キャンセル (117

プレビュー画面の左上にあるアイコン (国、)目) のどちらを選択しているかで、 プレビュー 画面での操作が以下のように異なります。

■ を選択している場合

[とじ方向]、[ページレイアウト]、[印刷方法]([片面印刷]、[両面印刷]のみ)、[カラーモード]の設定ができます。

プレビューのページ枠を左クリックすると、[とじ方向]を設定できます。

プレビューのページ枠内を繰り返し左クリックすると、[ページレイアウト]の設定が[1 ページ/枚(標準)]、[2ページ/枚]、[4ページ/枚]の順に繰り返し変更されます。 プレビューを右クリックすると、[1ページ/枚(片面)]、[2ページ/枚(片面)]、[4 ページ/枚(片面)]、[1ページ/枚(両面)]、[2ページ/枚(両面)]、[4ページ/枚 (両面)]、[モノクロ]、[カラー]、[カラー/モノクロ自動切替]を選択できます。

また、プレビューの右下にあるアイコンの意味は次のとおりです。

アイコン	意味
	[カラー / モノクロ自動切替]、[モノクロ]、[カラー]の切り替えができます。
	[片面印刷]と[両面印刷]の切り替えができます。

■ = を選択している場合

給紙部の指定や [排紙方法] が設定できます。

プレビューのプリンタの給紙部(手差しトレイや給紙カセット)を左クリックすると、給 紙部を指定することができます。印刷する用紙のサイズやタイプに応じて、給紙部を自 動的に切り替えたい場合は、プレビューの右下にある[自動]を左クリックします。

また、プレビューを右クリックすると、[排紙方法]を設定することができます。

[給紙方法]で[最初と最後の用紙を指定して印刷]、[最初と2枚目、最後の用紙を指定して印刷]、[表紙の用紙を指定して印刷]のどれかを選択した場合は、各ページの給紙部の指定ができます。

用紙1枚に複数ページを印刷する

1枚の用紙に複数ページのデータを印刷します。

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、[デバイスの設定] ページを表示し、[内部スプール処理] が [自動] になっているか確認し ます。
- 2 [ページ設定] ページを表示し、[ページレイアウト] で1枚に収めるページ数を選択します。

選択できるページ数は、1、2、4、6、8、9、16ページ/枚のいずれかです。



5

3 2、4、6、8、9、16ページ/枚を選択すると、[配置順] が表示されます。ページを並べる順番を選択します。

🥩 Canon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質		
お気に入り(£): 🎾 標準設定	🖌 🚰 🦉 出力方法 🕪 : 🔌	🌶 ED.BI 🔽
	原稿サイズ(S): A4	~
	🛓 出力用紙サイズ 🛛 : 原稿サイズと同じ	~
1 2	部数(C): 1 🛟 部 (1~	-999)
	印刷の向き①	
	A) 💿 áŭ	▲○横
	ページレイアウト(1): 4ページル	收 🗸
A4(倍率:自動)	配置順(2):	も向き 🗸
	□スタンブ(W): 二人 左上からる	日向き
<i>i</i>	1/1 左上から	F向き
		左向き
	ー 」 本上から「	F向き

- ② メモ
 [配置順] プルダウンメニューの選択肢は、印刷する用紙の向きや1枚に収めるページ数によって異なります。
 - **4** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。
 - **5** [OK] または [印刷] をクリックします。

印刷がはじまります。

拡大/縮小して印刷する

[ページレイアウト] が [1 ページ/枚 (標準)] に設定されているとき選択できます。 [原稿サイズ] と [出力用紙サイズ] が異なる場合は、自動的に倍率を設定して、拡大/縮 小印刷を行います。 倍率を任意に設定することもできます。 設定できる倍率は 25 ~ 200% です。

自動で倍率を設定する

1 [ページ設定]ページを表示し、[原稿サイズ]を指定します。



2 [出力用紙サイズ] を指定します。

3 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。 指定した[原稿サイズ]と[出力用紙サイズ]に合わせて、自動的に倍率が設定されます。

- 1 [ページ設定]ページを表示し、[原稿サイズ]を指定します。
- 2 [出力用紙サイズ] を指定します。
- 3 [倍率を指定する] にチェックマークを付けて、スピンボックスの数値を 変更します。

	2 X
お気に入り(日): 「標準設定	🔪 🊰 💇 出力方法(10): 🚳 印刷 🔻
	 ■ 原稿サイズ②: A4 ▼ ▲ 出力用紙サイズ②: 厚稿サイズと同じ ▼ 部該③: 1 章 部 (1~999) 印刷の向き① ▲ ● 縦 ▲ ● 縦
A4倍年:1000	ページレイアウト(U): □ 倍率を推定する(M) 倍率(Q): 100 ★ K (25~200)
	スタンブ(金): マルル マリー スタンブ編集の 一丁定義用紙(小): ページオブション(小): 標準に戻す(小)
	OK (**)21/ ////

4 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

ポスター印刷を行う

1ページ分の画像を拡大して、複数枚の用紙上に分割して印刷することができます。この複数枚の出力用紙を貼り合わせて、ポスターのような大きなプリントを作成します。

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、[デバイスの設定] ページを表示し、[内部スプール処理] が [自動] になっているか確認し ます。
- 2 [ページ設定] ページを表示し、[ページレイアウト] から [ポスター (N x N)] (N = 2、3、4)を選択します。

🥩 Ganon LBP5300のプロパティ			? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質	1		
お気に入り(E): 📲 標準設定	Y Y	出力方法(M): 💣 印刷	~
	<u> 原稿サイズ(S)</u> :	A4	~
	📥 出力用紙サイズ 🕗 :	原稿サイズと同じ	*
	部数(<u>C</u>):	1 🛟 部(1~999)	
	印刷の向き(1)		
		▲ ● 縦 ▲ ● 横	
	ページレイアウト①:	6ページ/枚	~
	 倍率を指定する(N) 	1ページ/枚(標準)	
A4(倍率:自動)	10+10/	2ページ/枚	
	□スタンブ 🔟 :	4ページ/枚	
		6ページ/枚	
	-ザ定義用紙(山) 〇 🦯	*-ジ 8**-ジ/枚	
	0	9ページ/枚	
		16ページン材	
		★ ポスターセ×2)	
		#スター(3 x 3)	
		#スター(4 × 4)	

印刷後のレイアウトイメージがプレビュー画面に表示されます。

- **3** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。
- **4** [OK] または [印刷] をクリックします。 印刷がはじまります。

スタンプを付けて印刷する

アプリケーションソフトで作成した原稿に、スタンプ([COPY]や[DRAFT]などの透かし文字)を重ね合わせて印刷します。スタンプとして登録されている文字列のリストから使用する文字列を選択します。また、[ページ設定]ページの[スタンプ編集]をクリックして、新しいスタンプを登録したり、すでにあるスタンプを編集したりすることもできます。

スタンプを付けて印刷する

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、[デバイスの設定] ページを表示し、[内部スプール処理] が [自動] になっているか確認し ます。
- 2 [ページ設定] ページを表示し、[スタンプ] にチェックマークを付け、 [スタンプ] の右側にあるリストから、スタンプとして印字する文字列を 選択します。

🥩 Canon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質		
お気に入り(<u>F</u>): /[] 標準設定	🚽 🏰 🧾 出力方法(M): 🚳 印刷	~
	原稿サイズ(S): A4	~
	🛓 出力用紙サイズ(2): 原稿サイズと同じ	~
	部数(②): 1 🔷 部 (1~999)	
	印刷の向き①	
	A ● 縦 A ● 秒	ŧ
	ページレイアウト(1): 1ページ/牧(標準)	~
A4(倍率:自動)	□ 倍率を指定する(W) 倍率(G): 100 ◆ % (25~200)	
		~
		ンフ編集Ψ
	ザ定義用紙(山) ページオブション(ロ) 標準)	.戻す(<u>R</u>)
	OK キャンセル	~JIJ



4 [OK] または [印刷] をクリックします。 印刷がはじまります。

- 1 Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、[デバイスの設定] ページを表示し、[内部スプール処理] が [自動] になっているか確認し ます。
- 2 [ページ設定] ページを表示し、[スタンプ] にチェックマークを付けて [スタンプ編集] をクリックします。

∲Canon LBP5300のプロパティ		? 🗙
ページ設定 上げ 給紙 印刷品質	R	
お気に入り(E): 🗾 標準設定	💌 💯 💇 出力方法(M) : 🥔 印刷	~
	原稿サイズ(S): A4	~
	▲ 出力用紙サイズ②: 原稿サイズと同じ	~
	部数(C): 1 📚 部 (1~999)	
	印刷の向き(1)	
	▲●縦 ▲●●横	
	ページレイアウト(1): 1ページ/枚(標準)	•
A4(倍率:自動)	倍率(④): 100 ② % (25~200)	
設定確認(⊻)	▼ スタンゴ (W): Sample	~
<i>¥</i>		3編集型
	-ザ定義田紙(1) ページオガション(F) 標準に	2 T (R)
	OK ++>>tz1	~JIJ



スタンプ編集		
	スタンブー覧(2): CONFIDENTIAL COPY DRAFT ・社外秘 ・コビー禁止 sample	 4
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	スタンプ名(W): テキスト(D): フォント(D): スタイル(S): サイズ(C): 色(W): スタンプの囲み(B) ● 九囲み ○ 九囲み ○ 九囲み ○ 九囲み ○ 九囲み ○ 九囲み ○ 二 四角囲み ○ れし	新規追加(型) 前時(空) sample 秘 MS PBBB< ● 標準 72 ① ポイント (1~500) 500次 ● 印刷方法(P) 重ね(印刷) する(型)
OK (キャンセル) ヘルプ(出)		

- メモ
 ・設定項目の詳しい説明については、「プリンタドライバのページについて」(→P.5-26) またはオンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプの表示方法は、「オンラ インヘルプの使いかた」(→P.5-78)を参照してください。
 - •新しくスタンプを登録する場合は、[新規追加]をクリックします。
 - •あらかじめ登録されているスタンプの変更はできません。

4 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[ページ設定] ページに戻ります。

ページに枠や日付を付けて印刷する

出力する用紙に枠や日付、ページ番号などを一緒に印刷します。

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、[デバイスの設定] ページを表示し、[内部スプール処理] が [自動] になっているか確認し ます。
- 2 [ページ設定] ページを表示させ [ページオプション] をクリックします。



3 必要に応じて項目を設定します。

ページ修飾		
	ページ枠(E):	
	枠なし 、	~
	日付を印刷(<u>D</u>):	~
	ユーザ名を印刷(U):	
	べージ番号を印刷(<u>N</u>):	~
	しない	Y
	書式設定(E) 標準に戻す(B)	2

② メモ
 設定項目の詳しい説明については、「プリンタドライバのページについて」(→P.5-26)
 またはオンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプの表示方法は、「オンラ
 インヘルプの使いかた」(→P.5-78)を参照してください。

4 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[ページ設定] ページに戻ります。

5 [OK] をクリックします。

6 [OK] または [印刷] をクリックします。

印刷がはじまります。

印刷方法を選択して印刷する

印刷方法(片面印刷、両面印刷、製本印刷)を設定します。

- 重要 Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、[デバイスの設定] ページの [内部 スプール処理] が [ホスト側での処理を無効にする] に設定されていると、[製本印刷] の機能は使用できません。
 - 【仕上げ】ページを表示し、[印刷方法]で[片面印刷]、[両面印刷]、[製本印刷]のいずれかを選択します。

🥩 Canon LBP5300のプロパティ	2
ページ設計仕上げに紙印刷品質	t]
お気に入り(E): /目 標準設定	👻 🚰 💇 出力方法(19) : 🥥 印刷 🛛 👻
	- ED駅方法公 ○ 片面印刷 ● 両面配刷 ● 製本印刷 製本詳細公-
	□印刷の向きが異なる用紙を組み合わせる(N)
	とい方向(9):
A4(倍率:自動) 設定確認(V)	#紙方法(1) ● 指定しない ○ ソート
	仕上げ詳細(S) 標準に戻す(B)
	OK キャンセル ヘルプ

- [片面印刷]: 用紙の片面に印刷を行います。
- [両面印刷]: 用紙の両面に印刷を行います。
- [製本印刷]: 製本印刷を行います。製本印刷とは、用紙を2つ折りにしてひとつの本になるように、1枚の用紙の表と裏にそれぞれ2ページ分のデータを並べて印刷する処理です。製本印刷の詳細設定を行う場合は、[製本詳細]をクリックします。
- 2 [製本印刷]を選択した場合、必要に応じて [製本詳細]をクリックして、 以下の項目を設定します。

製本詳細	
製本印刷の方法(目)	 ● 塗ページをまとめて印刷 ○ し べつかの剤に分けて印刷 15 0 枚にとこ本にまとめら(~15枚)(5)
開き方向(0):	左開き
製本とじしろを指定する(G):	5 🔹 mm (0~-30)
	OK キャンセル ヘルプ(出)

- ② メモ
 設定項目の詳しい説明については、「プリンタドライバのページについて」(→P.5-26)
 またはオンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプの表示方法は、「オンラ
 インヘルプの使いかた」(→P.5-78)を参照してください。
 - **3** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[仕上げ] ページに戻ります。

- **4** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。
- **5** [OK] または [印刷] をクリックします。

印刷がはじまります。

とじしろを付けて印刷する

出力する用紙にとじしろを付けて印刷することができます。とじしろとして設定できる範囲は0~30mmです。

また、とじしろを設定すると、指定した用紙の辺に余白を作成するために画像をずらします。このときに、画像を縮小するかしないかを設定することもできます。

【仕上げ】ページを表示し、[とじ方向] でとじしろを付ける方向を設定 し[とじしろ] をクリックします。

🥩 Ganon LBP5300のプロパティ	? 🛛
ページ設計仕上げに紙印刷品	質
お気に入り(E): 🚺 標準設定	👻 🕎 💇 出力方法 🕪 : 🚳 印刷 🔻
	印刷方法() の 片面印刷 一面面印刷 一面面印刷 、 計面印刷 、 製本印刷 型本評細().
	とい方向(型):
A4(倍率:自動) 設定確認(2)	描紙方注(1) ● 指定しない ● ソート
	UK キャンセル ヘルプ

2 必要に応じて項目を設定します。



② メモ
 設定項目の詳しい説明については、「プリンタドライバのページについて」(→P.5-26)
 またはオンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプの表示方法は、「オンラ
 インヘルプの使いかた」(→P.5-78)を参照してください。



[仕上げ] ページに戻ります。

4 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

5 [OK] または [印刷] をクリックします。

印刷がはじまります。

排紙方法を設定して印刷する

排紙方法を [仕上げ] ページの [排紙方法] にある以下の項目から設定します。

•[指定しない]

ページごとに指定された部数を印刷します。

たとえば、1~3ページまでを3部印刷すると、1、1、1、2、2、2、3、3、3の順 で印刷されます。

[ソート]
 ページ順に指定された部数を繰り返して印刷します。
 たとえば、1~3ページまでを3部印刷すると、1、2、3、1、2、3、1、2、3の順で印刷されます。





- **2** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。
- **3** [OK] または [印刷] をクリックします。 印刷がはじまります。
用紙の左上を原点として印字する

通常、有効印字領域である用紙の左上 5mm(封筒は 10mm)を原点として印刷されるため、用紙いっぱいに印刷する原稿などは、一部の方向(右下など)が欠けて印刷されることがあります。このような場合に、用紙の左上余白 0mm を原点として印字し、上下左右とも均一に印刷するように設定します。

- ●重要 ・印刷する原稿によっては、用紙の端が一部欠けて印刷されたり、カラー印刷時に用紙の端がにじんだように印刷されることがあります。
 - お使いのアプリケーションソフトによっては、[用紙の左上を原点として印字する]の機能は無効となります。
 - 1 [仕上げ] ページを表示し、[仕上げ詳細] をクリックします。

Ø Canon LBP5300のプロパティ	22
ページ設行仕上げ	
お気に入り(E): 🚺 標準設定	💶 🚽 💯 出力方法(M): 🚳 印刷 👻
	住上げ詳細 <u>©</u> 標単に戻す(R)
	OK キャンセル ヘルフ

2 [用紙の左上を原点として印字する] にチェックマークを付けます。



3 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[仕上げ] ページに戻ります。



5 [OK] または [印刷] をクリックします。

印刷がはじまります。

印刷の向きを 180 度回転して印刷する

画像を180度回転させて用紙に印字します。

1

特定方向のみでしか給紙できない封筒やインデックス紙などを印刷するときに便利な機能です。

[仕上げ] ページを表示し、[仕上げ詳細] をクリックします。

5気に入り(E): 📋 標準設定	🗾 👻 🕎 出力方法(M): 🚳 印刷 🗸
	 - 印刷方法() ● 片面印刷 ● 片面印刷 ● 南面印刷 ● 製本印刷 製本印刷 製本評細()
	とに方向(型):
A4(倍率:自動) 設定確認(⊻)	● 指定しない ○ ソート

2 [印刷の向きを 180 度回転する] にチェックマークを付けます。



3 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[仕上げ] ページに戻ります。



5 [OK] または [印刷] をクリックします。

印刷がはじまります。

粗い画像を補正してなめらかに印刷する

写真画像などのイメージデータをアプリケーションソフト上で拡大して印刷すると、粗くなったり、ギザギザになったりすることがあります。そのような低解像度のイメージデータをなめらかにして印刷することができます。



👙 Canon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質		
お気に入り(圧): 📔 標準設定	- 🖓 😰	出力方法(19): 🚳 印刷 🔽
	-印刷品質(Q)	
	a	○されい ○ユーザ設定 〕 ユーザ設定
	印刷目的(0):	<u>た</u> グラフィックス 写真 CAD Webページ
	一般文書に使用できる	汎用的なモードです。
	カラーモード©):	カラー/モノクロ自動切替 🗸
BKAE OBBEC (U)	 色の設定を行う(L) 色調整サンブル 	 ブリント型
		バージョン情報(日) 標準に戻す(日)
		OK ++>セル ヘルプ

		?×
お気に入り(E): / 標準設定	 	出力方法(11): 🚳 印刷 🔽
	印刷品質@	0ອ້ານ
	2	○標準 ◎ <u>□ - ザ該定</u> <u>該定 S).</u>
	印刷目的(0):	- 後 グラフィックス 写真 CAD Webページ
	一般文書に使用できる	凡用的なモードです。
	カラーモード(<u>C</u>):	カラー/モノクロ自動切替
<u> </u>	 色の設定を行う(L) 色調整サンブル: 	色設定(D_ プリント(D)
		バージョン情報(B) 標準に戻す(R)
		OK キャンセル ヘルプ

3 [イメージデータを補正する] にチェックマークを付けます。

ユーザ設定		? 🗙
階調(<u>D</u>):	■ 高階調1	~
カラー中間調(E):	🛃 パターン5	~
モノクロ中間調(1):	副 バターン1	~
✓イメージデータを補正する(R)		
トナー濃度	•	
📕 シアン(©): 0 薄く 🗍	I #	К
📕 マゼンタ(2): 0 薄く 🛄		ĸ
🔽 イエロー 았: 0 薄く 🛄		ĸ
📕 ブラック(ビ): 0 薄く 🔲	·	ĸ
□ドラフトモード(S)		
グレー補償(<u>U</u>):	😼 テキストとグラフィックス	~
●色付きの線や文字を優先して印刷す	-3U	
C	OK キャンセル ヘルプ(H	0

4 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[印刷品質] ページに戻ります。

5 [OK] をクリックします。



トナー濃度を調節して印刷する

各色(ブラック、イエロー、マゼンタ、シアン)のトナーの濃度を調節して印刷します。





2 [設定] をクリックします。

🥩 Canon LBP5300のプロパティ				? 🗙
ページ設定仕上げ給紙 印刷品質				
お気に入り(E): 🎾 標準設定	 	出力方法(<u>M</u>):	🚳 धान्न)	~
	印刷品質(@)			
	2	 ○きれい ○標準 ● ユーザ設定 	設定⑤	
	印刷目的(0):	<u>一般</u> グラフィックス 写真 CAD Webページ		
	一般文書に使用できる	凡用的なモードです。		
	カラーモード(C):	カラー/モノクロ自動	切替	~
	 色の設定を行う(L) 色調整サンブル 	プリントΦ	色設定(1)_	
		バージョン情報(<u>B</u>)	標準に戻す(R)
-		ОК	キャンセル ヘ	ルブ

3 [トナー濃度] にある各色のつまみを左右にドラッグして、トナー濃度を 調節します。

右へ動かすと濃くなり、左へ動かすと薄くなります。

ユーザ設定		?×
階調(<u>D</u>):	□ 高階調1	~
カラー中間調(E):	 1 ターン5	~
モノクロ中間調(①):	📳 バターン1	~
 イメージデータを補正する(B) 		_
トナー濃度	••••••	
🗧 シアン©): 0 薄く 🗍	· 🔳 🕫	農
🔽 マゼンタ(④): 0 薄く 🛄	·	康
<mark> </mark> イエロー(公: 0 薄く 🗍	· • • • • • • • • • • • • • • • •	康
📕 ブラック(12): 0 薄く 📃	······	溃
ドラフトモード(S)		
グレー補償(<u>U</u>):	😼 テキストとグラフィックス	~
● 色付きの線や文字を優先して印刷	r3(<u>L</u>)	
C	OK キャンセル ヘルプ	Ð

4 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。 [印刷品質] ページに戻ります。

- **5** [OK] をクリックします。
- **6** [OK] または [印刷] をクリックします。 印刷がはじまります。

独自に色を設定してカラー印刷を行うことができます。

【印刷品質】ページを表示し、[色の設定を行う] にチェックマークを付け [色設定]をクリックします。



2 [色調整] ページを表示し、調整領域の中央にある [プレビューボタン] を上下左右に移動させて色の調整を行います。

[プレビューボタン] が中央にあるときは、画像は調整されていません。調整のしかたは以下の3種類あります。

- 調整領域の周囲にある各色のボタンをクリックすると、クリックした色を1段階ずつ強くすることができます。
- ・調整領域内の希望する色をクリックすると、クリックした場所に[プレビューボタン]が 移動します。

• 中央にある [プレビューボタン] を希望する色の上にドラッグします。



3 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[印刷品質] ページに戻ります。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista をお使いの場合、色を調整した画像のサンプルを印刷することができます。詳しくは、「色調整サンプルを印刷する (Windows 2000/XP/Server 2003/Vista のみ)」 (→P.5-71) を参照してください。

明るさやコントラストの設定をする

明るさやコントラストを設定してカラー印刷を行うことができます。

【印刷品質】ページを表示し、[色の設定を行う] にチェックマークを付け [色設定] をクリックします。

🗳 Canon LBP5300のプロパティ			? 🛛
ページ設定(仕上げ)給紙(印刷品質			
お気に入り(E): 🎵 標準設定	- 彈 😰	出力方法(M):	🎯 ED.RH
	印刷品質(@)		
	2	○きれい ● 標準	
		○ユーザ設定	設定(<u>S</u>)
	印刷目的(0):	一般	
		グラフィックス 写真	
		Webページ	
	一般文書に使用できる	汎用的なモードです。	
	カラーモード(C):	カラー/モノクロ自	動切替
SCIE UBBER VO/	● 色の設定を行う(U)		色設定(I)_
		プリントΦ	
		バージョン情報(<u>B</u>)	標準に戻す(R)
		ОК	キャンセル ヘルフ

2 [色調整] ページを表示し、印刷するときの明るさ、コントラストを調整します。

[明るさ]のつまみを右へ動かすと明るくなり、左へ動かすと暗くなります。 [コントラスト]のつまみを右へ動かすとコントラストが強くなり、左へ動かすとコントラ ストが弱くなります。



3 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[印刷品質] ページに戻ります。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista をお使いの場合、明るさとコントラスト を調整した画像のサンプルを印刷することができます。詳しくは、「色調整サンプルを 印刷する (Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ)」(→P.5-71) を参照し てください。

「色調整サンプルを印刷する(Windows 2000/XP/Server」 〔2003/Vistaのみ〕

[色調整] ページで設定を行ったあと、調整した画像のサンプルを印刷することができます。 用紙の中央に[調整後の画像] が印刷され、[調整後の画像] の周りに色味をそれぞれ 1 目 盛り分変更した画像が印刷されます。出力を調整するのに役立ちます。

- 1 Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、「デバイスの設定」 ページを表示し、「内部スプール処理」が「自動」になっているか確認し ます。
- 2 [印刷品質] ページを表示し、[色の設定を行う] にチェックマークを付け、[色調整サンプルプリント] にチェックマークを付けます。

明るさやコントラストを調整したときのサンプルを印刷する場合は、[カラーモード]を [モノクロ] に設定します。





● 重要 色調整サンブルブリントをする場合は、[ページ設定] ページの [ページレイアウト] は 必ず [1ページ / 枚 (標準)] を選択してください。



色調整サンプルが印刷されます。

🕛 重要

色調整サンプルプリントを終了したあとは、[色調整サンプルプリント]のチェックマー クを消してください。

「お気に入り」を設定する

[ページ設定]、[仕上げ]、[給紙]、[印刷品質]の4つのページで設定した印刷条件を、まとめて保存/読み込みできます。また、設定を追加、編集、選択することができます。 印刷条件を「お気に入り」として保存するときは、次の手順で行います。

[ページ設定]、[仕上げ]、[給紙]、[印刷品質]のいずれかのページが表示されていることを確認して、操作をはじめます。

- ● Vindows 98/Me の場合、「お気に入り」は最大 50 まで設定できます。ただし、「マイコンピュータ] → [コントロールパネル] → [パスワード] をダブルクリックし、[ユーザー別の設定] ページを表示させ「ログオン時に各ユーザーのデスクトップ設定に変更する」を選択した場合は、ログオンユーザー名ごとに最大 50 まで設定できます。
 - Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、「お気に入り」はログオンユーザー 名ごとに最大 50 まで設定できます。
 - プリンタの名称を変更すると、保存した「お気に入り」が読み込めなくなります。名称を 元に戻すと読み込み可能になります。
 - Windows 98/Me で保存した「お気に入り」の情報のファイルを Windows 2000/XP/ Server 2003/Vista で使用したり、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista で保存 した「お気に入り」の情報のファイルを Windows 98/Me で使用することはできません。

「お気に入り」の新規追加

- 【ページ設定】、[仕上げ]、[給紙]、および[印刷品質]の各ページで登録したい内容を設定します。
- 2 [響](お気に入りの追加)をクリックします。

🥩 Canon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質		
お気に入り(日): 🚺 標準設定		~
	原稿サイズ(S): A4	~
	🛓 出力用紙サイズ②: 🛛 原稿サイズと同じ	~
	部数(C): 1 🗊 部 (1~999)	
	印刷の向き(1)	
	A ⊙ aa A (○横
	ページレイアウト(1): 1ページ/枚(標準)	~
A4(倍率:自動)	□倍率を指定する(2) 倍率(2): 100 \$ % (25~200)	
設定確認し	□スタンブ(10): マル秘	~
<u></u>		スタンプ編集 Φ
<u>ح</u>	ーザ定義用紙(U)	準に戻す(<u>R</u>)
	OK キャンセル	

5

3 [名称] に「お気に入り」の名前を入力します。

[アイコン] では、アイコンを選択できます。メモしておきたいことがあれば、[コメント] に入力します。

お気に入りの追	lu -								? 🛛
名称(N):									
アイコンΦ:		Ŋ	3	Đ		7	A4		
	<							>	
コメント (©) :								~	
								~	設定確認(⊻)
			(ОК		キャン	セル) <u> へルヺ⊕</u>



- 🧭 メモ 🛛 Windows 98/Me の場合、 [名称] には全角で 15 文字 (半角 31 文字) まで、 [コメント] には全角で 127 文字(半角 255 文字)まで入力できます。
 - Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、[名称] には全角、半角にかかわら ず31文字まで、[コメント]には全角、半角にかかわらず255文字まで入力できます。

● 設定内容の確認

□ [設定確認] をクリックします。

お気に入りの追ば	11								? 🛛
名称(<u>N</u>):	sample								
アイコン型:		٦	×	٦	Ш	7	A4		
	<				_			>	
コメント (<u>©</u>) :								~	
								~	設定罐設(型)
					ОК		キャン	セル	<u> へいう(F)</u>

□ [OK] をクリックすると、[お気に入りの追加] ダイアログボックスに戻りま す。





最初のページに戻ります。

設定したお気に入りの名称が、[お気に入り一覧] リストに追加されていることを確認します。

お気に入りの編集/削除

お気に入り情報の変更や保存、[お気に入り一覧] リストからの削除などができます。

1 [*[*](お気に入りの編集)をクリックします。



2 「お気に入り」の情報を編集します。

お気に入りの編集									? ×
お気に入り一覧(L):		名称(<u>N</u>):	sampl	e				
 ● 標準設定 ● 2ページ/牧(片面) ● 2ページ/牧(両面) ● 同面 ● M 出力サイズA4固定 		アイコン	νΦ: []	N				P	*
 ● ● 社外秘 ● 目 モノクロ文書 ■ sample 	D								<
設定確認(型) 削除(E)			ファ・	イル読	み込み	(M)	77-	イル保ィ	⊊⊗
▼ アブリケーションの設定を優先さ	きせる(⊻)							
			OK		++	ンセル		<u>^⊮</u> ;	э.Ш

- 編集のしかた
 - □ [名称]、[アイコン]、[コメント] の登録内容を変更できます。
 - □ [<u>●</u>]、[<u>●</u>] をクリックすると、選択されている「お気に入り」を並べ替え ることができます。
 - □ [ファイル読み込み] をクリックすると、あらかじめ保存しておいたファイル から「お気に入り」の情報を読み込みます。
 - □ [ファイル保存] をクリックすると、選択されている「お気に入り」の情報を ファイルに保存します。ファイルに保存しておくと、いったんリストから削 除した「お気に入り」をもう一度使うことができます。
 - □ [アプリケーションの設定を優先させる] にチェックマークを付けると、アプ リケーションソフトで設定した [原稿サイズ]、[印刷の向き]、[部数]の項 目を優先して印刷します。「お気に入り」を変更しても前記の項目は、アプリ ケーションソフトの設定が有効になります。

● 削除のしかた

- □ [削除] をクリックすると、「お気に入り」がリストから削除されます。
- ●重要 削除できるのは独自に登録した「お気に入り」だけです。あらかじめ用意されている「お気に入り」を削除することはできません。また、各ページで選択中の「お気に入り」も削除することはできません。

ジョブを編集する

2 つ以上のジョブを 1 つに結合して印刷したり、さらに結合したジョブの設定内容を変更し て印刷することができます。異なるアプリケーションの印刷ジョブの編集も可能です。 また、ジョブのプレビュー表示もできます。

[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスで[ページ設定]、[仕上げ]、[給紙]、[印刷品質]のいずれかのページが表示されていることを確認して、操作をはじめます。





2 [編集 + プレビュー] モードのメッセージが表示されますので [OK] をク リックします。



3 各ページで印刷条件の設定を行い、[OK] をクリックします。



[印刷] ダイアログボックスに戻ります。



4 [OK] または [印刷] をクリックします。

[Canon PageComposer] ダイアログボックスが表示され、ジョブがリストに表示され ます。

🥵 Canon PageComposer	- Canon LBP	5300		
ファイル(E) 編集(E) 移動(M)	ヘルプ(円)			
	5 U D D	5 IP IQ		
ドキュメント名	ページ数	レイアウト情報	コメント	
UsersGuide,pdf	5	1ページ/枚(標準)		
∧ ルプを表示するには F1をった押	してください。			
1111 2 2 2011 3 PSC 97 11-4 - 514	0 CT/2CG %			

5 編集したいジョブを同様に手順1から4を繰り返します。

6 [Canon PageComposer] ダイアログボックスでリストにあるジョブ の編集を行います。

- 🧭 🗲 🛛 [Canon PageComposer] ダイアログボックスでの詳しい設定方法については、 Canon PageComposer のヘルプをご覧ください。
 - [プリンタプロパティ] ダイアログボックスで [編集 + プレビュー] モードを選択し、 [3] (ロック)を設定している場合は、印刷時に必ず [Canon PageComposer] ダイアログボッ クスが起動します。

オンラインヘルプの使いかた

プリンタドライバやプリンタステータスウィンドウの使用方法や各機能の詳細については、 次の方法でオンラインヘルプを表示して、オンラインヘルプに記載されている説明をご覧く ださい。

- Windows Vista の場合、オンラインヘルプを表示するには、Windows ヘルプアプリケーション(WinHlp32.exe)が必要です。Windowsヘルプアプリケーション(WinHlp32.exe)がインストールされていない場合は、Microsoft 社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。
 ダウンロード方法などについては、プリンタドライバやプリンタステータスウィンドウの[ヘルプ]をクリックし、[Windows ヘルプとサポート]ダイアログボックスを参照してください。
- ZCでは、Windows をお使いの場合のオンラインヘルプの使いかたを説明しています。
 Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 2 章 プリンタドライバのイ
 ンストールと印刷方法」を参照してください。

画面上の項目に対するオンラインヘルプを表示する

プリンタドライバやプリンタステータスウィンドウの画面上にある項目に対するオンラインヘルプを表示する方法は次の3種類あります。

オンラインヘルプを表示させたい項目を右クリックして、ポップアップメニューの[ヘルプ]をクリックします。

🥩 Ganon LBP5300のプロパティ		2 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質	t	
お気に入り(E): 📔 標準設定		出力方法(M): 🚳 印刷 🔽
	原稿サイズ(S):	A4
		7000 1 🗊 部 (1~999)
		▲●縦 ▲○横
	ページレイアウト(1):	■ 1ページ/枚(標準) ▼
A4(倍率:自動)	□ 倍率を指定する(N) 倍率(G):	100 🔿 % (25~200)
設定確認(⊻)	□ スタンブ 🖤 :	
	ーザ定義用紙(U) 🤇 🚺	ページオブション(E) 標準に戻す(E)
		OK ++>211 /117

• [タイトルバー]の[?](ヘルプ)をクリックし、[?]のついたカーソルを表示させた い項目の上に移動してクリックします。(Windows Vistaの場合、この方法で表示するこ とはできません。)

👙 Canon LBP5300のプロパティ		?	×
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質	t		_
お気に入り(E): 🚹 標準設定	ی 🕎 🔽	出力方法(11): 🚳 印刷 🔽 💙	
	原稿サイズ(S):	A4 💙	
		原稿サイズと同じ	
	部數心	1 🛟 部 (1~999)	
	印刷の向き(T)		
	A	」 ◎ 縦	
	ページレイアウト(L):	1ページ/枚(標準)	
	倍率を指定する(N)		
A4(倍率:自動)	倍平(<u>G</u>):	100 🔉 % (25~200)	
設定確認(⊻)	□ スタンプ 🕑 :	マル秘	
<i></i>		スタンプ編集. Φ_	
	- ザ定義用紙 (型	-ジオブション(E) 標準に戻す(R)	
		OK キャンセル ヘルプ	

 コンピュータのキーボードの [TAB] キーを押して表示させたい項目を選択し、[F1] キー を押します。

、操作方法に対するオンラインヘルプを表示する

プリンタドライバやプリンタステータスウィンドウの操作方法に対するオンラインヘルプ を表示する場合は、次の手順で行います。

1 [ヘルプ] をクリックします。



	🔗 Canon LBP5300 ヘルプ	×
Ċ		
	目次(©) :-ワ-ドΦ 戻る(B) 印刷(P)	
Y		^
	このページでは、「出力用紙サイズ」、「印刷の向き」、「ページレイアウト」などを設定します。	
	重要	
	 アプリケーションソフトによっては、このページで「原稿サイズ」、「印刷の向き」などを設定で 	
	きないことがあります。その場合は、 アブリケーションソフトの [ファイル] - [ブリンタの設定	
] コマンドや [ファイル] - [ページ設定] コマンドなどを使って設定を行います。	
	設定項目	
	「病気に入り」	
	[出力方法]	
	[ZkZam]	
	「原稿サイズ」	
	出力用紙サイズコ	
	印刷公向意	
	原本などに会社でし	
	「日本」「「日本」「日本」	
	- La Carte de Carte d	
	ネタン	
	LEW24	~

3 知りたい操作方法のタイトルをダブルクリックします。





キーワードで知りたい項目を検索して、オンラインヘルプを表示する場合は、次の手順で行います。

🏈 Canon LBP5300のプロパティ		? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品		
お気に入り(E): [] 標準設定	📉 🎽 📴 🧾 出力方法(10): 🝏 印刷	*
3	■ 原稿サイズ ⑤: A4	*
	💁 出力用紙サイズ(2): 原稿サイズと同じ	*
	部数(C): 1 💲 部 (1~999)	
	A) ⊙縦 A) ○横	
	ページレイアウト(1): 1ページ/枚(標準)	~
	 □ 倍率を指定する(N)	
A4(倍率:自動)	倍率(g): 100 🔷 % (25~200)	
設定確認♡	□スタンブѠ: マル秘	~
<i>¥</i>		編集①
	7-ザ定差用紙(1) ページオポション(F) / 標準)こ同:	र (R)
	OK キャンセル	ヘルプ

2 [キーワード] をクリックします。

🤣 Ganon LBP5300 ヘルプ	\mathbf{X}
ファイル(E) (加) オブション(2) ヘルプ(H)	
目次(型) キーワードΦ 戻る(目) 印刷(P)	
	^
このページでは、「出力用紙サイズ」、「印刷の向き」、「ページレイアウト」などを設定します。	
重要	
 アブリケーションソフトによっては、このページで「原稿サイズ」、「印刷の向き」などを設定で 	
きないことがあります。その場合は、アプリケーションソフトの「ファイル」・「プリンタの設定	
リコマンドや レアイルリービベーン設定リコマンドはとを使うし設定を打います。	
設定項目	
163%に入り1	
出力方法	
出力用紙法イス」	
「「「「「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」」	
[印刷の向き]	
[<=Zerizerizet]	
配置順〕	
[倍来を指定する]	
「スタンプ】	
ボタン	
[<u>Ev2</u>]	
「お気」=入口のietml	~





4 知りたい項目のタイトルをダブルクリックします。



お使いの OS によっては、自動的に作成された語句の一覧が [テキスト検索] に表示されます。表示された語句の一覧から知りたい項目に関連する語句を選択して、オンラインへルプを表示することもできます。

取扱説明書について

ここでは、プリンタに付属の CD-ROM に収められている取扱説明書をお使いのコンピュータにインストールする方法とアンインストールする方法を説明します。

Macintosh をお使いの場合、取扱説明書のインストールやアンインストールはできません。

取扱説明書をインストールする

プリンタに付属のCD-ROMに収められている取扱説明書をお使いのコンピュータにインストールする場合は、以下の手順で行います。

1 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットします。

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度 セットします。

- 重要
 Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、 [AUTORUN.EXE の実行]をクリックします。
 - CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータ によって異なります。)
 - ・Windows Vista以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して [D:¥Japanese¥MInst.exe] と入力し、[OK] をクリックします。
 - ・Windows Vistaの場合は、[スタート]メニューの[検索の開始]に「D:¥Japanese¥MInst.exe」 と入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。
- ※メモ Windows Vista をお使いの場合、「ユーザーアカウント制御」 ダイアログボックスが表示 された場合は、「許可」をクリックします。

[@] メモ



Canon	LBP5300 CD-ROM Setup
この画面からソフトウェアの インストールなどができま す。右の項目から選択してく たさい。	おまかせインストール
	選んでインストール
Internet Marchanter	付属ソフトウェア
1111	マニュアル表示
	オンラインユーザ登録
	終了

3 [プリンタドライバ]のチェックマークを外してから [インストール]を クリックします。

選んでインストール ソフトウェアの戦略を表示:1 のFANMESを示:1
24.980
上記でチェンケークの付いているシアトウェアをインストールします。インストールをクリックル、画面の 日本アになって見いてくては、ソントウェアをの右機のアイコンをクリックすると、各ソフトウェアの簡単 右説明やREADMEファイルを表示します。
Cドライブの空中客盤 499 MB インストールに必要な客目 98 MB キャンセル 戻る インストール

4 内容を確認して、[はい]をクリックします。



インストールが開始されます。

5 インストール完了の画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

STEP 1 ✓ 使用許諾契約	インストール	
STEP 2 ✔ インストール	✓ オンラインマニュアル	インストールしました。
STEP 3 完了	1	
	上記のインストール結果を確認	し、「次へ」をクリックしてください。

6 [終了] をクリックします。

STEP 1 ✔ 使用許諾契約	セットアップを終了します
STEP 2 ✔ インストール	□ 今すぐコンピュータを再起動する(推奨)
STEP 3 完了	

取扱説明書のインストールが完了しました。

取扱説明書をご覧になる場合は、デスクトップに作成された [LBP5300 取扱説明書] を ダブルクリックするか、[スタート] メニューの [すべてのプログラム] (Windows 98/ Me/2000 の場合は [プログラム]) に追加された [Canon LBP5300] - [LBP5300 取扱説明書] を選択して、取扱説明書を表示させてください。



取扱説明書をアンインストールする

アンインストーラで CAPT ソフトウェアのアンインストールを行うことで、インストール した取扱説明書もアンインストールされます。CAPT ソフトウェアのアンインストールに ついては、「CAPT ソフトウェアのアンインストール」(→P.4-89)を参照してください。 CAPTソフトウェアのアンインストールをせずに取扱説明書のみをアンインストールする場 合は、以下を削除してください。

- [¥Program Files¥Canon¥LBP5300]
 - · [Manuals] フォルダ
- [スタート] メニューの [すべてのプログラム] (Windows 98/Me/2000 の場合は [プログ ラム]) の [Canon LBP5300] を右クリックして、ポップアップメニューから [削除] を選 択してください。
- デスクトップ
 - ·[LBP5300 取扱説明書]([Index.pdf] のショートカット)
- 取扱説明書がAdministratorsの権限でWindows 2000/XP/Server 2003/Vistaに インストールされている場合、Administrators以外の権限ではアンインストールできま せん。必ず、Administratorsの権限でログオンしてからアンインストールしてください。
- ※ メモ Windows Vista をお使いの場合、[フォルダアクセスの拒否] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。([ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。)

5

プリンタステータスウィンドウについて

プリンタステータスウィンドウは、LBP5300 プリンタのステータス(操作状況、ジョブ 情報など)を、メッセージ、アニメーション、音(サウンド)、アイコンなどで表示します。 プリンタステータスウィンドウでは以下のことを行うことができます。プリンタに何らかの 異常を感じたら、プリンタステータスウィンドウを確認してください。

- ・プリンタにエラーが起こったときや印刷されないときにエラーの内容や処置を確認できる (→P.7-29)
- •ジョブの削除や一時停止ができる (→P.5-16)
- ・トナーの残量を確認できる (→P.5-93)
- カセット用紙サイズを登録することがきる (→P.3-19)
- ・印刷しているジョブの情報(ユーザ名やドキュメント名など)が確認できる
- ダメモ サウンドを使用するには、お使いのコンピュータに PCM 音源があり、サウンドドライバ がインストールされていることが必要です。

プリンタステータスウィンドウの各部の名称と機能

プリンタステータスウィンドウの機能は、Windows 98/Me と Windows 2000/XP/ Server 2003/Vista で共通です。

各操作の詳細については、オンラインヘルプをご覧ください。オンラインヘルプの表示方法は、「オンラインヘルプの使いかた」(→P.5-78)を参照してください。



- メニューバー
 - [ジョブ] メニュー 印刷の一時停止/再開/中止を実行します。また、印刷中に何らかの 理由でジョブが停止した場合、[エラー復帰] を選択すると、ジョブ を再開することができます。印刷中のジョブの操作権がない場合は、 グレー表示になります。

[オプション] メニュー プリンタステータスウィンドウの環境の設定やプリンタのキャリブ レーションなどを行います。

[ヘルプ] メニュー 知りたい項目をキーワードを用いて検索したり、プリンタステータス ウィンドウの [バージョン情報]を表示します。

5

その他の機能	
[アイコン]	プリンタの状態を表示します。
[メッセージ領域]	プリンタの状態を短文で表示します。
[メッセージ領域](補助)	エラーが起きたときなど、補助情報を文字で表示します。
[アニメーション領域]	プリンタの状況をグラフィックで表示します。背景色は、通常は 青、何らかの操作が必要な場合はオレンジ、警告時は赤に変化し ます。
[消耗品 / カウンタ情報]ボタン	[消耗品 / カウンタ情報] ダイアログボックスを表示します。各色のトナーカートリッジの寿命を示すアイコンとメッセージが表示されます。印刷した総ページ数も表示されます。
[最新の情報に更新]ボタン	プリンタのステータスを取得し、プリンタステータスウィンドウ の表示を更新します。
[エラー復帰] ボタン	印刷中に何らかの理由でジョブが停止した場合、ジョブを再開す ることができます。
[印刷中ジョブ]タブ	[プログレスバー]: 印刷中ジョブの進行状況を、ページ数や背景色の変化で表します。
	[一時停止] ボタン: ジョブを一時的に停止します。
	[ジョブ情報領域]: ジョブに関する情報を表示します。
[マイジョブの操作]タブ	[ジョブ状態メッセージ領域]: ジョブの状態を表すメッセージが表示されます。
	[ジョブ操作] ボタン: 印刷の一時停止/ 再開/中止を実行します。印刷中のジョブの操 作権がない場合は、グレー表示になります。
	[ジョブ情報領域]: ジョブに関する情報を表示します。
	プリンクの技体生を主ニレキオ

[ステータスバー] プリンタの接続先を表示します。 メニュー操作中は、メニュー操作の説明が表示されます。

プリンタステータスウィンドウの表示方法

プリンタステータスウィンドウの表示のしかたは、次の2通りあります。

 [ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスの [ページ設定]ページなどにある [ジ] (プリンタステータスウィンドウを表示する)をクリックして起動します。

🗳 Canon LBP5300のプロパティ			? 🛛
ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質			
お気に入り(圧): 🚺 標準設定	- 🖓 🖉	出力方法(M): 🗳 印刷	*
	原稿サイズ(S):	A4	~
	🛓 出力用紙サイズ 🛛	原稿サイズと同じ	*
	部数(<u>C</u>):	1 🛟 部 (1~999)	
	印刷の向き(1)		
		▲ ◎縦 ▲ ○横	
	ページレイアウト①:	1ページ/枚(標準)	~
A4(倍率:自動)	□ 倍率を指定する(N)倍率(G):	100 🔿 % (25~-200)	
設定確認少	□ スタンプ 🕑 :	マル秘	~
		スタンプ	[編集⊕]
<u>-د</u>	ザ定義用紙(U)	ページオブション(E) 【標準に戻	₹®
	1	ОК ++7)UI	ヘルプ

「プリンタプロパティ」ダイアログボックスの[デバイスの設定]ページにある[タスクバーにアイコンを表示する]にチェックマークを付けます。Windowsのタスクバーにプリンタステータスウィンドウのアイコンが表示されますので、そのアイコンをクリックし、プリンタ名をクリックして起動します。

💐 Canon LBP5300 ወታቢለንብ 🛛 🕐 🔀	
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 デバイスの設定 お気に入り	
デバイス情報取び得:自動	
内部スブール処理(2): 自動	Course L BBE200
プリンタステータスウィンドウ: 回身スクバーにアイコンを表示するの	Canon LEPosoo
	📼 📢 🌾 🎒 21:45
デバイス情報取得(型) パージョン情報(型)	
OK キャンセル 適用(d) ヘルブ	

プリンタステータスウィンドウは、印刷中やエラー発生時などには以下のように表示されま す。

・エラー発生時

·印刷中

😫 Canon LBP5300	Canon LBP5300	
ジョブ(リ オブション(5) ヘルブ(日)	ジョブ(山) オブション(⑤) ヘルブ(出)	
印刷中です		الله 🕹
	レストの箇所を確認し、つまった紙を取 ・ 新力パー ・ ガバットー ・ オバットー 詳細(取扱)取り書をご覧ください。	9時いてください ▲
<u>(</u>)		٩
印刷中ジョブ マイジョブの操作	ED刷中ジョブ マイジョブの操作	
1 / 5 ページ印刷終了	1 / 5 ページ印刷終了	
タイトル 内容 ドキュシント名 UsersGuide.pdf ユーザ名 user01 コンピュータ名 CANON05	タイトル 内容 ドキュシト名 UsersQuide.pdf ユーザ名 user01 コンピュータ名 CANON05	
USB001	USB001	

プリンタステータスウィンドウの状態はプリンタの動作によって、以下のように異なります。

動作		プリンタステータスウィンドウの状態			
		起動していない状態	最小化表示 * ¹ の状態	画面に表示されている 状態	
印刷開始		最小化表示*1で起動*2	変化なし	変化なし	
印刷終了		自動的に終了* ²	変化なし	変化なし	
ア イ ドリ ング中	エラー発生	変化なし	最小化表示 * ¹ で点滅	変化なし	
	エラー解除	変化なし	最小化表示 ^{*1} で点滅停止	変化なし	
印刷中 エラー発生		画面に表示 * ³	画面に表示	変化なし	
トナーカートリッジの交 換時期が近づいたとき		変化なし	最小化表示 * ¹ で点滅	変化なし	

*1 以下のようにタスクバーに表示されている状態のことを表しています。

🛃 スタート 🛛 🚱 Canon LBP5300

- *2 [環境設定] ダイアログボックスの [表示設定] が [印刷開始時に表示] に設定されている場合 (→ [環境設定] メ ニューについて: P.5-92)
- *³ [環境設定] ダイアログボックスの [表示設定] が [印刷開始時に表示] または [エラー発生時のみ表示] に設定 されている場合 (→ [環境設定] メニューについて: P.5-92)

[環境設定] メニューについて

1

[環境設定] メニューでは、プリンタステータスウィンドウの表示方法、サウンドの設定、 ステータスの監視などの設定ができます。

各設定の詳細については、オンラインヘルプをご覧ください。オンラインヘルプの表示方法は、「オンラインヘルプの使いかた」(→P.5-78)を参照してください。

[オプション] メニューから	[環境設定]	を選択します。
Canon LBP5300 ジョブの +=555,000 トーラルA 「売」での トーラルA 「売店店を(ア)	2	
	<u>م</u>	
タイトル 内容 ドキュメント名 ユーザ名 コンピューダ名		

[環境設定] ダイアログボックスが表示されます。

2 各設定を確認し、[OK] をクリックします。

環境設定 ? 🗙
プリンタステータスウィンドウの表示
表示設定(D)
 印刷開始時に表示
○ エラー発生時のみ表示
○ 自動で表示しない
□ 常に手前に表示する①
ブリンタ状態の監視(M)
・ プリンタステータスウィンドウ表示時のみ監視
○ 印刷時のみ監視
○ 常に監視
▶ プリンタロ寺刻を通知する(N)
サウンド設定(E)
◎ すべて有効
○ エラー発生時のみ有効
○ 無効
OK キャンセル ヘルプ(H)

① 重要 [エラー発生時のみ表示]に設定すると、印刷時にプリンタステータスウィンドウが自動的に表示されなくなるため、エラー以外のメッセージ(プリンタの消耗品が交換時期に近づいたことを知らせるメッセージなど)を確認するために、定期的に手動でプリンタステータスウィンドウを表示してください。

[消耗品 / カウンタ情報] メニューについて

[オプション] メニューから [消耗品 / カウンタ情報] を選択すると、[消耗品 / カウンタ情報] ダイアログボックスが表示されます。[消耗品 / カウンタ情報] ダイアログボックスには、各色のトナーカートリッジの寿命を示すアイコンとメッセージや印刷した総ページ数が表示されます。

プリンタステータスウィンドウ上の [▲] (消耗品 / カウンタ情報)をクリックしても同様の操作ができます。



〔[ユーティリティ] メニューについて

[ユーティリティ] メニューでは、プリンタのキャリブレーションやプリンタステータスプ リントなどを行います。

■ [キャリブレーション]

手動でプリンタのキャリブレーションを行います。色味が変わり正しい色(指定した色) で印刷されないときなどに実行します。詳しくは、「プリンタのキャリブレーションを行 う」(→P.6-17)を参照してください。

■ [色ずれ補正]

色ずれが発生したときに、各色の印字開始位置を調整して色ずれを補正します。詳しくは、「プリンタの色ずれを補正する」(→P.6-21)を参照してください。

■ [クリーニング]

印刷した用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着するような場合に、定着ローラを清掃 します。清掃することで、印字不良の発生を防止します。詳しくは、「定着ローラを清掃 する」(→P.6-23)を参照してください。 5

■ [プリンタステータスプリント]

プリンタのオプション設定や [オプション] メニューの [デバイス設定] の設定値、印刷した総ページ数などの現在のプリンタの情報が印刷されます。詳しくは、「プリンタの機能を確認したいときには (Windowsのみ)」(→P.7-66)を参照してください。

■ [ネットワークステータスプリント]

プリンタのネットワークボードのバージョンや TCP/IP の設定が印刷されます。詳しくは、ネットワークガイド「第4章 困ったときには」を参照してください。

■[印字位置調整プリント]

[印字位置調整プリント] ダイアログボックスを表示します。[印字位置調整プリント] ダ イアログボックスで印字位置を確認したい給紙部を選択し、印字位置調整プリントを印 刷して、印字位置を確認します。詳しくは、「印字位置を調整する」(→P.6-25)を参照 してください。

[デバイス設定] メニューについて

給紙カセットにセットした用紙のサイズの設定やスリープ、キャリブレーションの設定な ど、プリンタに対する設定を行います。

■ [カセット用紙サイズの登録]

給紙カセットにセットした用紙サイズの設定を行います。詳しくは、「給紙カセットに用紙をセットする」(→P.3-19)を参照してください。

■ [印字位置調整]

[オプション] メニューの [ユーティリティ] にある [印字位置調整プリント] で出力し た印字位置調整プリントで印字位置を確認し、この項目で印字位置(横位置)を調整し ます。詳しくは、「印字位置を調整する」(→P.6-25) を参照してください。

■ [ジョブキャンセルキー設定]

ジョブキャンセルキーを使用してキャンセルすることができるジョブを設定します。このダイアログボックスでの設定は、すべてのユーザのジョブに対して有効となります。

■ [スリープ設定]

スリープモードを使用するかどうかや、スリープモードに移行するまでの時間を設定します。コンピュータからデータがこなかったり、プリンタに変化のない状態が [移行時間] で設定した時間を経過したときに、スリープモードに移行します。スリープモードになると、プリンタは消費電力の少ないスリープ状態になります。スリープモードを使用する場合は、[スリープモードを使用する] にチェックマークを付けて、スリープモードに移行するまでの時間を [移行時間] で設定します。詳しくは、「消費電力の節約(スリープモード)について」(→P.2-36) を参照してください。

5

■ [キャリブレーション設定]

毎日、指定した時刻に自動的にキャリブレーションを行うように設定することができます。また、電源を入れた直後にキャリブレーションを行うかどうかを設定することもできます。詳しくは、「プリンタのキャリブレーションを行う」(→P.6-17)を参照してください。

■ [カセット設定]

[給紙] ページの [給紙部] を [自動] に設定した場合(自動給紙選択時) に、どの給紙 カセットを使用するかを設定します。詳しくは、「給紙部の選択」(→P.3-14) を参照し てください。

■ [警告表示設定]

プリンタの状態を警告するメッセージ(トナーカートリッジの交換時期が近づいたことを知らせるメッセージ)をプリンタステータスウィンドウに表示するかどうかを設定します。

■ [ネットワーク設定]

Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能をもっている OS の場合、プリンタのネットワークの設定がされていないと、ネットワーク環境で使用 するためのソフトウェアをインストールするときにプリンタを探索できないことがあり ます。そのような場合、プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続して、プリンタ ドライバをインストールし、事前にこのダイアログボックスでネットワークの設定を行 います。詳しくは、「ネットワークガイド」を参照してください。

■[印刷補助設定]

カラーで作成したページとモノクロのみで作成したページが混在しているデータを印刷 するときのプリンタの処理方法を設定します。

[カラー / モノクロ混在原稿を高速で印刷する] にチェックマークを付けると、チェック マークを付けないときに比べてカラー / モノクロの混在原稿をより速く印刷できる場合 があります。[カラー / モノクロ混在原稿を高速で印刷する] にチェックマークを付けた 場合、必要に応じて[印刷モード]を選択します。

[モード 1] は、カラー / モノクロの混在原稿を [モード 2]、[モード 3] より速く印刷 できる場合があります。

[モード2]は、カラーで作成したページのあとにモノクロのみで作成したページが複数 枚続くようなデータの場合、[モード3]より速く印刷できる場合があります。

[モード3]は、カラーで作成したページ内にモノクロのみで作成したページが一枚だけ 混在しているようなデータの場合、[モード2]より速く印刷できる場合があります。

[最新の情報に更新] について

[オプション] メニューから [最新の情報に更新] を選択すると、プリンタの最新の情報を 取得し、プリンタステータスウィンドウの表示を更新します。

[エラー復帰] について

[ジョブ] メニューから [エラー復帰] を選択すると、印刷中に何らかの理由でジョブが停止した場合、ジョブを再開することができます。ただし、[エラー復帰] を選択して、ジョブを再開した場合、正しく印刷されないことがあります。以下の場合は [エラー復帰] の機能は使用できません。

- ・紙づまりが起こった、用紙がなくなったなどのプリンタ本体の問題で印刷が停止している 場合
- ・他のユーザのジョブが停止している場合(ただし、コンピュータでプリンタの共有機能を 使用している場合、プリントサーバ上では[エラー復帰]の機能は使用可能)

プリンタステータスウィンドウ上の [_____](エラー復帰)をクリックしても同様の操作 ができます。

① 重要 プリンタステータスウィンドウに、「ディスク容量が不足しています」というメッセージが表示されている場合は、不要なファイルを削除してから、[エラー復帰]を選択してください。

プリントサーバを使用しているときの表示

ネットワークプリンタのステータスは、プリントサーバだけでなく、クライアントのプリン タステータスウィンドウにも表示されます。

プリントサーバが立ち上がっていない場合はクライアントのプリンタステータスウィンド ウは表示されません。

- プリントサーバのプリンタステータス
 - ・プリンタステータスウィンドウの表示とジョブの動作

[印刷中ジョ]	ブ] タブ	[マイジョブの	ョブの操作] タブ	
[ジョブ情報領域]	[一時停止] ボタン	[ジョブ情報領域]	[ジョブ操作] ボタン	ジョブの動作
先頭のジョブが 表示される	有効 *1	先頭のジョブが 表示される * ²	有効	[一時停止]: すべてのジョブが 一時停止する [再開]: すべてのジョブが 再開する [印刷中止]: 先頭のジョブが中 止される

*¹ [一時停止] ボタンをクリックすると、[マイジョブの操作] タブに移動します。

*² プリントサーバとなるコンピュータ上で印刷した場合は、そのジョブが表示されます。
- ・サウンドを流します。
- ・プリントサーバが Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合、誰もログオンしていないとステータスは表示されません。(印刷は可能です。)
- •クライアントのプリンタステータス
 - ・プリンタステータスウィンドウの表示とジョブの動作

【印刷中ジョブ】 タブ		[マイジョブの操作] タブ		
[ジョブ情報領域]	[一時停止] ボタン	[ジョブ情報領域]	[ジョブ操作] ボタン	ジョブの動作
プリントサーバ に あ る 先 頭 の ジョブが表示さ れる	自分のジョブが [ジョブ情報領域] に表示されている 場合:有効* 他のユーザのジョ ブが [ジョブ情報 領域] に表示され ている場合:無効	自分のジョブの 先頭のジョブが 表示される	有効	[一時停止]: すべての自分 のジョブが一 時停止する [再開]: すべての自分 のジョブが再 開する [印刷中止]: 自分の先頭の ジョブが中止 される

* [一時停止] ボタンをクリックすると、[マイジョブの操作] タブに移動します。

・[エラー復帰] ボタンは他のユーザのジョブが停止している場合、使用できません。

・[プログレスバー]は他のユーザのジョブが印刷されている場合、グレー表示になります。

- ・ユーザが一致するクライアントのみ、サウンドを流します。
- タモ ネットワーク印刷時のステータス表示を行うには、次のいずれかのプロトコルが使用できる環境が必要です。
 ・ TCP/IP
 - · NetBEUI

5

Windowsから印刷するには



日常のメンテナンス

この章では、トナーカートリッジの交換や清掃のしかたなど、メンテナンスのしかたについて説明しています。

トナーカートリッジを交換する メッセージが表示されたときは トナーカートリッジの交換 使用済みトナーカートリッジ回収のお願い トナーカートリッジの取り扱いのご注意 トナーカートリッジの保管について	
プリンタのキャリブレーションを行う 手動でキャリブレーションを行う	6-17 6-17 6-18 6-19
プリンタの色ずれを補正する	6-21
定着ローラを清掃する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6-23
印字位置を調整する 印字位置の確認 印字位置の調整	6-25 6-25 6-27
プリンタの外部を清掃する	6-30
プリンタを移動する	6-32
プリンタの取り扱いについて	6-39

トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジの交換方法や取り扱い、保管時のご注意について説明しています。

メッセージが表示されたときは

トナーカートリッジは消耗品です。トナーカートリッジが寿命に近づくと、プリンタステー タスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ(Macintosh)にメッセージが表示され ますので、メッセージに応じて対処してください。

メッセージ	表示される時期	内容および対処
「(トナーの色)*のトナー カートリッジは交換時期 が近づいています。」	トナーカートリッジの 交換時期が近づいたと き	 ・印刷は継続できます ・表示された色の新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量の印刷をするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします
「トナーカートリッジを確 認してください」 「(トナーの色)* 寿命などの原因により印 字品質を保証できないト ナーカートリッジがセッ トされているか、一度のト ナーカートリッジがを売 になった使用ッジがセッ トされている可能性があ ります。 継続して使用した場合に、 プリンタ本体の故障の原 因となることがあります ので、新しいトナーカート リッジに交換することを おすすめします。」	トナーカートリッジが 寿命になったとき	 ・ ブリンタは停止します ・ [エラー復帰] ボタン (Windows) / [再 開] ボタン (Macintosh) をクリックする とそのまま印刷を継続できますが、プリンタ 本体の故障の原因となることがありますの で、新しいトナーカートリッジに交換するこ とをおすすめします
「トナーカートリッジの交 換が必要です」 「(トナーの色)* のトナー カートリッジが寿命にな りました。前カバーを開け て、トナーカートリッジを 交換してください。」	トナーカートリッジが 寿命になったとき	 ブラックのトナーカートリッジが寿命になったときは、プリンタは停止し、継続して印刷することはできません ブラック以外のトナーカートリッジが寿命になったときは、モノクロ印刷のみ行うことができます 表示された色のトナーカートリッジを新品のトナーカートリッジに交換してください

* (トナーの色)には、ブラック、イエロー、マゼンタ、シアンが表示されます(複数表示される場合もあります)。

① 重要 印字がかすれたり、印字むらが出るときは、メッセージが表示されなくても、トナーカートリッジの寿命がきていることが原因です。印字品質が低下したら、そのまま使い続けずに新品のトナーカートリッジと交換してください。交換の際は、必ず本プリンタ専用のトナーカートリッジを使用してください。

機種名	対応するキヤノン純正トナーカートリッジ
LBP5300	Cartridge 311 Black Cartridge 311 Yellow Cartridge 311 Magenta Cartridge 311 Cyan

● メモ ・本プリンタ用トナーカートリッジ(キヤノン純正品)の寿命は、次のようになっています。このページ数は下記の条件でのページ数です。
 印字比率:5%、印字濃度:工場出荷初期設定値、用紙サイズ:A4またはレター、用紙

- タイプ: 普通紙 · Cartridge 311 Black(ブラック): 約 6,000 ページ
- · Cartridge 311 Yellow(イエロー): 約6,000ページ
- · Cartridge 311 Magenta(マゼンタ): 約6,000ページ
- · Cartridge 311 Cyan(シアン): 約6,000ページ
- •間欠プリント(間隔をおいたプリント)、用紙サイズ、用紙タイプなど、印刷条件や印刷 環境によっては、半分程度の枚数になることがあります。
- •印字比率が低くトナー消費量が少ない場合には、期待した印字可能枚数を実現できない場合があります。また、カラープリントの場合は、複数色のカートリッジが同時に寿命になることもあります。
- モノクロプリントした場合でも、プリンタの構造上、マゼンタ、イエロー、シアンのカートリッジの寿命に影響することがあります。
- トナーカートリッジの交換時期を知る目安として、プリンタステータスウィンドウ (Windows) /ステータスモニタ (Macintosh) に [消耗品 / カウンタ情報] ダイアロ グボックスがあります。[消耗品 / カウンタ情報] ダイアログボックスには、各色のトナー カートリッジの状態が表示されます。プリンタステータスウィンドウ (Windows) の [消 耗品 / カウンタ情報] ダイアログボックスについては、「[消耗品 / カウンタ情報] メニュー について」(→P.5-93) を参照してください。ステータスモニタ (Macintosh) の [消 耗品 / カウンタ情報] ダイアログについては、オンラインマニュアル「第4章 便利な印 刷機能」を参照してください。

トナーカートリッジの交換

次の手順で新しいトナーカートリッジと交換してください。

- ▲警告 使用済みのトナーカートリッジを火中に投じないでください。トナーカートリッジ内に 残ったトナーに引火して、やけどや火災の原因になります。
- ▲注意 トナーで衣服や手を汚さないように注意してください。衣服や手が汚れた場合は、直ちに 水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあり ます。
- 🍈 重要 🛛 取り外した梱包材は、地域の条例にしたがって処分してください。
 - 必ず本プリンタ専用のトナーカートリッジを使用してください。
- ◆ メモ

 ・トナーカートリッジの取り扱いについては、「トナーカートリッジの取り扱いのご注意」
 (→P.6-14) を参照してください。
 - 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

6

日常のメンテナンス







2 前カバーを開けます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと開けます。



① 重要 トナーカートリッジは、上からブラック、イエロー、シアン、マゼンタの順に取り付けら れています。



3 ETB ユニット (A) の搬送ベルトの上に、図のようにご使用の用紙 (A4 サイズの用紙を推奨)をずれないように置きます。



● 重要 ・トナーカートリッジを着脱するときは、ETB ユニットの搬送ベルトを保護するため、必ず 用紙を搬送ベルトの上に置いて作業を行ってください。

• ETB ユニットの上に物を置いたり、ETB ユニットの搬送ベルト (A) に触れたりしないで ください。また、ETB ユニットの搬送ベルトは自動的に清掃する機能が付いていますの で、トナーが付着している場合でも清掃しないでください。ETB ユニットが破損したり 搬送ベルトに傷がつくと、給紙不良や印字品質の低下の原因になります。





4 交換する色のトナーカートリッジの左右にある青色の取っ手を持ち、水 平に引き抜きます。

トナーカートリッジはしっかりと両手で持って、ETB ユニットの搬送ベルトに触れないように引き抜きます。





図の位置にある高圧接点部(A)や電気接点部(B)には、絶対に触れないでください。 プリンタ故障の原因になることがあります。





5 新しいトナーカートリッジを箱から取り出したあと、保護袋から取り出 します。

保護袋は矢印付近に切り込みがありますので、手で切り取って開けることができます。た だし、手で切り取れない場合は、トナーカートリッジを傷つけないように、はさみなどで 切って開けてください。



- 🕛 重要 トナーカートリッジが入っていた保護袋は、捨てずに保管しておいてください。プリンタ のメンテナンスなど、トナーカートリッジを取り出すときに必要になります。
 - 6 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと5~6回振って、内部 のトナーを均一にならします。



重要 ・トナーが均一になっていないと、印字品質が低下します。この操作は必ず行ってください。 トナーカートリッジはゆっくり振ってください。ゆっくり振らないとトナーがこぼれるこ とがあります。

7 トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえ ながら、図のようにタブを取り外し①②、シーリングテープ(約48cm) をゆっくりと引き抜きます③。

シーリングテープは、タブに指をかけ、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。





▲注意 シーリングテープを勢いよく引き抜いたり、途中で止めたりするとトナーが飛び散ること があります。トナーが目や口に入った場合は、直ちに水で洗い流し、医師と相談してくだ さい。 ● 重要 ・曲げて引いたり、上向きや下向きに引っ張らないでください。シーリングテープが途中で 切れ、完全に引き抜けなくなることがあります。



- シーリングテープは最後まで完全に引き抜いてください。シーリングテープがトナーカートリッジ内に残っていると、印字不良の原因になります。
- シーリングテープを引き抜くときは、ドラム保護シャッター(A)を手で押さえつけない ように気を付けて作業を行ってください。







9 図のように矢印のついている面を上にして、トナーカートリッジを正し く持ちます。





● 重要 指示された以外の持ち方をしないでください。



10 トナーカートリッジを両手で持ち、本体に取り付けます。

交換する色のトナーカートリッジの(A)を同じ色のラベルが貼られているスロット(B) に合わせて止まるまで差し込みます。



🕛 重要

トナーカートリッジはしっかりと奥まで押し込んで取り付けてください。トナーカート リッジが確実に取り付けられていないと印字品質が低下します。

11 用紙を取り除きます。



🕛 重要

用紙を取り除くときに、ETB ユニットの搬送ベルトに触れたり、傷をつけないように気を付けてください。

12 前カバーを閉めます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと閉めます。





前カバーを閉めるときは、指を挟まないように注意してください。

- 重要 ・前カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジの取り付け状態を確認してください。 無理に前カバーを閉めると故障の原因になります。
 - トナーカートリッジを取り付けたあと、前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。

使用済みトナーカートリッジ回収のお願い



キヤノンでは地球環境保全と資源の有効活用を目的といたしまして、使用済みカートリッジの回収を行っております。

この回収活動は、お客さまのご協力によって成り立っております。

Canon キヤ、

キヤノンによる"環境保全と資源の有効活用"の取り組みの主旨にご賛同いただき、回 収にご協力いただける場合には、使用済みカートリッジを下記の方法でご返却いただき ますようご協力をお願いいたします。

※回収窓口へお持ち込みの場合 キヤノンマーケティングジャパンではご販売店の協力の下、全国に 3000拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

※回収専用箱による宅配便利用の場合 使用済みトナーカートリッジの数が多いお客さまには、回収専用箱を ご用意させていただいております。



回収窓口の検索および回収専用箱のご注文方法につきましては下記キヤ ノンホームページをご覧ください。

キヤノンサポートページ canon.jp/support

6

トナーカートリッジの取り扱いのご注意

トナーカートリッジは、光に敏感な部品や精密な機構の部品で構成されています。粗雑な取り扱いは、破損や印字品質低下の原因になることがあります。トナーカートリッジの取り付けや取り外しを行うときは、次の点に気を付けて取り扱ってください。

- ▲警告 使用済みのトナーカートリッジを火中に投じないでください。トナーカートリッジ内に 残ったトナーに引火して、やけどや火災の原因になります。
- ▲注意 トナーで衣服や手を汚さないように注意してください。衣服や手が汚れた場合は、直ちに 水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあり ます。
- ① 重要 ・プリンタの修理のためにトナーカートリッジをプリンタから取り出したときは、すみやか にトナーカートリッジを梱包してあった保護袋に入れるか、厚い布で包んでください。
 - トナーカートリッジを交換するときは、必ず同じ色のトナーカートリッジに交換してください。
 - •絶対に直射日光や強い光に当てないでください。
 - 内部の感光ドラムを手で触れたり、傷を付けたりすると、印字品質が低下します。絶対に 手で触れたり、ドラム保護シャッター(A)を開けないでください。また、トナーカート リッジメモリ(B)に衝撃を与えたり、磁気を近づけたりしないでください。センサー (C)など指定された以外の部分は、持ったり、触れたりしないでください。故障の原因 になることがあります。



•電気接点部(D)など指定された以外の部分は、持ったり、触れたりしないでください。 故障の原因になることがあります。



 トナーカートリッジを取り扱う際は、図のように正しく持ち、必ず矢印のついている面を 上にして取り扱ってください。立てたり、裏返したりしないでください。





•絶対に分解や改造などをしないでください。

- トナーカートリッジを急激な温度変化にさらすと、内部や外部に水滴が付着する(結露) ことがあります。寒い場所に保管してあった新品のトナーカートリッジを暖かい場所で取 り付けるときなどは、保護袋を開封せずに2時間以上置き、周囲の温度に慣らしてから 開封してください。
- 交換用に購入したトナーカートリッジは、パッケージに記載された有効期間内に使用してください。
- トナーカートリッジをディスプレイやコンピュータ本体など、磁気を発生する装置に近付けないでください。

トナーカートリッジの保管について

交換用にお求めになったトナーカートリッジや、修理や移動時に取り出したトナーカート リッジは、次のような点に気を付けて保管してください。

- ① 重要 ・新品のトナーカートリッジは、実際に使用するときまで保護袋から取り出さないください。
 - メンテナンスなどのために使用中のトナーカートリッジを取り出したときは、すみやかに 梱包してあった保護袋に入れるか、厚い布で包んでください。
 - 立てたり、裏返したりしないでください。プリンタにセットするときと同じ向きで保管してください。
 - 直射日光の当たる場所は避けてください。
 - 高温多湿の場所や、温度変化や湿度変化の激しい場所は避けてください。
 保管温度範囲:0~35℃
 保管湿度範囲:35~85%RH(相対湿度・結露しないこと)
 - アンモニアなどの腐食性のガスが発生する場所や、空気に塩分が多く含まれている場所、 ほこりの多い場所での保管は避けてください。
 - 幼児の手の届かないところに保管してください。

■ 結露とは

保管湿度範囲内でも、外気との温度差によってトナーカートリッジ外部や内部に水滴が 付着することがあります。この水滴が付着する状態を結露といいます。結露はトナーカー トリッジの品質に悪影響をおよぼします。

<mark>プリン</mark>タのキャリブレーションを行う

色味が変わり正しい色(指定した色)で印刷されないときなどに、キャリブレーションを行います。キャリブレーションは、手動で行ったり、毎日、指定した時刻に自動でキャリブレーションを行うことができます。また、電源を入れた直後にキャリブレーションを行うこともできます。

- メモ ・ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第4章便利な印刷機能」を参照してください。
 - •キャリブレーションの実行には、約60秒かかります。

手動でキャリブレーションを行う

手動でキャリブレーションを行う場合は、以下の手順で行います。

- 重要 頻繁にキャリブレーションを行うと、トナーカートリッジの寿命に影響することがあります。
 - **1** プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

2 プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューから [ユーティリティ] → [キャリブレーション] を選択します。

😫 Cano	n LBP5300	
ジョブ(」)	オプション(S) ヘルプ(H)	
æ	環境設定(<u>F</u>)	
	消耗品/カウンタ情報(©)_	
	デバイス設定の	44070-V3200
		クリーニング(C)
		フリンタ人テータ人フリントロ ネットワークステータスプリント(N)
		印字位置調整プリント(P)
L prov		
,		
EDRICE	ジョブ コイジョブの操作	
		[
<u>タイト</u>	ル内容	
ドキュ フー+	メント名 Lo	
י-בן שעב		
キャリブレー	ションを実行します。	

確認のメッセージが表示されます。



キャリブレーション	
🄃 **)JU	ーションを実行します。
	**>セル

設定した時刻に自動でキャリブレーションを行う

指定した時刻に自動でキャリブレーションを行う場合は、以下の手順で行います。

- ① 重要
 以下のような場合は、指定した時刻になってもキャリブレーションは行われません。
 ・印刷中またはエラー中の場合(印刷終了後またはエラー復帰後にキャリブレーションを 行います)
 - ・前回のキャリブレーション実行時から 30 分以内に、[キャリブレーション設定] ダイ アログボックスで指定した時刻に達した場合

1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

2 プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューから [デバイ ス設定] → [キャリブレーション設定] を選択します。

🕼 Cano	n LBP5300	
ジョブ(J)	オプション(5) ヘルプ(日)	
2	環境設定(<u>F</u>)_	
	消耗品/カウンタ情報(©)_ ユーティリティ(型)	<u>*</u> *
	デバイス設定(D) 🕨 🕨	カセット用紙サイズの登録(乙)
	最新の情報に更新(<u>R</u>)	ロチ10週調整(P) ジョブキャンセルキー設定(J)
		キャリブレーション設定(0)
LL_pros		警告表示設定(W)
		イットリーク設定(N) 印刷補助設定(A)
印刷中:	ジョブ マイジョブの操作	
タイト. ドキュ ユーサ コンピ	ル 内容 火) h名 14 1 ー 分名	
キャリブレー	ションの設定を行います。	

3 [キャリブレーション設定] ダイアログボックスの [定刻キャリブレーションタイマーを使用する] にチェックマークを付け、[時刻] でキャリブレーションを行う時刻を指定します。

キャリブレーション設定	? 🛛
▼ 定刻キャリブレーションタイ	(マーを使用するで)
時刻①:	0:00 ÷
電源を入れた直後の動作(Q):	
印刷を優先	
OK ++;	/セル <u>ヘルブ(H)</u>

4 [OK] をクリックします。

キャリブレーション設定	? 🛛
定刻キャリブレーショ: 時刻(①):	タイマーを使用する(<u>C</u>) <u> 3</u> 00 、
電源を入れた直後の動作 印刷を優先	<u>0</u>): •
ОК :	+ンセル ヘルブ(円)

、電源を入れた直後にキャリブレーションを行う

プリンタの電源を入れた直後にキャリブレーションを行うかどうかの設定をします。

- 重要 ・[印刷を優先]を選択した場合は、電源を入れてから最初の印刷が終了したときにキャリブレーションを行います。ただし、電源を入れてから最初の印刷が終了するまでに何らかの理由でキャリブレーションが行われた場合は、最初の印刷が終了してもキャリブレーションは行われません。
 - [キャリブレーションを優先] が選択されている場合でも、プリンタ内部の状態により、 電源を入れた直後にキャリブレーションが行われないことがあります。
- 密源を入れた直後にキャリブレーションを行うと、印刷可能な状態になるまでに時間がかかります。

1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

2 プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューから [デバイ ス設定] → [キャリブレーション設定] を選択します。



3 電源を入れた直後にキャリブレーションを行う場合は、「電源を入れた直後の動作」から「キャリブレーションを優先」を選択します。





キャリブレーション設定 🕐 🔀		
□ 定刻キャリブレーションタイマーを使用する(2) 時刻(①):		
電源を入れた直後の動作(Q): キャリブレーションを停先		

<mark>プリン</mark>タの色ずれを補正する

色ずれが発生したときは、以下の手順で各色の印字開始位置を調整して色ずれを補正します。

- 重要 頻繁に色ずれの補正を行うと、トナーカートリッジの寿命に影響することがあります。
- メモ ・ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第4章便利な印刷機能」を参照してください。
 - •色ずれの補正には、約100秒かかります。

1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

2 プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューから [ユーティリティ] → [色ずれ補正] を選択します。

ジョブ()) オブション() ハリブ(1) 環境設定(), 環境設定(), 消除しかりが時期(), () デブリブ(1) () デブリント(2) () デブリント(2) () デブリント(2) () デブリント(2) () デブリント(2) () デブリント(2) () デブリ(2) () デブリント(2) () <td< th=""><th>😫 Gano</th><th>n LBP5300</th><th></th></td<>	😫 Gano	n LBP5300	
環境設定(P). :消耗品/ガリング特報(C). (A) (*) デデルフェロン デジルブェロン (A) (*) デデパス設定(P) (B) (*) (A) (*) 最新の情報(二更新(P) (A) (*) (A) (*) 日期中ジョブ マイジョブの操作 (G) 「日期中ジョブ マイジョブの操作 (G) 「日期中ジョブ マイジョブの操作 (G) 「日期中ジョブ マイジョブの操作 (G)	ジョブ(J)	オプション(5) ヘルプ(日)	
	~	環境設定(E)_	· · · · ·
ユーディジョクの操作 デドイス設定(0) デドイス設定(0) デドイス設定(0) デドイス設定(0) デザビックステークスフリント(0) ロデザログランプ ロボーショング マグラコクの操作 「 グイトル 内容 コーヴ名 コーヴ名 コーヴ名		消耗品/カウンタ情報(©)_	<u>a</u> 😵
アパイスあえを少し ビッパイスあえを少し 最新の情報に更新(8) アリンタステータスアリント(9). アリンタステータスアリント(9). ロッドロの濃縮度フリント(9). 日の時中ジョブ マイジョブの操作 タイトル 内容 ドオエント名 コード名 コンピュータ名 リンピュータ名	_	ユーティリティ(山)	
		テバイス設定(型)	
キットワークステータスプリント(9) GPP(位置調整プリント(9) GP		最新の情報に更新(民)	プリンタステータスプリントの
			ネットワークステータスプリント(N)
	1		
			<u> </u>
印刷中ジョブ マイジョブの操作			\$
タイトル 内容 II 降1火ノ名 ノーヴ名 ノージ名 フレビュージ名 ノージュージ名 ノージュージス	印刷中	ジョブ マイジョブの操作	
タイトル 内容 II ドキュジト名 コーザ名 コージス コンピュータ名 マオり地下キ地名日本オ ロージス			
2110/0 ドキュンドス コーザ名 コンピュータ名	- - 571		
ユーザ名 コンピュータ名 	<u>241 N</u> K#1	ル <u> Pite</u> 北小名	
	ユーサ	名	
	שעב	工一夕名	
合ずり端正を実行します			
E 94 (18) E 29(110) 93	色ずれ補正	を実行します。	

確認のメッセージが表示されます。





6



印刷した用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着するような場合は、次の手順で定着ローラ を清掃してください。清掃することで、画像不良の発生を防止します。

- ① 重要 A4 サイズの用紙以外に、クリーニングページを出力することはできません。A4 サイズの用紙をご用意ください。
- ✓ メモ ・ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第4章便利な印刷機能」を参照してください。
 - ・共有プリンタとして使用している場合、クライアントのコンピュータからはクリーニング は実行できません。
 - •クリーニングの実行には、約40秒かかります。
 - 手差しトレイまたは給紙カセットに、A4 サイズの白紙用紙(普通紙)を セットします。
 - **2** プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

3 プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューから [ユーティリティ] → [クリーニング] を選択します。

😫 Cano	n LBP5300	
ジョブ(J)	オプション(S) ヘルプ(H)	
2	環境設定(E)_	
	消耗品/カウンタ情報(C)_	<u>*</u> *
	ユーティリティ(<u>U</u>) ▶	キャリブレーション(B)
		クリーニング(の
	最新の情報に更新化的	
		ネットリーク人ナータ人フリント(N) 印字位書調整プリント(P)
Farm		
, <u> </u>		<u></u>
		\$
印刷中	ジョブ マイジョブの操作	
, 		
91 N 1521	ル <u> 内谷</u> ポルタ	
2-5	1名	
コンピ	1—9名	
Ĺ		
クリーニング	を行います。	

確認のメッセージが表示されます。



クリーニング	×
🤹 ØU-IN	グを実行します。
OK	キャンセル

プリンタステータスウィンドウに「クリーニング中です」と表示され、クリーニングが開始されます。

クリーニングページが排出され、メッセージが消えれば終了です。

- 重要 クリーニングページは排紙トレイに完全に排紙されるまで触れないでください。クリーニングページは表面を印刷したあと一度途中まで排紙され、裏面を印刷するために再度給紙されます。
- タリーニングは中止することができません。完了するまでお待ちください。

印字位置を調整する

特定の給紙部からの印字位置がずれている場合にプリンタステータスウィンドウから印字 位置を調整することができます。

- 重要 印字位置を調整した結果、印字データが有効印字領域をはみ出る場合は、その部分が欠けて印字されます。
- ✓ メモ ・ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第4章便利な印刷機能」を参照してください。
 - •両面印刷時の2面目の画像の向きは、印刷する用紙の向きや[仕上げ]ページの[とじ方 向]の設定によって変わりますので、印字位置の調整をするときは気を付けてください。

印字位置の確認

印字位置調整プリントを印刷し、調整する位置を確認します。

1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

2 [オプション] メニューから [ユーティリティ] → [印字位置調整プリント] を選択します。

ジョブ(J)	オプション(5) ヘルプ(日)		
000	環境設定(<u>F</u>)_		
	消耗品/カウンタ情報(C)_		a 🍫
	ユーティリティ(U) 🕨	キャリブレーション(<u>B</u>)	
	デバイス設定(型) ▶	色ずれ補正(R)	~
	最新の情報に更新(R)	クリーニング(<u>C</u>) ゴリントコー、トコージリントの	
		7929AJ -9A792FQ	
		印字位置調整プリント(P)	
H-			
E Door			
			~
			×
<u>Co</u> Picto			×
EDBJA	ジョブ マイジョブの!条作		
EDBJO	ジョブ マイジョブの操作		
	ジョブ マイジョブの操作		
	ジョブ マイジョブの操作 ル. 内容		
	ジョブ マイジョブの操作 ル 内容 メント名		
	びョブ マイジョブの操作 ル 内容 メント名 F8		
印刷中 印刷中 タイト ドキュ ユーゼ コンゼ	ジョブ マイジョブの操作 ル 内容 ジンド名 12 コータ名		
印刷中 タイト ドキュ コンビ	ジョブ マイジョブの操作 ル 内容 メント名 ド名 コーダ名		

[印字位置調整プリント] ダイアログボックスが表示されます。

3 [印字位置調整プリント] ダイアログボックスで、印字位置を確認したい 給紙部を選択します。

両面印刷時の印字位置を調整する場合は、[両面ユニットも確認する] にチェックマークを 付けます。

印字位置調整プリント ? 🔀
印字位置間整用」は一次を印刷します。 確認する結果を着択しのパタクリックしてください。 日期後に位置間整まなさは、オプショントデバイス設 定ト印字位置調整すぐ行ってください。
 −結紙部(E) ○ 手差し歩レイ) ○ <u>万セット1</u> ○ 力セット2
□ 両面ユニットも確認する(型)
OK キャンセル ヘルブ(出)

4 [OK] をクリックします。

印字位置調整プリント
印字位置調整用パターンを印刷します。 確認する結晶を整肥し「0K)をクリックしてください。 印刷線に位置調整するさは、「フナショントデバイス設 定し「印字位置調整」で行ってください。
 ・ 合紙部(2) ・ 「 年妻しほレイ) ・ <u>万セット1</u> ・ <u>万セット1</u> ・ 力セット2 ・ ・ ・
□ 両面ユニットも確認する①
OK キャンセル ヘルプ(出)

以下のような印字位置調整プリントが印刷されます。印字された矢印の先端が、印字位置 調整プリントの上端になります。

 ● メモ 手順 3 で [両面ユニットも確認する] にチェックマークを付けて印字位置調整プリント を印刷した場合、黒の矢印が印字された面が表面(1 面目)の印刷結果となり、白抜きの 矢印が印字された面が裏面(2 面目)の印刷結果となります。

次に印刷結果を見て、「印字位置の調整」(→P.6-27)で、調整する位置を設定します。

印字位置の調整

印字位置調整プリントの印刷結果を見て、調整する方向と位置を設定します。 印刷された用紙に印字された"田"は以下の数値で形成されています。



※用紙の端からそれぞれ5mm

ここでは例として、[印字位置調整プリント] ダイアログボックスの [給紙部] で [カセット 1] を選択し、以下の印字位置調整プリントが印刷された場合の設定を行います。 この場合、左方向に -2.22mmの印字位置の調整を行います。



1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

2 [オプション] メニューから [デバイス設定] → [印字位置調整] を選択します。



[印字位置調整] ダイアログボックスが表示されます。

3 [印字位置調整] ダイアログボックスで印字位置をリストから選択します。

印字位置調整プリントの印刷結果を見て、調整する数値を選択します。数値が小さくなる と印字位置は左に、数値が大きくなると印字位置は右に選択した数値だけ移動します。

印字位置调整		? 🛛
手差し(トレイ)(<u>M</u>):	0.00 mm	
カセット1 (<u>C</u>) :	0.00 • mm	
力セット2(<u>A</u>):	0.00 • mm	
両面ユニット(D):	0.00 • mm	
ОК	キャンセル	ヘルプ(出)

4 [OK] をクリックします。

印字位置调整	2 🛛
手差し(トレイ)(<u>M</u>):	0.00 • mm
力セット1 (<u>C</u>) :	<u>−2.22</u> mm
力セット2(<u>A</u>):	0.00 v mm
両面ユニット(D):	0.00 v mm
ОК	++>セル ヘルプ(H)

5 [オプション] メニューから [ユーティリティ] → [印字位置調整プリント] を選択します。

😫 Gano	n LBP5300		
ジョブ(リ)	オプション(S) ヘルプ(H)		
2	環境設定(E)_	1	
	消耗品/カウンタ情報(<u>C</u>)_		<u>a</u> 🍫
-	ユーティリティ(山) ▶	キャリブレーション(目) 免ずれ端下(ロ)	
		と940mmに心… クリーニング(C)…	
	最新の情報に更新(円)	プリンタステータスプリントロ	
L prove		印字位置調整プリント(P)	
印刷中	ジョブ マイジョブの抹作		<u>چ</u>
タイト ドキュ ユーサ コンピ	ル 内容 パント名 は コーダ名		11
印字位置。	問整プリントを印刷します。		

[印字位置調整プリント] ダイアログボックスが表示されます。

6 [印字位置調整プリント] ダイアログボックスで、印字位置を調整した給 紙部を選択します。

印字位置調整プリント	? 🛛
印字位置調整用/1ターンを印刷 確認する結紙部を選択しの内をう 印刷街に位置調整するときは、D 定1-印字位置調整」で行ってくた	。ます。 リックしてください。 ナブションコービデバイス設 さい。
- 給紙部(2) ○ 手差し(トレイ) ○ <u>力セット1</u> ○ 力セット2	
□ 両面ユニットも確認する①) ○K キャンチ	2ル ヘルプ(11)



印字位置調整プリント ? 🛛
印字位置調整用パターンを印刷します。 確認する結果的を遵釈し「DKJをクリックしてださい。 印刷剣主位置開整する法は「オブショントビアバイス設 定し印字位置調整すで行ってください。
信紙部(E) ○ 手差し休レイ) ○ <u>力セット1</u> ○ 力セット2
「両面ユニットも確認する(型)
●K =+>セル へルゴ(出)

設定変更された印字位置が印刷されます。印刷結果を見て、印字位置の確認をします。 さらに印字位置の調整を行う場合は、手順1~7を繰り返します。

プリンタの外部を清掃する

本プリンタの最良の印字品質を保つために、定期的に本体外部や通気口を清掃してください。本プリンタの清掃は、故障や感電事故を避けるため、次の点に気を付けて清掃を行って ください。

- ▲警告 ・清掃のときは、電源をオフにし、電源プラグを抜いてください。火災や感電の原因になり ます。
 - アルコールやベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤 が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- ① 重要 ・本体のプラスチックが変質したり、ひびが入ることがありますので、絶対に水または水で 薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液を使用しないでください。
 - 中性洗剤は必ず水で薄めてご使用ください。
 - •本プリンタには、注油の必要はありません。絶対に注油しないでください。

1 次の操作を行います。

プリンタの電源をオフにします ①。 USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにして ②、USB ケーブ ルを抜きます ③。 電源プラグを電源コンセントから抜きます ④。

アース線を専用のアース線端子から取り外します ⑤。



2 水または水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたく絞り、汚れをふき取ります。

中性洗剤を使用したときは、必ずあとから水を含ませた柔らかい布で洗剤をふき取ってく ださい。



3 汚れが落ちたら、乾いた柔らかい布で水分をふき取ります。

4 完全に乾いたら、アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源 コンセントへ接続し、USB ケーブルを接続します。

プリンタを移動する

メンテナンスや移転などで本プリンタを移動するときは、必ず以下の手順にしたがって移動 させてください。

- ▲注意 給紙カセットを取り付けた状態で持ち運ばないでください。給紙カセットが落下し、けが の原因になることがあります。
- ④ 重要 必ず前カバーや手差しトレイなどが閉まっていることを確認してから持ち運んでください。
- 愛メモ
 設置場所については、「設置場所について」(→P.2-3)を参照してください。

1 次の操作を行います。

プリンタの電源をオフにします①。 USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにして②、USB ケーブ ルを抜きます③。 電源プラグを電源コンセントから抜きます④。 アース線を専用のアース線端子から取り外します⑤。





▲警告 プリンタ本体を移動させる場合は、必ずプリンタとコンピュータの電源をオフにし、電源 プラグを抜き、インタフェースケーブルを取り外してください。そのまま移動すると、電 源コードやインタフェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。

2 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

3 給紙カセットを引き出します。

給紙力セットをゆっくりと引き出します ①。



図のように両手で持って、プリンタ本体から取り外します ②。





プリンタ本体下部にある運搬用取っ手の中央部に 2人以上で手を掛け、同時に持ち上げて 運びます。



▲注意 ・本プリンタは、給紙カセットを取り付けていない状態で約25.8kg あります。必ず2人以上で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。
絶対に本体前面や排紙部など、運搬用取っ手以外の部分を持たないでください。落として けがの原因になることがあります。







•ペーパーフィーダを取り付けた状態で持ち運ばないでください。ペーパーフィーダが落下 し、けがの原因になることがあります。



ダメモ オプションのペーパーフィーダが取り付けられていたときは、プリンタを移動場所に運ぶ前にペーパーフィーダを移動場所に設置します。取り付けかたについては、「梱包材を取り外し、ペーパーフィーダを取り付ける」(→P.8-7)を参照してください。

5 移動場所にゆっくりとおろします。

- ▲注意 プリンタはゆっくりと慎重におろしてください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。
- ・
 重要
 設置場所には、オプション品の取り付けやケーブルの接続などを行うためのスペースを確保しておいてください。

6 給紙カセットをプリンタにセットします。

給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。





6

- ▲注意 給紙カセットをセットするときは、指を挟まないように注意してください。
 - 7 USB ケーブル以外のインタフェースケーブルや電源コード、アース線を 接続します。
 - 8 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。



●プリンタを輸送するときは

移転、引越しなどでプリンタを輸送するときは、輸送中の破損や故障を避ける ため、トナーカートリッジを取り外し、購入時に入っていたパッケージ(箱) や梱包材を使ってしっかりと梱包してください。 本プリンタが入っていたパッケージや梱包材がないときは、適した大きさの段 ボールに、適当な梱包材を入れてしっかりと梱包してください。

プリンタの取り扱いについて

本プリンタは、いろいろな電子部品や精密な光学部品を多く使用しています。以下の内容を よくお読みいただき、気を付けて取り扱ってください。

- (●) 重要 ・本プリンタの取り扱いについては、「安全にお使いいただくために」(→P.xiii) もお読みく ださい。
 - 前カバーを開けるときは、必ず手差しトレイが閉まっていることを確認してから前カバー を開けてください。手差しトレイを開けたまま前カバーを開けると、プリンタが破損する 原因になります。
 - プリンタやトレイ、カバーなどの上に重いものを置かないでください。プリンタが破損す る原因になります。



- 各カバーは、必要以上の時間開けたままにしないでください。直射日光や強い光が当たる と、印刷の品質が低下する原因になります。
- 印刷中に振動を与えないでください。印刷の品質が低下することがあります。



印刷中は、絶対にプリンタのカバーを開けないでください。故障の原因になります。

- •各カバーは、ていねいに開閉してください。プリンタ破損の原因になります。
- 本プリンタにホコリ除けのカバーをかけるときは、電源スイッチをオフにして、本体の温度が十分に下がってから行ってください。
- 長期間使用しないときは、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてください。
- •化学薬品を使用している場所では、使用・保管しないでください。



困ったときには

この章では、紙づまりが起こったときや印字品質に問題があるときの対処のしかたについて 説明しています。

7-2
7-3
7-6
7-34
7-46
7-49
7-51
7-54
7-61
7-64



本プリンタを使用中に異常が発生したときは、次の手順にしたがってチェックしてください。



紙づまりが起こったときには

印刷中に紙づまりが起こると、紙づまりランプ(オレンジ色)が点滅し、プリンタステータ スウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ(Macintosh)に次のメッセージが表示さ れます。



例)プリンタステータスウィンドウ(Windows)				
😲 Ganon LBP5300				
ジョブ(J) オプション(S) ヘルプ(H)				
🏭 紙がつまりました 🔬 🍫				
以下の箇所を確認し、つまった紙を取り除いてください。 * 前かに ・ ガレット 詳細は取扱説明書をご覧ください。				
ED刷中ジョブ マイジョブの抹作				
1 / 5 ページ印刷終了				
タイトル 内容 II				
ドキュメント名 UsersGuide.pdf				
ユージモ userui コンピュータ名 CANON05				
USB001				

▲警告 製品内部には高圧になる部分があります。紙づまりの処理など内部を点検するときは、 ネックレス、ブレスレットなどの金属物が製品内部に触れないように点検してください。 やけどや感電の原因になります。 7



▲注意 ・プリンタ使用中は定着器周辺が高温になっています。紙づまりの処理をするときは、定着 器が完全に冷えてから作業を行ってください。定着器が高温のまま触れると、やけどの原 因になることがあります。





- ・紙づまりの処理をするときは、トナーで衣服や手を汚さないように注意してください。衣 服や手が汚れた場合は、直ちに水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、 汚れがとれなくなることがあります。
- ・紙づまりで用紙を製品内部から取り除くときは、紙づまりしている用紙の上にのっている トナーが飛び散らないように、丁寧に取り除いてください。トナーが目や口などに入るこ とがあります。トナーが目や口に入った場合は、直ちに水で洗い流し、医師と相談してく ださい。
- ・紙づまりを取り除くときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってくだ さい。
- ・紙づまりの処理がすべて終了したら、排紙部にあるローラには衣服や手などを近づけない でください。印刷中でなくてもローラが急に回転し、衣服や手などが巻き込まれて、けが の原因になることがあります。
- 重要 ・つまっている用紙を取り除くときは、本プリンタの電源をオンのままで作業を行ってくだ さい。電源をオフにすると、印刷中のデータが消去されてしまいます。ただし、定着器を 取り外して紙づまりの処理を行う場合は、プリンタの電源をオフにするため、印刷中の データが消去されてしまいます。
 - ・無理に取り除くと、用紙が破れたり、内部の装置を傷めることがあります。用紙を取り除 くときは、位置ごとに正しい方向へ引き出してください。

- 用紙が破れているときは、残りの紙片も探して取り除いてください。
- ETB ユニットの上に物を置いたり、ETB ユニットの搬送ベルト (A) に触れたりしないで ください。また、ETB ユニットの搬送ベルトは自動的に清掃する機能が付いていますの で、トナーが付着している場合でも清掃しないでください。ETB ユニットが破損したり 搬送ベルトに傷がつくと、給紙不良や印字品質の低下の原因になります。





紙づまりの位置

プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ(Macintosh)に表示されているメッセージは、紙づまりが起きた場所を示しており、次の種類があります。



紙づまり位置		メッセージ
1	上カバー内部、排紙トレイ	上カバー
2	前カバー内部、両面搬送部	前カバー
3	手差しトレイ	手差しトレイ
4	カセット 1	カセット 1
5	カセット2(ペーパーフィーダ装着時のみ)	カセット 2

紙づまりの除去手順

次の手順にしたがって、つまっている用紙を取り除きます。

・
重要 前カバーまたは上カバーを開けずにつまった用紙を取り除いた場合は、エラーメッセージ が消えないことがあります。このような場合は、前カバーまたは上カバーを一度開閉して ください。

1 排紙トレイをチェックし、用紙がつまっていたら、取り除きます。



- 🕛 重要
- つまった用紙が簡単に取り除けない場合は、無理に引っぱらずに次の手順に進んでくださ い。
- 図 メモ 取り除いた用紙に定着していないトナーが付着している場合、次に印刷する用紙にトナーの汚れが付くことがあります。
 - 2 手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイにつまっている用紙を取り除きます。





つまった用紙が簡単に取り除けない場合は、無理に引っぱらずに次の手順に進んでください。







4 前カバーを開けます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと開けます。



5 つまっている用紙を矢印の方向に引っぱって取り除きます。

定着していないトナーをこぼさないようにゆっくりと矢印の方向に取り除いてください。 また、ETB ユニットの搬送ベルトやトナーカートリッジに触れないように、気を付けて用 紙を取り除いてください。







🕛 重要

つまった用紙が簡単に取り除けない場合は、無理に引っぱらずに次の手順に進んでください。

6 両面印刷して紙づまりが起こった場合は、以下の手順を行ってください。

両面印刷をしていない場合は、次の手順に進みます。

□ 両面搬送ガイドのロック解除ボタンを押して ①、両面搬送ガイドを上げなが ら ②、つまっている用紙を取り除きます ③。







□ 両面搬送ガイドを閉めます。

両面搬送ガイドは左右をしっかり閉めます。



- ① 重要 必ず両面搬送ガイドが完全に閉まっているかどうかを確認してください。両面搬送ガイド が完全に閉まっていないと、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。
 - □ 図のように両面ユニットを持って ①、カチッと音がするまで、しっかりと閉め ます②。





□ つまっている用紙を矢印の方向に引っぱって取り除きます。



◎ メモ 両面ユニットが外れてしまった場合は、「両面ユニットが正しくセットされていないときには」(→P.7-23)を参照してください。

7 上カバーを開けます。



8 つまっている用紙を矢印の方向に引っぱって取り除きます。



🕛 重要

つまった用紙が簡単に取り除けない場合は、無理に引っぱらずに次の手順に進んでください。

9 前カバーを閉めます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと閉めます。



▲注意 前カバーを閉めるときは、指を挟まないように注意してください。

10 以降の作業は上カバーを開けた状態で行います。上カバーが閉まらないように気をつけて作業を行ってください。

7

11 オプションのペーパーフィーダが装着されている場合は、ペーパー フィーダの給紙カセットを引き出します。

給紙カセットをゆっくりと引き出します ①。



図のように両手で持って、ペーパーフィーダから取り外します ②。



12 プリンタの給紙カセットを引き出します。

給紙カセットをゆっくりと引き出します①。



図のように両手で持って、プリンタ本体から取り外します②。



13 給紙カセットの用紙が揃っていない場合は、用紙を揃えます。

14 ペーパーフィーダに用紙がつまっている場合は、用紙を押し下げるように、取り除きます。



● 重要 ・図の位置につまっている用紙を、取り除かないでください。取り除く場合は、手順5を参照して、前カバー内部からつまっている用紙を取り除いてください。



• プリンタとペーパーフィーダの給紙ローラ(A)には、絶対に触れないでください。故障や動作不良の原因になります。



15 給紙カセットをプリンタにセットします。

給紙力セット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。





7 困ったときには

ペーパーフィーダが装着されている場合は、ペーパーフィーダの給紙カセットもセットします。



▲注意 給紙カセットをセットするときは、指を挟まないように注意してください。

16 上カバーを閉めます。



上カバーを閉めても、プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ (Macintosh)に上カバー内部で紙づまりが起こっていることを示すメッセージが消えな いときは、定着器に用紙が残っている可能性があります。「紙づまりのメッセージが消えな いときは」(→P.7-19)の手順にしたがって、つまっている用紙を取り除いてください。

紙づまりのメッセージが消えないときは

紙づまりの処理を行ったあと、プリンタステータスウィンドウの表示を最新の情報に更新しても上カバー内部で紙づまりが起こっていることを示すメッセージが表示されているときは、定着器に用紙が残っていることを表わしています。次の手順で定着器を取り外し、つまっている用紙を取り除いてください。

▲注意 プリンタ使用中は定着器周辺が高温になっています。紙づまりの処理をするときは、定着器が完全に冷えてから作業を行ってください。定着器が高温のまま触れると、やけどの原因になることがあります。



🕛 重要

定着器を取り外す場合は、プリンタの電源をオフにするため、印刷中のデータが消去されてしまいます。 つまっている用紙を取り除いたあとに、再度印刷しなおしてください。

1 プリンタの電源をオフにします。





3 図のように矢印の部分をつまんで ①、定着器をゆっくりと取り外します ②。



4 図のように定着器のカバーを開けて ①、つまっている用紙を矢印の方向 に引っぱって取り除きます ②。

定着していないトナーをこぼさないようにゆっくりと矢印の方向に取り除いてください。





5 定着器を取り付けます。











本プリンタに標準の両面ユニットが正しく取り付けられていない場合は、プリンタステータ スウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ(Macintosh)に以下のメッセージが表示 されます。

例)プリンタステータスウィンドウ(Windows)			
🖞 Canon LBP5300			
ジョブ(J) オブション(S) ヘルプ(H)			
🎒 両面ユニットが正しくセットされていません 🔬 🍫			
電源を切り、両面ユニットを正しくセットしなおしてくださ 🤜			
3			
ED刷中ジョブ マイジョブの操作			
タイトル 内容 キュント名 ユーザ名 コンピュータ名			
USB001			

次の手順で両面ユニットを正しく取り付けます。

● 重要 両面ユニットを正しく取り付けるため、一度両面ユニットを取り外します。両面ユニットを取り外す場合は、プリンタの電源をオフにするため、印刷中のデータが消去されてしまいます。両面ユニットを正しく取り付けたあとに、再度印刷しなおしてください。

1 プリンタの電源をオフにします。









前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと開けます。





図のように両面ユニットの両端にあるレバーを押して ①、取っ手(A)を持ってゆっくり と取り外します ②。





ETB ユニットの上に物を置いたり、ETB ユニットの搬送ベルト(A) に触れたりしない でください。また、ETB ユニットの搬送ベルトは自動的に清掃する機能が付いています ので、トナーが付着している場合でも清掃しないでください。ETB ユニットが破損した り搬送ベルトに傷がつくと、給紙不良や印字品質の低下の原因になります。





5 両面ユニットを取り付けます。

図のように両面ユニットの突起をプリンタに差し込み、カチッと音がするまでしっかりと 取り付けます。



図のようにプリンタの三角マークと両面ユニットの三角マークが合っていることを確認します。



6 前カバーを閉めます。

前カバーは前面の取っ手を持って、ゆっくりと閉めます。





前カバーを閉めるときは、指を挟まないように注意してください。



プリンタに何らかのトラブルが起こると、エラーランプ(オレンジ色)が点灯または点滅します。点灯している場合は「エラーランプが点灯している(サービスエラーと表示されている)」(→P.7-30)を、点滅している場合は「エラーランプが点滅している」(→P.7-33)を参照してください。



エラーランプが点灯している(サービスエラーと表示されている)

プリンタに何らかの異常が起こり、正常に動かなくなったときは、プリンタのエラーランプ (オレンジ色)が点灯し、プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ (Macintosh)に次のようなサービスエラーが表示されます。



例) プリンタステータスウィンドウ(Windows)

👔 Ganon LBP5300	_ 🗆 🔀			
ジョブ(J) オプション(S) ヘルプ(H)				
サービスエラー	2			
アリンタス運転があっます。 マンシスタインション・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・レイズを以、電源を入れたたしてモリー・アンフラーン・レイズを以、電源を入れたたしてモリーン・シーン・レイズを以、電源を入れたたしてモリーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シ	へれなお →が表 一売店ま よ、表 マ			
	\$			
ED刷中ジョブ マイジョブの操作				
タイトル 内容 ドキュメント名 ユーザ名 コンピュータ名				
USB001				

※ エラーコードに「E012 0000」が表示されている場合は、「両面ユニットが正しくセットされていないときには」(→P.7-23)を参照して両面ユニットをセットしてください。

サービスエラーが表示されたら、次の手順で電源を入れなおしてください。メッセージが消 えることがあります。

- ✓ メモ
 ・ プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。
 - ステータスモニタの表示方法は、オンラインマニュアル「第4章 便利な印刷機能」を参照してください。
1 電源をいったんオフにし、10秒以上待ってから電源をオンにしなおして ください。



メッセージが表示されない場合は、そのままご使用になれます。再度メッセージが表示された場合は、次の手順に進んでください。

2 プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ (Macintosh)に表示されているエラーコードを書きとめます。

エラーコードに「E012 0000」が表示されている場合は、「両面ユニットが正しくセット されていないときには」(→P.7-23)を参照して両面ユニットをセットしてください。



3 次の操作を行います。

プリンタの電源をオフにします ①。 USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにして ②、USB ケーブ ルを抜きます ③。 電源プラグを電源コンセントから抜きます ④。 アース線を専用のアース線端子から取り外します ⑤。





ご連絡の際には、症状および書きとめたエラーコードをお知らせください。

✓ メモ 不明な点がありましたら、「お客様相談センター」(巻末参照)にお問い合わせください。

エラーランプが点滅している

プリンタに何らかのエラーが起こり、処置が必要になった場合は、プリンタのエラーランプ (オレンジ色)が点滅し、プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ (Macintosh)に次のようなエラーメッセージが表示されます。



エラーメッセージが表示されたら、プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステー タスモニタ(Macintosh)の表示にしたがって、対処してください。

- プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。
 - •ステータスモニタの表示方法は、オンラインマニュアル「第4章 便利な印刷機能」を参照 してください。

<mark>印字品</mark>質のトラブル

本プリンタの使用中に、トラブルと思われるような症状が起こったら、症状に応じて次のような処置をします。

- ① 重要 ・プリンタステータスウィンドウ(Windows)/ステータスモニタ(Macintosh)にメッセージが表示されたときは、表示されるメッセージにしたがって対処してください。
 - ・紙づまりの場合は、「紙づまりが起こったときには」(→P.7-3)を参照してください。
 - ここに記載されていない症状が起こったときや、記載されている処置を行ってもなおらないとき、原因がどうしてもわからないときは、「お客様相談センター」(巻末参照)にお問い合わせください。
- Macintoshをお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第6章困ったときには」を参照してください。
 - ここに記載されているプリンタドライバの操作方法は、Windowsを例に記載しています。 Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

用紙が特定の色で塗られて何も印刷されない

- 原因1 トナーカートリッジ内のドラムが劣化している
- 処置 新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する: P.6-2)
- 原因2 プリンタ内部でトラブルが発生している
- 処置1 プリンタステータスウィンドウに「サービスエラー」が表示されているときは、電源をいったんオフにし、10秒以上待ってから電源をオンにしなおしてください。 メッセージが消えることがあります。
- **処置2** 処置1の操作をしてもメッセージが消えないときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。

白いすじが入る

- 原因 トナーカートリッジ内のドラムが劣化している
- 処置 新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する: P.6-2)

部分的に白く抜ける

- 原因1 適切な用紙を使用していない
- 処置 使用できる用紙に交換し、印刷しなおしてください。(→用紙について: P.3-2)
- 原因2 用紙の保管状態が悪く、吸湿している
- 処置 新しい用紙に交換し、印刷しなおしてください。(→用紙について: P.3-2)
- 原因3 トナーカートリッジ内のドラムが劣化している
- 処置 新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する: P.6-2)

印刷しない部分に残像が現れる

- 原因1 印刷する用紙が適当でない
- 処 置 用紙を取り替えて印刷してください。(→ 用紙について: P.3-2)
- 原因2 光沢のある用紙を印刷した
- 処置 プリンタドライバで [特殊印字処理] を [特殊設定 3] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理] を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理] の設定は、[仕上げ] ページの [仕上げ詳細] をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。
- 原因3 プリンタの状態によっては、残像が現れる
- 処置 プリンタドライバで [特殊印字処理]を [特殊設定 8] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理]を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理]の設定は、[仕上げ]ページの [仕上げ詳細] をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。
- 原因4 トナーカートリッジ内のドラムが劣化している
- 処置 新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する: P.6-2)

印字が全体的にうすい

原因1 [トナー濃度]の設定が適当でない

- 処置 プリンタドライバで[トナー濃度]を[濃く]の方へドラッグします。
 [トナー濃度]の設定は、[印刷品質]ページの[印刷品質]で[ユーザ設定]を
 選択し、[設定]をクリックして[ユーザ設定]ダイアログボックスで行います。
- 原因2 [ドラフトモード] が有効になっている
- 処置 プリンタドライバで[ドラフトモード]のチェックマークを消します。
 [ドラフトモード]の設定は、[印刷品質]ページの[印刷品質]で[ユーザ設定]
 を選択し、[設定]をクリックして[ユーザ設定]ダイアログボックスで行います。

印字が全体的に黒ずむ

- 原因1 [トナー濃度]の設定が適当でない
- 処置 プリンタドライバで [トナー濃度] を [薄く] の方へドラッグします。
 [トナー濃度] の設定は、[印刷品質] ページの [印刷品質] で [ユーザ設定] を
 選択し、[設定] をクリックして [ユーザ設定] ダイアログボックスで行います。
- 原因2 プリンタが直射日光または強い光が当たる場所に設置されている
- 2 プリンタを直射日光または強い光が当たらない場所に移動してください。あるいは、強い光を出す光源をプリンタから離してください。

印字ムラが出る

- 原因1 用紙が湿っている、あるいは乾燥している
- 処置 適切な用紙に交換し、印刷しなおしてください。(→用紙について: P.3-2)
- **原因2** 薄い OHP フィルムを印刷した
- 処置 プリンタドライバで [特殊印字処理]を [特殊設定 10] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理]を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理]の設定は、[仕上げ]ページの [仕上げ詳細]をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション]をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。
- 原因3 トナーがなくなった、またはトナーカートリッジが劣化、あるいは損傷している
- 処置 [消耗品 / カウンタ情報]ダイアログボックスを表示して、寿命に近づいている色のトナーカートリッジを新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する: P.6-2)

印刷した用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着する

- 原因 定着ローラが汚れている
- 処置 定着ローラを清掃してください。(→ 定着ローラを清掃する: P.6-23)

文字やパターンのまわりにトナーが飛び散ったような跡が付く

- 原因1 用紙が適切でない
- 処置 使用できる用紙に交換し、印刷しなおしてください。(→ 用紙について: P.3-2)
- 原因2 低湿度環境でプリンタを使用している
- 処置 プリンタドライバで [特殊印字処理] を [特殊設定 2] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理] を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理] の設定は、[仕上げ] ページの [仕上げ詳細] をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。

細い縦線が入る

- 原因 画像を印刷した
- 処置 プリンタドライバで [特殊印字処理] を [特殊設定 4] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理] を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理] の設定は、[仕上げ] ページの [仕上げ詳細] をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。

赤色系の画像がかすれたり、すじが入る

- 原因1 用紙が適切でない
- 処置 本プリンタで使用できる用紙と交換してください。(→ 用紙について: P.3-2)
- 原因2 連続印刷した
- 処置 プリンタドライバで [特殊印字処理] を [特殊設定 5] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理] を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理] の設定は、[仕上げ] ページの [仕上げ詳細] をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。

色ずれが発生する

- 原因 厚紙を連続印刷した
- **処置1** 色ずれを補正してください。(→ プリンタの色ずれを補正する: P.6-21)
- 処置2 プリンタドライバで [特殊印字処理] を [特殊設定 6] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理] を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理] の設定は、[仕上げ] ページの [仕上げ詳細] をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。

画像に斑点あるいはウロコ状の印字不良が発生する

- 原因 青色系の画像を印刷した
- 処置 プリンタドライバで [特殊印字処理]を [特殊設定 7] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理]を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理]の設定は、[仕上げ]ページの [仕上げ詳細]をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション]をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。

印刷した OHP フィルムをプロジェクタで使用したとき、黒ずんで見える

- 原因 定着性が適切でない
- 処置 プリンタドライバで [特殊印字処理] を [特殊設定 11] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理] を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理] の設定は、[仕上げ] ページの [仕上げ詳細] をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。

両面印刷をした場合、2面目に印刷した文字やパターンがにじむ

- 原因 用紙が適切でない
- **処置1** 本プリンタで使用できる用紙と交換してください。(→ 用紙について: P.3-2)
- 処置2 プリンタドライバで [特殊印字処理] を [特殊設定 12] に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理] を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理] の設定は、[仕上げ] ページの [仕上げ詳細] をクリックして、
 [仕上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックし、[処理オプション] ダイアログボックスで行います。

ページの一部が印刷されない

原因1 拡大/縮小率の設定が適当でない

- 処置1 プリンタドライバで[倍率を指定する]のチェックマークを消します。チェックマークを消すと、[原稿サイズ]と[出力用紙サイズ]に応じて拡大/縮小率が自動的に設定されます。
 [倍率を指定する]の設定は、[ページ設定]ページで行います。
- 処置2 プリンタドライバで[倍率を指定する]のチェックマークを付け、使用する用紙 サイズに適した倍率を設定します。
 [倍率を指定する]の設定は、[ページ設定]ページで行います。
- 原因2 用紙をセットする位置が合っていない
- 処置
 用紙を正しくセットしてください。(→給紙カセットに用紙をセットする:P.3-19、
 手差しトレイに用紙をセットする:P.3-33)
- 原因3 余白なしで、用紙いっぱいのデータを印刷した
- 処置1 本プリンタの有効印字領域は用紙の周囲5mm(封筒は10mm(右余白は7.6mm))の範囲を除いた領域です。データの周囲に余白を取ってください。
- 重要 はがきまたは封筒の有効印字領域いっぱいのデータを印刷した場合、最適な印字品質が得られない場合があります。データをはがきまたは封筒の有効印字領域より少し小さ目に設定することをおすすめします。
- 処置2 プリンタドライバで [用紙の左上を原点として印字する] にチェックマークを付け、印刷します。
 [用紙の左上を原点として印字する]の設定は、[仕上げ]ページの [仕上げ詳細]
 をクリックして [仕上げ詳細] ダイアログボックスで行います。
- ① 重要 印刷する原稿によっては、用紙の端が一部欠けて印刷されたり、カラー印刷時に用紙の端がにじんだように印刷されることがあります。

印字位置がずれてしまう

- 原因1 [とじしろ] が設定されている
- 処置 プリンタドライバで [とじしろ] の設定を [0] にします。
 [とじしろ] の設定は、[仕上げ] ページの [とじしろ] をクリックして、[とじしろ指定] ダイアログボックスで行います。
- 原因2 アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が適当でない
- 処置 アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定してください。(→アプリケーションソフトの取扱説明書)

- **原因3** プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューの [デバイス設定] に ある [印字位置調整] で印字位置が調整されている
- 処置 プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューの [デバイス設定] にある [印字位置調整] で適切な値に調整してください。(→印字位置を調整する: P.6-25)

ページの途中から次ページに分かれて印刷される

- 原因 アプリケーションソフトの「行間」や「1ページの行数」の設定が合っていない
- 処置 ページに収まるように、アプリケーションソフトの印刷指定で「行間」や「1ページの行数」を変更してから印刷しなおします。(→アプリケーションソフトの取扱説明書)

用紙が真っ白で何も印刷されない

- 原因 用紙が重なって送られた
- 処置 用紙をよく揃えてからセットしなおしてください。OHP フィルム、ラベル用紙、 コート紙の場合は、よくさばいてセットしなおしてください。(→ 給紙カセットに 用紙をセットする: P.3-19、手差しトレイに用紙をセットする: P.3-33)

定着性が悪い

- 原因1 適切な用紙を使用していない
- 処 置 本プリンタで使用できる用紙と交換してください。(→用紙について:P.3-2)
- **原因2** アプリケーションソフトで用紙サイズを[はがき]や[ハガキ]に設定して印刷した
- 処置 郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがきに印刷する場合は、必ずプリンタ ドライバの [給紙] ページの [用紙タイプ] を [はがき] に設定してください。ア プリケーションソフトで用紙サイズを [はがき] や [ハガキ] に設定しても、プ リンタドライバの用紙タイプは [はがき] に設定されません。
- 原因3 [用紙タイプ]の設定が適切でない
- **処 置** プリンタドライバで [用紙タイプ] の設定を適切な値にします。 [用紙タイプ] の設定は、[給紙] ページで行います。

- 原因4 プリンタ内部でトラブルが発生している
- 処置1 プリンタステータスウィンドウに「サービスエラー」が表示されているときは、電源をいったんオフにし、10秒以上待ってから電源をオンにしなおしてください。 メッセージが消えることがあります。
- **処置2** 処置1の操作をしてもメッセージが消えないときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。

カラーの線や文字がかすれる

原因 細い線や文字を使用している

処置 プリンタドライバで [色付きの線や文字を優先して印刷する] にチェックマークを付けます。
 [色付きの線や文字を優先して印刷する] の設定は、[印刷品質] ページの [印刷品質] で [ユーザ設定] を選択し、[設定] をクリックして [ユーザ設定] ダイアログボックスで行います。

カラーの文字がぼけて見える

- 原因 カラーの文字に太いフォントを使用している
- 処置 プリンタドライバで「マッチング方法」の設定を「モニタの色に合わせる」に設定します。
 [マッチング方法]の設定は、「印刷品質」ページの「色の設定を行う」にチェックマークを付け、「色設定」をクリックして「マッチング」ページで行います。

印刷する色によって印字位置がわずかにずれる

- 原因 レーザプリンタは非常に精度の高い技術で作られていますが、印刷画像によっては、ごくわずかに色ずれが目立つ場合があります。これは、レーザプリンタの構造によるもので、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- **処置1** 色ずれを補正してください。(→ プリンタの色ずれを補正する: P.6-21)
- 処置2 プリンタドライバで〔グレー補償〕を〔使わない〕に設定すると、印字不良(色ずれ)が軽減されることがあります。〔グレー補償〕の設定は、〔印刷品質〕ページの〔印刷品質〕で〔ユーザ設定〕を選択し、〔設定〕をクリックして〔ユーザ設定〕ダイアログボックスで行います。

7

色ずれにより正しい色(指定した色)で印刷されない、カラーの文字がぼけて見える

- 原因1 トナーカートリッジが正しくセットされていない
- 処置
 トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。(→ トナー カートリッジを交換する:P.6-2)
- **原因2** 4 色のトナーカートリッジのいずれかのトナー残量が少ない、またはトナーカートリッジ内のドラムが劣化している
- **処置1** 色ずれを補正してください。(→ プリンタの色ずれを補正する: P.6-21)
- 処置2 [消耗品/カウンタ情報]ダイアログボックスを表示して、寿命に近づいている色のトナーカートリッジを新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する:P.6-2)
- 原因3 適切な用紙を使用していない
- 処 置 使用できる用紙に交換し、印刷しなおします。(→用紙について:P.3-2)
- **原因4** 電源投入時など、キャリブレーション終了前にデータを送った
- 処置キャリブレーションが終了したことを確認してから、データを送ってください。
- メモ
 ・プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューの [デバイス設定] にある [キャ リブレーション設定] で [電源を入れた直後の動作] から [印刷を優先] を選択している 場合は、電源を入れてから最初の印刷が終了したときにキャリブレーションが行われます (→電源を入れた直後にキャリブレーションを行う: P.6-19)。
 - 手動でキャリブレーションを行う場合は、(→手動でキャリブレーションを行う:P.6-17) を参照してください。

細い線や塗りつぶしパターンの色が指定した色で印刷されない、または消えてしま う

- 原因1 色やパターンの組み合わせにより、再現されない場合がある
- 処置1 アプリケーションソフトで色を調整して、印刷しなおします。
- 処置2 アプリケーションソフトでパターンを変更して、印刷しなおします。
- 原因2 網点のパターンにより、色が違って見える
- 処置1 濃い色に変更して、印刷しなおします。
- 処置2 用紙の送り方向を変えてセットし、印刷しなおします。

網かけパターンが正しい色(指定した色)で印刷されない

- 原因 印刷データの網かけパターンとプリンタのディザパターンが干渉している
- 処置1 アプリケーションソフトで網かけパターンの設定をしないで、印刷しなおします。
- 処置2 プリンタドライバで「カラー中間調]または[モノクロ中間調]の設定を[階調]や [色調]に変更します。
 [カラー中間調]または[モノクロ中間調]の設定は、[印刷品質]ページの[印刷 品質]で[ユーザ設定]を選択し、[設定]をクリックして[ユーザ設定]ダイアロ グボックスで行います。

写真などのプリントでディスプレイの色とプリントの色が異なる

- 原因 画面(RGB)とプリンタ(YMC)で色の調整方法が異なるため、プリントでは、 画面の色が忠実に再現できない場合がある
- 処置1 プリンタドライバで[イメージ]の[マッチング方法]を[モニタの色に合わせる]に設定します。
 [マッチング方法]の設定は、[印刷品質]ページの[色の設定を行う]にチェックマークを付け、[色設定]をクリックして[マッチング]ページで行います。
- 処置2 プリンタドライバで [ガンマ補正]を調整します。
 [ガンマ補正]の設定は、[印刷品質]ページの [色の設定を行う] にチェックマークを付け、[色設定]をクリックして [マッチング]ページで行います。

グラデーションのかかった図形を印刷した場合に、グラデーションにすじが入る

- 原因 図形の「すじ」のグレーの色の部分に、[グレー補償] が効いている
- 処置 プリンタドライバで [グレー補償] を [使わない] に設定します。
 [グレー補償] の設定は、[印刷品質] ページの [印刷品質] で [ユーザ設定] を
 選択し、[設定] をクリックして [ユーザ設定] ダイアログボックスで行います。

塗りつぶしパターンとパターンの枠線を同じ色に指定しても、正しい色 (指定した 色)で印刷されない

- **原因** 細い線をきれいに印刷するために、枠線の線幅によって特殊処理が行なわれることがある
- 処置1 プリンタドライバで [テキスト] と [グラフィックス] の [マッチング方法] の 設定を同じにします。
 [マッチング方法] の設定は、[印刷品質] ページの [色の設定を行う] にチェッ クマークを付け、[色設定] ボタンをクリックして [マッチング] ページで行います。
- 処置2 プリンタドライバで[ガンマ補正]の設定を調整します。
 [ガンマ補正]の設定は、[印刷品質]ページの[色の設定を行う]にチェックマークを付け、[色設定] ボタンをクリックして[マッチング]ページで行います。

印刷した用紙の裏が汚れる

- 原因 セットされている用紙サイズよりも大きなサイズの印刷データを送った
- 処置 印刷データがセットされている用紙サイズに合っているか確認してください。

カラー印刷時に用紙の端がにじむ

- 原因 [用紙の左上を原点として印字する] にチェックマークが付いている
- 処置 プリンタドライバで [用紙の左上を原点として印字する] のチェックマークを消して、印刷します。
 [用紙の左上を原点として印字する] の設定は、[仕上げ] ページの [仕上げ詳細]
 をクリックして [仕上げ詳細] ダイアログボックスで行います。

7

文字や線のまわりにコンピュータのディスプレイ上にはない四角い領域が現れて、 他と異なる色で印字される

- **原因** OS やアプリケーションソフトによっては、設定した中間調処理や色処理と異なる処理が行われる場合がある
- 処置1 プリンタドライバで〔グレー補償〕の設定を〔すべて〕または〔使わない〕に設定します。
 〔グレー補償〕の設定は、〔印刷品質〕ページの〔印刷品質〕で〔ユーザ設定〕を
 選択し、〔設定〕をクリックして〔ユーザ設定〕ダイアログボックスで行います。
- 処置2 プリンタドライバで「カラー中間調」または「モノクロ中間調」の設定を「高解 像度]、[解像度]、[階調]、[色調]のいずれかに設定します。
 [カラー中間調]または「モノクロ中間調]の設定は、「印刷品質」ページの「印 刷品質」で「ユーザ設定」を選択し、「設定」をクリックして「ユーザ設定」ダイ アログボックスで行います。
- 処置3 プリンタドライバで [テキスト]、[グラフィックス]、[イメージ]の[マッチング方法]を同じ設定にします。
 [マッチング方法]の設定は、[印刷品質]ページの[色の設定を行う]にチェックマークを付け、[色設定]ボタンをクリックして[マッチング]ページで行います。

用紙のトラブル

⊘ メモ ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

用紙にしわがよる

- 原因1 給紙力セットや手差しトレイに用紙を斜めにセットした
- 処置 給紙カセットや手差しトレイにまっすぐに用紙をセットしてください。(→ 給紙カ セットに用紙をセットする: P.3-19、手差しトレイに用紙をセットする: P.3-33)
- 原因2 用紙の保管状態が悪く、吸湿している
- 処置新しい用紙に交換し、印刷しなおしてください。(→用紙について: P.3-2)

用紙がカールする

- 原因1 用紙の保管状態が悪く、吸湿している
- **処置1** 新しい用紙に交換し、印刷しなおしてください。(→ 用紙について: P.3-2)
- 処置2 プリンタドライバで[特殊印字処理]を[特殊設定1]に設定してください。問題が解決した場合は、[特殊印字処理]を[しない]に戻してください。
 [特殊印字処理]の設定は、[仕上げ]ページの[仕上げ詳細]をクリックして、[仕上げ詳細]ダイアログボックスの[処理オプション]をクリックし、[処理オプション]ダイアログボックスで行います。
- 原因2 用紙が適切でない
- 処 置 本プリンタで使用できる用紙と交換してください。(→用紙について: P.3-2)

[給紙] ページの [用紙タイプ] を [普通紙] に設定してモノクロ印刷をした場合、 用紙の角が折れたり、汚れて排紙されたり、紙づまりが起こる

- 原因 用紙が適切でない
- 処置1 本プリンタで使用できる用紙と交換してください。(→用紙について: P.3-2)
- 処置2 プリンタドライバで [特殊印字処理] を [特殊設定9] に設定してください。問題 が解決した場合は、[特殊印字処理] を [しない] に戻してください。
 [特殊印字処理] の設定は、[仕上げ] ページの [仕上げ詳細] をクリックして、[仕 上げ詳細] ダイアログボックスの [処理オプション] をクリックし、[処理オプショ ン] ダイアログボックスで行います。
- 重要 [特殊設定 9] に設定して印刷すると、モノクロ印刷でもカラーのトナーカートリッジの 寿命に影響します。

インストールのトラブル (Windowsのみ)

「USB クラスドライバ」と「LBP5300 プリンタドライバ」のインストールが正常にできないときは、次の手順にしたがってチェックしてください。

- ・ネットワークインストール時のトラブルについては、ネットワークガイド「第4章困ったときには」を参照してください。
 - Macintoshをお使いの場合は、オンラインマニュアル「第6章困ったときには」を参照してください。



- *1 Windows 98/Me/2000は [プログラム]
- *² Windows 98/Me/2000 は [アプリケーションの追加と削除]、Windows Vista は [プログラムのアンインストール]

ローカルインストール時のトラブル

CD-ROM からプリンタドライバをインストールするとき、USB ケーブルを接続 しても自動認識しない

- **原因1** プリンタドライバをインストールする前に、すでに USB ケーブルが接続されて いて、プリンタの電源がオンになっている
- **処 置** プリンタの電源をオフにして、USB ケーブルを取り外し、再度 USB ケーブルを 接続し、プリンタの電源をオンにします。
- 原因2 プリンタの電源がオフになっている
- 処置 プリンタの電源をオンにしてください。
- **原因3** USB ケーブルが正しく接続されていない
- **処 置** プリンタとコンピュータが USB ケーブルで正しく接続されているかを確認して ください。
- **原因4** USB ケーブルが合っていない
- 処置
 本プリンタのUSB インタフェース環境に合ったUSBケーブルを使用してください。本プリンタのUSB インタフェース環境は、USB 2.0 Hi-Speed (Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ)、USB Full-Speed(USB1.1 相当)です。
 USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。



- **原因5** CD-ROM Setup からインストールできない
- 処置 プラグ・アンド・プレイでインストールを行ってください。(→プラグ・アンド・ プレイでインストールする: P.4-15)

[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからプリンタドライバをインス トールする場合に、[このコンピュータに接続されているローカルプリンタ]* が 選択できない (Windows 2000/XP/Server 2003)

- 原因 Administrators 権限がないユーザがインストールを行っている
- **処 置** CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェアのインストー ルには Administrators 権限が必要です。権限のある方がインストールを行って ください。
 - * Windows 2000 の場合、 [ローカルプリンタ] となります。

7

困ったときには

[プリンタ] フォルダからプリンタドライバをインストールする場合に、「プリンタ ドライバをインストールしませんでした。アクセスが拒否されました。」というメッ セージが表示される (Windows Vista)

- 原因 Administrators 権限がないユーザがインストールを行っている
- **処 置** CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェアのインストー ルには Administrators 権限が必要です。権限のある方がインストールを行って ください。

、プリンタの共有機能を使用したときのインストールのトラブル

接続するプリントサーバが見つからない

- 原因1 プリントサーバが起動されていない
- 処置 プリントサーバを起動してください。
- 原因2 プリンタが共有設定されていない
- 処置 [プリンタプロパティ]ダイアログボックスでプリンタを共有設定してください。
- 原因3 プリントサーバ、またはプリンタに接続する権限がない
- 処置 ネットワーク管理者にユーザの権限の変更を依頼してください。
- **原因 4** Windows Vista をお使いの場合、[ネットワーク探索] が [有効] に設定されて いない
- 処置 [ネットワーク探索] を [有効] に設定してください。
 [ネットワーク探索] の設定は、[スタート] メニューから [コントロールパネル]
 を選択し、[ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックして、[ネットワークと共有センター] で行います。

共有プリンタに接続できない

- 原因1 使用するコンピュータのユーザ登録やパスワードの設定がされていない
- 処置 プリントサーバに使用するコンピュータのユーザ登録やパスワードの設定を行っ てください。詳しくは、ネットワーク管理者へお問い合わせください。
- 原因2 ネットワークのパスが正しくない
- 処置1 以下の確認をしてください。

- 1. [スタ-ト] メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [エクスプローラ] を選択します。Windows Me/2000 の場合は、<math>[スタ-ト] メニューから [プログラム] → [アクセ サリ] → [エクスプローラ] を選択します。Windows 98 の場合は、<math>[スタ-ト] メニューから [プログラム] → [エクスプローラ] を選択します。
- 2. [マイ ネットワーク] (Windows 98の場合は[ネットワークコンピュータ]、Windows Vista の場合は [ネットワーク]) からプリントサーバを選択し、本プリンタのアイコン を確認します。



本プリンタのアイコンが見つからない場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせくだ さい。

プリンタドライバをインストールする場合は、本プリンタのアイコンをダブルクリック するか、本プリンタのアイコンを [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダにド ラッグ・アンド・ドロップして、画面の指示に従って操作してください。

 処置2 [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからインストールする場合で、 「¥」を使用して直接ネットワークのパスを指定するときは、「¥¥ プリントサーバ 名 (プリントサーバのコンピュータ名) ¥ プリンタ名」で正しく指定されている か確認してください。

テストページを印刷する

アプリケーションソフトから印刷を実行しても何も印刷されない場合は、次の点を確認して ください。

- プリンタステータスウィンドウにエラーが表示されていないかを確認してください。
- 重要 エラーが表示されている場合は、プリンタステータスウィンドウに表示されているメッセージにしたがって対処してください。プリンタステータスウィンドウについては、「プリンタステータスウィンドウについて」(→P.5-87)を参照してください。

7



● Windows 98/Meの場合

- [プリンタ] フォルダの本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから[プロパティ]を選択します。
- [プリンタプロパティ]ダイアログボックスの[全般]ページにある[印字テ スト]をクリックします。

● Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaの場合

- [プリンタとFAX] または [プリンタ] フォルダの本プリンタのアイコンを右 クリックして、ポップアップメニューから [プロパティ] を選択します。
- 【プリンタプロパティ】ダイアログボックスの【全般】ページにある【テストページの印刷】をクリックします。

■ テストページが適切に印刷される場合

CAPT ソフトウェアからの印刷は可能です。アプリケーションソフトをチェックして、 すべての印刷設定が適切かどうか確認してください。

■ テストページが印刷できない場合

「インストールのトラブル (Windows のみ)」 (→P.7-48) を参照してください。

アンインストールできなかったときは

インストール時に作成されたアンインストーラでアンインストールできなかった場合は、以下の手順にしたがって CAPT ソフトウェアを削除します。

【スタート】メニューから【コントロールパネル】を選択し、【プログラムの追加と削除】をクリックします。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [コントロール パネル] を選択し、[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。 Windows Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] を選択します。 Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、

WINDOWS VISta の場合は、「スタート」メニューから「コフトロールハネル」を選択 [プログラムのアンインストール] をクリックします。

【プログラムの追加と削除】ダイアログボックス内の [Canon LBP5300]を選択し、[変更と削除] をクリックします。

Windows 98/Me の場合は [アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログ ボックス内の [Canon LBP5300] を選択し、[追加と削除] をクリックします。 Windows 2000 の場合は [アプリケーションの追加と削除] ダイアログボックス内の [Canon LBP5300] を選択し、[変更と削除] をクリックします。 Windows Vista の場合は、[プログラムと機能] ダイアログボックス内の [Canon LBP5300] を選択し、[アンインストールと変更] をクリックします。

🐻 プログラムの通	Eme Mike State Sta
5	現在インストールされているプログラム: 🛛 更新プログラムの表示(型) 並べ替え(型) 名前 💌
プログラムの 変更と削除(出)	🔯 Adobe Reader 6.0 - Japanese サイズ 50.80MB
フログラムの 追加(N)	Ganon LBP5300 伊用頻度 香 最終使用日 2004/10/12 このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、「変更と削除】をクリックしてください。 変更と削除
して Windows コンボーネントの 追加と削除(<u>A</u>)	B Windows XP Service Pack 2
プログラムの アクセスと 既定の設定(2)	

- ●ダイアログボックス内に [Canon LBP5300] がない場合は [USB クラスドライバの削除] (→P.7-54) を行って再度インストールしてください。
 - •Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示 された場合は、 [続行] をクリックします。
 - **3** 本プリンタを選択し、[削除] をクリックします。

雙 ブリンタの 削除				
プリンタを選択し、開眼剤をクリックしてください。				
-10 M - 16 M	ドライバ名	バージョン		
Canon LEP5300	Canon LBP5300	3.00		
	すべて道	択(<u>A</u> 削除(E)		
		終了 <u>⊘</u>		

7

困ったときには





プリンタ共有している場合は、以下の画面が表示されます。メッセージの内容を確認して、 アンインストールする場合は[はい]をクリックします。

警告	
1	プリンタ 'Canon LBP5300' を 'CanonLBP' として共有しています。このプリンダは使用中の可能性があります。 プリンタを削除すると共有できなくなります。削除してもよろしいですか?

アンインストールを開始します。しばらくお待ちください。

5 [終了] をクリックします。

😻 ブリンタの削除		X
ブリンタを選択し、 開除]をク	リックしてください。	
ブリンタ名	ドライバ名	バージョン
	「すべて選	R(A) 買順金(F)
	Contraction of the second seco	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I
		<u>₩7</u> ₩

[プリンタの削除] ダイアログボックスが閉じます。

6 Windows を再起動します。

USB クラスドライバの削除

USB クラスドライバの削除は、一度アンインストールを行っても、正しくインストールできなかった場合やアンインストールできなかった場合に行います。

 USB ケーブルでコンピュータとプリンタが接続され、プリンタの電源が 入っていることを確認します。

2 [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プログラムの追加と削除] をクリックします。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [コントロール パネル] を選択し、[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。 Windows Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] を選択します。 Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プログラムのアンインストール] をクリックします。

3 [プログラムの追加と削除]ダイアログボックス内に [Canon LBP5300] がないことを確認し、[凶] をクリックします。

Windows 98/Me の場合は、[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログ ボックス内に [Canon LBP5300] がないことを確認し、[X]] をクリックします。 Windows 2000 の場合は、[アプリケーションの追加と削除] ダイアログボックス内に [Canon LBP5300] がないことを確認し、[X]] をクリックします。 Windows Vista の場合は、[プログラムと機能] ダイアログボックス内に [Canon LBP5300] がないことを確認し、[W] をクリックします。



ダイアログボックス内に [Canon LBP5300] がある場合は、「アンインストールできなかったときは」(→P.7-52)を参照して ダイアログボックス内の [Canon LBP5300] を削除してください。

4 [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[パフォーマンスとメンテナンス] → [システム] をクリックします。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[スタ-h]メニューから [設定] → [コンhロ-h)パネル]を選択し、[システム]アイコンをダブルクリックします。 Windows Server 2003 の場合は、[スタ-h]メニューから [コンhロ-h)パネル] → [システム]を選択します。 Windows Vista の場合は、[スタ-h]メニューから [コンhロ-h)パネル]を選択し、

[ハードウェアとサウンド] → [ハードウェアとデバイスを表示] をクリックします。

※ メモ Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示 された場合は、[続行] をクリックします。

5 [ハードウェア] → [デバイスマネージャ] の順にクリックし、[USB (Universal Serial Bus) コントローラ] をダブルクリックします。

Windows 98/Me の場合は [システムのプロパティ] ダイアログボックスを表示させて [デバイスマネージャ] タブをクリックし、[ユニバーサルシリアルバスコントローラ] を ダブルクリックします。

Windows Vista の場合は、[ユニバーサルシリアルバスコントローラ] をダブルクリックします。



[USB 印刷サポート]を右クリックして、ポップアップメニューから [削 除]を選択します。

Windows 98 の場合は [Canon LBP5300] を、Windows Me の場合は [Canon CAPT USB Device] を選択して、[削除] をクリックします。



- ① 重要
 ・USB クラスドライバが [その他のデバイス]の下にある場合も正常にインストールされていません。ご使用の OS に応じて、[Canon LBP5300]、[Canon CAPT USB Device]、または [不明なデバイス]のいずれかを選択して削除してください。
 - ・他のデバイスのドライバは、絶対に削除しないでください。誤って削除した場合、 Windows が正常に動作しなくなることがあります。
 - •USB クラスドライバが正しくインストールされていない場合は [USB 印刷サポート] (Windows 2000/XP/Server 2003/Vista)、[Canon CAPT USB Device] (Windows Me)、[Canon LBP5300] (Windows 98) は表示されません。
 - 7 [デバイス削除の確認] (Windows Vistaの場合は [デバイスのアンイン ストールの確認])ダイアログボックスが表示されたら、[OK]をクリッ クします。



8 [🛛] をクリックします。

[デバイスマネージャ] が閉じます。



9 USB ケーブルをコンピュータから外し、Windows を再起動します。

再起動が終了したらもう一度 CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。 (→CAPT ソフトウェアをインストールする: P.4-5)





- ・プリンタとコンピュータを LAN ケーブルで接続している場合は、ネットワークガイド「第 4 章 困ったときには」を参照してください。
 - Macintosh をお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第6章困ったときには」を参照してください。

プリンタとコンピュータをUSBケーブルで接続している場合

プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続している場合で、印刷するデータがプリン タに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

プリンタの電源が入っていない

- 原因1 電源プラグが電源コンセントから抜けている
- 処置 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
- 原因2 延長コードを使用したりタコ足配線をしている
- 処置 壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
- 原因3 ブレーカが落ちている
- 処置 配電盤のブレーカをオンにします。
- 原因4 電源コード内部で断線している
- 処置 同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。

USB ケーブルが正しく接続されていない

- **原因1** USB ケーブルが外れている
- **処 置** プリンタとコンピュータが USB ケーブルで正しく接続されているかを確認して ください。

- **原因2** USB ケーブルが合っていない
- 処置
 本プリンタのUSB インタフェース環境に合ったUSBケーブルを使用してください。本プリンタのUSB インタフェース環境は、USB 2.0Hi-Speed (Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ)、USB Full-Speed (USB1.1 相当)です。USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。



ポートが合っていない

- 原因 使用するポートが正しく選択されていない
- 処置以下の操作を行ってください。
 - 1. [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダを表示します。
 - ・ Windows 98/Me/2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [プリン タ] を選択します。
 - Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから
 [プリンタとFAX] を選択します。
 - ・ Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] の順に クリックします。
 - ・Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択 し、[プリンタ] をクリックします。
 - 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから [プロパティ] を 選択します。
 - 3. [ポート] ページ (Windows98/Me は [詳細] ページ) を表示して、使用するポート が正しく選択されているか確認します。

👹 Canon LBP5300 のプロパティ			? 🔀
全般 共有 ポート 詳細設定	色の管理「デバイスの設定」おき	気に入り	
Canon LBP5300			
印刷するポート(<u>P</u>) ドキュメントは、チェック ボックスがオン/ 印刷されます。	こなっているポートのうち、最初に利用	用可能なもので	
ポート 説明	プリンタ		
□ COM1: シリアル ポート □ COM2: シリアル ポート □ COM3: シリアル ポート □ COM3: シリアル ポート			
USB001 Virtual printer por	t for Canon LBP5300		
ポートの追加①) [;	ポートの削除(<u>D</u>) 【 ポート	の構成©	
	ОК	キャンセル 適用(A)	~JI7

正しいポートが選択されていない場合は、正しいポートを選択して、[OK]をクリックします。

使用するポートがない場合は、プリンタドライバをアンインストールして、もう一度インストールしなおしてください。(→CAPT ソフトウェアのアンインストール: P.4-89, CAPT ソフトウェアをインストールする: P.4-5)

プリンタの共有機能を使用している場合

プリンタの共有機能を使用している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷で きないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

プリンタの電源が入っていない

- 原因1 電源プラグが電源コンセントから抜けている
- 処置 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
- 原因2 延長コードを使用したりタコ足配線をしている
- 処置 壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
- 原因3 ブレーカが落ちている
- 処置 配電盤のブレーカをオンにします。
- 原因4 電源コード内部で断線している
- 処置 同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。

インタフェースケーブルが正しく接続されていない

- 原因1 インタフェースケーブルが外れている
- **処置** プリンタとプリントサーバ、プリントサーバとクライアントのコンピュータがインタフェースケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
- **原因2** USB ケーブルが合っていない
- 処置 プリンタに USB ケーブルを接続する場合は、本プリンタの USB インタフェース 環境に合ったUSBケーブルを使用してください。本プリンタのUSBインタフェー ス環境は、USB 2.0Hi-Speed (Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaの み)、USB Full-Speed (USB1.1 相当)です。USB ケーブルは、以下のマーク があるケーブルをご使用ください。



プリントサーバに問題がある

- 原因1 プリントサーバの電源が入っていない
- 処置 プリントサーバの電源を入れてください。
- 原因2 プリントサーバがネットワークに正しく接続されていない
- **処置1** プリントサーバとネットワークがLANケーブルで正しく接続されているかを確認 してください。
- 処置2 プリントサーバのネットワーク設定が正しいか確認してください。
- **原因3** 追加ドライバ(代替ドライバ)が正しく更新されていない
- 処置 追加ドライバ(代替ドライバ)を更新(アップデート)するときは、プリントサーバで使用しているプリンタドライバをアンインストールして、新しいプリンタドライバをインストールしたあと、「プリントサーバの設定」(→P.4-68)を参照して追加ドライバをインストールしてください。
- **原因 4** Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っ ている OS のコンピュータをプリントサーバとして使用している場合に、クライ アント側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている
- 処置 プリントサーバを起動して、クライアント側との通信に対する Windows ファイ アウォールのブロックを解除してください。(→ クライアントとの通信に対する Windows ファイアウォールのブロック解除をする: P.9-17)

クライアントに問題がある

- 原因 Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS のコンピュータをクライアントとして使用している場合に、プリントサーバ側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている
- 処置 サーバ側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してください。(→ サーバとの通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除する: P.9-20)

プリントサーバへのネットワークのパスが正しくない

- **原因1** プリンタドライバのインストール時にネットワークのパスを間違って指定している
- 処置
 [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダからインストールする場合に、
 [¥] を使用して直接ネットワークのパスを指定するときは、「¥¥ プリントサーバ
 名(プリントサーバのコンピュータ名) ¥ プリンタ名」で正しく指定します。

7

原因2 プリントサーバへのネットワークのパスが変更された

処置 ネットワーク管理者へお問い合わせください。

<mark>その他</mark>のトラブル

- プリンタのネットワークボードのトラブルについては、ネットワークガイド「第4章困ったときには」を参照してください。
 - ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。

LBP5300 が正常に動作しない

- 原因 1 LBP5300 が通常使うプリンタとして設定されていない
- 処置通常使うプリンタとして設定してください。
- 原因2 CAPT ソフトウェアが正常にインストールされていない可能性がある
- 処置 CAPT ソフトウェアが正常にインストールされているかどうかを確認するために、アプリケーションソフトから印刷してみてください。正常に印刷されない場合には、CAPT ソフトウェアをアンインストールし、もう一度インストールしなおしてください。(→CAPT ソフトウェアのアンインストール: P.4-89、CAPT ソフトウェアをインストールする: P.4-5)

印刷中にプリンタが一時的に停止する

- 原因 幅の狭い用紙から幅の広い用紙へ切り替えて印刷した場合、印字品質を保つため、 定着器の冷却を行っている
- 処置
 そのまましばらくお待ちください。プリンタが自動的に定着器の冷却を行います。
 定着器の冷却が終わると、機械の駆動が止まり、印刷可能状態になります。印刷
 中の場合は、冷却が終わると印刷を再開します。

CD-ROM Setup が自動的に表示されない(Windows 98/Me/Vistaのみ)

- 原因 CD-ROM Setup を自動的に表示する設定になっていない
- 処置 Windows 98/Meの場合は、「デバイスマネージャー」から CD-ROM ドライブのプロパティを表示し、[設定]ページの「挿入の自動通知]を選択してください。
 Windows Vistaの場合は、「コントロールパネル」から「CD または他のメディアの自動再生]をクリックし、「すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う」にチェックマークを付け、「ソフトウェアとゲーム」を「プログラムのインストール/実行」に設定してください。

コンピュータでプリンタの共有機能を使用している場合、プリンタステータスウィンドウでステータスの取得に時間がかかる(Windows のみ)

- 原因 Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS のコンピュータをプリントサーバとして使用している場合に、クライアント側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている
- 処置 プリントサーバを起動して、クライアント側との通信に対する Windows ファイ アウォールのブロックを解除してください。(→Windows ファイアウォール機能 について: P.9-16)

コンピュータでプリンタの共有機能を使用している場合、プリンタステータスウィ ンドウにステータスが正しく表示されない(Windows のみ)

- 原因 Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS のコンピュータをクライアントとして使用している場合に、プリントサーバ側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている
- 処置 サーバ側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除してく ださい。(→Windows ファイアウォール機能について: P.9-16)

プリンタの機能を確認したいときには (Windowsのみ)

本プリンタは、プリンタのオプション設定やプリンタステータスウィンドウの[オプショ ン]メニューにある[デバイス設定]の設定値、[総印刷ページ数]などのプリンタの情報 が確認できるプリンタステータスプリントの機能を備えています。また、プリンタのネット ワークボードのバージョンや TCP/IP の設定が確認できるネットワークステータスプリン トの機能も備えています。プリンタの準備や接続が終了したあと、プリンタの動作確認をし たいときなど、必要に応じて行ってください。

- ・プリンタステータスプリントは、A4 サイズ用に設定されています。A4 サイズの用紙を セットしてください。
 - ネットワークステータスプリントについては、ネットワークガイド「第4章困ったときには」を参照してください。

1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」(→P.5-90)を参照してください。

2 プリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューから [ユーティリティ] → [プリンタステータスプリント] を選択します。

🕼 Cano	n LBP5300			
ジョブ(リ)	オプション(5) ヘルプ(日)			
S	環境設定(<u>F</u>)_			
	消耗品/カウンタ情報(<u>C</u>)_		<u>»</u>	
	ユーティリティ(型) ジングイン設定(D) シング	キャリフレーション(B) 色ずれ補正(R)		
	見新の性報(「面新(P)	22 -22 -22-		
		プリンタステータスプリントロ		
		印字位置調整プリント(P)		
t pro-				
			1	
印刷中ジョブ マイジョブの操作				
<u>911</u>	ル 内容			
7-#	KA KA			
באלב				
ステータスブ	リントを印刷します。			

確認のメッセージが表示されます。

7
3 [OK] をクリックします。

プリンタステータスプリント 🛛 🔀
、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
OK キャンセル

プリンタステータスプリントが印刷されます。

4 プリンタステータスプリントの印刷内容を確認します。

プリンタステータスプリントを行うと、次のように印刷されます。プリンタのオプション 設定やプリンタステータスウィンドウの [オプション] メニューにある [デバイス設定] の 設定値、「総印刷ページ数」などのプリンタの情報が確認できます。



● 重要 ここに掲載されているプリンタステータスプリントはサンプルです。お使いのプリンタで 出力したプリンタステータスプリントとは、内容が異なることがあります。







オプション品の取り付け

この章では、オプション品の取り付けかたについて説明しています。

ペーパーフィーダ	8-2
プリンタ本体を移動する	8-3
梱包材を取り外し、ペーパーフィーダを取り付ける	8-7
ペーパーフィーダを取り外す	8-13



ペーパーフィーダは、プリンタ本体の底面に取り付けて使用します。



- ▲警告 ペーパーフィーダを取り付けるときは、必ずプリンタの電源をオフにし、電源プラグを抜き、プリンタ本体に接続されているすべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外してください。そのまま作業を行うと、電源コードやインタフェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 重要 ・ペーパーフィーダのコネクタ(A) や給紙ローラ(B) には触れないでください。故障や 給紙不良の原因になります。



- カセット2から印刷する場合は、必ずカセット1がセットされていることを確認してから 印刷してください。カセット1がセットされていない状態で、カセット2から印刷する と紙づまりが起こります。
- ※ メモ ペーパーフィーダの用紙のセット方法は、カセット 1 と同じです。詳しくは、「第3章 給紙/排紙のしかた」を参照してください。

プリンタ本体を移動する

プリンタ設置後に、ペーパーフィーダを取り付けるときは、次の手順でプリンタをいったん 適切な場所に移動させます。

- ▲警告 プリンタ本体を移動させる場合は、必ずプリンタとコンピュータの電源をオフにし、電源 プラグを抜き、インタフェースケーブルを取り外してください。そのまま移動すると、電 源コードやインタフェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- ▲注意 給紙カセットを取り付けた状態で持ち運ばないでください。給紙カセットが落下し、けが の原因になることがあります。

1 次の操作を行います。

プリンタの電源をオフにします①。 USBケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにして②、USBケーブ ルを抜きます③。 電源プラグを電源コンセントから抜きます④。 アース線を専用のアース線端子から取り外します⑤。



2 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

8



給紙カセットをゆっくりと引き出します ①。



図のように両手で持って、プリンタ本体から取り外します②。



4 プリンタ本体を設置場所から移動します。

プリンタ本体下部にある運搬用取っ手の中央部に 2人以上で手を掛け、同時に持ち上げて 運びます。







- ▲注意 ・本プリンタは、給紙カセットを取り付けていない状態で約25.8kg あります。必ず2人以 上で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。
 - •絶対に本体前面や排紙部など、運搬用取っ手以外の部分を持たないでください。落として けがの原因になることがあります。







🕛 重要 必ず前カバーや手差しトレイなどが閉まっていることを確認してから持ち運んでくださ い。

梱包材を取り外し、ペーパーフィーダを取り付ける

ペーパーフィーダは、プリンタ本体の底面に取り付けます。

- ▲注意 ・プリンタやペーパーフィーダはゆっくりと慎重におろしてください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。
 - 給紙カセットを取り付けた状態で持ち運ばないでください。給紙カセットが落下し、けがの原因になることがあります。
- 重要 ・ペーパーフィーダ内部に梱包材が残っていると、動作時に給紙不良や故障の原因になります。必ず手順にしたがって梱包材を残さずに取り外してください。
 - 取り外した梱包材は、移転や移設、修理などの輸送時に必要になります。なくさないよう 大切に保管しておいてください。
- メモ 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。





2 ペーパーフィーダから、給紙カセットを引き出します。

給紙カセットをゆっくりと引き出します ①。



図のように両手で持って、ペーパーフィーダから取り外します ②。



3 ペーパーフィーダ内部のテープ付き梱包材を取り外します。

テープをはがし①、テープと梱包材を同時に取り外します②。







テープをはがし ①、テープと梱包材を同時に取り外します ②。







ペーパーフィーダを持ち運ぶときは、両手で左右の運搬用取っ手を持って運んでください。



● 重要 ・ペーパーフィーダのコネクタ(A)や給紙ローラ(B)には触れないでください。故障や 給紙不良の原因になります。



- 本プリンタおよびオプション品の質量で歪んだり、沈む可能性のある場所(じゅうたん、 畳などの上)には設置しないでください。
- プリンタ本体を載せたり、電源コードやインタフェースケーブルなどの接続作業ができる ように、周囲に十分なスペースを確保しておいてください。

うプリンタ本体をペーパーフィーダの両側面や前面に合わせてゆっくりと 載せます。

プリンタ本体を載せるときは、位置決めピン(A)やコネクタ(B)も合わせてください。



① 重要 プリンタ本体がペーパーフィーダにうまく載らないときは、一度プリンタを持ち上げて、 水平にしてから載せなおしてください。プリンタを持ち上げずに無理に載せようとする と、ペーパーフィーダのコネクタや位置決めピンが破損することがあります。 7 給紙カセットをプリンタ本体、ペーパーフィーダにセットします。

- 8 USB ケーブル以外のインタフェースケーブルや電源コード、アース線を 接続します。
- 9 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

10 USB ケーブルを接続します。

- メモ ペーパーフィーダを装着した後は、オプション機器の設定が必要になります。オプション 機器の設定は、以下の操作で行います。
 - ・Windows の場合:
 「デバイス設定」ページの「デバイス情報取得」をクリックします。
 - ・Macintosh の場合:
 - お使いのハードディスク→ [アプリケーション] → [ユーティリティ] フォルダに ある [プリンタ設定ユーティリティ] アイコンをダブルクリックして、[プリンタリ スト] ダイアログを表示します。
 - 2. お使いのプリンタを選択し [情報を見る] アイコンをクリックして、[プリンタ情報] ダイアログを表示します。
 - 3. プルダウンメニューから [インストール可能なオプション] を選択します。
 - 4. [給紙オプション] から装着したオプションを選択します。

ペーパーフィーダを取り外す

ペーパーフィーダの取り外しは、次の手順で行います。

- ▲警告 ペーパーフィーダを取り外すときは、必ずプリンタとコンピュータの電源をオフにし、電 源プラグを抜き、プリンタ本体に接続されているすべてのインタフェースケーブルや電源 コード、アース線を取り外してください。そのまま作業を行うと、電源コードやインタ フェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- ▲注意 ・給紙カセットを取り付けた状態で持ち運ばないでください。給紙カセットが落下し、けが の原因になることがあります。
 - •ペーパーフィーダを取り付けた状態で持ち運ばないでください。ペーパーフィーダが落下 し、けがの原因になることがあります。





- 1 プリンタの電源をオフにします。
- 2 USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにして、 USB ケーブルを抜きます。
- 3 電源プラグを電源コンセントから抜きます。
- **4** アース線を専用のアース線端子から取り外します。
- **5** すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。
- **6** プリンタ本体、ペーパーフィーダから給紙カセットを引き出します。

8-13 ペーパーフィーダ

7 プリンタを持ち上げて、ペーパーフィーダから取り外します。

- **8** ペーパーフィーダを移動します。
- 9 プリンタ本体を設置場所へ戻します。
- 10 給紙カセットをプリンタ本体にセットします。
- 11 USB ケーブル以外のインタフェースケーブルや電源コード、アース線を 接続します。
- 12 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。
- 13 USB ケーブルを接続します。

付録



この章では、おもな仕様、索引、保守サービスのご案内、ソフトウェアのバージョンアップ 方法などを記載しています。

おもな仕様
各部の寸法
カラープリントのしくみ 9-8 光の3原色と色の3原色 9-8 色を表現する方法 9-9 カラープリントのしくみ 9-10 より美しく快適にカラープリントするために 9-11
Macintosh をお使いのお客様へ
NetSpot Device Installer について
Print Monitor Installer について (Windows のみ)
Windows ファイアウォール機能について
FontGallery について .9-22 必要なシステム環境 .9-22 コード表について .9-23 インストール方法について .9-23 FontGallery 製品使用許諾契約書 .9-24 FontGallery 同梱書体見本 .9-28
索引
保守サービスのご案内9-39キヤノン保守契約制度とは9-39キヤノンサービスパックとは9-40補修用性能部品9-40

無償保証について	.9-41
シリアルナンバーの表示位置について	.9-42
ソフトウェアのバージョンアップについて	.9-43
情報の入手方法	9-43
ソフトウェアの入手方法	9-43
サテラ ご購入者アンケート協力のお願い	.9-44



アリンタのネットワークボードのおもな仕様については、ネットワークガイド「第5章
 付録」を参照してください。

「ハードウェアの仕様

形式	デスクトップ型ページプリンタ
プリント方式	電子写真方式(オンデマンド定着)
プリント速度 普通紙 (60 ~ 105g/m ²)	A4 連続プリント時 モノクロ 21ページ/分 カラー 21ページ/分 *プリント速度は、用紙サイズや用紙タイプ、プリント枚 数、定着モードの設定により段階的に遅くなることがあ ります。(これは熱による故障などを防止するための安全 機能が働くためです。)
ウォームアップタイム(電源オンか らプリンタがスタンバイになるまで の時間)	45 秒以下 * プリンタの使用条件(オプション品装着の有無や設置環境 など)によって異なる場合があります。 * トナーカートリッジを交換した直後の電源オン時は 190 秒以下
リカバリータイム(スリープからス タンバイになるまでの復帰時間)	約 20 秒 * プリンタの使用条件(オプション品装着の有無や設置環境 など)によって異なる場合があります。 * スリープ中にカバーを開閉した場合は約 60 秒
ファーストプリント時間	A4 プリント時 10.1 秒以下 *出力環境によって異なる場合があります。

用紙サイズ	カセット 1 カセット 2	 ・ 定形サイズ A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ ・ ユーザ定義用紙 幅 148.0 ~ 215.9mm、長さ210.0 ~ 355.6mm 最大積載枚数約250枚(64g/m²) ・ 定形サイズ
	(オプション)	A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ ・ユーザ定義用紙 幅 148.0 ~ 215.9mm、長さ 210.0 ~ 355.6mm 最大積載枚数 約 500 枚 (64g/m ²)
	手差しトレイ	 ・ 定形サイズ A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブ、は がき、往復はがき、4面はがき、封筒洋形4号、封筒洋形2号 ・ ユーザ定義用紙 幅 76.2 ~ 215.9mm、長さ 127.0 ~ 355.6mm 最大積載枚数 約 100 枚 (64g/m²)
自動両面印刷		A4、リーガル、レター
排紙方式		フェースダウン
排紙積載枚数		排紙トレイ 約200枚(64g/m ²)
稼働音(ISO929 音放射値)	96 に基づく表示騒	Lwad (表示 A 特性音響パワーレベル (1B=10dB)) スタンバイ時:暗騒音 プリント時: 6.6B 以下 音圧レベル (バイスタンダ位置) スタンバイ時:35db (A) 以下 プリント時:53db (A) 以下
使用環境(プリン	タ本体のみ)	動作環境温度 10 ~ 30 ℃ 湿度 10 ~ 80%RH(結露しないこと)
ホストインタフェース		USBインタフェース ・Windows 98/Me:USB Full-Speed (USB1.1 相当) ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista:USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed (USB1.1 相当) ・Mac OS X:USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed (USB1.1 相当) ネットワークインタフェース ・10BASE-T/100BASE-TX 共用 (RJ-45) 全二重・半二重
ユーザインタフェース		LED ランプ 9 個 操作キー 1 個
電源		$100V \pm 10\%$ (50 / 60Hz ± 2Hz)
消費電力(20℃	持)	動作時平均 約 430W スタンバイ時平均 約 45W スリープモード時平均 約 12W 最大 920W 以下

消耗品	トナーカートリッジ	 ・キヤノン純正品 Cartridge 311 Black (ブラック) ・キヤノン純正品 Cartridge 311 Yellow (イエロー) ・キヤノン純正品 Cartridge 311 Magenta (マゼンタ) ・キヤノン純正品 Cartridge 311 Cyan (シアン) プリント可能ページ数 約 6,000 ページ* * A4 またはレターサイズ、5%印字比率、印字濃度が工場 出荷初期設定値の場合
質量	プリンタ本体 および同梱品	プリンタ本体(トナーカートリッジは除く)約 22.0kg トナーカートリッジ(1 個)約 1.2kg
	消耗品および オプション品	トナーカートリッジ(1 個) (キヤノン純正品)約 1.2kg* ペーパーフィーダユニット PF-93 (カセットを含む)約 5.0kg * トナーカートリッジは以下のキヤノン純正品の場合 Cartridge 311 Black Cartridge 311 Yellow Cartridge 311 Magenta Cartridge 311 Cyan

ソフトウェアの仕様

プリンティングソフトウェア	CAPT (Canon Advanced Printing Technology)
有効印字領域	 用紙周囲から上下左右 5.0mm を除いた領域(封筒は 10mm (右余白は 7.6mm)) * 用紙いっぱいにデータがある場合、[仕上げ]ページの[仕上げ詳細]ダイアログボックスにある[用紙の左上を原点として印字する]にチェックして印刷しても、データの周囲が欠けて印字されることがあります。その場合はプリンタドライバでデータが欠けないように縮小率を設定し、印刷しなおしてください。ただし、[用紙の左上を原点として印字する]にチェックして印刷した場合、印刷する原稿によっては、カラー印刷時に用紙の端がにじんだように印刷されることがあります。 * はがきまたは封筒の有効印字領域いっぱいのデータを印刷した場合、最適な印字品質が得られない場合があります。データをはがきまたは封筒の有効印字領域より少し小さ目に設定することをおすすめします。



- プリンタ本体
 - •標準仕様



•ペーパーフィーダ装着仕様





9 付録



ここでは、色についての基礎知識や、本プリンタのカラープリントのしかたなどを説明しま す。

光の3原色と色の3原色

コンピュータのディスプレイなどで見える色は、赤、緑、青の光の3原色で表現されます。 光の3原色は、赤と緑と青の3色をすべて混合すると白になります(加法混色)。



カラープリンタは、光の3原色ではなく、絵の具などと同じ色の3原色で色を表現します。 色の3原色は、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)で、3色をすべて混合すると 黒になります(減法混色)。



9

付録

そして、光の3原色と色の3原色は、互いに補色の関係になっています。 光の赤は色のシアンと、緑はマゼンタと、青はイエローと補色関係です。



色を表現する方法

絵の具でいろいろな色を作るには、パレットで混ぜ合わせます。ディスプレイやプリンタでは、絵の具のように混ぜ合わせることができませんので、色の点の集まりで色を表現します。





ディスプレイやプリンタ

ディスプレイの場合、R(赤)、G(緑)、B(青)の3つの点の光の強弱でいろいろな色を 表現します。



カラーバー

プリンタの場合、トナーの色に強弱を付けることはできません。このため、ディスプレイより多くの点を使い、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)に K(ブラック)を加えた色の組み合わせでいろいろな色を表現します。そして、この点が小さければ小さいほど高解像度のカラープリントが可能になります。





カラープリントのしくみ

カラープリンタは、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)、K(ブラック)の細かな 点の集まりで画像の形や色を表現します。

このため、プリンタに入力された画像データは、Y、M、C、K の4 色に分解されます。



そして、これらのデータをそれぞれの別のトナーカートリッジで現像して、トナーが用紙に次々に転写されます。



4 色すべてのデータが用紙に転写されると、定着器を通り、排紙されます。



より美しく快適にカラープリントするために

カラープリントが思った色にならなかったり、画質が低下したり、プリントに長時間かかったりしたのではプリンタの能力も半減です。ちょっとした調整や気遣いで、プリンタの能力を 100% 活用しましょう。

■ ディスプレイの色補正をする

ディスプレイに見えている色が正しい色とは限りません。ディスプレイに見えている色 を基準にカラープリントをしても、ディスプレイの表示色が狂っていると、プリントの 色とは違ってきます。

アプリケーションソフトに付属しているカラーサンプルや色補正ツールなどを使い、 ディスプレイの表示色とプリントの色が近づくように補正します。



■ 解像度を合わせる

プリントするデータの解像度をどんなに高くしても、プリンタの解像度以上の画質は得られません。プリントするサイズで 600dpi あれば十分です。データの解像度が高すぎると、プリント処理に時間がかかるばかりでなく、データの容量も大きくなります。逆に、データの解像度が低すぎると十分な画質が得られません。

画像処理のアプリケーションソフトなどで、プリントするデータの寸法や解像度を調べ、 300または 200dpi 解像度にしておきます。



9

■ プリントの内容に応じてプリントモードを選択する

文章や簡単な図形が中心の報告書やプレゼン資料、カラーを使っていないモノクロの データなど高画質を必要としない文書は、[印刷品質]を[標準]に設定してプリントし ます。これらのモードに切り替えることにより、高速にプリントできます。カラー写真 や複雑なイラストなどをきれいにプリントするときは、[印刷品質]を[きれい]に設定 してプリントします。データに応じてモードを使い分けることで、効率的にプリントで きます。



■ 文字やレイアウトの確認はドラフトモードを利用する

原稿の内容やレイアウトのチェックをするとき、プリントの文字や配置だけわかればよい場合は、ドラフトモードでプリントします。



ダメモ ドラフトモードの設定方法については、「[印刷品質] ページ」(→P.5-38)を参照してく
 ださい。

Macintosh をお使いのお客様へ

Macintosh 用のプリンタドライバの使いかたについては、「オンラインマニュアル」を参照してください。

「オンラインマニュアル」は、付属の CD-ROM 内(または、キヤノンホームページからダ ウンロードしたファイル内)の[CAPT] - [Japanese] - [Documents] フォルダに [GUIDE-CAPT-x.xxJP.pdf] * というファイル名で収められています。Macintosh をお使 いのお客様は、「オンラインマニュアル」をよくお読みのうえ、プリンタの機能を十分に活 用してください。

* 「x.xx」はお使いのプリンタドライバのバージョンによって異なります。



NetSpot Device Installer について

付属の CD-ROM には、プリンティングソフトウェア(CAPT)と共に、ネットワークに接続されたプリンタの初期設定を行うユーティリティソフトウェア「NetSpot Device Installer」が同梱されています。NetSpot Device Installer は、簡単にプリンタのネットワーク接続の初期設定を行うことができるソフトウェアです。

NetSpot Device Installerの詳細については、「ネットワークガイド」を参照してください。

CD-ROM Setup からプリンタドライバをインストールする場合、自動的にネットワークの初期設定が行われます。「NetSpot Device Installer」は、CD-ROM Setup を使用せずに手動で IP アドレスを設定しなおす場合に、必要に応じてご使用ください。



Print Monitor Installer について (Windowsのみ)

付属の CD-ROM には、プリンティングソフトウェア(CAPT)と共に、TCP/IP ネット ワーク上のプリンタに接続するためのポート(Canon CAPT Port)を作成する「Print Monitor Installer」が同梱されています。

Canon CAPT Port の詳細については、「ネットワークガイド」を参照してください。

- CD-ROM Setup からプリンタドライバをインストールする場合、インストールするコン ピュータの OS によって次のポートが自動的に作成されます。
 - ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista : 標準 TCP/IP ポート (Standard TCP/ IP Port)
 - · Windows 98/Me : Canon CAPT Port

「Print Monitor Installer」は、CD-ROM Setup を使用せずにポート(Canon CAPT Port)を作成したい場合などに、必要に応じてご使用ください。

Windows ファイアウォール機能について

Windows XP Service Pack 2 などの OS では、コンピュータの保護のため、承認されて いないネットワーク経由のアクセスなどをブロックする機能があります。

そのため、プリンタを Windows ファイアウォール機能を持っている OS で使用する場合 は、Windows ファイアウォールのブロックを解除する操作/設定を行う必要があります。 プリントサーバ(プリンタを直接接続するコンピュータ)側および、クライアント(ネット ワーク経由でプリントするコンピュータ)側で以下の操作/設定が必要です。



(●重要 「CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ」をハードディスクにコピーして使用する場合は、付属の CD-ROM「LBP5300 User Software」に収められている [WF_UTIL] フォルダ内のすべてのファイル(CNAC5FW.EXE、CAPTRGFW.DLL、 CNAC5FW.INI)をコピーしてください。

クライアントとの通信に対する Windows ファイアウォール のブロック解除をする

1 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、「終了」をクリックします。 Windows Vista をお使いの場合に、「自動再生」ダイアログボックスが表示されたときは、 [フォルダを開いてファイルを表示]をクリックして手順3へ進みます。

- 2 [スタート] メニューから [マイコンピュータ] (Windows Vista は [コ ンピュータ])を選択し、CD-ROM アイコンを右クリックし、ポップアッ プメニューから [開く] を選択します。
- 3 [Japanese] → [WF_UTIL] → [CNAC5FW.EXE] の順にダブルク リックします。

[CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ] が起動します。

- ② 重要 次の方法で [CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ] を起動することもできます。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ 名は、お使いのコンピュータによって異なります。)
 - ・Windows Vista 以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定し て実行] を選択して「D:¥Japanese¥WF_UTIL¥CNAC5FW.EXE」と入力し、[OK] をクリックします。
 - ・Windows Vistaの場合は、[スタート]メニューの [検索の開始] に
 「D:¥Japanese¥WF_UTIL¥CNAC5FW.EXE」と入力し、キーボードの [ENTER]
 キーを押します。

4 [ブロック解除] をクリックします。



メモ 既にクライアント側との通信に対するブロックの解除が行なわれている場合は、[ブロック解除]はクリックできません。

9



CAPT WF ユーティリティ 🛛 🔀
ブロックを解除しました。

- ✓ メモ Windows ファイアウォール機能のブロック解除が正しく行なわれたことを確認するには、次の方法で確認してください。
 - [Windows ファイアウォール] (Windows Vista は [Windows ファイアウォール の設定]) ダイアログボックスを表示します。
 - ・ Windows XP の場合は、「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ネットワークとインターネット接続] → [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。
 - ・ Windows Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] → [Windows ファイアウォール] を選択します。
 - Windows Vista の場合は、「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択し、「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」をクリックします。 (「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示された場合は、「続行」をクリックします。)
 - 2. [Windows ファイアウォール] (Windows Vista は [Windows ファイアウォールの設定])ダイアログボックスの [例外] ページで、[Canon LBP5300 RPC Server Process] のチェックボックスにチェックマークが付いていることを確認してください。

😻 Windows ファイアウォール 🛛 🗙
全般例外詳細設定
入力方向のネットワーク接続は、下で選択されたプログラムあよびサービスのためのものを除き、 Windows ライドウォールでプロックされています。例外としてう意知することにより、プログラムによって は動作がよくなる場合もありますが、セキュリティの危険が増加する可能性があります。
プログラムおよびサービス(型):
, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>
Canon LBP5300 RPC Server Process
□ ファイルとガリンタの共有
Mリモート アシスタンス ロリモート デスクトップ
【フログラムの追加(B)】 (ボートの追加(Q)) (編集(E)) 前隊(Q)
✓ Windows ファイアウォールによるプログラムのブロック時に通知を表示する(N)
例外を許可することの危険の詳細を表示します。
<u> </u>

クライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックが解除され ました。

Windows ファイアウォールでクライアント側との通信を遮 断(ブロック)する

1 付属の CD-ROM [LBP5300 User Software] を CD-ROM ドライブ にセットします。

CD-ROM Setup が表示された場合は、「終了」をクリックします。 Windows Vista をお使いの場合に、「自動再生」ダイアログボックスが表示されたときは、 [フォルダを開いてファイルを表示]をクリックして手順3へ進みます。

- 2 [スタート] メニューから [マイコンピュータ] (Windows Vista は [コ ンピュータ])を選択し、CD-ROM アイコンを右クリックし、ポップアッ プメニューから [開く] を選択します。
- 3 [Japanese] → [WF_UTIL] → [CNAC5FW.EXE] の順にダブルク リックします。

[CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ] が起動します。

- 重要 次の方法で [CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ] を起動することもできます。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ 名は、お使いのコンピュータによって異なります。)
 - ・Windows Vista 以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定し て実行] を選択して「D:¥Japanese¥WF_UTIL¥CNAC5FW.EXE」と入力し、[OK] をクリックします。
 - ・Windows Vistaの場合は、[スタート]メニューの [検索の開始] に
 「D:¥Japanese¥WF_UTIL¥CNAC5FW.EXE」と入力し、キーボードの [ENTER]
 キーを押します。

4 [ブロック] をクリックします。



※天 既に Windows ファイアウォールでクライアント側と通信の遮断 (ブロック) が行なわれている場合は、[ブロック] はクリックできません。

付録

9



CAPT WF ユーティリティ	×
್ರೆ 70%ರಿಟಿದೆಂ	

Windows ファイアウォールでクライアント側との通信が遮断(ブロック)されました。

「サーバとの通信に対する Windows ファイアウォールのブ 、ロックを解除する

① 重要 クライアント側で以下の設定を行わないと、プリンタステータスウィンドウにステータス が正しく表示されないなど、一部の機能が正常に動作しない場合があります。

[Windows ファイアウォール] (Windows Vista は [Windows ファイ アウォールの設定]) ダイアログボックスを表示します。

Windows XP の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[ネットワークとインターネット接続] → [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。 Windows Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] → [Windows ファイアウォール] を選択します。 Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックします。([ユーザーア カウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。)
2 [Windows ファイアウォール] (Windows Vistaは [Windows ファイ アウォールの設定]) ダイアログボックスの [例外] ページで、[ファイ ルとプリンタの共有] のチェックボックスにチェックマークを付け、 [OK] をクリックします。

😺 Windows ファイアウォール 🛛
全般例外詳細設定
入力方向のネットワーク接続は、下で運択されたプログラムおよびサービスのためのものを除き、 Windows フィイアウォールでプロックされています。例外として追加することにより、プログラムによって は動作がよくなる場合もありますが、セキュリティの危険が増加する可能性があります。
プログラムおよびサービス(空):
名前
□ファイルとプリンタの共有
ブログラムの追加(R) ポートの追加(Q) 編集(E)
✓ Windows ファイアウォールによるプログラムのブロック時(に通知を表示する(N)
例外を許可することの危険の詳細を表示します。
OK ++>セル

サーバ側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックが解除されました。

FontGallery について

FontGallery には、TrueType フォントとして和文 20書体、欧文 100 書体が収められて います。また、Windows をお使いの場合は、かな 31 書体、およびかな書体組み合わせユー ティリティ「FontComposer」をインストールすることにより、さらに多彩な文字表現が 可能になります。Macintosh をお使いの場合は、あらかじめ和文書体とかな書体を組み合 わせた 44 書体が収められています。

ご使用になる前に「FontGallery 製品使用許諾契約書」(→P.9-24)を必ずお読みください。

必要なシステム環境

FontGallery および FontComposer を使用するには、次のシステム環境が必要です。

- 重要
 ・かな書体および FontComposer は、Windows をお使いの場合にご利用いただけます。 Macintosh をお使いの場合は、ご利用いただけません。
 - FontGallery は、1 台のコンピュータに対してのみ使用許諾をしています。複数のコン ピュータでお使いになる場合は、別途 FontGallery ライセンス商品をお買い求めくださ い。ネットワークのサーバ上で使用することはできません。お使いのコンピュータにイン ストールしてお使いください。

■ Windows 版を使用する場合

- 0S
 - · Microsoft Windows 98/Me 日本語版
 - · Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版
 - · Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版
- ・コンピュータ
 - ・上記 OS が動作するコンピュータ
- Windows Vistaをお使いの場合は、FontGalleryおよびFontComposerはご利用いただけません。

■ Macintosh 版を使用する場合

- 0S
 - ·Mac OS 9.1 以降、OS X(10.1.5~10.4.2)
- ・コンピュータ
 - ・上記 OS が動作するコンピュータ

コード表について

2種類のコード表をファイルとして用意してあります。収容文字の確認などにお使いください。なお、CSV形式のコード表をお使いの場合は、CSV形式のファイルを開くことのできるアプリケーションからテキストを指定してご使用ください。

- Windows 用
 - ・リッチテキスト形式(*.rtf)
 - ·CSV形式(*.csv)
- Macintosh 用
 - ・シンプルテキスト形式
 - ·CSV 形式

インストール方法について

Windows で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の [FGALLERY] フォルダにある README ファイルをお読みください。

Macintosh で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の [FGallery] フォルダにある [FontGallery 取扱説明] をお読みください。

FontGallery

FontGallery のインストール手順については、以下のフォルダに収録されている取扱説 明書をお読みください。

- Windows 用
 - FontGallery 取扱説明書:
 ¥Japanese¥Fgallery¥Manual¥Font¥Fgmanual.pdf(PDF 形式)
- Macintosh 用

FontGallery 取扱説明書:
 [FGallery] フォルダ内の [FontGallery 取扱説明] (シンプルテキスト形式)

- ・フォントをインストールするには、多少の時間がかかります。1 書体につき 10 秒前後かかりますので、あらかじめご了承ください。
 - 取扱説明書を表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご 使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていな い場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてく ださい。

■ FontComposer (Windows のみ)

FontComposerのインストール手順については、以下のフォルダに収録されている取扱 説明書をお読みください。

- FontComposer 取扱説明書: ¥Japanese¥Fgallery¥Manual¥Composer¥Fcmanual.pdf(PDF形式)
- 重要 FontComposer を使用するには、約 10~20MBのハードディスクの空き容量が必要となる場合があります。FontComposer を起動する際に、空き容量不足のメッセージが表示された場合には、ハードディスクの空き容量を確保してください。

9

取扱説明書を表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご 使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていな い場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてく ださい。

FontGallery 製品使用許諾契約書

弊社では、FontGallery 製品につきまして、下記のソフトウェア製品使用許諾契約書と BITSTREAM 使用許諾契約を設けさせていただいており、お客様が契約書にご同意いただ いた場合にのみ、ソフトウェア製品をご使用いただいております。お手数ではございます が、本 FontGallery 製品をご使用になる前に、契約書を十分にお読みください。なお、本 FontGallery 製品をご使用になられた場合には、お客様が契約にご同意いただいたものとさ せていただきます。

ソフトウェア製品使用許諾契約書

キヤノン株式会社(以下、キヤノンといいます。)は、お客様に対し、本契約書とともにご 提供する FontGallery 製品(当該製品のマニュアルを含みます。以下「許諾ソフトウェア」 といいます。)の譲渡不能の非独占的使用権を下記条項に基づき許諾し、お客様も下記条項 にご同意いただくものとします。「許諾ソフトウェア」およびその複製物に関する権利はキ ヤノンに帰属します。

1. 使用許諾

9

付録

- (1) お客様は、機械読取形態の「許諾ソフトウェア」を一時に1台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。お客様が、同時に複数台のコンピュータで「許諾ソフトウェア」を使用したり、また「許諾ソフトウェア」をコンピュータネットワーク上の複数のコンピュータで使用する場合には、別途契約によりキヤノンからその使用権を取得することが必要です。
- (2) お客様は、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を再使用許諾、譲渡、頒布、貸 与その他の方法により第三者に使用もしくは利用させることはできません。
- (3) お客様は、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。また第三者にこのような行為をさせてはなりません。
- 2.「許諾ソフトウェア」の複製

お客様は、バックアップのために必要な場合に限り、「許諾ソフトウェア」を1コピーだ け複製することができます。あるいは、オリジナルをバックアップの目的で保持し、「許 諾ソフトウェア」をお客様がご使用のコンピュータのハードディスク等の記憶装置1台 のみに1コピーだけ複製することができます。しかし、これら以外の場合にはいかなる 方法によっても「許諾ソフトウェア」を複製できません。お客様には、「許諾ソフトウェ ア」の複製物上に「許諾ソフトウェア」に表示されているものと同一の著作権表示を行っ ていただきます。

- 3. 保証の否認・免責
 - (1) キヤノンおよびキヤノンマーケティングジャパン株式会社(以下、キヤノンマーケティングジャパンといいます。)は、「許諾ソフトウェア」がお客様の特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、または「許諾ソフトウェア」にバグがないこと、その他「許諾ソフトウェア」に関していかなる保証もいたしません。

- (2) キヤノンおよびキヤノンマーケティングジャパンは、「許諾ソフトウェア」の使用 に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかな る場合においても一切の責任を負わず、また「許諾ソフトウェア」の使用に起因ま たは関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を 負いません。
- 4. 輸出

お客様は、日本国政府または該当国の政府より必要な認可等を得ることなしに、一部または全部を問わず、「許諾ソフトウェア」を、直接または間接に輸出してはなりません。

- 5. 契約期間
 - (1) 本契約は、お客様が「許諾ソフトウェア」を使用した時点で発効します。
 - (2) お客様は、キヤノンに対して 30 日前の書面による通知をなすことにより本契約を 終了させることができます。
 - (3) キヤノンは、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、直ちに本契約を終 了させることができます。
 - (4) 本契約は、上記 (2) または (3) により終了するまで有効に存続します。上記 (2) または (3) により本契約が終了した場合、キヤノンまたはキヤノンマーケティングジャパンは、「許諾ソフトウェア」の代金をお返しいたしません。お客様は、「許諾ソフトウェア」の代金の返還をキヤノンおよびキヤノンマーケティングジャパンに請求できません。
 - (5) お客様には、本契約の終了後 2 週間以内に、「許諾ソフトウェア」およびその複製物を廃棄または消去したうえ、廃棄または消去したことを証する書面をキヤノンに送付していただきます。
- 6. 一般条項
 - (1) 本契約のいずれかの条項またはその一部が法律により無効となっても、本契約の他の部分に影響を与えません。
 - (2) 本契約に関わる紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

以上 キヤノン株式会社 9

BITSTREAM 使用許諾契約

同梱のフォントをインストールすることにより、お客様は本契約の条件に拘束されることに 同意することになります。

本合意により、お客様とBITSTREAM とのあいだの完全な合意が構成されます。本合意書の条件に同意なさらない場合は、同梱のディスクに含まれているフォントをご使用にならないでください。

- 使用許諾。本 Bitstream 製品に対してお客様が支払われた価格の一部であるライセンス 料金支払いの対価として、ライセンサーである BITSTREAM はライセンシーであるお 客様に対し、Bitstream 製品を、1 台のプリンタ、あるいは1 台のタイプセッタまたは イメージセッタおよびそのタイプセッタまたはイメージセッタ専用のプルーフプリンタ に接続した1 台または複数のコンピュータ上で使用および表示する非独占的権利を付与 します。 BITSTREAM は、ライセンシーに明示的には付与されていないすべての権利を留保しま す。
- 2. 所有権。お客様はライセンシーとして、Bitstream製品が最初に記録されたかその後に 供給される磁気またはその他の物理的媒体を保有しますが、BITSTREAMは最初の、ま たはその他のコピーがどのような形態でまたは媒体上に存在するかを問わず、 Bitstream製品の最初のディスクコピーまたはその後のコピーに記録されたBitstream 製品のソフトウェアプログラムに対する権限および所有権を留保します。本ライセンス はBitstream製品のオリジナルソフトウェアプログラムまたはその一部またはコピーの 販売ではありません。
- 3. コピーの制限。Bitstream 製品および付属の資料は著作権で保護されており、 BITSTREAMの所有権の対象になる情報および企業秘密が含まれています。印刷物を未 許可のままコピーすること、およびたとえそれが変更されているか、他のソフトウェア に合体されたり他のソフトウェアに含められている場合でもBitstream製品を未許可の ままコピーすることは、明示的に禁じられています。お客様が本合意書の条件に従わな かったことを原因とするか、従わなかったために助長された BITSTREAMの知的所有 権の侵害は、お客様に法律上の責任を負っていただく場合があります。Bitstream製品 はバックアップを目的とする場合に限り、コピーを1部作成することができますが、そ の場合は、著作権情報を完全な形でバックアップコピーに複製するものとします。
- 4. 使用の許容範囲。本 Bitstream 製品、ユーザーズガイドおよび文書はライセンシーであるお客様に使用が許諾されるものであり、事前に BITSTREAM の書面による同意を得ずに、一定期間第三者に譲渡することはできません。Bitstream 製品に変更、改造、翻訳、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行うことはできません。また Bitstream 製品から派生的な製品を作成することもできません。お客様に提供される文書は事前に BITSTREAM の書面による同意を得ずに、変更、改造、翻訳することはできませんし、派生的な文書を作成するのにも使用できません。
- 5. 終了。本契約は終了するまで有効です。本契約は、お客様が本書に含まれている条項に 一つでも従わなければ、BITSTREAMからお知らせしなくても自動的に終了します。終 了と同時に文書 Bitstream 製品、そのすべてのコピーは部分的か全体かを問わず、変更 されたコピーがある場合はそれも含めて破棄しなければなりません。
- 6. その他。本契約はマサチューセッツ州法に準拠します。

保証の拒否および限定保証

BITSTREAMは、Bitstream製品が提供されているディスクについて、通常の使用形態であればお客様の受領書の写しによって証明されるお客様への納品日から90日間、材質および出来映えに欠陥がないことを保証します。

ディスクに関する BITSTREAMの全責任およびお客様の唯一の救済措置は、購入価格を返 却するか、BITSTREAM の限定保証を満たさず、BITSTEAM に受領証のコピーとともに 返却されたディスクを交換するかのいずれかを BITSTREAM が選択することとなります。 ディスクの障害が事故、濫用または誤用を原因とする場合、BITSTREAM はディスクを交 換するか購入価格を返却する責任を有しません。ディスクを交換する場合は、当初の保証期 間の残りの期間か 30 日間のいずれか長いほうの期間について保証されます。この保証によ り、お客様には特定の法的権利が付与されます。また州によりお客様は異なるその他の権利 を持つ可能性があります。

以上で明確に定義されている場合を除き、Bitstream 製品、ユーザーズガイドおよび文書 は「保証なし」のまま提供されます。BITSTREAM は特定目的の商品性および適合性の黙 示的な保証など、明示的か黙示的かを問わず、いっさいの種類の保証を行いません。

Bitstream 製品、ユーザーズガイドおよび文書の品質および性能に関して、リスクはお客様が全面的に負うことになります。BITSTREAM は、Bitstream 製品に含まれる機能がお客様の要求事項を満たす旨、またはソフトウェア製品が無停止またはエラーなしで稼働する旨を保証するものではありません。

BITSTREAMは、たとえそうした損害の可能性を助言されていたとしても、Bitstream製品の使用から、または使用できなかったことから生じた直接的、間接的、派生的、付随的な損害賠償の責任を負いません(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失から生じた損害を含む)。

ー部の州では、派生的または付随的な損害賠償の責任を除外または限定することが認められていないため、上記の限定が適用されない場合があります。

米国政府の限定権利

Bitstream 製品と呼ばれるソフトウェア製品とその関連文書は権利を限定して提供されま す。合衆国政府による使用、複写、開示は、FAR52.227-19(c)(2)(1987年5月)が 適用される場合はそこに規定されている制限に従います。それ以外の場合は DOD FAR の 適用される規定が 252.227-7013 の第 (a)(15)条(1988年4月)または第 (a)(17) 条(1988年4月)を補完する条項です。

契約当事者 / メーカーは215 First Street, Cambridge, MA 02142の Bitstream Inc. です。本契約に関して質問がおありの場合、または理由を問わず BITSTREAM に連絡を取 りたい場合は、書面でご連絡ください。

FontGallery 同梱書体見本

次の書体をご利用いただけます。

■ 和文書体

和文書体の見本を以下に示します。

平成明朝体 W3 平成明朝体 W5 平成明朝体 W7 平成明朝体 W9 平成角ゴシック体 W3 平成角ゴシック体 W5 平成角ゴシック体 W7 平成角ゴシック体 W9 角ゴシック体 Ca-L 角ゴシック体 Ca-M 角ゴシック体 Ca-B 角ゴシック体 Ca-U 丸ゴシック体 Ca-L 丸ゴシック体 Ca-M 丸ゴシック体 Ca-B 丸ゴシック体 Ca-U 教科書体 NT-M 楷書体 NT-M 行書体 LC-M 行書体 CC-M

夢のある多彩なフォント 夢のある多 彩なフォント 夢のある多彩なフォント

■ かな書体

かな書体の見本を以下に示します。

こでまりL	ゆめのあるふぉんと
こでまりM	ゆめのあるふぉんと
こでまりB	ゆめのあるふぉんと
こでまり日	ゆめのあるふぉんど
からたちし	ゆめのあるふぉんと
からたちM	ゆめのあるふぉんと
からたちB	ゆめのあるふぉんと
からたち日	ゆめのあるふぉんと
さんざしし	ゆめのあろくちんと
さんざしM	ゆめのあろくちんと
さんざしB	ゆめのあろくちんと
さんざし日	ゆめのあろふちんと
てっせんし	ゆめのあろうちんと
てっせんM	ゆめのあるふおんと
てっせんB	ゆめのあるふおんと
てっせんH	ゆめのあるふおんと
あしびL	ゆめのあるふぉんと
あしびM	ゆめのあるふぉんと
あしびB	ゆめのあるふぉんと
あしびH	ゆめのあるふぉんと
はしばみL	ゆめのあるふぉんと
はしばみM	ゆめのあるふぉんと
はしばみB	ゆめのあるふぉんと
はしばみH	ゆめのあるふぉんと
さざんかL	ゆめのあるふおんと
さざんかM	ゆめのあるふおんと
さざんかB	ゆめのあるふおんと
さざんかH	ゆめのあるふおんと
行書LC仮名	ゆめのあるふおんと
sek01	ゆめのあるふぉんと
sek02	中央のおるぶもんと

■ 和文書体とかな書体の組み合わせ

和文書体とかな書体の組み合わせ見本を以下に示します。

平成明朝体 W3+からたちL	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W3+こでまりL	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W3+さんざしL	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W3+てっせんL	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W5+からたちM	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W5+こでまりM	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W5+さんざしM	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W5+てっせんM	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W7+からたちB	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W7+こでまりB	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W7+さんざしB	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W7+てっせんB	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W9+からたちH	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W9+こでまりH	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W9+さんざしH	夢のある多彩なフォント
平成明朝体 W9+てっせんH	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W3+あしびL	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W3+さざんかL	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W3+はしばみL	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W5+あしびM	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W5+さざんかM	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W5+はしばみM	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W7+あしびB	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W7+さざんかB	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W7+はしばみB	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W9+あしびH	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W9+さざんかH	夢のある多彩なフォント
平成角ゴシック体 W9+はしばみH	夢のある多彩なフォント
角ゴ Ca-L+あしびL	夢のある多彩なフォント
角ゴ Ca-L+さざんかL	夢のある多彩なフォント
角ゴ Ca-L+はしばみL	要のある多彩なフォント
	罗 のある多彩なフォント
月口 しa-M+ささんかM	夢のめる多彩なノオント
	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
月コ しょ-B+めしいB 角ゴ (a-B+なざんかB	安ののる多杉な/オント 英のなえ名ジかフィント
角ゴ $Ca-B+はしばみB$	夢りのる多彩なノオント
角ゴ $Ca-U+ あしびH$	夢のある多彩なフォント
角ゴ Ca-U+さざんかH	夢のある多彩なフォント
角ゴ C a-U+はしばみH	夢のある多彩なフォント
角ゴ Ca-U+se2H	夢のある多彩なフォフト
丸ゴ C a-B+s e k 0 1	夢のある多彩なフォント
楷書体 NT-M+てっせんM	夢のある多彩なフォント
行書体 LC-M+行書LC仮名	夢のある多彩なフォント

- Vindowsをお使いの場合は、FontComposerを使用して組み合わせ書体を自由に作成できます。
 - Macintosh をお使いの場合は、あらかじめ上記の組み合わせ書体が収録されています。

■ 欧文書体 欧文書体の見本を以下に示します。

* * *

American Garamond Roman	ABCDEF abcdef 12345
American Garamond Italic	ABCDEF abcdef 12345
American Garamond Bold	ABCDEF abcdef 12345
American Garamond Bold Italic	ABCDEF abcdef 12345
Bodoni Roman	ABCDEF abcdef 12345
Bodoni Italic	ABCDEF abcdef 12345
Bodoni Bold	ABCDEF abcdef 12345
Bodoni Bold Italic	ABCDEF abcdef 12345
Cataneo Light	ABCDEF abcdef 12345
Cataneo Regular	ABCDEF abcdef 12345
Cataneo Bold	ABCDEF abcdef 12345
Cataneo Light Swash	ЯВ <u>С</u> DEF а_ де- 12345
Cataneo Regular Swash	ЯВ <u>С</u> ДЕҒ а_ де~ 12345
Cataneo Bold Swash	АВСДЕГ а. де- 12345
Cooper Black	ABCDEF abcdef 12345
Cooper Black Italic	ABCDEF abcdef 12345
Cooper Black Outline	ABCDEF abcdef 12345
Century Oldstyle Roman	ABCDEF abcdef 12345
Century Oldstyle Italic	ABCDEF abcdef 12345
Century Oldstyle Bold	ABCDEF abcdef 12345
Century Schoolbook Roman	ABCDEF abcdef 12345
Century Schoolbook Italic	ABCDEF abcdef 12345
Century Schoolbook Bold	ABCDEF abcdef 12345
Century Schoolbook Bold Italic	ABCDEF abcdef 12345
Clarendon Roman	ABCDEF abcdef 12345
Clarendon Bold	ABCDEF abcdef 12345
Clarendon Black	ABCDEF abcdef 12345
Cloister Black Regular	ABCDEF abcdef 12345
Cloister Black Openface	ABCDEF abcdef 12345
Commercial PI Regular	±°′″∅+ ©®©®™™ ●●•■
Commercial Script Regular	ABCDEF abcdef 12345
Dutch 801 Regular	ABCDEF abcdef 12345
Dutch 801 Italic	ABCDEF abcdef 12345
Dutch 801 Bold	ABCDEF abcdef 12345

9 付録

*「Cataneo Swash」には、一部文字が収容されておりません。これは、「Cataneo」と組み合わせて使用される書体のためです。

Dutch 801 Bold Italic Dutch 801 Extra Bold Dutch 801 Extra Bold Italic Exotic 350 Light Exotic 350 Demi-Bold Exotic 350 Bold Goudy Oldstyle Roman Goudy Oldstyle Italic Goudy Oldstyle Bold Goudy Oldstyle Bold Italic Goudy Oldstyle Extra Bold Goudy Oldstyle Handtooled Holiday PI Poster Bodoni Roman Poster Bodoni Italic Prima Sans BT Prima Sans Bold Prima Serif BT Prima Serif Bold Prima Mono BT Prima Mono Bold Ribbon 131 Regular Ribbon 131 Bold Roundhand Regular Roundhand Bold Roundhand Black Serifa Thin Serifa Thin Italic Serifa Light Serifa Light Italic Serifa Roman Serifa Italic Serifa Bold

ABCDEF abcdef 12345 ABCDEF abcdef 12345

9 付録

Serifa Black

Snowcap Regular Staccato 222 Staccato 555 Swiss 721 Light Swiss 721 Light Italic Swiss 721 Roman Swiss 721 Italic Swiss 721 Bold Swiss 721 Bold Italic Swiss 721 Condensed Swiss 721 Bold Condensed Swiss 721 Thin Swiss 721 Thin Italic Swiss 721 Light Condensed Swiss 721 Condensed Italic Swiss 721 Bold Outline Swiss 721 Extended Swiss 721 Bold Extended Swiss 721 Black Extended Swiss 721 Black Outline Swiss 721 Bold Rounded Swiss 721 Black Rounded Symbol Proportional Regular Zapf Humanist 601 Roman Zapf Humanist 601 Italic Zapf Humanist 601 Bold Zapf Humanist 601 Bold Italic Zapf Humanist 601 Ultra Zapf Humanist 601 Ultra Italic

Serifa Bold Condensed

ABCDEF abcdef 12345 ABCDEF abcdef 12345 ABCDEF abcdef 12345 ABCDEF alcdel 12345 ABCDEF abcdef 12345 Swiss 721 Light Condensed Italic ABCDEF abcdef 12345 ABCDEF abcdef 12345 Swiss 721 Bold Condensed Italic **ABCDEF abcdef 12345** ABCDEF abcdef 12345 ABX Δ EΦ αβχδεφ 12345 ABCDEF abcdef 12345

索引

英数字 100 ランプ(緑色), 1-9 Administrators 権限, 4-16, 4-22, 4-27, 4-39, 4-45, 4-51 Canon CAPT Print Monitor, 9-15 Canon Printer Uninstaller, 4-61, 4-62, 4-63 CAPT(Canon Advanced Printing Technology). 4-5 CD-ROM, 1-4 C(シアン)トナーカートリッジスロット,1-10 ERR ランプ(オレンジ色). 1-9 ETB (Electro static Transfer Belt 静電搬送ベルト) ユニット, 1-10 FontGallerv. 9-22 K(ブラック)トナーカートリッジスロット, 1-10 LAN ケーブル, 2-31 コネクタ、1-9 LNK ランプ(緑色). 1-9 M (マゼンタ) トナーカートリッジスロット, 1-10 NetSpot Device Installer, 9-14 OHPフィルム、3-4 PageComposer, 5-77 Print Monitor Installer. 9-15 USB クラスドライバ, 4-12, 4-35 コネクタ.1-9 ケーブル.2-29 Windowsファイアウォール機能について、9-16

Y (イエロー) トナーカートリッジスロット, 1-10

あ

アース線.2-26 アース線端子.1-9 明るさ,5-69 足の位置,2-6 厚紙.3-4 アンインストール 取扱説明書.5-86 プリンタドライバ(Macintosh), 9-13 プリンタドライバ(Windows), 4-89 安全にお使いいただくために, xiii イメージデータを補正する.5-63 色ずれ補正 Macintosh, 9-13 Windows, 6-21 色設定,5-41 色調整サンプルプリント,5-39,5-71 [色調整] ページ. 5-4] 色の設定を行う,5-38,5-67 印刷可ランプ,1-11 印刷条件.5-9 印刷済み用紙の裏面に印刷する,5-37 印刷する, 3-52, 3-58, 5-5 印刷の向き.5-27.5-62 印刷の向きが異なる用紙を組み合わせる,5-32 印刷品質, 5-38 [印刷品質] ページ. 5-38 印刷方法, 5-57 印刷目的, 5-38

索引

9

印刷を中止/一時停止/再開する Macintosh. 9-13 Windows, 5-16 印字位置を調整する Macintosh. 9-13 Windows, 6-25 インストール 取扱説明書.5-83 プリンタドライバ(Macintosh), 9-13 プリンタドライバ (Windows), 4-5 インストールのトラブル Macintosh, 9-13 Windows, 7-48 上カバー.1-8 後カバー, 1-9 運搬用取っ手, 1-9 エラーランプ.1-11 選んでインストール,4-5 延長トレイ.1-9 お気に入り お気に入り一覧,5-45 お気に入りの選択を許可する,5-46 お気に入りを設定する.5-72 コメント,5-45 削除, 5-45 設定の編集を許可する.5-46 追加/編集.5-46 ドキュメントプロパティでの許可,5-46 ファイル保存.5-46 ファイル読み込み.5-46 名称.5-45 [お気に入り] ページ, 5-45 オプション ペーパーフィーダ, 1-12 オプション品.1-12 おまかせインストール, 4-5 温度/湿度条件,2-3 オンラインヘルプ Macintosh, 9-13 Windows, 5-78

オンラインマニュアル Macintosh, 9-13 Windows, 5-83

か

拡大/縮小,5-50 各部の名称,1-8 カセット保護カバー.1-9 紙づまりが起こったときには,7-3 紙づまりランプ,1-11 カラーモード,5-38 キャリブレーション Macintosh, 9-13 Windows. 6-17 給紙オプション,5-44 給紙力セット, 1-9, 3-16, 3-19 給紙部.3-12 種類,3-13 積載枚数, 3-14 選択.3-14 取り扱いのご注意.3-16 [給紙] ページ, 5-36 給紙方法.5-37 給紙ランプ,1-11 共有プリンタ.4-67 クライアント, 4-67, 4-76 クライアントへのインストール,4-76 原稿サイズ,5-27 コート紙.3-4 コントラスト,5-69

さ

サービスエラー表示,7-30 仕上げ詳細,5-34 [仕上げ]ページ,5-32 自己診断,2-34 周囲に必要なスペース,2-5

出力用紙サイズ,5-27 仕様.9-3 ソフトウェア,9-5 ハードウェア,9-3 詳細設定.5-33 使用できない用紙, 3-9 使用できる用紙, 3-2 書式設定.5-31 ジョブキャンセルキー,5-18 ジョブキャンセルキー/ジョブキャンセルラン プ(オレンジ色).1-11 処理オプション,5-36 シリアルナンバー,9-41 スタンプ.5-28.5-53 スタンプ編集.5-29 スリープモード, 2-36 寸法.9-6 清掃 定着ローラ (Macintosh), 9-13 定着ローラ(Windows). 6-23 プリンタ外部, 6-30 製本詳細,5-33 設置環境. 2-3 設置条件, 2-4 設置スペース,2-5 設置場所.2-3 設定, 5-38, 5-39 設定確認, 5-45 操作パネル.1-8 その他のトラブル,7-64

た

ダウンロードインストール,4-67,4-76 タスクバーにアイコンを表示する,5-44 超音波加湿器,2-3 調整の対象,5-43 通気口,1-8,1-9 定格銘板ラベル,1-9 定着ローラ, 6-23 手差しから印刷する場合に一時停止する,5-37 手差しで続けて印刷する,5-37 手差しトレイ, 1-9, 3-16, 3-33 デバイス情報取得.5-44 [デバイスの設定] ページ, 5-44 雷源 電源をオフにする.2-35 電源をオンにする, 2-34 電源コード差し込み口,1-10 電源条件.2-3 電源スイッチ,1-8 同梱書体, 9-28 ドキュメントプロパティ Windows 2000/XP/Server 2003/ Vista, 5-10, 5-11, 5-26 Windows 98/Me. 5-13. 5-26 とじしろ、5-32、5-58 とじしろ指定, 5-34 とじ方向.5-32 トナーカートリッジ 交換する, 6-2 使用済みトナーカートリッジ回収のお願 い.6-13 取り扱いのご注意, 6-14 保管.6-16 メッセージ.6-2 トナー濃度,5-65 トナーランプ.1-11 トラブル 印字品質, 7-34 インストール (Macintosh) . 9-13 インストール (Windows), 7-48 紙づまり.7-3 サービスエラー表示.7-30 その他,7-64 用紙, 7-46 トラブル解決マップ.7-2 取扱説明書 Macintosh, 9-13

Windows, 5-83

な

内部スプール処理,5-44 ネットワーク環境,2-31,4-67

は

排紙先 積載枚数,3-18 排紙トレイ,3-17 排紙トレイ.1-8.3-17 排紙方法, 5-32, 5-59 配置順,5-27 倍率を指定する.5-28 はがき、3-4 日付,5-55 必要なシステム環境 Macintosh, 9-13 Windows, 4-3 ファイアウォール.9-16 封筒,3-6 部数,5-27 普通紙.3-3 プラグ・アンド・プレイ Windows 2000, 4-26 Windows 98/Me. 4-30 Windows Vista, 4-15 Windows XP/Server 2003, 4-21 プリンタ 移動, 6-32 各部の名称.1-8 情報設定(Macintosh).9-13 情報設定(Windows), 5-3 清掃, 6-30 取り扱い. 6-39

プリンタステータスウィンドウ 印刷を中止/一時停止/再開する.5-16 エラー復帰,5-96 各部の名称と機能,5-88 環境設定メニュー, 5-92 最新の情報に更新,5-96 消耗品 / カウンタ情報メニュー, 5-93 デバイス設定メニュー,5-94 表示方法,5-90 プリントサーバを使用しているときの表 示.5-96 ユーティリティメニュー,5-93 プリンタドライバ アンインストール (Macintosh) . 9-13 アンインストール(Windows), 4-89 インストール (Macintosh), 9-13 インストール(Windows).4-5 プリンタの共有設定 Windows 2000/XP/Server 2003/ Vista, 4-70 プリンタプロパティ Windows 2000/XP/Server 2003/ Vista, 5-12, 5-26 Windows 98/Me. 5-15, 5-26 プリンタ名, 4-38, 4-43, 4-48, 4-54, 4-59 プリントサーバ.4-68 プリントサーバの設定,4-68 プレビュー画面,5-47 ページオプション.5-30 [ページ設定] ページ, 5-27 ページレイアウト.5-27 ペーパーフィーダ.1-12.8-2 取り付け,8-7 取り外し,8-13 編集+プレビュー.5-76 補助トレイ(手差しトレイ),1-9 補助トレイ(排紙トレイ), 1-8 ポスター印刷.5-52

9

ま

前カバー , 1-8 [マッチング] ページ , 5-42

や

ユーザ設定,5-39 ユーザ定義用紙, 5-28 用紙 プリントの保管,3-11 保管, 3-10 有効印字領域, 3-8 用紙1枚に複数ページを印刷,5-48 用紙ガイド,1-9 用紙サイズ, 3-2 一覧, 3-2 略号, 3-7 用紙タイプ.5-37 用紙タイプ一覧, 3-3 用紙の指定,5-37 用紙のセット OHPフィルム, 3-34

厚紙,3-19,3-34 給紙カセット,3-19 手差しトレイ,3-33 はがき,3-39 封筒,3-39 普通紙,3-19,3-34 ユーザ定義用紙,3-46 ラベル用紙,3-34 用紙の揃え方,5-32

5

ラベル用紙, 3-4 両面に印刷する, 3-58 両面ユニット, 1-10, 7-23 レーザー光, xvii ローカルインストール, 4-67 ローカルプリンタ, 4-46, 4-52, 4-57

わ

枠, 5-55



■ ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくために

このたびはレーザビームプリンタをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎 日ご愛用いただくレーザビームプリンタの保守サービスとして、「キヤノン保守契約制 度」と「キヤノンサービスパック」を用意しています。これらはキヤノン製品を、いつ も最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キヤノ ン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持管理等、万全の処置を行い ます。お客様と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永く ご愛用賜りますようお願い申しあげます。

キヤノン保守契約制度とは

キヤノン製品をご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償で サービスを実施します。保守契約制度とは、この無償保証期間の経過後の保守サービスを所 定の料金で実施するシステムです。(製品により無償修理保証期間が異なります。また、一 部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。)



キヤノン保守契約制度のメリット

■ 都度の修理料金は不要

保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。 万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。

■ 保守点検の実施

お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。(別途、有料となります。)



キヤノンサービスパックとは

キヤノン製品を長期間にわたって、安心してご使用いただくための保守サービスを、お手軽 にご購入できるようパッケージ化した新しいタイプのサービス商品です。対象のキヤノン製 品をご購入後、3年間、4年間、5年間のタイプを用意しています。(無償修理保証期間を 含みます)

キヤノンサービスパックのメリット

■ 簡単登録

従来の保守契約とは違い、面倒な手続きは一切不要。キヤノンサービスパックを購入後、 登録カードをご送付いただくだけで手続きは完了します。

■ 電話一本

万一のトラブルが発生したときは、キヤノンサービスコールセンターにお電話にてお客様IDとトラブルの内容をお知らせいただくだけで、迅速に対応します。

■ 固定料金

キヤノンサービスパックのご購入料金が、期間中のサービス料金に相当します。予期せ ぬ出費が防げるため、予算計画も立てやすくなります。

キヤノンサービスパックのサービス範囲

故障時の修理・調整:故障が発生した場合、その修理・調整をおこないます。修理料:修理時に発生する訪問料金・技術料・部品代はキヤノンサービスパック料金
に含まれます。(消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります)保守期間:対象製品購入後、3年間、4年間、5年間です。(保証期間を含みます)

なお、天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルや消耗品代、キヤノン指定の部 品代は、「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」ともに対象外となります。 「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」に関するお申し込み、お問合せは お買い上げの販売店もしくはキヤノンマーケティングジャパン(株)までお願いいたし ます。

キヤノンサービスパックの登録有効期間は、本体ご購入後90日以内となります。

補修用性能部品

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、本機製造打ち切り後7年間です。



- •本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- ・無償保証の保守サービスをお受けになるためには、本製品に同梱の保証書が必要です。あらかじめ保証書の記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

9

シリアルナンバーの表示位置について

本プリンタの保守サービスをお受けになるときは、シリアルナンバー (Serial No.) が必要 になります。本プリンタのシリアルナンバーは、下図の位置に表示されています。

● 重要 シリアルナンバーが書かれたラベルは、サービスや保守の際の確認に必要です。絶対には がさないでください。

■ 本体内部





ソフトウェアのバージョンアップについて

プリンタドライバなどのソフトウェアに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョ ンアップが行われることがあります。バージョンアップ情報およびソフトウェアの入手窓口 は次のとおりです。ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了 解いただいたものとさせていただきます。

情報の入手方法

インターネットを利用して、バージョンアップなど、製品に関する情報を引き出すことがで きます。通信料金はお客様のご負担になります。

■ キヤノンホームページ (http://canon.jp/)

商品のご紹介や各種イベント情報など、さまざまな情報をご覧いただけます。

、ソフトウェアの入手方法

ダウンロードにより、プリンタドライバなどの最新のソフトウェアを入手することができま す。通信料金はお客様のご負担になります。

■ キャノンホームページ (http://canon.jp/) キャノンホームページにアクセス後、ダウンロードをクリックしてください。



この度は、キヤノンサテラシリーズをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。みなさまのご意見を今後の製品開発の参考とさせていただきたく、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

本プリンタに付属の CD-ROM のトップ画面に、キヤノンホームページのアンケートページ ヘアクセスするボタンがあります。大変お手数ではございますが、そこからアクセス後、質 問事項にご回答ください。

ご回答いただきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用 し、それ以外の目的に使用することはありません。

- ※ アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があ ります。
 - 例) 商品名称 LBP5300
 - 本体機番 LSLA000001

(保証書および本体内部、梱包箱外側に記載されています。)

消耗品・オプション製品のご購入ご相談窓口

消耗品・オプション製品はお買い上げ頂いた販売店、またはお近くの キヤノン製品取り扱い店にてお買い求めください。ご不明な場合は、 下記お客様相談センターまでご相談ください。

修理サービスご相談窓口

修理のご相談は、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。 ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。



お客様相談センター(全国共通番号)

050-555-90061

[受付時間] <平日> 9:00~20:00 <土日祝日> 10:00~17:00 (1/1~3は休ませていただきます) ※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。 ※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。 ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キャノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

Canonホームページ:http://canon.jp

© CANON INC. 2009